

福山市高齢者保健福祉計画2024策定に係る
高齢者の暮らしについての実態調査
(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査) 結果
報告書

2023年(令和5年)8月

福山市

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 実施概要.....	1
3 調査結果の見方.....	3
II 高齢者の暮らしについての実態調査結果	4
II-1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	4
調査対象者の基本的な事柄.....	4
問1 あなたのご家族や生活状況について.....	8
問2 からだを動かすことについて.....	17
問3 食べることについて.....	26
問4 毎日の生活について.....	34
問5 地域での活動について.....	41
問6 たすけあいについて.....	48
問7 健康について.....	58
問8 今後の暮らしや不安について.....	75
問9 その他の高齢者施策について.....	87
II-2 生活機能評価	94
1 生活機能.....	94
2 老研式活動能力指標.....	102

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、2024年度～2026年度までを計画期間とする「福山市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、市内の高齢者等の暮らし方や健康状態等を把握し、これを計画策定の基礎資料とするために実施したものです。

2 実施概要

(1) 調査の対象者と配布数

調査の対象者と配布数について整理すると、次のとおりです。

調査名	対象者	配布数	回収数	回収率
介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	要介護認定を受けていない65歳以上の福山市民	7,800	5,479	70.2%

(2) 調査方法

郵送による配布・回収

(3) 抽出基準日

2022年10月31日

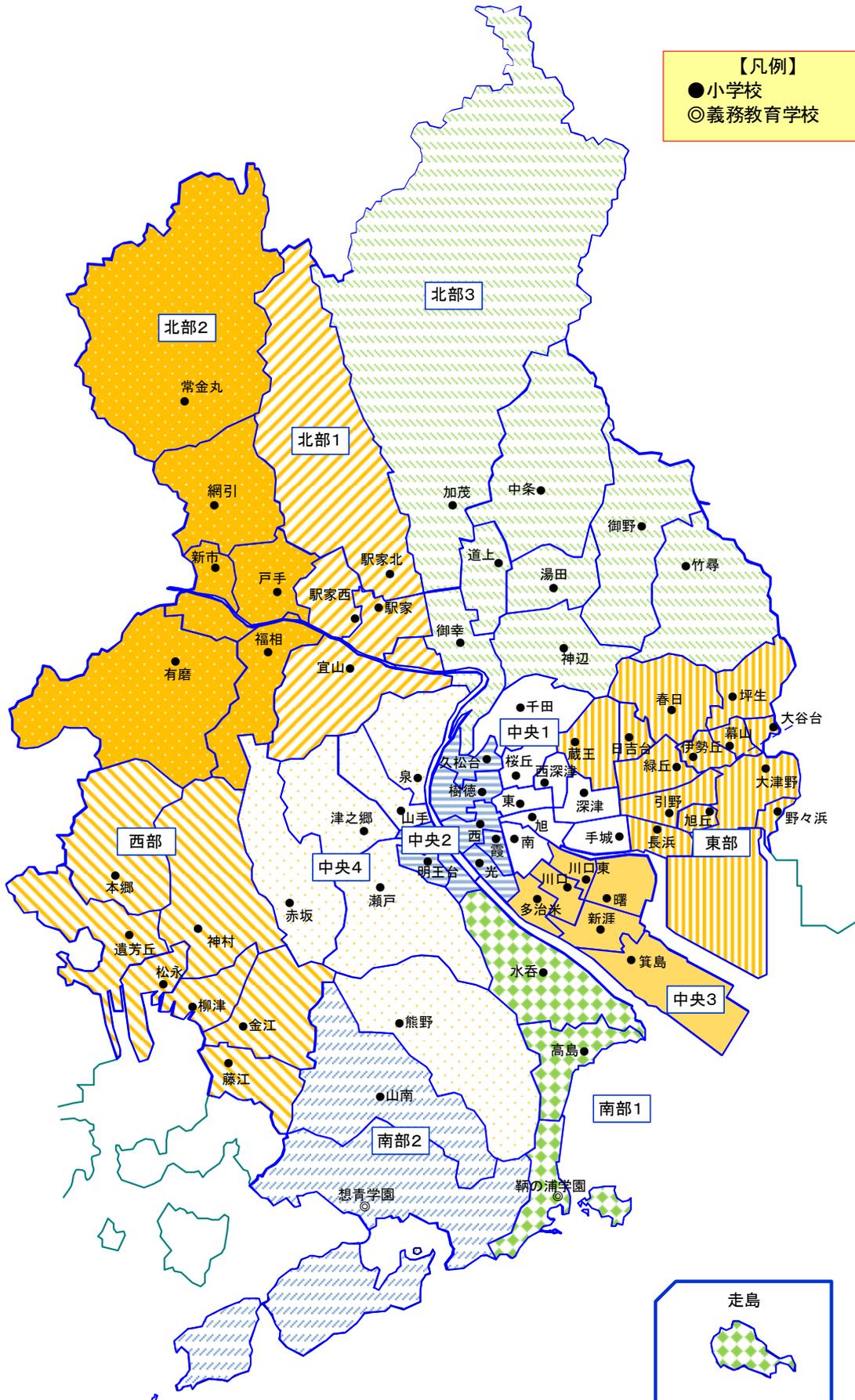
(4) 調査期間

2022年11月17日～12月2日

(5) 対象地域

日常生活圏域	小学校区
中央1	東, 南, 手城, 深津, 旭, 千田, 桜丘, 西深津
中央2	西, 霞, 樹徳, 光, 久松台, 明王台
中央3	川口, 箕島, 曙, 多治米, 新涯, 川口東
中央4	泉, 津之郷, 赤坂, 瀬戸, 熊野, 山手
東部	引野, 蔵王, 大津野, 坪生, 春日, 伊勢丘, 旭丘, 緑丘, 長浜, 野々浜, 幕山, 日吉台, 大谷台
南部1	水呑, 高島, 鞆の浦学園
南部2	山南, 想青学園
西部	神村, 本郷, 松永, 柳津, 金江, 藤江, 遺芳丘
北部1	宜山, 駅家, 駅家西, 駅家北
北部2	有磨, 福相, 常金丸, 網引, 新市, 戸手
北部3	御幸, 加茂, 神辺, 竹尋, 御野, 湯田, 中条, 道上

【日常生活圏域図】



3 調査結果の見方

- ◇タイトル右には、設問に応じ、S A（単数回答）、M A（複数回答）、F A（自由記述）を示しています。
- ◇各設問のカテゴリー（選択肢）等について、表現を短縮・簡略化している場合があります。
- ◇各設問番号は、実際のアンケート調査の番号を用いており、生活機能評価の対象設問等はまとめて後述しているため、設問順になっていない場合があります。
- ◇集計結果のグラフのnの値は、当該設問の回答者数を示しています。
- ◇集計結果のグラフ・表における“無回答”には、当該設問への無回答の他、回答規則違反（例えば、S Aの設問における複数回答等）の件数（票数）が含まれます。
- ◇表における各セルの数値は、上段が実数、下段が比率（％）となっています。
- ◇集計結果のグラフ・表における比率（％）は、小数点第2位を四捨五入して算出・表示しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- ◇表における  表示は、その種別の第一位の項目（無回答を除く）を示しています。
- ◇日常生活圏域別のグラフでは、比率の小さい数値が重なる部分は数値を省略しています。

Ⅱ 高齢者の暮らしについての実態調査結果

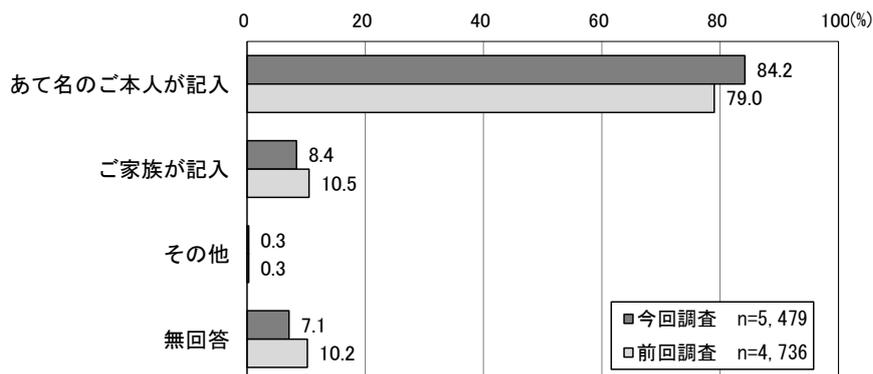
Ⅱ－1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

※生活機能評価に関する設問は、「Ⅱ-2 生活機能評価」にまとめています。

調査対象者の基本的な事柄

(1) 調査票の記入者 (SA)

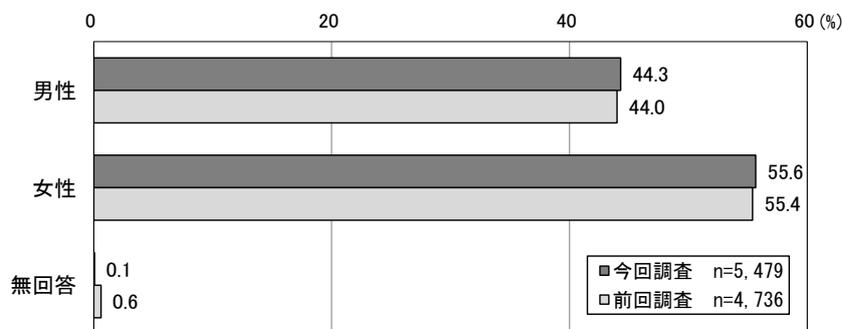
○「あて名のご本人が記入」が84.2%で、前回調査に比べ5.2ポイント高くなっています。



(2) 性 (SA)

○「女性」が「男性」に比べ11.3ポイント高く、男性女性比は前回調査とほぼ同率となっています。

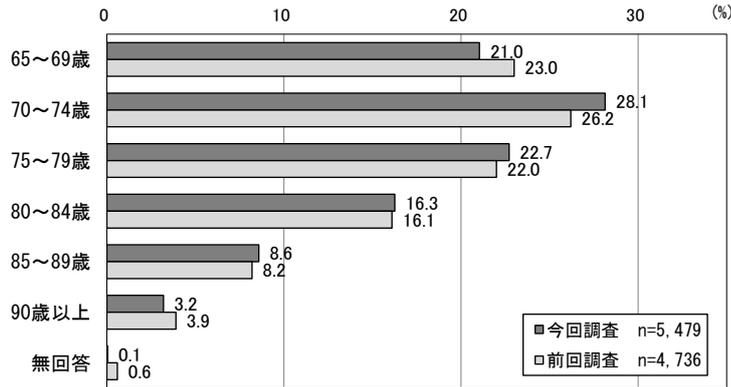
○年齢別では、どの年齢層も「女性」が高く、特に“90歳以上”では「女性」が3分の2を占めます。



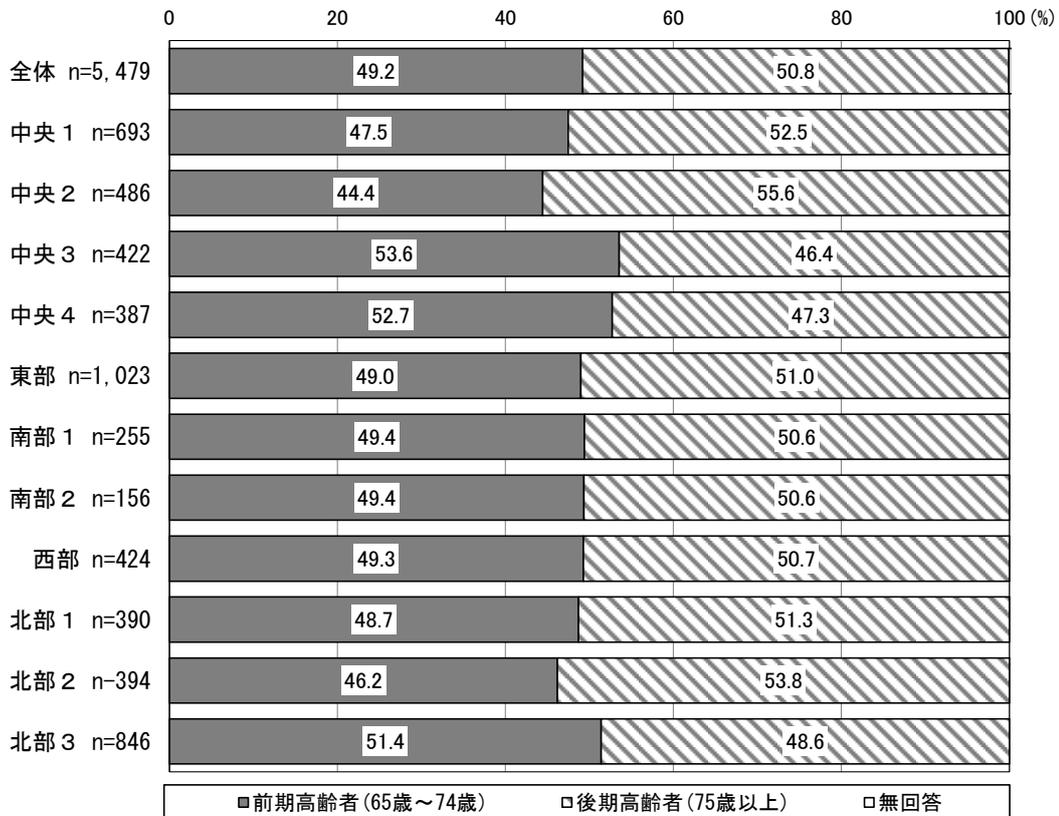
【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)		合計	③性別		
			男	女	無回答
全体		5479 100.0	2427 44.3	3049 55.6	3 0.1
④年齢	65～69歳	1153 100.0	533 46.2	620 53.8	0 0.0
	70～74歳	1542 100.0	688 44.6	854 55.4	0 0.0
	75～79歳	1245 100.0	554 44.5	691 55.5	0 0.0
	80～84歳	891 100.0	400 44.9	491 55.1	0 0.0
	85～89歳	470 100.0	193 41.1	277 58.9	0 0.0
	90～94歳	150 100.0	51 34.0	99 66.0	0 0.0
	95～99歳	24 100.0	8 33.3	16 66.7	0 0.0
	100歳以上	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

(3) 年齢 (SA)

- 「65～69歳」及び「70～74歳」の『前期高齢者』が49.1%，75歳以上の『後期高齢者』が50.8%で大きな差はありません。
- 前回調査との比較では、『前期高齢者』及び『後期高齢者』に大きな差はありません。
- 日常生活圏域別では、『前期高齢者』が50%を超えるのは“中央3”，“中央4”及び“北部3”の3圏域となっています。一方、最も低いのは“中央2”で44.4%となっています。
- 性別では，“男性”は『前期高齢者』が50.3%，“女性”は『後期高齢者』が51.7%となっており，男性女性で大きな差はありません。

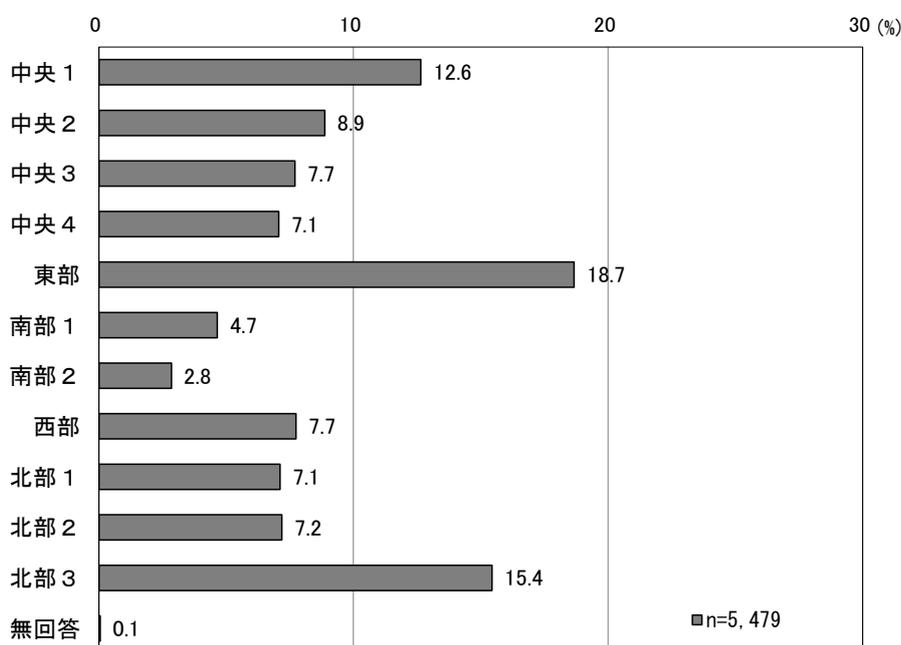


【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合 (%)	合計	④年齢 (統合)		
		前期高齢者 (65歳～74歳)	後期高齢者 (75歳以上)	無回答
全体	5479 100.0	2695 49.2	2781 50.8	3 0.1
性別				
男性	2427 100.0	1221 50.3	1206 49.7	0 0.0
女性	3049 100.0	1474 48.3	1575 51.7	0 0.0



(4) 日常生活圏域 (SA)

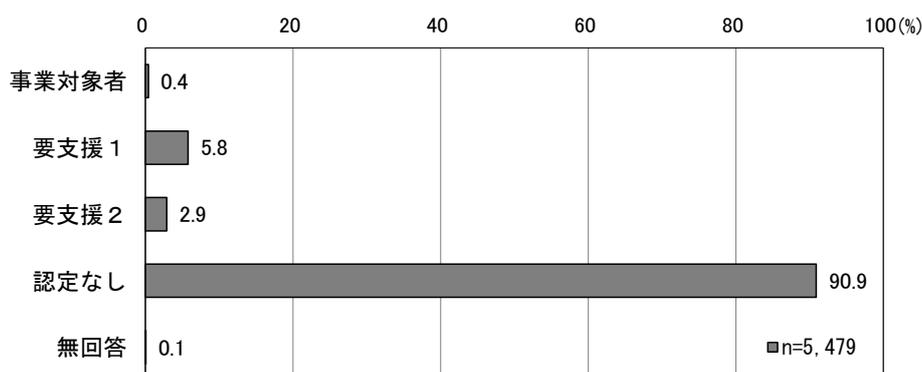
○「東部」が18.7%で最も高く、次いで「北部3」が15.4%、「中央1」が12.6%の順となっています。一方、「南部2」が2.8%で最も低く、次いで「南部1」が4.7%となっています。



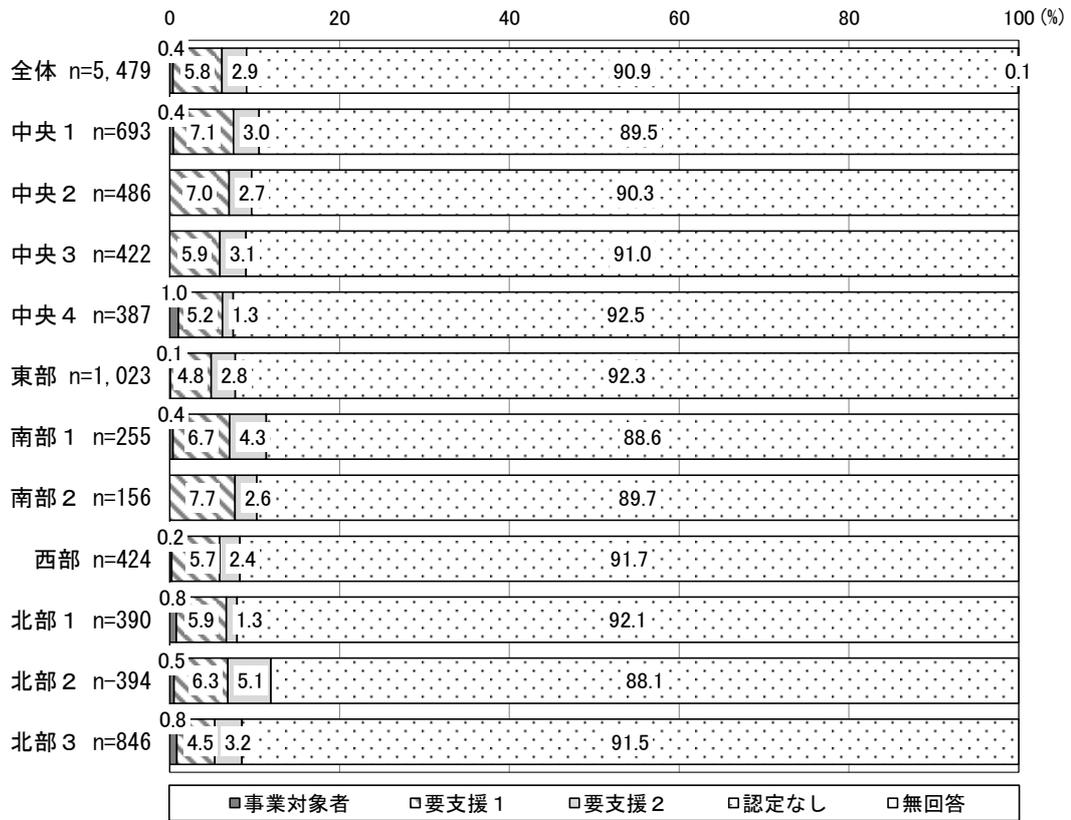
(5) 要介護状態区分 (SA)

○「認定なし」が90.9%、「要支援1」が5.8%、「要支援2」が2.9%、介護予防の「事業対象者」が0.4%となっています。

○日常生活圏域別では、「要支援1」及び「要支援2」を合わせた『要支援認定者率』は“北部2”が11.4%で最も高く、次いで“南部1”(11.0%)，“南部2”(10.3%)，“中央1”(10.1%)と続き，“中央4”が6.5%で最も低くなっています。また、おおむね認定者率は後期高齢者率との相関がみられますが、後期高齢者率が4番目に高い“北部1”では認定率が合わせて7.2%であり，“中央4”の6.5%に次いで低く、特徴的となっています。



○性別では、「要支援1」,「要支援2」及び「事業対象者」ともに“男性”に比べ“女性”が高くなっています。

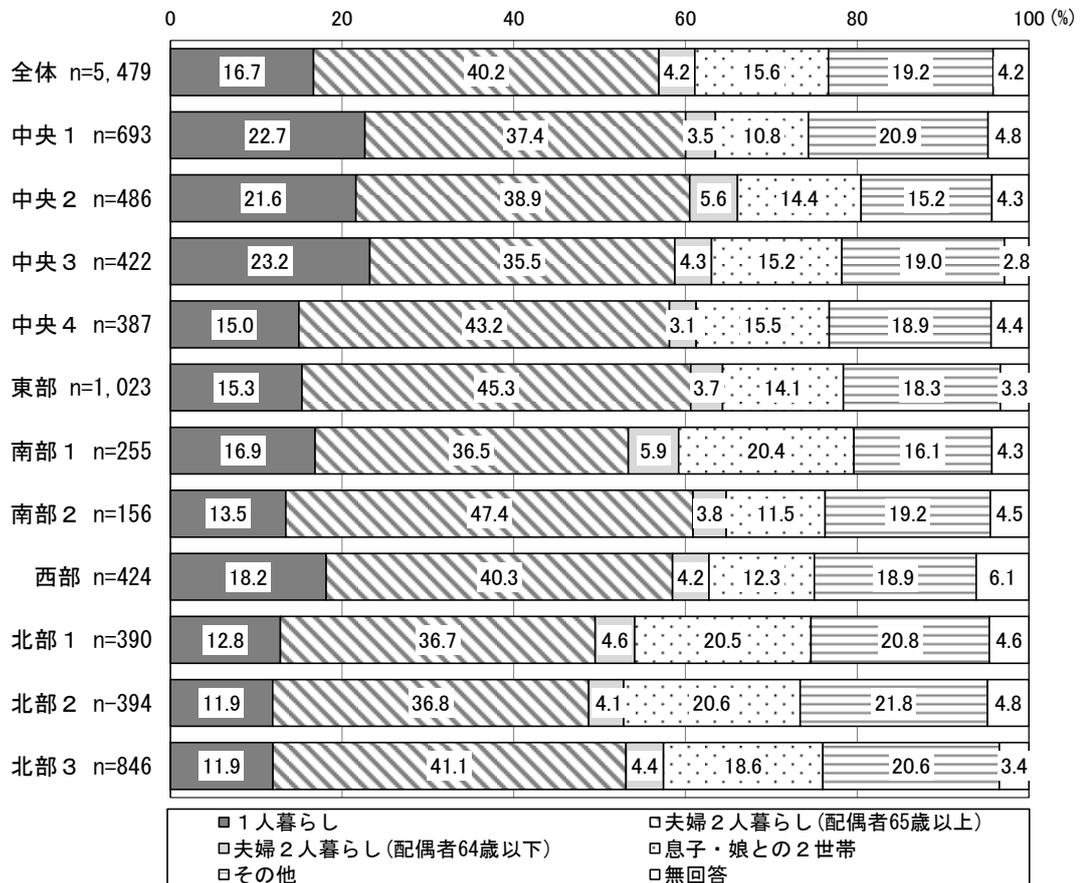
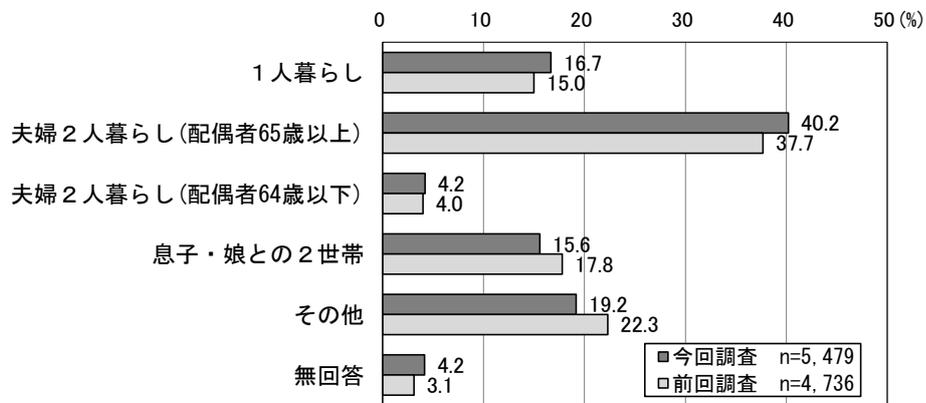


【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)		合計	⑥要介護状態区分				
			事業対象者	要支援1	要支援2	認定なし	無回答
全体		5479	22	316	158	4980	3
		100.0	0.4	5.8	2.9	90.9	0.1
性別	男性	2427	6	84	52	2285	0
		100.0	0.2	3.5	2.1	94.1	0.0
女性	女性	3049	16	232	106	2695	0
		100.0	0.5	7.6	3.5	88.4	0.0
(統年合齢)	前期高齢者 (65歳~74歳)	2695	1	22	20	2652	0
		100.0	0.0	0.8	0.7	98.4	0.0
	後期高齢者 (75歳以上)	2781	21	294	138	2328	0
		100.0	0.8	10.6	5.0	83.7	0.0

問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成 (SA)

- 「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が40.2%で最も高く、次いで「その他」が19.2%、「1人暮らし」が16.7%の順となっています。
- 前回調査との比較では、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が2.5ポイント、「1人暮らし」が1.7ポイントそれぞれ増加し、一方で「その他」と「息子・娘との2世帯」がそれぞれ減少しています。
- 日常生活圏域別では、「1人暮らし」が“中央1”、“中央2”及び“中央3”の3圏域で20%を超えています。また、「1人暮らし」及び「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」を合わせた『高齢者のみ世帯』は、“北部1”及び“北部2”が50%を割り、他圏域に比べ低くなっています。

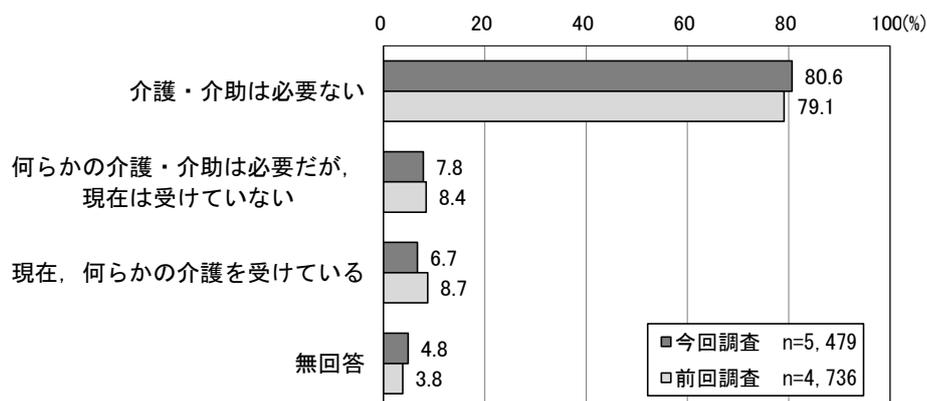


- 性別では，“女性”は「1人暮らし」が“男性”に比べ8.1ポイント高く，“男性”は「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が“女性”に比べ9.7ポイント高くなっています。
- 年齢別では，“後期高齢者”は「1人暮らし」や「息子・娘との2世帯」が“前期高齢者”に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では，“認定なし”以外で「1人暮らし」が30%を超え、それぞれ最も高くなっています。

【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問1 (1) 家族構成						
		1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答	
全体	5479 100.0	914 16.7	2203 40.2	230 4.2	853 15.6	1051 19.2	228 4.2	
性別	男性	2427 100.0	296 12.2	1106 45.6	175 7.2	333 13.7	412 17.0	105 4.3
	女性	3049 100.0	618 20.3	1096 35.9	54 1.8	520 17.1	639 21.0	122 4.0
(統年合齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	2695 100.0	361 13.4	1144 42.4	167 6.2	375 13.9	551 20.4	97 3.6
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	553 19.9	1058 38.0	62 2.2	478 17.2	500 18.0	130 4.7
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	7 31.8	3 13.6	1 4.5	6 27.3	3 13.6	2 9.1
	要支援1	316 100.0	106 33.5	84 26.6	3 0.9	42 13.3	62 19.6	19 6.0
	要支援2	158 100.0	48 30.4	44 27.8	2 1.3	26 16.5	28 17.7	10 6.3
	認定なし	4980 100.0	753 15.1	2071 41.6	223 4.5	779 15.6	958 19.2	196 3.9

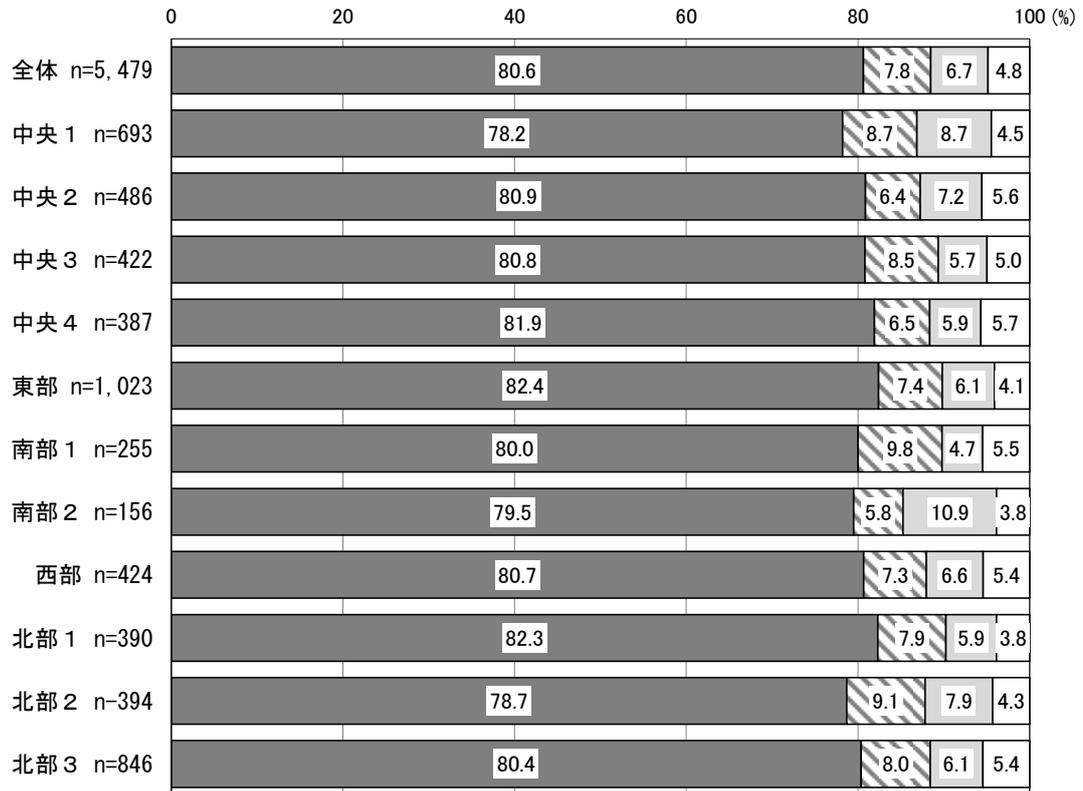
(2) 介護・介助の必要性 (SA)

- 「介護・介助は必要ない」が80.6%，一方，「何らかの介護・介助は必要だが，現在は受けていない」が7.8%，「現在，何らかの介護を受けている」が6.7%となっています。
- 前回調査との比較では，「現在，何らかの介護を受けている」が2.0ポイント減少しています。
- 日常生活圏域別では，「何らかの介護・介助は必要だが，現在は受けていない」は“南部1”が9.8%で最も高く，「現在，何らかの介護を受けている」は“南部2”が10.9%で最も高くなっています。
- 性別では，“女性”は「現在，何らかの介護を受けている」が“男性”に比べ3.1ポイント高くなっています。



○年齢別では、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」及び「現在、何らかの介護を受けている」を合わせた率が“前期高齢者”は6.0%に対し、“後期高齢者”は22.8%と高くなっています。

○要介護状態区分別では、“事業対象者”及び“認定なし”は「介護・介助は必要ない」が、“要支援1”及び“要支援2”は「現在、何らかの介護を受けている」が、それぞれ最も高くなっています。また、“事業対象者”は「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が27.3%で、“要支援認定者”や“認定なし”に比べ高くなっています。



介護・介助は必要ない
 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
 現在、何らかの介護を受けている
 無回答

【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問1 (2) 介護・介助が必要ですか				
		介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	無回答	
全体	5479 100.0	4418 80.6	429 7.8	367 6.7	265 4.8	
性別	男性	2427 100.0	2016 83.1	175 7.2	121 5.0	115 4.7
	女性	3049 100.0	2401 78.7	253 8.3	246 8.1	149 4.9
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	2442 90.6	95 3.5	67 2.5	91 3.4
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	1975 71.0	333 12.0	300 10.8	173 6.2
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	11 50.0	6 27.3	4 18.2	1 4.5
	要支援1	316 100.0	86 27.2	65 20.6	135 42.7	30 9.5
	要支援2	158 100.0	19 12.0	37 23.4	90 57.0	12 7.6
	認定なし	4980 100.0	4301 86.4	320 6.4	138 2.8	221 4.4

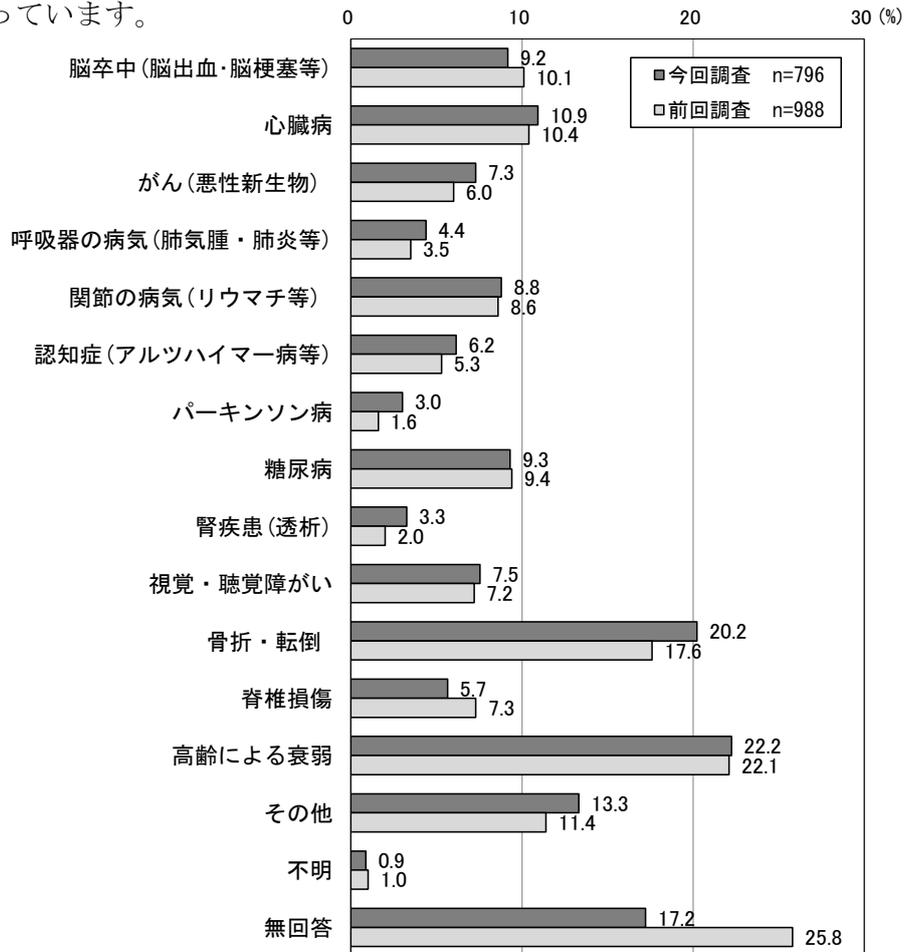
(2) ① 介護・介助が必要になった主な原因 (MA)

【(2) で「介護・介助は必要ない」以外を選択した方限定】

○「高齢による衰弱」が22.2%で最も高く、次いで「骨折・転倒」が20.2%、「その他」が13.3%の順となっています。「その他」の内容は「脊柱管狭窄症」や「関節リュウマチ」に関するものが多くなっています。

○前回調査との比較では、「骨折・転倒」が2.6ポイント増加しています。

○日常生活圏別で最も高い原因は、「中央2」、「中央3」及び「中央4」が「骨折・転倒」、また「南部2」では同率で「骨折・転倒」と「高齢による衰弱」、その他の圏域では「高齢による衰弱」となっています。



【単位】 上段:人数(人) 下段:割合(%)	合計	問1 (2) ① 介護・介助が必要になった原因																
		脳卒中 (脳出 血・脳梗 塞等)	心臓病	がん(悪 性新生 物)	呼吸器の 病気(肺 気腫・肺 炎等)	関節の病 気(リュ ウマチ等)	認知症 (アルツ ハイマー 病等)	パーキン ソン病	糖尿病	腎疾患 (透析)	視覚・聴 覚障がい	骨折・転 倒	脊椎損傷	高齢によ る衰弱	その他	不明	無回答	
全体	796 100.0	73 9.2	87 10.9	58 7.3	35 4.4	70 8.8	49 6.2	24 3.0	74 9.3	26 3.3	60 7.5	161 20.2	45 5.7	177 22.2	106 13.3	7 0.9	137 17.2	
日常生活圏域	中央1	120 100.0	14 11.7	9 7.5	7 5.8	7 5.8	11 9.2	3 2.5	4 3.3	10 8.3	1 0.8	13 10.8	22 18.3	7 5.8	25 20.8	23 19.2	3 2.5	18 15.0
	中央2	66 100.0	2 3.0	8 12.1	5 7.6	2 3.0	6 9.1	3 4.5	1 1.5	6 9.1	3 4.5	6 9.1	19 28.8	3 4.5	17 25.8	9 13.6	0 0.0	10 15.2
	中央3	60 100.0	7 11.7	7 11.7	5 8.3	5 8.3	5 8.3	4 6.7	2 3.3	9 15.0	1 1.7	6 10.0	18 30.0	3 5.0	10 16.7	9 15.0	0 0.0	10 16.7
	中央4	48 100.0	1 2.1	3 6.3	5 10.4	0 0.0	2 4.2	2 4.2	1 2.1	3 6.3	3 6.3	3 6.3	11 22.9	4 8.3	11 22.9	6 12.5	0 0.0	13 27.1
	東部	138 100.0	16 11.6	19 13.8	14 10.1	7 5.1	15 10.9	9 6.5	5 3.6	12 8.7	5 3.6	17 12.3	21 15.2	9 6.5	23 16.7	20 14.5	1 0.7	18 13.0
	南部1	37 100.0	5 13.5	6 16.2	6 16.2	1 2.7	6 16.2	3 8.1	2 5.4	6 16.2	1 2.7	1 2.7	7 18.9	1 2.7	9 24.3	2 5.4	0 0.0	7 18.9
	南部2	26 100.0	1 3.8	3 11.5	2 7.7	0 0.0	1 3.8	2 7.7	0 0.0	0 0.0	0 3.8	0 0.0	7 26.9	2 7.7	7 26.9	2 7.7	1 3.8	2 7.7
	西部	59 100.0	5 8.5	8 13.6	3 5.1	5 8.5	5 8.5	5 8.5	2 3.4	7 11.9	1 1.7	0 0.0	13 22.0	3 5.1	16 27.1	11 18.6	0 0.0	8 13.6
	北部1	54 100.0	5 9.3	3 5.6	1 1.9	1 1.9	3 5.6	4 7.4	1 1.9	3 5.6	2 3.7	3 5.6	10 18.5	5 9.3	15 27.8	8 14.8	0 0.0	11 20.4
	北部2	67 100.0	6 9.0	7 10.4	3 4.5	4 6.0	6 9.0	5 7.5	0 0.0	7 10.4	4 6.0	5 7.5	13 19.4	0 0.0	16 23.9	9 13.4	2 3.0	14 20.9
	北部3	120 100.0	11 9.2	14 11.7	7 5.8	3 2.5	10 8.3	9 7.5	6 5.0	11 9.2	4 3.3	6 5.0	20 16.7	8 6.7	27 22.5	7 5.8	0 0.0	26 21.7

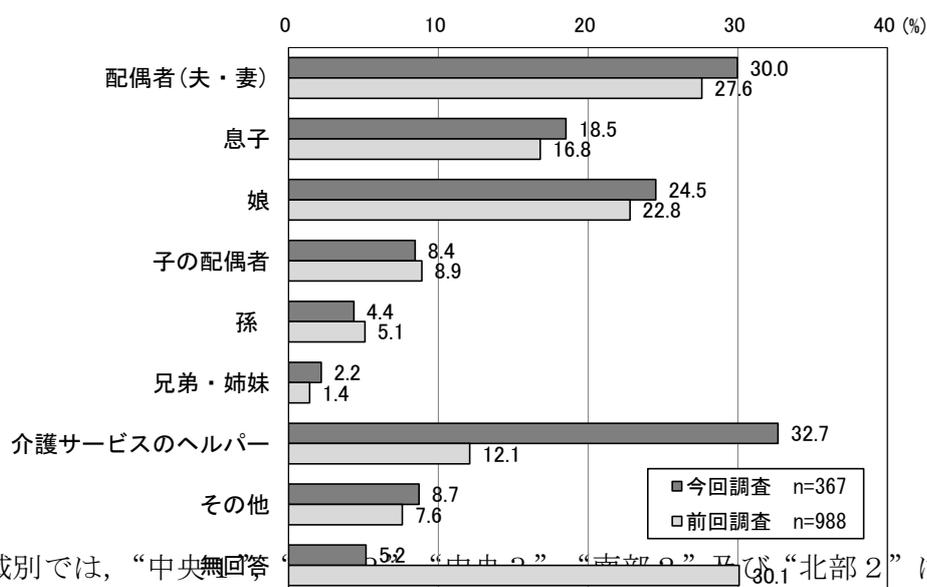
- 性別では、男性女性ともに「高齢による衰弱」が最も高くなっていますが、“女性”は“男性”に比べ4.5ポイント高く、また、同率で「骨折・転倒」がトップとなっています。
- 年齢別では、“前期高齢者”は「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が、“後期高齢者”は「高齢による衰弱」が、それぞれ最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“事業対象者”は「その他」が、“要支援1”及び“認定なし”は「高齢による衰弱」が、“要支援2”は「骨折・転倒」が、それぞれ最も高くなっています。

【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問1(2)①介護・介助が必要になった原因														不明	無回答
		脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん(悪 性新生 物)	呼吸器の 病(肺 気腫・肺 炎等)	関節の病 気(リウ マチ等)	認知症 (アルツ ハイマー 病等)	パーキン ソン病	糖尿病	腎疾患 (透析)	視覚・聴 覚障がい	骨折・転 倒	脊椎損傷	高齢によ る衰弱	その他		
全体	796 100.0	73 9.2	87 10.9	58 7.3	35 4.4	70 8.8	49 6.2	24 3.0	74 9.3	26 3.3	60 7.5	161 20.2	45 5.7	177 22.2	106 13.3	7 0.9	137 17.2
性別																	
男性	296 100.0	39 13.2	36 12.2	26 8.8	20 6.8	18 6.1	16 5.4	9 3.0	38 12.8	18 6.1	24 8.1	42 14.2	17 5.7	57 19.3	35 11.8	1 0.3	49 16.6
女性	499 100.0	34 6.8	51 10.2	32 6.4	15 3.0	52 10.4	33 6.6	15 3.0	36 7.2	8 1.6	36 7.2	119 23.8	28 5.6	119 23.8	71 14.2	6 1.2	88 17.6
(続年 合齢)																	
前期高齢者(65歳～ 74歳)	162 100.0	28 17.3	19 11.7	17 10.5	8 4.9	18 11.1	10 6.2	8 4.9	15 9.3	6 3.7	8 4.9	19 11.7	6 3.7	15 9.3	17 10.5	2 1.2	34 21.0
後期高齢者(75歳以 上)	633 100.0	45 7.1	68 10.7	41 6.5	27 4.3	52 8.2	39 6.2	16 2.5	59 9.3	20 3.2	52 8.2	142 22.4	39 6.2	161 25.4	89 14.1	5 0.8	103 16.3
要介護状態区 分																	
事業対象者	10 100.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	0 0.0	3 30.0
要支援1	200 100.0	13 6.5	21 10.5	12 6.0	11 5.5	19 9.5	8 4.0	6 3.0	13 6.5	4 2.0	19 9.5	48 24.0	17 8.5	59 29.5	34 17.0	2 1.0	18 9.0
要支援2	127 100.0	13 10.2	14 11.0	8 6.3	8 4.7	17 13.4	6 4.7	8 6.3	9 7.1	7 5.5	9 7.1	43 33.9	9 7.1	27 21.3	18 14.2	0 0.0	11 8.7
認定なし	458 100.0	47 10.3	50 10.9	38 8.3	17 3.7	34 7.4	35 7.6	10 2.2	52 11.4	15 3.3	31 6.8	69 15.1	18 3.9	88 19.2	51 11.1	5 1.1	105 22.9

(2) ② 主な介護・介助者 (MA)

【(2)で「現在、何らかの介護を受けている」を選択した方限定】

- 「介護サービスのヘルパー」が32.7%で最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」が30.0%、「娘」が24.5%の順となっています。
- 前回調査では「介護・介助は必要ない」以外の方が対象で、「現在は介護を受けていない」と回答した方も含めているため無回答が高く、単純に比較できませんが、無回答分を除いて算出した比率でも、今回調査では「介護サービスのヘルパー」が増加しています。



- 日常生活圏域別では、“中央無回答” “中部” “南部” 及び“北部2”は「介護サービスのヘルパー」が、“南部1”及び“北部1”は「息子」が、その他の圏域は「配偶者(夫・妻)」が、それぞれ最も高くなっています。

- 「介護サービスのヘルパー」は、性別では“女性”が、年齢別では“後期高齢者”が、それぞれ最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“認定なし”は「配偶者（夫・妻）」が、“事業対象者”や“要支援認定者”は「介護サービスのヘルパー」が、それぞれ最も高くなっています。
- 家族構成別では、“1人暮らし”で「介護サービスのヘルパー」が59.1%と最も高くなっています。

【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問1(2)②介護、介助を受けている人									
		配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答	
全体	367 100.0	110 30.0	68 18.5	90 24.5	31 8.4	16 4.4	8 2.2	120 32.7	32 8.7	19 5.2	
日常生活圏	中央1	60 100.0	16 26.7	8 13.3	18 30.0	3 5.0	2 3.3	1 1.7	19 31.7	9 15.0	3 5.0
	中央2	35 100.0	6 17.1	3 8.6	11 31.4	1 2.9	1 2.9	1 2.9	13 37.1	2 5.7	2 5.7
	中央3	24 100.0	7 29.2	6 25.0	7 29.2	3 12.5	1 4.2	0 0.0	8 33.3	0 0.0	1 4.2
	中央4	23 100.0	8 34.8	4 17.4	3 13.0	4 17.4	0 0.0	2 8.7	7 30.4	2 8.7	1 4.3
	東部	62 100.0	23 37.1	10 16.1	10 16.1	6 9.7	0 0.0	1 1.6	21 33.9	5 8.1	4 6.5
	南部1	12 100.0	1 8.3	5 41.7	2 16.7	1 8.3	2 16.7	1 8.3	4 33.3	2 16.7	2 16.7
	南部2	17 100.0	6 35.3	5 29.4	6 35.3	2 11.8	2 11.8	1 5.9	7 41.2	0 0.0	0 0.0
	西部	28 100.0	9 32.1	7 25.0	8 28.6	0 0.0	1 3.6	1 3.6	6 21.4	1 3.6	2 7.1
	北部1	23 100.0	4 17.4	9 39.1	6 26.1	3 13.0	2 8.7	0 0.0	7 30.4	3 13.0	0 0.0
	北部2	31 100.0	9 29.0	4 12.9	7 22.6	5 16.1	3 9.7	0 0.0	12 38.7	3 9.7	1 3.2
	北部3	52 100.0	21 40.4	7 13.5	12 23.1	3 5.8	2 3.8	0 0.0	16 30.8	5 9.6	3 5.8
	性別	男性	121 100.0	47 38.8	16 13.2	22 18.2	7 5.8	2 1.7	2 1.7	46 38.0	9 7.4
女性		246 100.0	63 25.6	52 21.1	68 27.6	24 9.8	14 5.7	6 2.4	74 30.1	23 9.3	10 4.1
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	67 100.0	28 41.8	5 7.5	9 13.4	1 1.5	0 0.0	2 3.0	22 32.8	7 10.4	6 9.0
	後期高齢者(75歳以上)	300 100.0	82 27.3	63 21.0	81 27.0	30 10.0	16 5.3	6 2.0	98 32.7	25 8.3	13 4.3
要介護状態区分	事業対象者	4 100.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	要支援1	135 100.0	31 23.0	30 22.2	37 27.4	11 8.1	7 5.2	5 3.7	58 43.0	9 6.7	8 5.9
	要支援2	90 100.0	21 23.3	17 18.9	24 26.7	10 11.1	3 3.3	1 1.1	35 38.9	9 10.0	3 3.3
	認定なし	138 100.0	57 41.3	21 15.2	28 20.3	9 6.5	6 4.3	2 1.4	25 18.1	14 10.1	8 5.8
家族構成	1人暮らし	93 100.0	0 0.0	18 19.4	25 26.9	4 4.3	4 4.3	5 5.4	55 59.1	10 10.8	4 4.3
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	106 100.0	74 69.8	8 7.5	15 14.2	1 0.9	5 4.7	0 0.0	29 27.4	3 2.8	5 4.7
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	8 100.0	4 50.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	2 25.0	0 0.0
	息子・娘との 2世帯	65 100.0	13 20.0	17 26.2	26 40.0	14 21.5	1 1.5	0 0.0	13 20.0	3 4.6	2 3.1
	その他	81 100.0	17 21.0	22 27.2	19 23.5	9 11.1	5 6.2	3 3.7	15 18.5	13 16.0	6 7.4

(3) 現在の暮らしの経済的な状況 (SA)

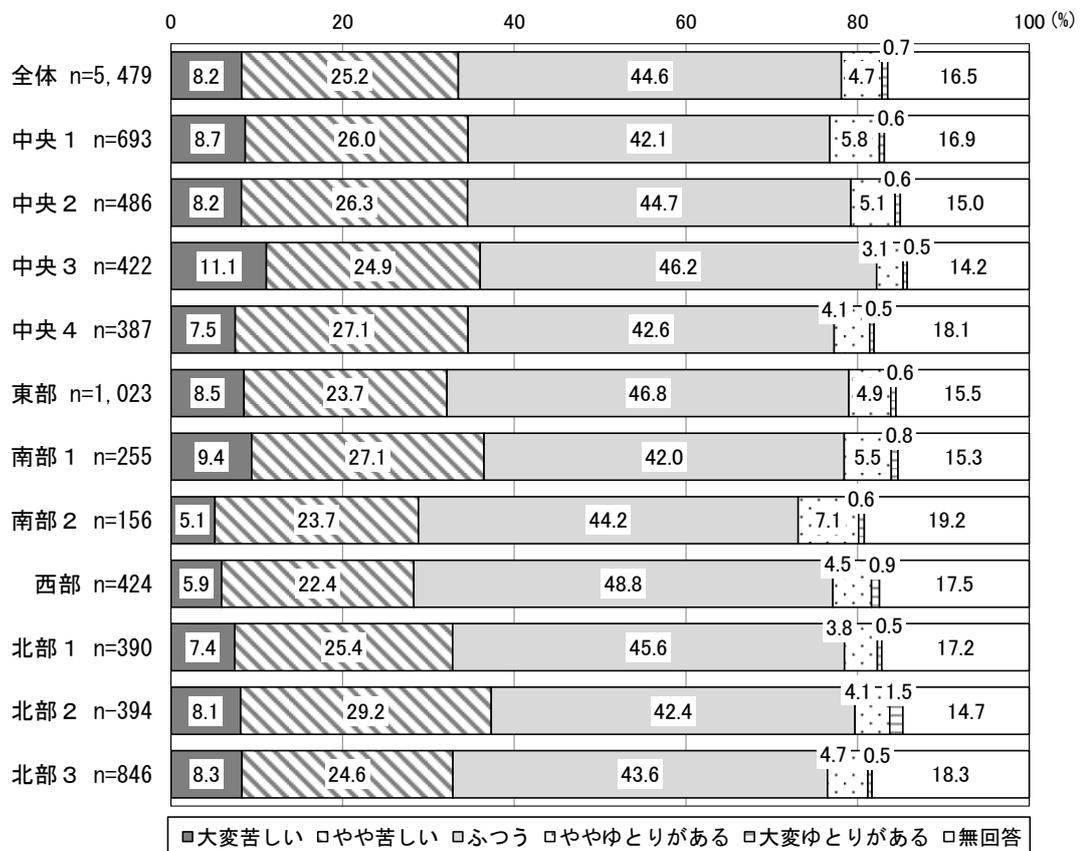
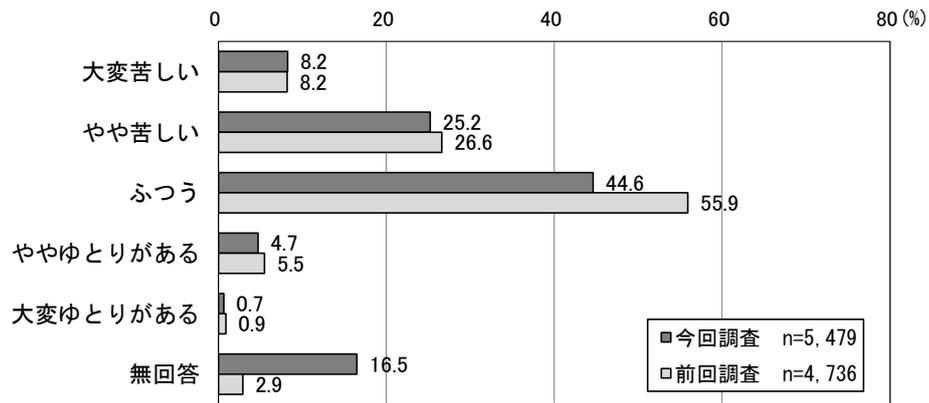
○「ふつう」が44.6%で最も高いものの、前回調査に比べ11.3ポイント減少しています。また、「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた『苦しい』が33.4%で、前回調査の34.8%に比べわずかながら減少しています。

○日常生活圏域別では、“北部2”で『苦しい』が37.3%と最も高くなっています。

○性別、年齢別にみても、『苦しい』は大きな差がありません。

○要介護状態区分別では、“事業対象者”で『苦しい』が50.0%と高くなっています。

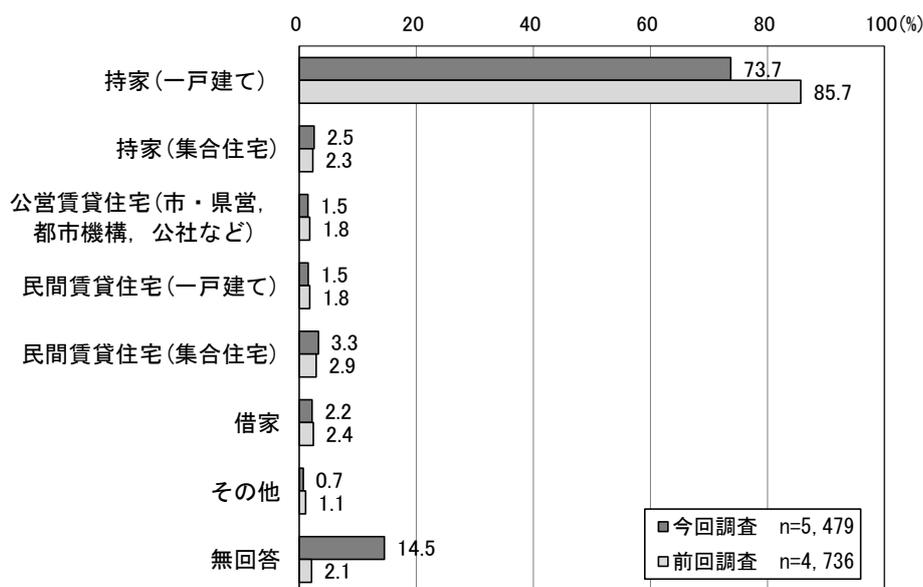
○家族構成別では、“1人暮らし”で『苦しい』が39.7%と高くなっています。

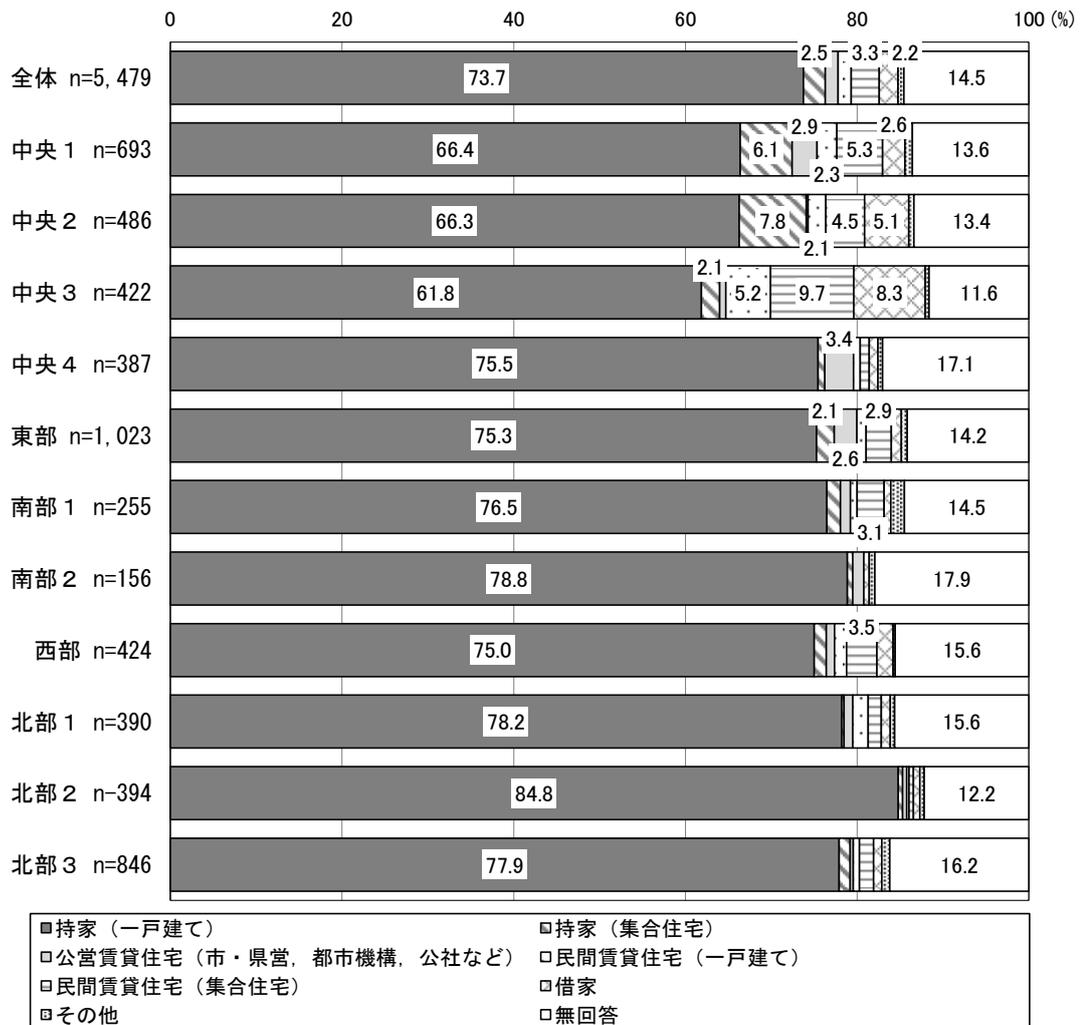


【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問 1 (3) 現在の暮らしの経済的な状況						
		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	
全体	5479 100.0	452 8.2	1383 25.2	2445 44.6	259 4.7	36 0.7	904 16.5	
性別	男性	2427 100.0	194 8.0	631 26.0	1041 42.9	136 5.6	21 0.9	404 16.6
	女性	3049 100.0	257 8.4	752 24.7	1404 46.0	123 4.0	15 0.5	498 16.3
(統年合齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	2695 100.0	221 8.2	700 26.0	1159 43.0	132 4.9	22 0.8	461 17.1
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	230 8.3	683 24.6	1286 46.2	127 4.6	14 0.5	441 15.9
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	3 13.6	8 36.4	8 36.4	0 0.0	0 0.0	3 13.6
	要支援1	316 100.0	34 10.8	80 25.3	160 50.6	17 5.4	0 0.0	25 7.9
	要支援2	158 100.0	21 13.3	40 25.3	72 45.6	9 5.7	1 0.6	15 9.5
	認定なし	4980 100.0	393 7.9	1255 25.2	2205 44.3	233 4.7	35 0.7	859 17.2
家族構成	1人暮らし	914 100.0	126 13.8	237 25.9	387 42.3	36 3.9	6 0.7	122 13.3
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	2203 100.0	128 5.8	547 24.8	1015 46.1	128 5.8	18 0.8	367 16.7
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	230 100.0	25 10.9	57 24.8	104 45.2	15 6.5	2 0.9	27 11.7
	息子・娘との2世帯	853 100.0	65 7.6	218 25.6	392 46.0	43 5.0	4 0.5	131 15.4
	その他	1051 100.0	96 9.1	280 26.6	489 46.5	36 3.4	5 0.5	145 13.8

(4) 住まいの状況 (SA)

- 「持家(一戸建て)」が73.7%で最も高くなっていますが、前回調査に比べ12.0ポイント減少しています。
- 日常生活圏域別では、「中央3」は「持家(一戸建て)」が61.8%で他圏域に比べ低く、「民間賃貸住宅(集合住宅)」や「借家」が他圏域に比べ高くなっています。



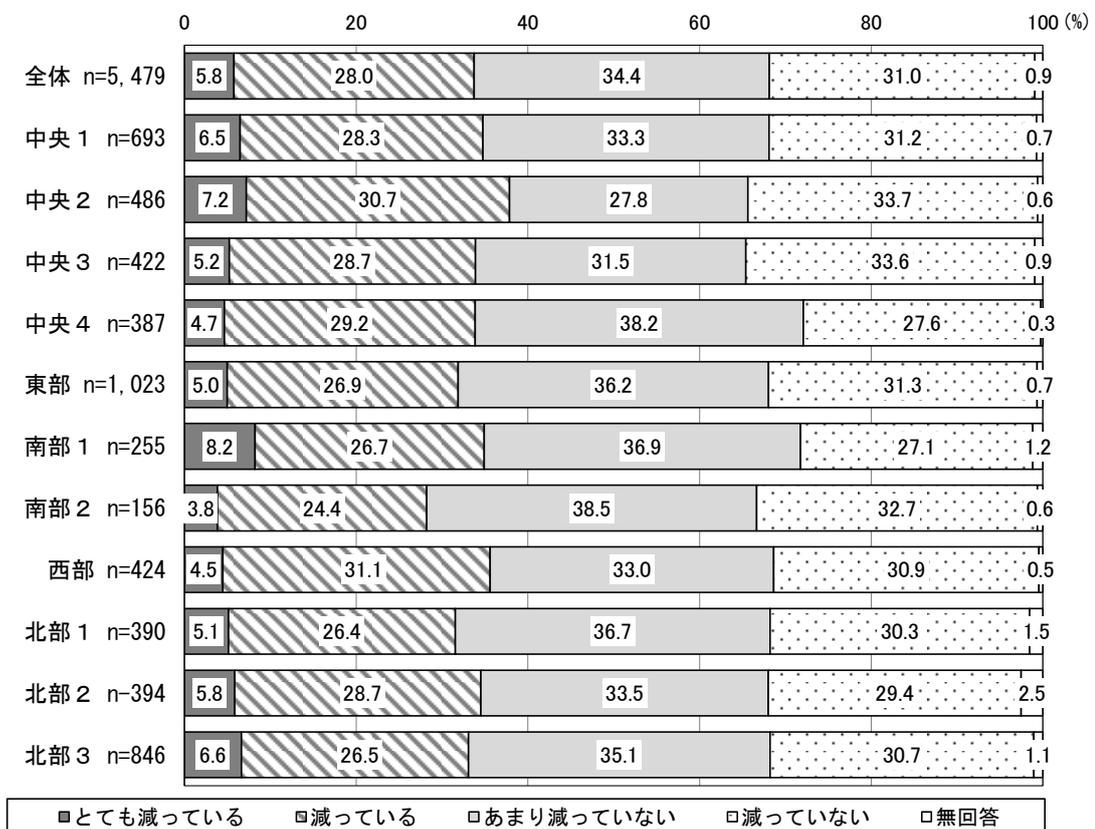
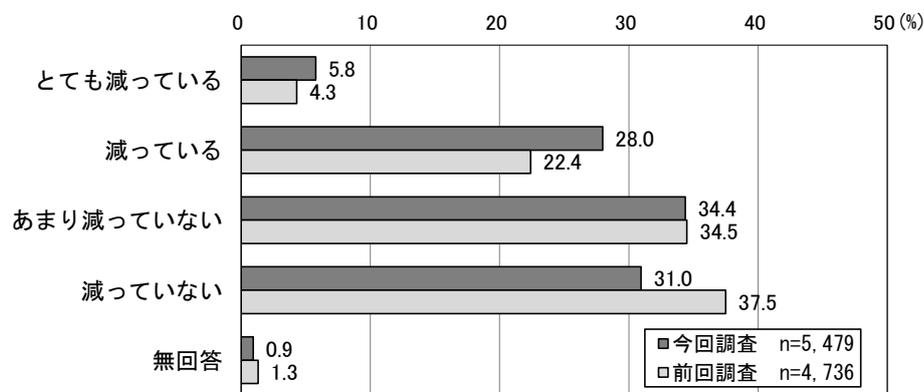


【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	問 1 (4) お住まいの状況								
		持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅 (市・県営, 都市機構, 公社など)	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	借家	その他	無回答	
全体	5479 100.0	4040 73.7	139 2.5	82 1.5	84 1.5	179 3.3	120 2.2	38 0.7	797 14.5	
性別	男性	2427 100.0	1797 74.0	59 2.4	34 1.4	41 1.7	74 3.0	40 1.6	13 0.5	369 15.2
	女性	3049 100.0	2242 73.5	79 2.6	48 1.6	43 1.4	105 3.4	80 2.6	25 0.8	427 14.0
(統年合齢)	前期高齢者 (65歳～74歳)	2695 100.0	1950 72.4	79 2.9	31 1.2	41 1.5	93 3.5	55 2.0	21 0.8	425 15.8
	後期高齢者 (75歳以上)	2781 100.0	2089 75.1	59 2.1	51 1.8	43 1.5	86 3.1	65 2.3	17 0.6	371 13.3
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	18 81.8	0 0.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0	2 9.1
	要支援 1	316 100.0	243 76.9	8 2.5	10 3.2	1 0.3	19 6.0	9 2.8	3 0.9	23 7.3
	要支援 2	158 100.0	114 72.2	4 2.5	5 3.2	3 1.9	8 5.1	9 5.7	2 1.3	13 8.2
	認定なし	4980 100.0	3664 73.6	126 2.5	66 1.3	80 1.6	151 3.0	102 2.0	33 0.7	758 15.2

問2 からだを動かすことについて

(7) 昨年と比べた外出回数 (SA)

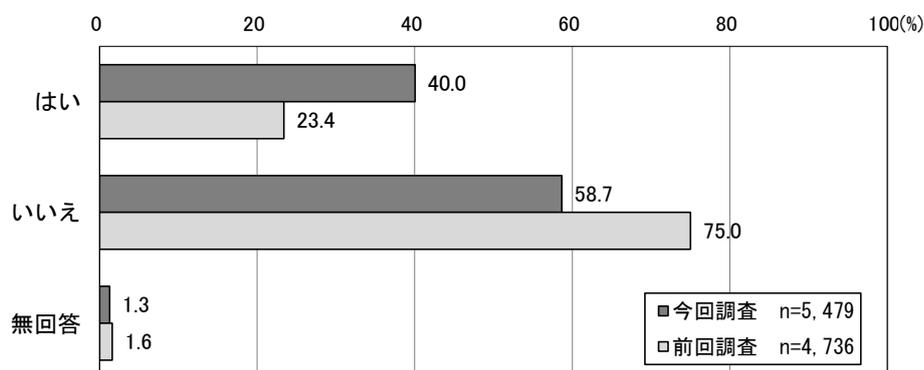
- 「あまり減っていない」と「減っていない」を合わせた『減っていない』が65.4%、「とても減っている」と「減っている」を合わせた『減っている』が33.8%となっています。
- 前回調査との比較では、『減っている』が7.1ポイント増加しています。
- 日常生活圏域別では、『減っている』は“中央2”が37.9%で最も高く、“南部2”が28.2%で最も低くなっています。
- 『減っている』は、性別では“男性”に比べ“女性”が、年齢別では“前期高齢者”に比べ“後期高齢者”が、それぞれ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、『減っている』は“要支援1”と“要支援2”で60%を超えています。

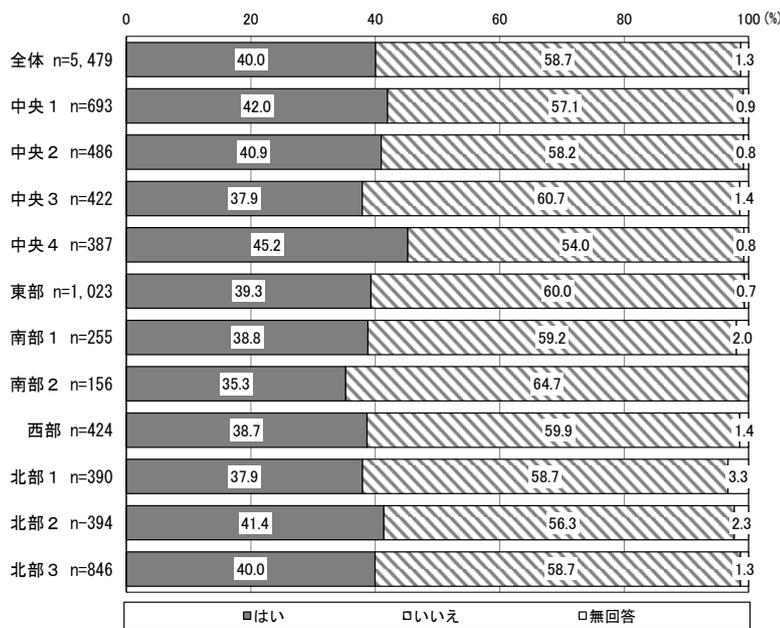


【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問2 (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか					
		とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答	
全体	5479 100.0	316 5.8	1533 28.0	1883 34.4	1696 31.0	51 0.9	
性別	男性	2427 100.0	106 4.4	540 22.2	808 33.3	954 39.3	19 0.8
	女性	3049 100.0	210 6.9	992 32.5	1075 35.3	740 24.3	32 1.0
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	2695 100.0	74 2.7	612 22.7	961 35.7	1030 38.2	18 0.7
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	242 8.7	920 33.1	922 33.2	664 23.9	33 1.2
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	3 13.6	8 36.4	9 40.9	2 9.1	0 0.0
	要支援1	316 100.0	62 19.6	148 46.8	73 23.1	29 9.2	4 1.3
	要支援2	158 100.0	39 24.7	63 39.9	33 20.9	18 11.4	5 3.2
	認定なし	4980 100.0	212 4.3	1313 26.4	1768 35.5	1645 33.0	42 0.8

(8) 外出を控えているか (SA)

- 「はい」が40.0%で、前回調査に比べ16.6ポイント増加しています。
- 日常生活圏域別では、「はい」は“中央4”が45.2%で最も高く、“南部2”が35.3%で最も低くなっています。
- 「はい」は、性別では“男性”に比べ“女性”が、年齢別では“前期高齢者”に比べ“後期高齢者”が、それぞれ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“認定なし”以外は「はい」が半数を超え、特に“要支援2”(75.9%)や“要支援1”(69.3%)で高くなっています。
- 生活機能評価の設問で【閉じこもり】傾向の該当者は、「はい」が76.2%で、非該当者の31.1%に比べ高くなっています。





【単位】 上段：実数(人) 下段：割合(%)	合計	問2 (8) 外出を控えているか			
		はい	いいえ	無回答	
全体	5479 100.0	2194 40.0	3215 58.7	70 1.3	
性別	男性	2427 100.0	761 31.4	1640 67.6	26 1.1
	女性	3049 100.0	1433 47.0	1572 51.6	44 1.4
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	2695 100.0	895 33.2	1777 65.9	23 0.9
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	1299 46.7	1435 51.6	47 1.7
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	12 54.5	10 45.5	0 0.0
	要支援1	316 100.0	219 69.3	89 28.2	8 2.5
	要支援2	158 100.0	120 75.9	33 20.9	5 3.2
	認定なし	4980 100.0	1843 37.0	3080 61.8	57 1.1
こもり	該当者	1081 100.0	824 76.2	234 21.6	23 2.1
	非該当者	4336 100.0	1349 31.1	2965 68.4	22 0.5

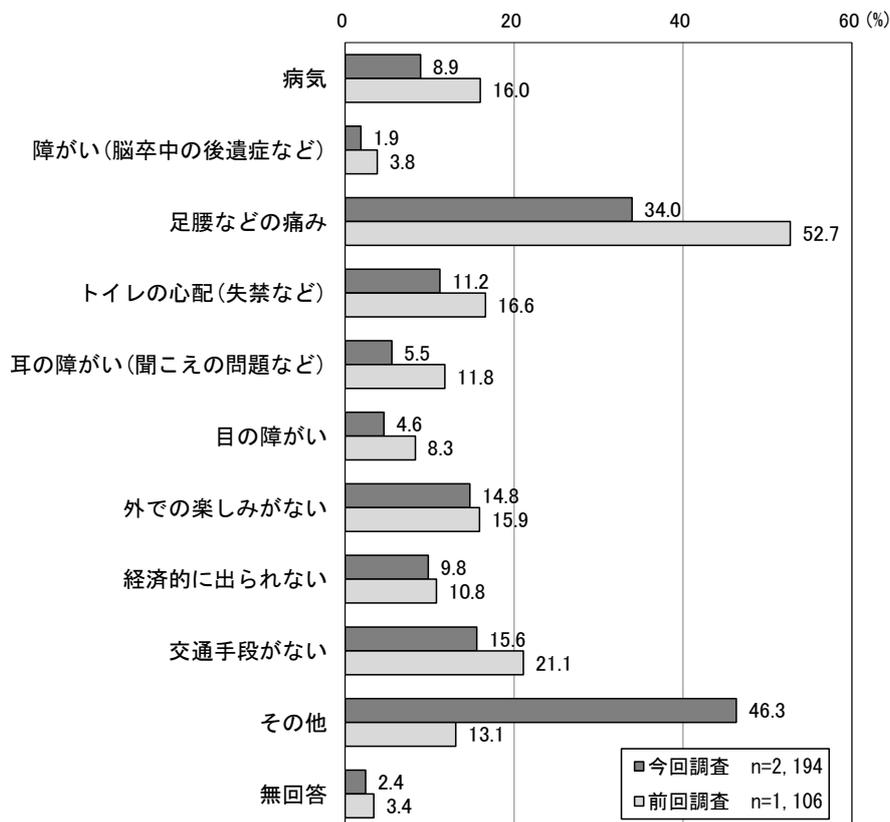
(8) ① 外出を控えている理由 (MA)

【(8) で「はい」(外出を控えている) を選択した方限定】

○「その他」が46.3%で最も高く、次いで「足腰などの痛み」が34.0%、「交通手段がない」が15.6%の順で、前回調査に比べ「その他」が33.2ポイント増加し、他の理由はすべて減少しています。

「その他」の内容は「新型コロナ」に関することが多くなっています。

○日常生活圏域別では、「外での楽しみがない」が“中央2”と“中央3”で20%を超え、他圏域に比べ高くなっています。



○性別では，“女性”は「足腰などの痛み」が“男性”に比べ10.2ポイント高くなっています。

○年齢別では，“後期高齢者”は「足腰などの痛み」が、最も高くなっています。

○要介護状態区分別では，“認定なし”は「その他」が，“事業対象者”や“要支援認定者”は「足腰の痛み」がそれぞれ最も高く、特に“要支援2”では71.7%と高くなっています。

【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問2(8)①外出を控えている理由												
		病気	障がい (脳卒中 の後遺症 など)	足腰など の痛み	トイレの 心配(失 禁など)	耳の障がい (聞こえの問題 など)	目の障がい	外での楽 しみがな い	経済的に 出られない	交通手段 がない	その他	無回答		
全体	2194 100.0	196 8.9	41 1.9	745 34.0	246 11.2	121 5.5	101 4.6	324 14.8	216 9.8	342 15.6	1016 46.3	53 2.4		
日常生活 圏域	中央1	291 100.0	36 12.4	7 2.4	110 37.8	31 10.7	13 4.5	16 5.5	39 13.4	33 11.3	46 15.8	125 43.0	11 3.8	
	中央2	199 100.0	21 10.6	2 1.0	74 37.2	25 12.6	9 4.5	9 4.5	45 22.6	13 6.5	38 19.1	82 41.2	4 2.0	
	中央3	160 100.0	17 10.6	3 1.9	55 34.4	19 11.9	8 5.0	12 7.5	33 20.6	17 10.6	22 13.8	78 48.8	2 1.3	
	中央4	175 100.0	16 9.1	2 1.1	55 31.4	13 7.4	10 5.7	6 3.4	16 9.1	20 11.4	29 16.6	81 46.3	5 2.9	
	東部	402 100.0	32 8.0	8 2.0	119 29.6	38 9.5	25 6.2	21 5.2	64 15.9	45 11.2	62 15.4	189 47.0	7 1.7	
	南部1	99 100.0	6 6.1	1 1.0	41 41.4	11 11.1	4 4.0	5 5.1	13 13.1	9 9.1	15 15.2	43 43.4	1 1.0	
	南部2	55 100.0	2 3.6	0 0.0	18 32.7	4 7.3	2 3.6	2 3.6	8 14.5	5 9.1	9 16.4	28 50.9	0 0.0	
	西部	164 100.0	15 9.1	4 2.4	59 36.0	22 13.4	8 4.9	9 5.5	24 14.6	14 8.5	25 15.2	79 48.2	6 3.7	
	北部1	148 100.0	12 8.1	1 0.7	42 28.4	21 14.2	8 5.4	4 2.7	16 10.8	15 10.1	21 14.2	79 53.4	2 1.4	
	北部2	163 100.0	10 6.1	2 1.2	52 31.9	20 12.3	11 6.7	6 3.7	21 12.9	15 9.2	28 17.2	70 42.9	7 4.3	
	北部3	338 100.0	29 8.6	11 3.3	120 35.5	42 12.4	23 6.8	11 3.3	45 13.3	30 8.9	47 13.9	162 47.9	8 2.4	
	性別	男性	761 100.0	93 12.2	25 3.3	208 27.3	96 12.6	42 5.5	38 5.0	124 16.3	82 10.8	76 10.0	364 47.8	12 1.6
		女性	1433 100.0	103 7.2	16 1.1	537 37.5	150 10.5	79 5.5	63 4.4	200 14.0	134 9.4	266 18.6	652 45.5	41 2.9
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	895 100.0	67 7.5	12 1.3	176 19.7	69 7.7	23 2.6	23 2.6	137 15.3	113 12.6	51 5.7	555 62.0	26 2.9	
	後期高齢者(75歳以 上)	1299 100.0	129 9.9	29 2.2	569 43.8	177 13.6	98 7.5	78 6.0	187 14.4	103 7.9	291 22.4	461 35.5	27 2.1	
要介護状態 区分	事業対象者	12 100.0	2 16.7	1 8.3	6 50.0	2 16.7	2 16.7	1 8.3	1 8.3	0 0.0	3 25.0	2 16.7	0 0.0	
	要支援1	219 100.0	30 13.7	6 2.7	139 63.5	38 17.4	27 12.3	18 8.2	37 16.9	16 7.3	67 30.6	51 23.3	4 1.8	
	要支援2	120 100.0	19 15.8	9 7.5	86 71.7	21 17.5	13 10.8	13 10.8	16 13.3	5 4.2	36 30.0	24 20.0	0 0.0	
	認定なし	1843 100.0	145 7.9	25 1.4	514 27.9	185 10.0	79 4.3	69 3.7	270 14.7	195 10.6	236 12.8	939 50.9	49 2.7	

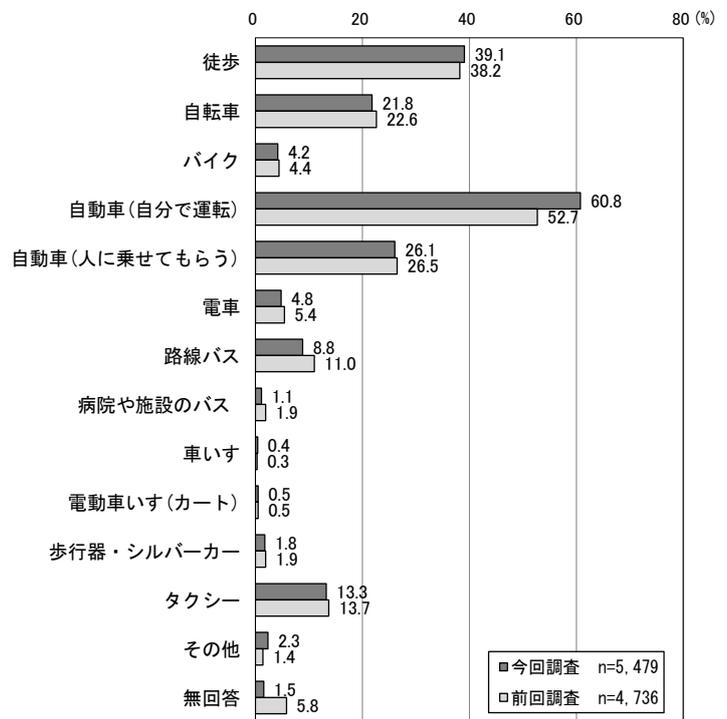
(9) 外出する際の移動手段 (MA)

○「自動車 (自分で運転)」が60.8%で最も高く、前回調査に比べ8.1ポイント増加しています。次いで「徒歩」が39.1%、「自動車 (人に乗せてもらう)」が26.1%の順となっています。

○日常生活圏域別では、どの圏域も「自動車 (自分で運転)」が最も高くなっています。また、「徒歩」は“中央1”と“中央2”，「自転車」は“中央1～3”が他圏域に比べ高くなっています。

○「自動車 (自分で運転)」は、性別では“男性”が、年齢別では“前期高齢者”が、それぞれおよそ80%と高くなっています。

○要介護状態区分別では、“要支援認定者”は「自動車 (人に乗せてもらう)」が、最も高くなっています。また、“認定なし”以外では「タクシー」がおおよそ40%と高くなっています。



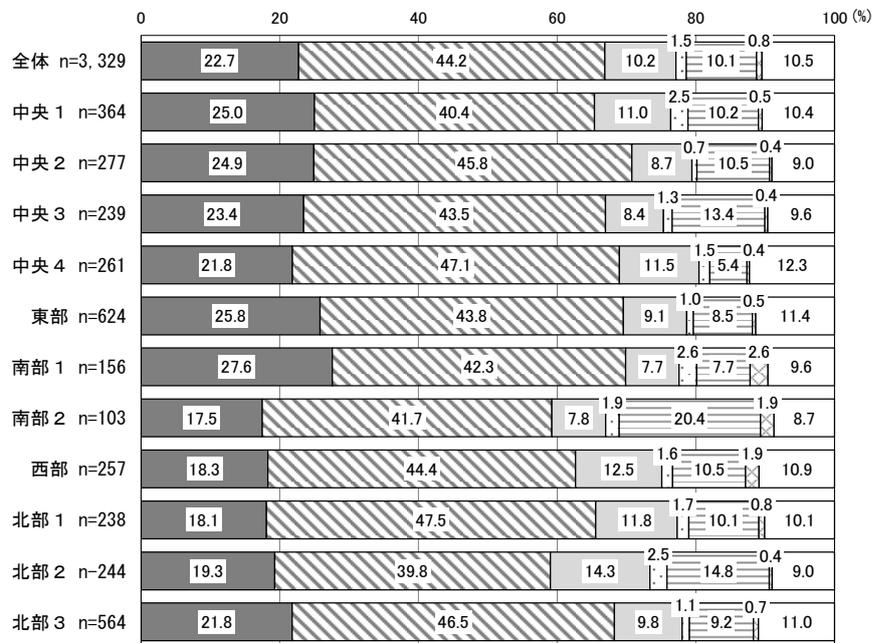
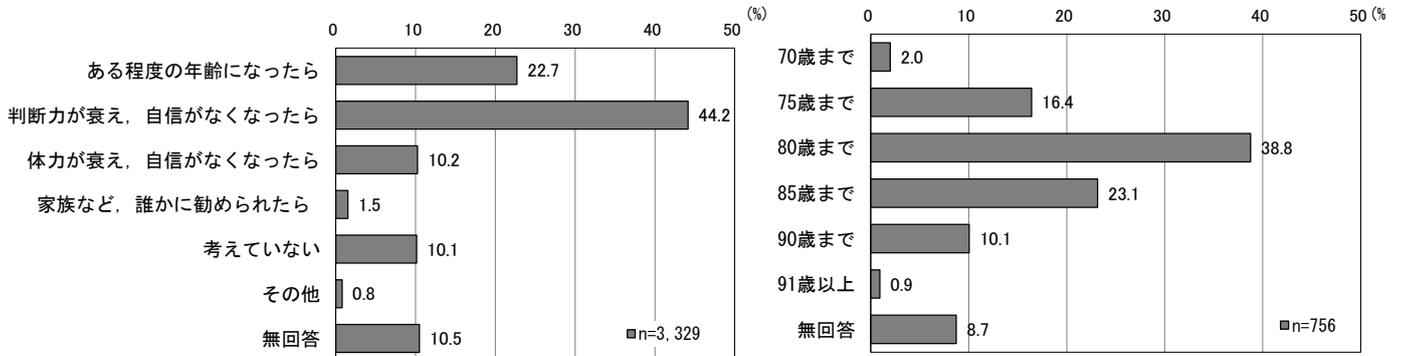
【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問2 (9) 外出する際の移動手段は何ですか														
		徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で 運転)	自動車 (人に乗 せてもら う)	電車	路線バス	病院や施 設のバス	車いす	電動車い す(カー ト)	歩行者・ シルバー カー	タクシー	その他	無回答	
全体	5479 100.0	2141 39.1	1194 21.8	229 4.2	3329 60.8	1428 26.1	263 4.8	484 8.8	61 1.1	22 0.4	28 0.5	96 1.8	726 13.3	127 2.3	84 1.5	
日常生活圏域	中央1	693 100.0	346 49.9	233 33.6	10 1.4	364 52.5	184 26.6	28 4.0	87 12.6	10 1.4	5 0.7	10 1.4	118 17.0	18 2.6	15 2.2	
	中央2	486 100.0	240 49.4	158 32.5	15 3.1	277 57.0	103 21.2	26 5.3	60 12.3	3 0.6	2 0.4	2 0.4	14 19.8	96 2.7	13 1.0	
	中央3	422 100.0	172 40.8	159 37.7	9 2.1	239 56.6	113 26.8	8 1.9	53 12.6	2 0.5	3 0.7	4 10	56 13.3	9 2.1	6 1.4	
	中央4	387 100.0	119 30.7	64 16.5	16 4.1	261 67.4	98 25.3	15 3.9	36 9.3	3 0.8	1 0.3	3 0.8	2 10.1	39 1.6	6 1.0	
	東部	1023 100.0	419 41.0	129 12.6	51 5.0	624 61.0	265 25.9	53 5.2	114 11.1	10 1.0	4 0.4	3 0.3	17 13.8	141 2.2	23 1.7	
	南部1	255 100.0	90 35.3	29 11.4	17 6.7	156 61.2	69 27.1	2 0.8	49 19.2	1 0.4	1 0.4	1 0.4	2 11.8	30 0.4	1 0.4	
	南部2	156 100.0	51 32.7	16 10.3	11 7.1	103 66.0	43 27.6	1 0.6	10 6.4	6 3.8	0 0.0	4 2.6	2 1.3	18 11.5	2 1.3	1 0.6
	西部	424 100.0	156 36.8	76 17.9	29 6.8	257 60.6	96 22.6	32 7.5	18 4.2	4 0.9	1 0.2	2 0.5	9 2.1	46 10.8	15 3.5	8 1.9
	北部1	390 100.0	150 38.5	94 24.1	15 3.8	238 61.0	101 25.9	31 7.9	19 4.9	4 1.0	0 0.0	1 0.3	7 1.8	37 9.5	8 2.1	11 2.8
	北部2	394 100.0	113 28.7	60 15.2	11 2.8	244 61.9	130 33.0	20 5.1	12 3.0	5 1.3	1 0.3	1 0.3	7 1.8	53 13.5	13 3.3	8 2.0
北部3	846 100.0	283 33.5	174 20.6	44 5.2	564 66.7	226 26.7	46 5.4	25 3.0	13 1.5	4 0.5	2 0.2	16 1.9	91 10.8	19 2.2	8 0.9	
性別	男性	2427 100.0	971 40.0	545 22.5	114 4.7	1922 79.2	270 11.1	106 4.4	131 5.4	19 0.8	7 0.3	12 0.6	184 7.6	27 1.1	44 1.8	
	女性	3049 100.0	1168 38.3	647 21.2	114 3.7	1405 46.1	1158 38.0	156 5.1	352 11.5	42 1.4	15 0.5	13 0.4	84 17.7	541 3.3	100 1.3	
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	2695 100.0	1043 38.7	603 22.4	123 4.6	2085 77.4	531 19.7	136 5.0	186 6.9	4 0.1	5 0.2	2 0.1	4 4.4	20 0.7	40 1.5	
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	1096 39.4	589 21.2	105 3.8	1242 44.7	897 32.3	126 4.5	297 10.7	57 2.0	17 0.6	26 0.9	92 3.3	606 21.8	107 3.8	44 1.6
要介護状態区 分	事業対象者	22 100.0	3 13.6	1 4.5	0 0.0	9 40.9	8 36.4	1 4.5	3 13.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	8 0.0	1 4.5	
	要支援1	316 100.0	104 32.9	27 8.5	9 2.8	35 11.1	158 50.0	6 1.9	31 9.8	28 8.9	5 1.6	11 3.5	44 13.9	131 41.5	23 7.3	5 1.6
	要支援2	158 100.0	37 23.4	2 1.3	1 0.6	11 7.0	96 60.8	0 0.0	8 5.1	15 9.5	5 3.2	7 4.4	29 18.4	59 37.3	20 12.7	1 0.6
	認定なし	4980 100.0	1995 40.1	1162 23.3	218 4.4	3272 65.7	1166 23.4	255 5.1	441 8.9	18 0.4	12 0.2	10 0.2	22 0.4	527 10.6	84 1.7	77 1.5

(9) ① 運転免許証を返納する時期 (SA)

【(9) で「自動車(自分で運転)」を選択した方限定】

○「判断力が衰え、自信がなくなったら」が44.2%で最も高く、次いで「ある程度の年齢になったら」が22.7%の順となっています。

○「ある程度の年齢になったら」の年齢は、「80歳まで」が38.8%で最も高く、「85歳まで」が23.1%、「75歳まで」が16.4%の順となっています。

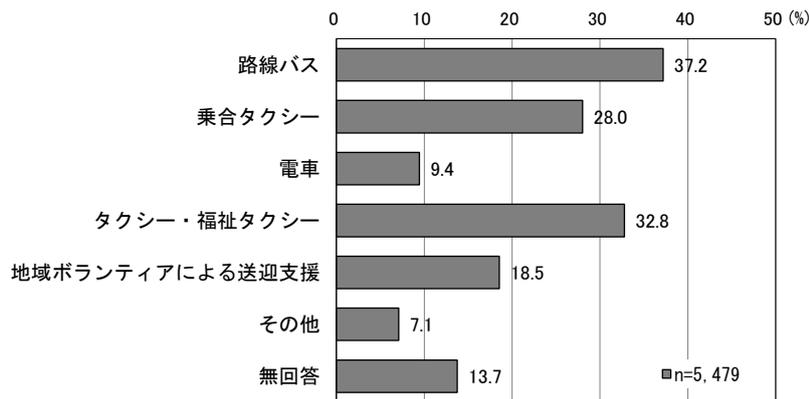


ある程度の年齢になったら
 判断力が衰え、自信がなくなったら
 体力が衰え、自信がなくなったら
 家族など、誰かに勧められたら
 考えていない
 その他
 無回答

【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	問2(9)① 運転免許証を返納する時期						無回答	
		ある程度の年齢になったら	判断力が衰え、自信がなくなったら	体力が衰え、自信がなくなったら	家族など、誰かに勧められたら	考えていない	その他		
全体	3329	756	1470	341	50	337	26	349	
	100.0	22.7	44.2	10.2	1.5	10.1	0.8	10.5	
性別	男性	1922	388	856	221	27	254	13	163
	女性	1405	367	613	120	23	83	13	186
	100.0	26.1	43.6	8.5	1.6	5.9	0.9	13.2	
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2085	418	989	191	36	246	13	192
	後期高齢者(75歳以上)	1242	337	480	150	14	91	13	157
	100.0	27.1	38.6	12.1	1.1	7.3	1.0	12.6	
要介護状態区分	事業対象者	9	3	1	1	0	1	1	2
		100.0	33.3	11.1	11.1	0.0	11.1	11.1	22.2
	要支援1	35	12	11	7	0	1	1	3
		100.0	34.3	31.4	20.0	0.0	2.9	2.9	8.6
	要支援2	11	1	6	3	0	0	0	1
	100.0	9.1	54.5	27.3	0.0	0.0	0.0	9.1	
認定なし	3272	739	1451	330	50	335	24	343	
	100.0	22.6	44.3	10.1	1.5	10.2	0.7	10.5	

(10) 今後、あればよいと思う移動手段 (MA)

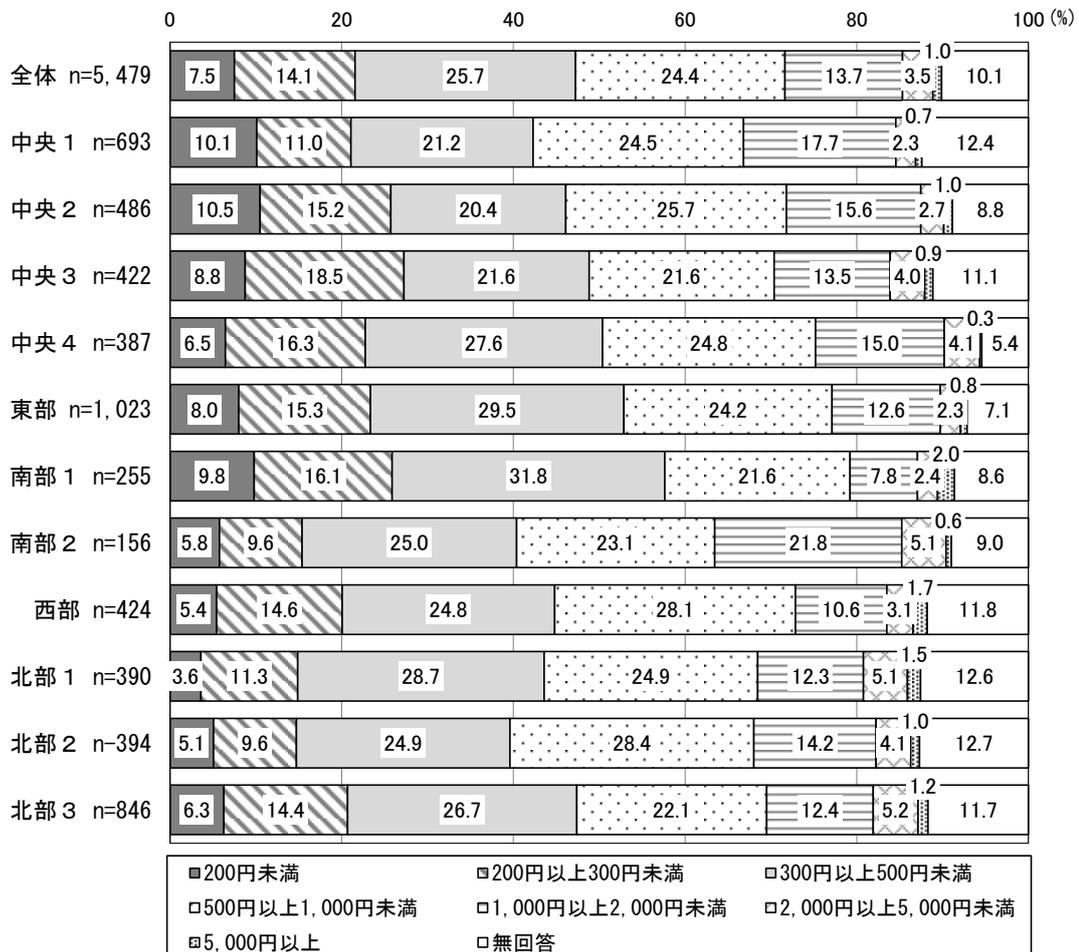
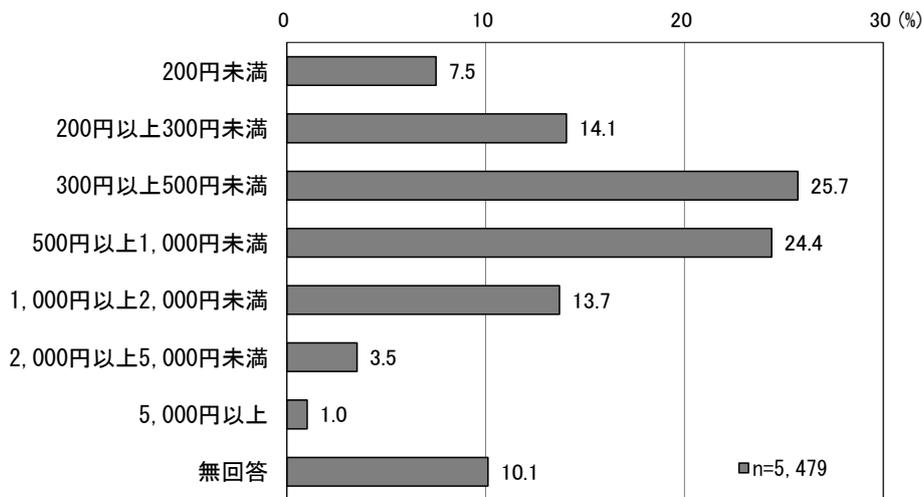
- 「路線バス」が37.2%で最も高く、次いで「タクシー・福祉タクシー」が32.8%、「乗合タクシー」が28.0%の順となっています。
- 日常生活圏域別では、「北部1」及び「北部2」は「乗合タクシー」が、「西部」及び「北部3」は「タクシー・福祉タクシー」が、「南部2」は「地域ボランティアによる送迎支援」が、その他の圏域は「路線バス」がそれぞれ最も高くなっています。
- 性別、年齢別にみても「路線バス」が最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「事業対象者」及び「認定なし」は「路線バス」が、「要支援認定者」は「タクシー・福祉タクシー」が、それぞれ最も高くなっています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問2 (10) 今後、あればよい移動手段							
		路線バス	乗合タクシー	電車	タクシー・福祉タクシー	地域ボランティアによる送迎支援	その他	無回答	
全体	5479 100.0	2037 37.2	1535 28.0	517 9.4	1796 32.8	1016 18.5	388 7.1	753 13.7	
日常生活圏域	中央1	693 100.0	281 40.5	164 23.7	42 6.1	247 35.6	90 13.0	48 6.9	129 18.6
	中央2	486 100.0	222 45.7	105 21.6	45 9.3	186 38.3	65 13.4	41 8.4	72 14.8
	中央3	422 100.0	196 46.4	112 26.5	20 4.7	126 29.9	53 12.6	26 6.2	77 18.2
	中央4	387 100.0	167 43.2	119 30.7	26 6.7	130 33.6	74 19.1	21 5.4	36 9.3
	東部	1023 100.0	444 43.4	287 28.1	98 9.6	330 32.3	196 19.2	80 7.8	97 9.5
	南部1	255 100.0	129 50.6	67 26.3	5 2.0	77 30.2	53 20.8	15 5.9	33 12.9
	南部2	156 100.0	56 35.9	39 25.0	1 0.6	39 25.0	57 36.5	13 8.3	12 7.7
	西部	424 100.0	110 25.9	108 25.5	62 14.6	142 33.5	95 22.4	40 9.4	64 15.1
	北部1	390 100.0	101 25.9	117 30.0	77 19.7	115 29.5	73 18.7	20 5.1	62 15.9
	北部2	394 100.0	105 26.6	142 36.0	44 11.2	113 28.7	93 23.6	18 4.6	65 16.5
北部3	846 100.0	226 26.7	274 32.4	97 11.5	289 34.2	167 19.7	66 7.8	105 12.4	
性別	男性	2427 100.0	957 39.4	680 28.0	270 11.1	843 34.7	440 18.1	192 7.9	206 8.5
	女性	3049 100.0	1080 35.4	854 28.0	247 8.1	951 31.2	576 18.9	196 6.4	546 17.9
(統年 合 齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	1124 41.7	845 31.4	321 11.9	957 35.5	539 20.0	176 6.5	223 8.3
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	913 32.8	689 24.8	196 7.0	837 30.1	477 17.2	212 7.6	529 19.0
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	5 22.7	3 13.6	2 9.1	4 18.2	3 13.6	2 9.1	8 36.4
	要支援1	316 100.0	55 17.4	72 22.8	5 1.6	101 32.0	58 18.4	21 6.6	94 29.7
	要支援2	158 100.0	16 10.1	24 15.2	0 0.0	70 44.3	26 16.5	9 5.7	50 31.6
	認定なし	4980 100.0	1961 39.4	1435 28.8	510 10.2	1619 32.5	929 18.7	356 7.1	600 12.0

(11) 負担できる交通サービスの片道運賃 (S A)

- 「300円以上500円未満」が25.7%で最も高く、次いで「500円以上1,000円未満」が24.4%と大きな差がなく続きます。
- 日常生活圏域別では，“中央3”は同率で「300円以上500円未満」と「500円以上1,000円未満」が，“中央1・2”，“西部”及び“北部2”は「500円以上1,000円未満」が，他の圏域は「300円以上500円未満」が，それぞれ最も高くなっています。
- 性別では，男性女性ともに「300円以上500円未満」が最も高くなっています。
- 年齢別では，“前期高齢者”は「300円以上500円未満」が，“後期高齢者”は「500円以上1,000円未満」が，それぞれ最も高くなっています。



○要介護状態区分別では，“事業対象者”及び“認定なし”は「300円以上500円未満」が，“要支援認定者”は「500円以上1,000円未満」が、それぞれ最も高くなっています。

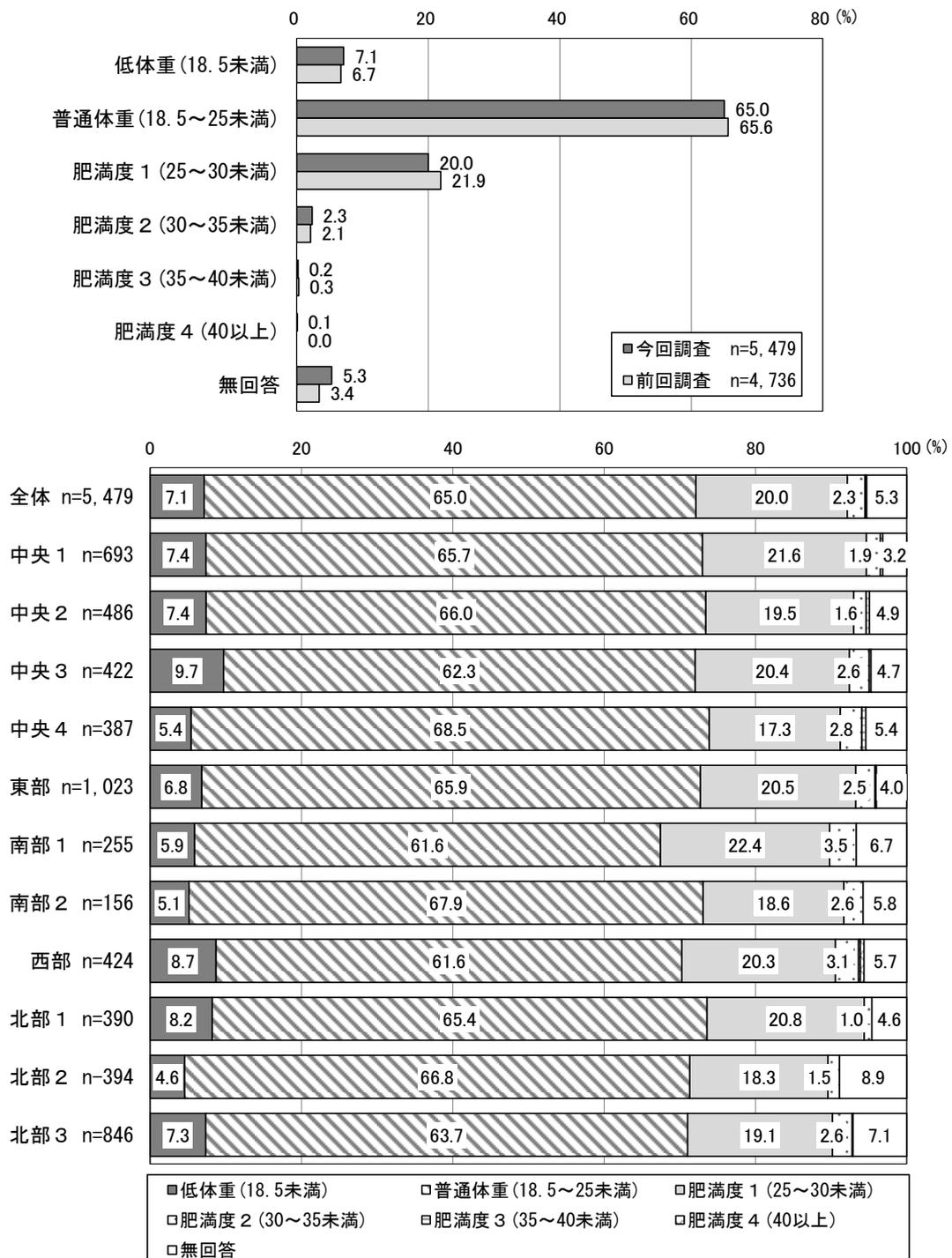
○今後、あればよい移動手段別では，“タクシー・福祉タクシー”及び“その他”は「500円以上1,000円未満」が、他の移動手段は「300円以上500円未満」が、それぞれ最も高くなっています。

【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問2(11) 負担できる交通サービスの片道運賃								
		200円未満	200円以上300円未満	300円以上500円未満	500円以上1,000円未満	1,000円以上2,000円未満	2,000円以上5,000円未満	5,000円以上	無回答	
全体	5479 100.0	411 7.5	770 14.1	1408 25.7	1336 24.4	751 13.7	193 3.5	56 1.0	554 10.1	
性別	男性	2427 100.0	173 7.1	343 14.1	652 26.9	598 24.6	343 14.1	83 3.4	33 1.4	202 8.3
	女性	3049 100.0	236 7.7	427 14.0	755 24.8	738 24.2	408 13.4	110 3.6	23 0.8	352 11.5
(統年合齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	2695 100.0	224 8.3	429 15.9	808 30.0	670 24.9	261 9.7	77 2.9	28 1.0	198 7.3
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	185 6.7	341 12.3	599 21.5	666 23.9	490 17.6	116 4.2	28 1.0	356 12.8
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	1 4.5	4 18.2	5 22.7	4 18.2	2 9.1	0 0.0	0 0.0	6 27.3
	要支援1	316 100.0	19 6.0	29 9.2	49 15.5	90 28.5	54 17.1	15 4.7	4 1.3	56 17.7
	要支援2	158 100.0	6 3.8	10 6.3	27 17.1	35 22.2	31 19.6	11 7.0	4 2.5	34 21.5
	認定なし	4980 100.0	383 7.7	727 14.6	1326 26.6	1207 24.2	664 13.3	167 3.4	48 1.0	458 9.2
今後、あればよい移動手段	路線バス	2037 100.0	178 8.7	377 18.5	612 30.0	492 24.2	233 11.4	63 3.1	17 0.8	65 3.2
	乗合タクシー	1535 100.0	115 7.5	280 18.2	471 30.7	397 25.9	187 12.2	37 2.4	8 0.5	40 2.6
	電車	517 100.0	34 6.6	66 12.8	155 30.0	132 25.5	70 13.5	32 6.2	11 2.1	17 3.3
	タクシー・福祉タクシー	1796 100.0	101 5.6	195 10.9	475 26.4	525 29.2	331 18.4	88 4.9	23 1.3	58 3.2
	地域ボランティアによる送迎支援	1016 100.0	96 9.4	181 17.8	317 31.2	260 25.6	89 8.8	23 2.3	5 0.5	45 4.4
	その他	388 100.0	37 9.5	34 8.8	84 21.6	86 22.2	64 16.5	21 5.4	7 1.8	55 14.2

問3 食べることについて

(1) 身長・体重によるBMI (SA)

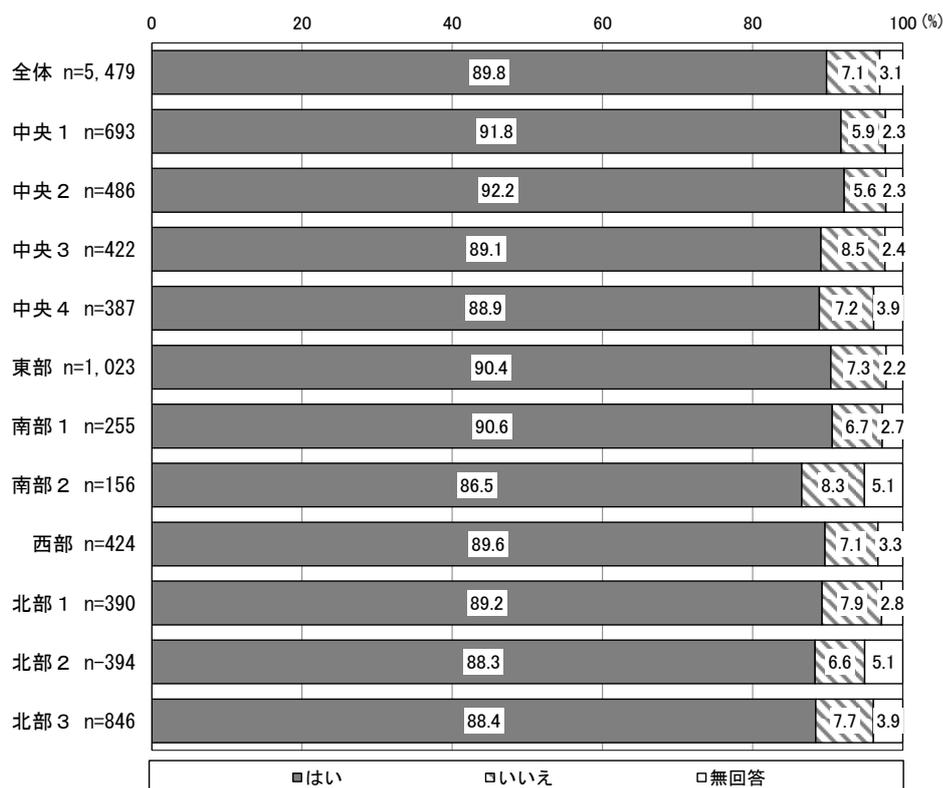
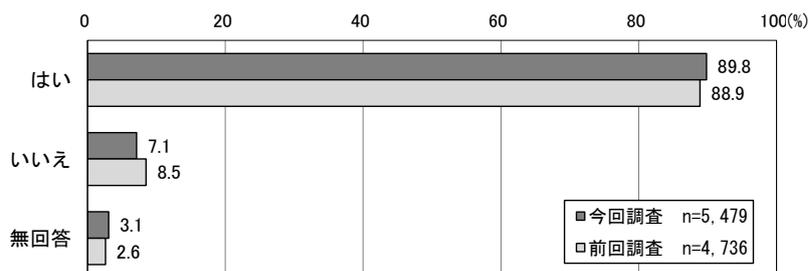
- 「普通体重 (18.5～25未満)」が65.0%で最も高く、前回調査と同程度となっています。
- 日常生活圏域別では、「低体重 (18.5未満)」は“中央3”が9.7%で最も高く、“北部2”が4.6%で最も低くなっています。
- 「低体重 (18.5未満)」は“男性”が4.7%に対し、“女性”が9.1%と高く、年齢別では“前期高齢者”と“後期高齢者”で大きな差はありません。
- 要介護状態区分別では、「低体重 (18.5未満)」は“要支援2”や“要支援1”で10%を超え高くなっています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	BMI						無回答	
		低体重 (18.5未 満)	普通体重 (18.5~ 25未満)	肥満度1 (25~30 未満)	肥満度2 (30~35 未満)	肥満度3 (35~40 未満)	肥満度4 (40以上)		
全体	5479 100.0	391 7.1	3562 65.0	1095 20.0	127 2.3	10 0.2	3 0.1	291 5.3	
性別	男性	2427 100.0	115 4.7	1582 65.2	564 23.2	47 1.9	6 0.2	1 0.0	112 4.6
	女性	3049 100.0	276 9.1	1977 64.8	531 17.4	80 2.6	4 0.1	2 0.1	179 5.9
(統年 合 齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	2695 100.0	184 6.8	1744 64.7	580 21.5	66 2.4	6 0.2	1 0.0	114 4.2
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	207 7.4	1815 65.3	515 18.5	61 2.2	4 0.1	2 0.1	177 6.4
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	22 100.0	0 0.0	17 77.3	2 9.1	2 9.1	0 0.0	0 0.0	1 4.5
	要支援1	316 100.0	33 10.4	199 63.0	49 15.5	14 4.4	1 0.3	0 0.0	20 6.3
	要支援2	158 100.0	19 12.0	93 58.9	22 13.9	8 5.1	0 0.0	0 0.0	16 10.1
	認定なし	4980 100.0	339 6.8	3250 65.3	1022 20.5	103 2.1	9 0.2	3 0.1	254 5.1

(5) 歯磨きを毎日しているか (SA)

○「はい」が89.8%、「いいえ」が7.1%で、前回調査に比べ「いいえ」が1.4ポイントとわずかながら減少しています。

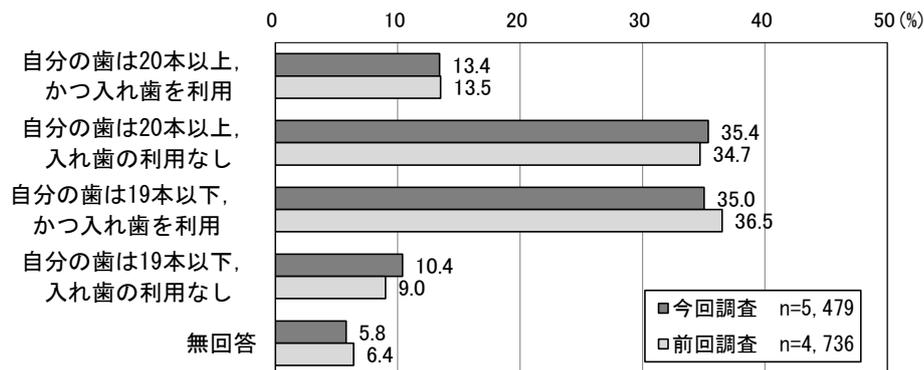


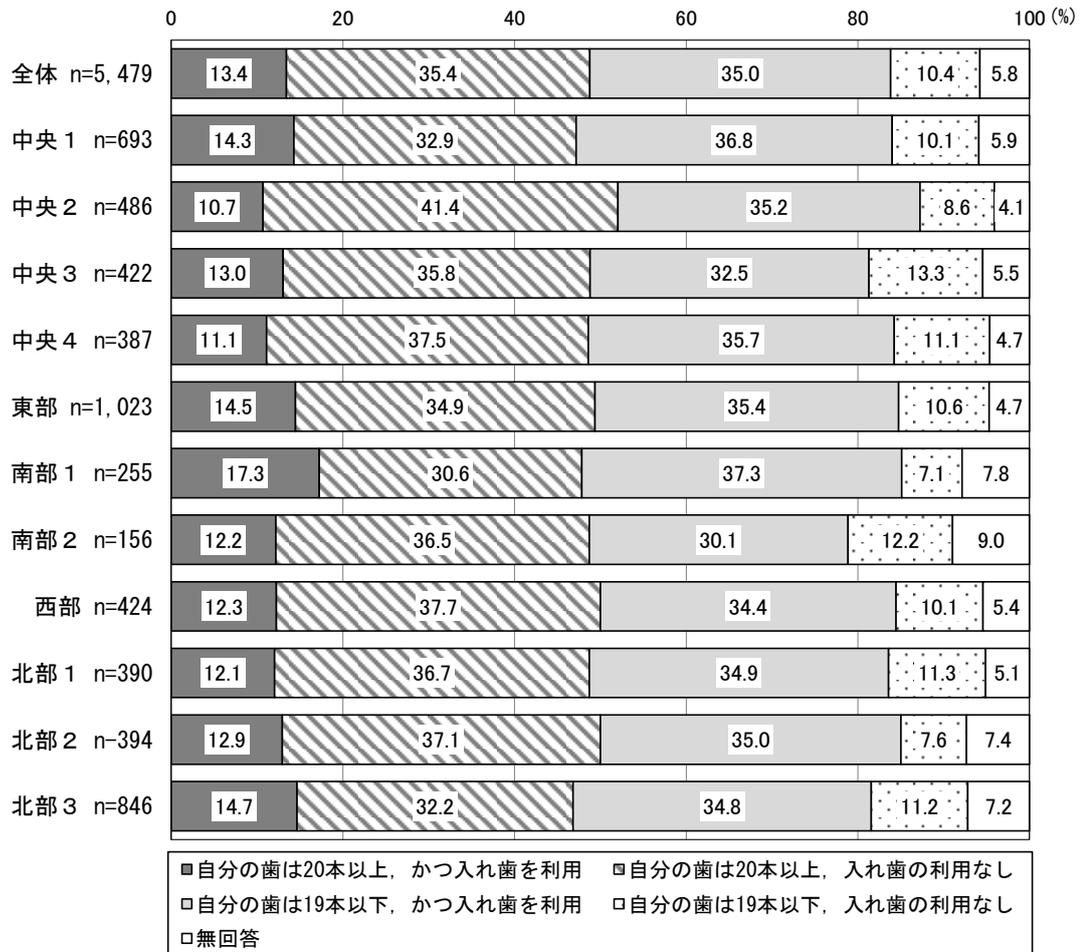
- 日常生活圏域別では、「いいえ」は“中央3”や“南部2”が他圏域に比べ若干高くなっています。
- 「いいえ」は、性別では、“男性”が“女性”に比べ高く、要介護状態区分別では、“要支援認定”では10%を超えて高くなっています。
- 生活機能評価の設問で【口腔機能】低下の“該当者”は、「いいえ」が9.8%で、“非該当者”の6.3%に比べ高くなっています。

【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)		合計	問3 (5) 歯磨きを毎日していますか		
			はい	いいえ	無回答
全体		5479 100.0	4922 89.8	389 7.1	168 3.1
性別	男性	2427 100.0	2110 86.9	240 9.9	77 3.2
	女性	3049 100.0	2809 92.1	149 4.9	91 3.0
(統年 合 齢)	前期高齢者(65歳～ 74歳)	2695 100.0	2453 91.0	176 6.5	66 2.4
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	2466 88.7	213 7.7	102 3.7
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	22 100.0	22 100.0	0 0.0	0 0.0
	要支援1	316 100.0	276 87.3	33 10.4	7 2.2
	要支援2	158 100.0	126 79.7	22 13.9	10 6.3
	認定なし	4980 100.0	4495 90.3	334 6.7	151 3.0
口 腔 機 能	該当者	1521 100.0	1357 89.2	149 9.8	15 1.0
	非該当者	3794 100.0	3530 93.0	239 6.3	25 0.7

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況 (SA)

- 「自分の歯は20本以上, 入れ歯の利用なし」が35.4%, 「自分の歯は19本以下, かつ入れ歯を利用」が35.0%で, 同程度となっています。それぞれ前回調査と大きな差はありません。
- 「自分の歯は20本以上, 入れ歯の利用なし」は, 日常生活圏域別では“中央2”が, 性別では“女性”が, 年齢別では“前期高齢者”が, 要介護状態区分別では“認定なし”が, それぞれ最も高くなっています。
- 生活機能評価の設問で【口腔機能】低下の“該当者”は, 「自分の歯は19本以下, かつ入れ歯を利用」が46.4%で, “非該当者”の31.5%に比べ高くなっています。

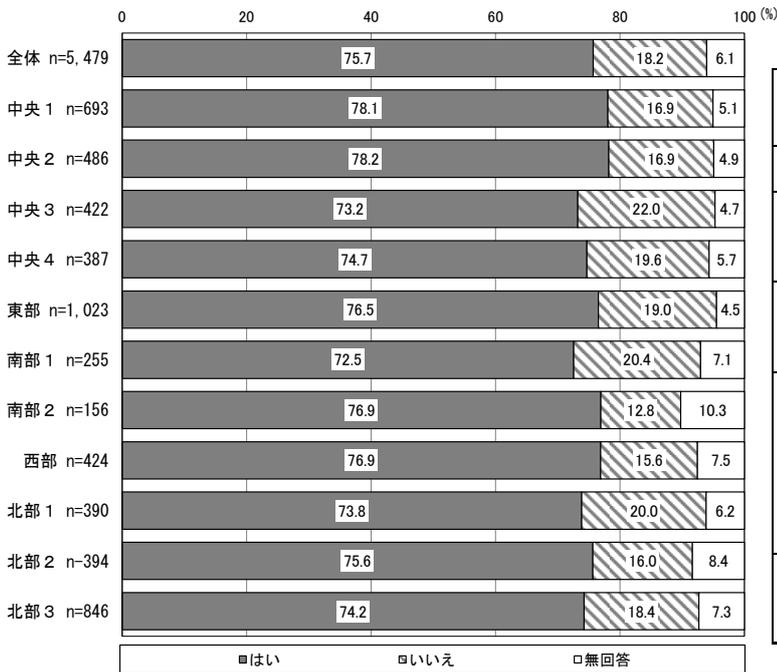
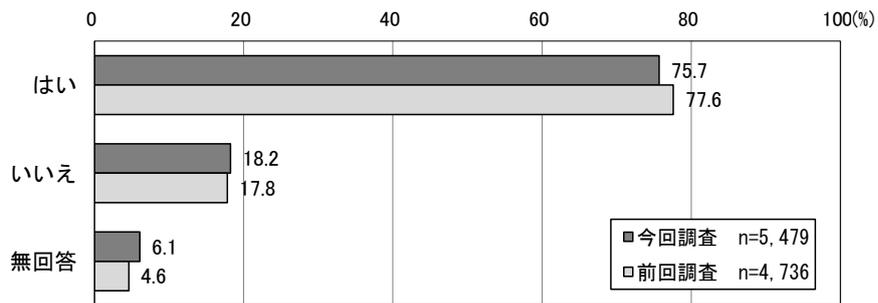




【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)		合計	問3 (6) 歯の数と入れ歯の利用状況				無回答
			自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以下、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	
全体		5479 100.0	735 13.4	1938 35.4	1920 35.0	569 10.4	317 5.8
性別	男性	2427 100.0	351 14.5	802 33.0	886 36.5	244 10.1	144 5.9
	女性	3049 100.0	383 12.6	1136 37.3	1033 33.9	324 10.6	173 5.7
(統年合齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	2695 100.0	327 12.1	1236 45.9	706 26.2	320 11.9	106 3.9
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	407 14.6	702 25.2	1213 43.6	248 8.9	211 7.6
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	3 13.6	8 36.4	9 40.9	2 9.1	0 0.0
	要支援1	316 100.0	37 11.7	58 18.4	159 50.3	31 9.8	31 9.8
	要支援2	158 100.0	16 10.1	26 16.5	68 43.0	21 13.3	27 17.1
	認定なし	4980 100.0	678 13.6	1846 37.1	1683 33.8	514 10.3	259 5.2
口腔機能	該当者	1521 100.0	207 13.6	337 22.2	706 46.4	199 13.1	72 4.7
	非該当者	3794 100.0	525 13.8	1592 42.0	1197 31.5	366 9.6	114 3.0

(6) ① 噛み合わせは良いか (SA)

- 「はい」が75.7%、「いいえ」が18.2%で、「はい」は前回調査に比べ1.9ポイント減少しています。
- 日常生活圏域別では、「いいえ」が20%以上は“中央3”，“南部1”及び“北部1”の3圏域となっています。
- 性別、年齢別では、それぞれ大きな差はありません。
- 要介護状態区分別では、「いいえ」は“事業対象者”が31.8%と高くなっています。
- 生活機能評価の設問で【口腔機能】低下の“該当者”は、「いいえ」が33.7%で、“非該当者”の12.5%に比べ高くなっています。

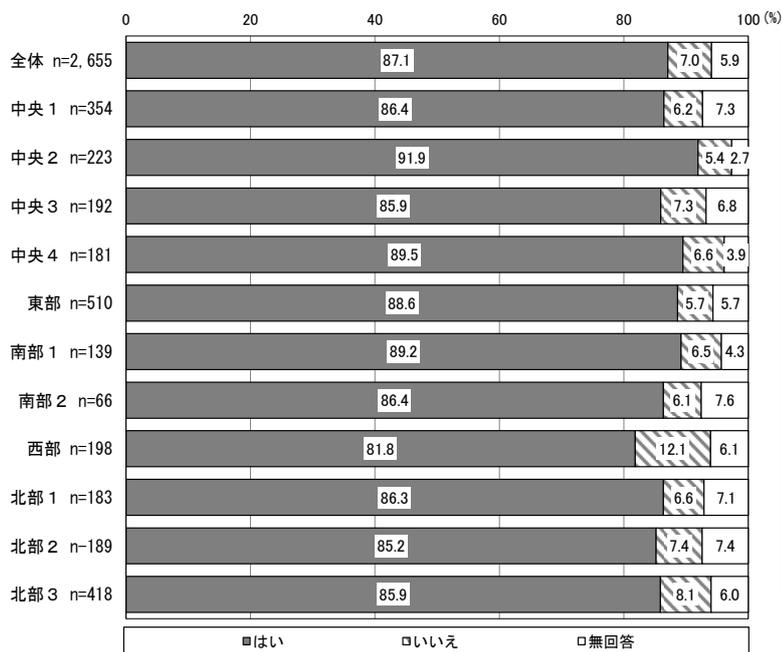
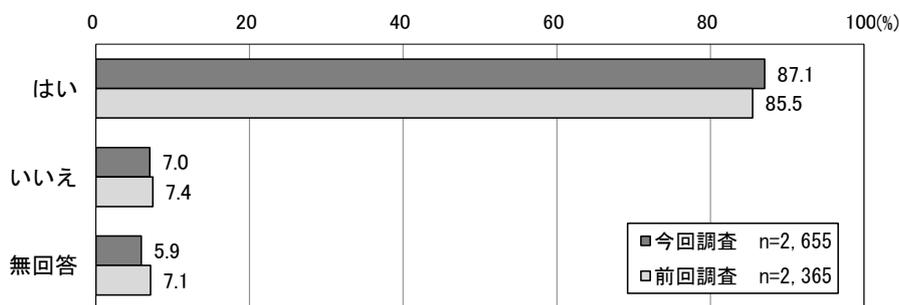


【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問3 (6)① 噛み合わせは良いですか			
		はい	いいえ	無回答	
全体	5479	4148	999	332	
	100.0	75.7	18.2	6.1	
性別	男性	2427	1855	431	141
		100.0	76.4	17.8	5.8
女性	3049	2292	566	191	
		100.0	75.2	18.6	6.3
(統年合齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	2695	2072	486	137
		100.0	76.9	18.0	5.1
	後期高齢者(75歳以上)	2781	2075	511	195
	100.0	74.6	18.4	7.0	
要介護状態区分	事業対象者	22	12	7	3
		100.0	54.5	31.8	13.6
	要支援1	316	232	65	19
		100.0	73.4	20.6	6.0
要支援2	158	95	44	19	
		100.0	60.1	27.8	12.0
認定なし	4980	3808	881	291	
		100.0	76.5	17.7	5.8
口腔機能	該当者	1521	927	512	82
		100.0	60.9	33.7	5.4
非該当者	3794	3199	474	121	
		100.0	84.3	12.5	3.2

(6) ② 毎日入れ歯の手入れをしているか (SA)

【(6)で「(自分の歯の本数に限らず)入れ歯を利用」を選択した方限定】

- 「はい」が87.1%、「いいえ」が7.0%で、「はい」は前回調査に比べ1.6ポイント増加しています。
- 日常生活圏域別では、「いいえ」は“西部”が、他圏域に比べ高くなっています。
- 「いいえ」は、性別では“男性”が高く、年齢別では大きな差はありません。
- 要介護状態区分別では、「いいえ」は“要支援2”が11.9%で、他の状態区分に比べ高くなっています。
- 生活機能評価の設問で【口腔機能】低下の“該当者”は、「いいえ」が10.0%で、“非該当者”の5.5%に比べ高くなっています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)		合計	問3 (6)② 毎日入れ歯の手入れをしていますか		
			はい	いいえ	無回答
全体		2655	2312	186	157
		100.0	87.1	7.0	5.9
性別	男性	1237	1051	117	69
	女性	1416	1260	69	87
		100.0	89.0	4.9	6.1
(統 年 合 齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	1033	906	71	56
	後期高齢者(75歳以上)	1620	1405	115	100
		100.0	86.7	7.1	6.2
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	12	9	1	2
	要支援1	196	162	18	16
	要支援2	84	71	10	3
	認定なし	2361	2069	157	135
		100.0	87.6	6.6	5.7
口 腔 機 能	該当者	913	762	91	60
	非該当者	1722	1532	94	96
		100.0	89.0	5.5	5.6

(8) 誰かと食事をとる機会の有無 (SA)

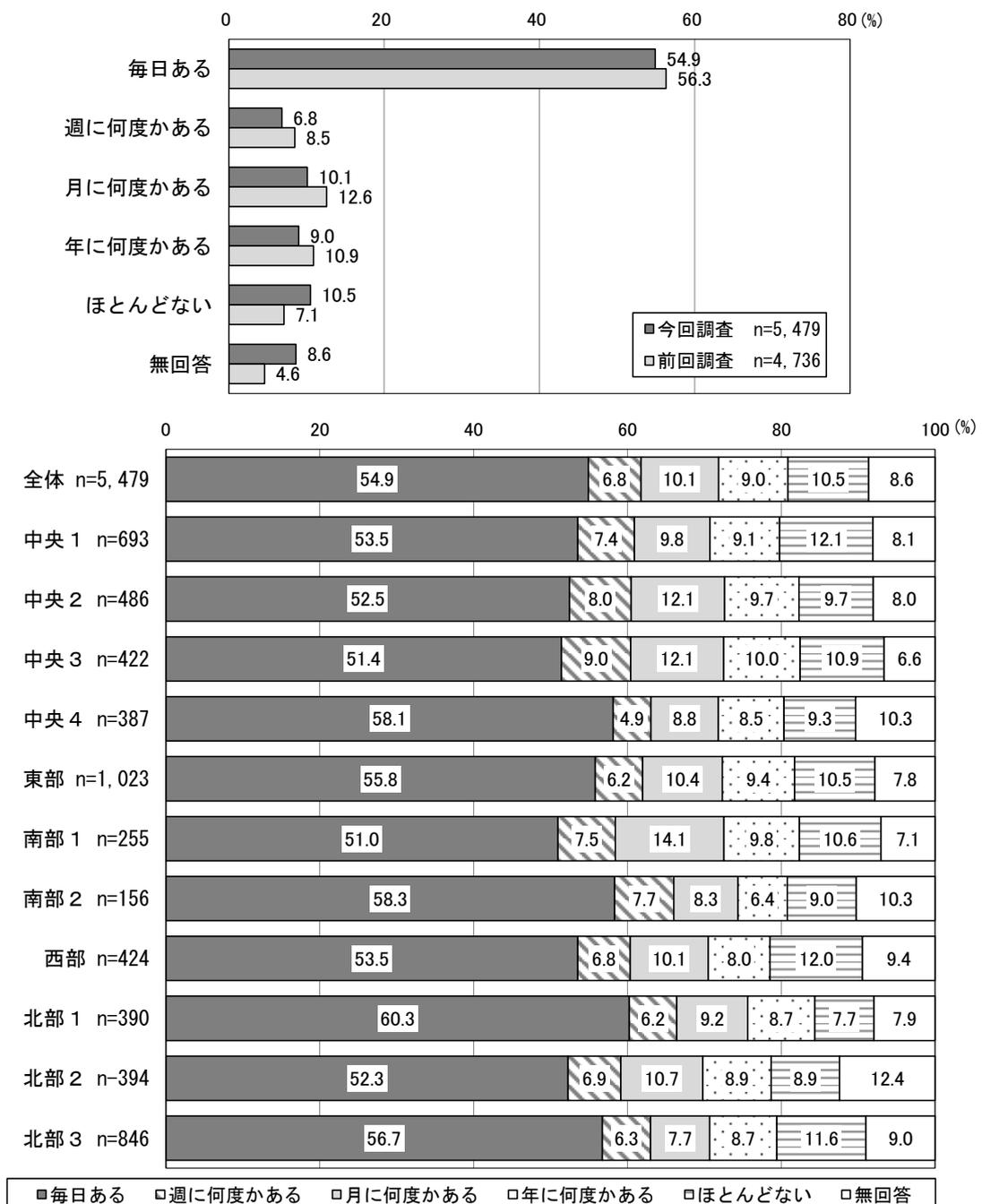
○「毎日ある」が54.9%で最も高く、「ほとんどない」が10.5%、「月に何度かある」が10.1%の順で、前回調査に比べ「ほとんどない」が増加し、『ある』がそれぞれわずかながら減少しています。

○日常生活圏域別では、「ほとんどない」は“中央1”及び“西部”が他圏域に比べ高くなっています。

○「ほとんどない」は、性別では“男性”が高く、年齢別では“後期高齢者”が高くなっています。

○要介護状態区分別では、「ほとんどない」は“事業対象者”，“要支援1”及び“要支援2”が，“認定なし”に比べ高くなっています。

○生活機能評価の設問で【閉じこもり】傾向の“該当者”は、「ほとんどない」が16.4%で，“非該当者”の9.0%に比べ高くなっています。

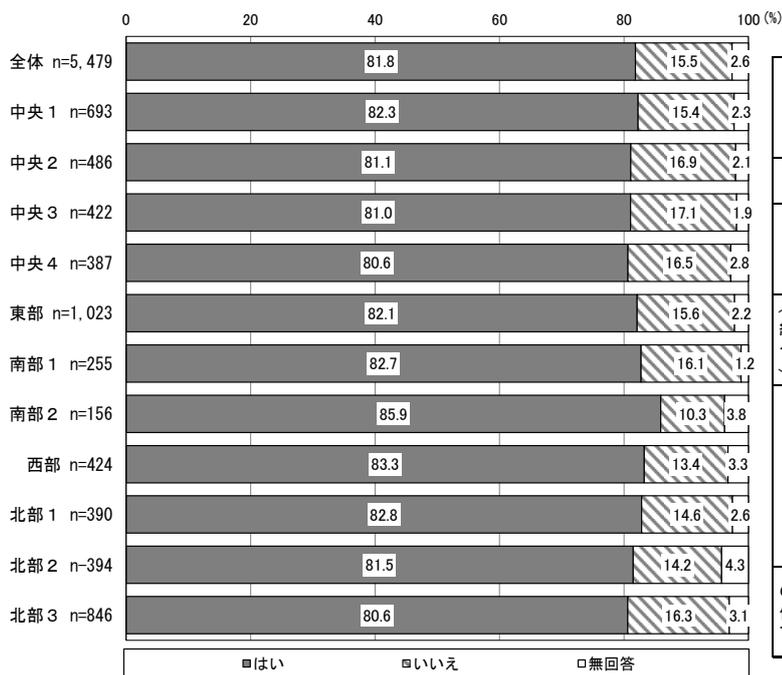
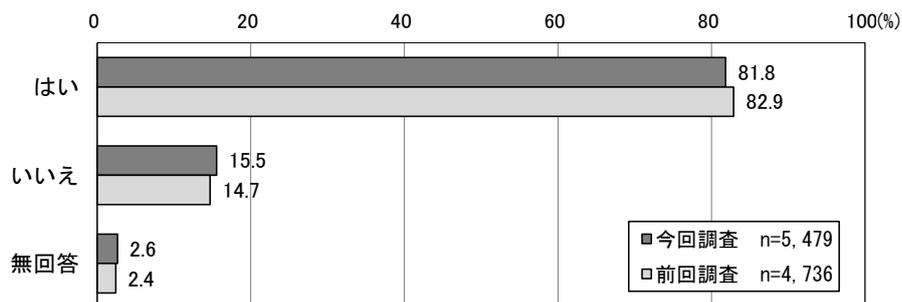


【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)		合計	問3 (8) どなたかと食事をとる機会がありますか					無回答
			毎日ある	週に何度 かある	月に何度 かある	年に何度 かある	ほとんど ない	
全体		5479 100.0	3009 54.9	375 6.8	553 10.1	493 9.0	576 10.5	473 8.6
性別	男性	2427 100.0	1388 57.2	123 5.1	200 8.2	208 8.6	306 12.6	202 8.3
	女性	3049 100.0	1620 53.1	251 8.2	353 11.6	285 9.3	269 8.8	271 8.9
(統 年 合 齢)	前期高齢者(65歳～ 74歳)	2695 100.0	1601 59.4	186 6.9	248 9.2	184 6.8	227 8.4	249 9.2
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	1407 50.6	188 6.8	305 11.0	309 11.1	348 12.5	224 8.1
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	22 100.0	7 31.8	1 4.5	3 13.6	2 9.1	5 22.7	4 18.2
	要支援1	316 100.0	131 41.5	36 11.4	47 14.9	27 8.5	54 17.1	21 6.6
	要支援2	158 100.0	67 42.4	11 7.0	13 8.2	15 9.5	35 22.2	17 10.8
	認定なし	4980 100.0	2803 56.3	326 6.5	490 9.8	449 9.0	481 9.7	431 8.7
こ も り 閉 じ	該当者	1081 100.0	530 49.0	59 5.5	92 8.5	131 12.1	177 16.4	92 8.5
	非該当者	4336 100.0	2455 56.6	314 7.2	456 10.5	357 8.2	391 9.0	363 8.4

問4 毎日の生活について

(2) 自分で電話番号を調べて電話をかけるか (SA)

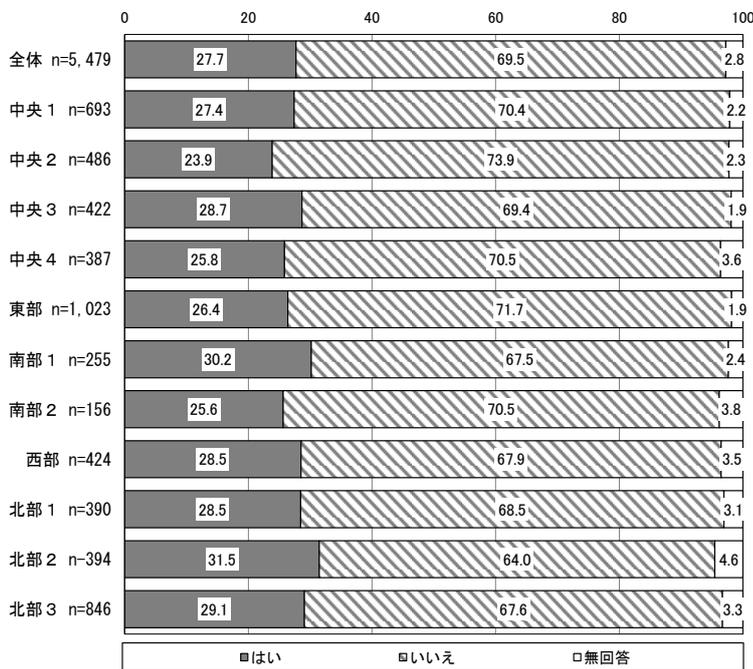
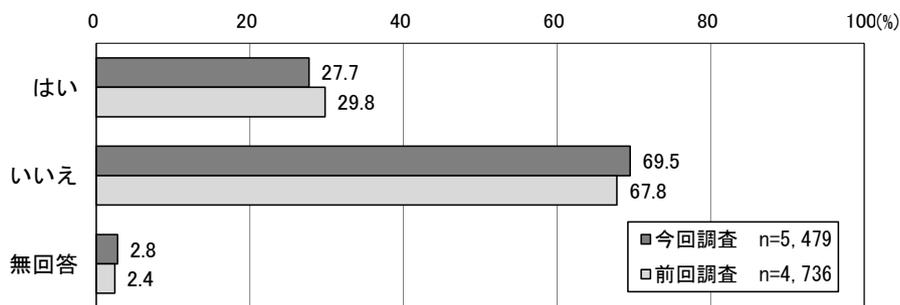
- 「はい」が81.8%、「いいえ」が15.5%で、前回調査と大きな差はありません。
- 日常生活圏域別では、「いいえ」は“南部2”が10.3%で、他圏域に比べ低くなっています。
- 「いいえ」は、性別では“男性”が高く、年齢別では大きな差はありません。
- 要介護状態区分別では、「いいえ」は“要支援2” (30.4%) が特に高くなっています。
- 生活機能評価の設問で【認知機能の低下】の“該当者”は、「いいえ」が20.2%で、“非該当者”の12.1%に比べ高くなっています。



【単位】		合計	問4 (2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか		
上段: 実数(人)	下段: 割合(%)		はい	いいえ	無回答
全体		5479	4484	851	144
		100.0	81.8	15.5	2.6
性別	男性	2427	1933	419	75
		100.0	79.6	17.3	3.1
女性		3049	2549	431	69
		100.0	83.6	14.1	2.3
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695	2199	438	58
		100.0	81.6	16.3	2.2
	後期高齢者(75歳以上)	2781	2283	412	86
	100.0	82.1	14.8	3.1	
要介護状態区分	事業対象者	22	19	3	0
		100.0	86.4	13.6	0.0
	要支援1	316	246	63	7
		100.0	77.8	19.9	2.2
	158	102	48	8	
	100.0	64.6	30.4	5.1	
	4980	4115	736	129	
	100.0	82.6	14.8	2.6	
認知機能の低下	該当者	2459	1954	496	9
		100.0	79.5	20.2	0.4
	非該当者	2827	2470	341	16
	100.0	87.4	12.1	0.6	

(3) 今日が何月何日かわからない時があるか (SA)

- 「はい」が27.7%、「いいえ」が69.5%で、「はい」は前回調査に比べ2.1ポイント減少しています。
- 日常生活圏域別では、「はい」は“北部2”と“南部1”で30%を超え、他圏域に比べ高くなっています。
- 「はい」は、男性女性で大きな差はありませんが、年齢別では“後期高齢者”が“前期高齢者”に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「はい」は“要支援2”や“要支援1”が高くなっています。
- 生活機能評価の【認知機能】低下の“該当者”は、「はい」が43.4%で、“非該当者”の15.2%に比べ高くなっています。



【単位】		合計	問4 (3) 今日が何月何日かわからない時がありますか		
上段: 実数(人)	下段: 割合(%)		はい	いいえ	無回答
全体		5479	1518	3809	152
		100.0	27.7	69.5	2.8
性別	男性	2427	677	1678	72
	女性	3049	839	2130	80
		100.0	27.9	69.1	3.0
統年合齢	前期高齢者(65歳~74歳)	2695	619	2016	60
	後期高齢者(75歳以上)	2781	897	1792	92
		100.0	32.3	64.4	3.3
要介護状態区分	事業対象者	22	7	14	1
	要支援1	316	148	161	7
	要支援2	158	77	72	9
	認定なし	4980	1284	3561	135
		100.0	25.8	71.5	2.7
認知機能の低下	該当者	2459	1067	1374	18
	非該当者	2827	430	2386	11
		100.0	15.2	84.4	0.4

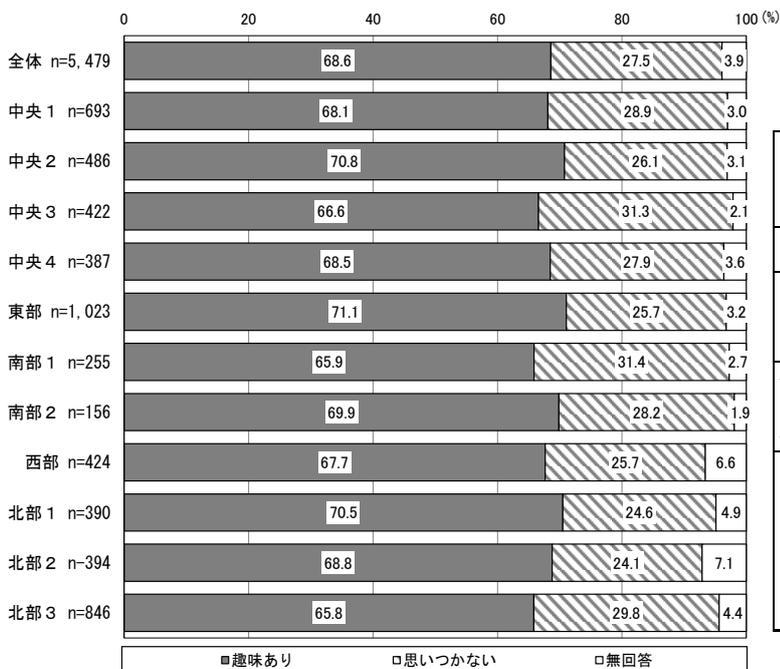
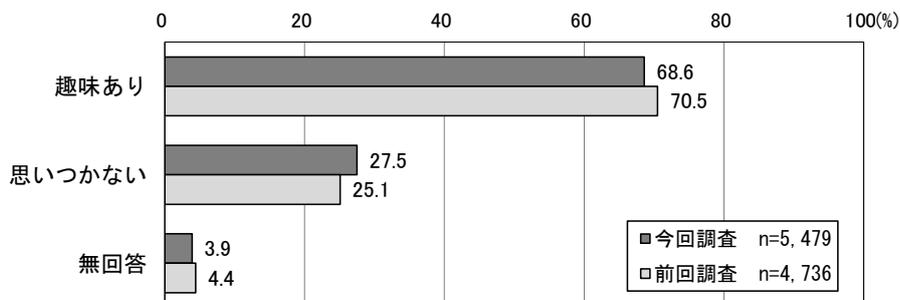
(17) 趣味の有無 (SA)

○「趣味あり」が68.6%、「思いつかない」が27.5%で、前回調査に比べ「趣味あり」は1.9ポイント減少しています。

○日常生活圏域別では、「思いつかない」は“南部1”と“中央3”で30%を超えています。

○性別、年齢別では、「思いつかない」は、それぞれ大きな差はありません。

○要介護状態区分別では、「思いつかない」は“要支援2”が49.4%と高くなっています。



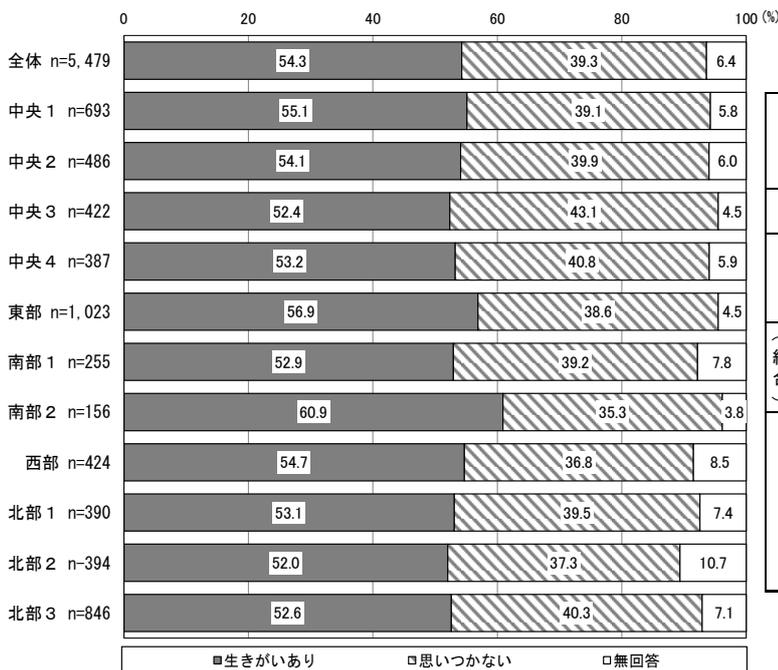
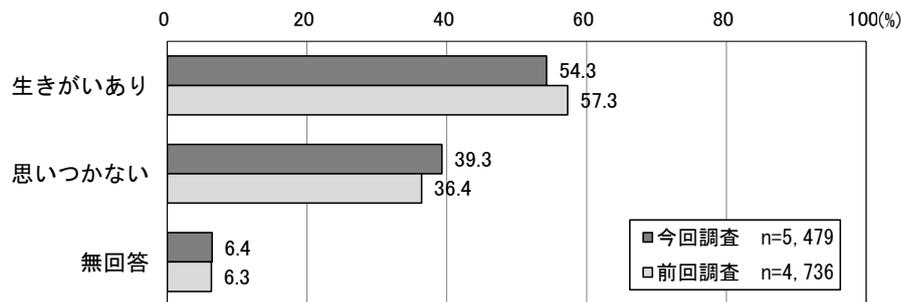
【単位】		合計	問4 (17) 趣味はありますか		
上段: 実数(人)	下段: 割合(%)		趣味あり	思いつかない	無回答
全体		5479	3758	1507	214
		100.0	68.6	27.5	3.9
性別	男性	2427	1685	680	62
		100.0	69.4	28.0	2.6
性別	女性	3049	2071	826	152
		100.0	67.9	27.1	5.0
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695	1898	732	65
		100.0	70.4	27.2	2.4
	後期高齢者(75歳以上)	2781	1858	774	149
	100.0	66.8	27.8	5.4	
要介護状態区分	事業対象者	22	13	7	2
		100.0	59.1	31.8	9.1
	要支援1	316	173	126	17
		100.0	54.7	39.9	5.4
	要支援2	158	68	78	12
	100.0	43.0	49.4	7.6	
認定なし	4980	3502	1295	183	
	100.0	70.3	26.0	3.7	

○趣味の具体的な内容については、「趣味あり」を選択した3,758人のうち,3,222人から4,644件の記述がありました。内容は次表のとおりですが,「スポーツ・運動」や「農作業・園芸」に関することが多くなっています。

分野	主な内容	件数(件)
スポーツ・運動	グラウンドゴルフ, ゴルフ, ウォーキング, ボーリング, 山歩き, 釣り, テニス, 水泳 等	961
農作業・園芸	農業, 野菜づくり, 家庭菜園, 畑仕事, 庭いじり, 花を育てる, 植木・盆栽, ガーデニング 等	806
手芸	手芸, 編み物, パッチワーク, 縫物, 洋裁, 機織り, 小物作り 等	444
音楽	コーラス, カラオケ, 歌うこと, 楽器(ピアノ, ギター, 大正琴, ハーモニカ, 太鼓 等), 音楽鑑賞 等	417
読書	読書, 推理小説を読む 等	383
習い事	華道, 茶道, 生け花, 書道, 絵画教室, 英会話 等	221
旅行・見物	旅行, ドライブ, 史跡巡り, 温泉 等	213
美術	日本画, 油彩画, 絵手紙, 陶芸, ちぎり絵, 折り紙, 美術鑑賞 等	207
ゲーム	ゲーム, 囲碁, 将棋, 麻雀, パズル, 脳トレ, クイズ, 等	205
テレビ・映画視聴, スポーツ観戦	テレビを見ること, 映画鑑賞, DVDを見る, スポーツ観戦 等	171
料理	料理, パン作り, お菓子作り, ジャム作り, そば打ち 等	79
IT機器	パソコン, スマホ, アマチュア無線 等	73
ものづくり	ものづくり, 木工品を作る, D I Y, 竹細工 等	63
写真	写真撮影, カメラ 等	61
パチンコ・競馬	パチンコ, 競馬, スロット 等	54
詩歌	川柳, 短歌, 俳句 等	46
交流	人と話す, ボランティア, グループ活動, 食事会 等	28
生き物の飼育	ペットの世話, メダカの飼育 等	28
買物・飲食	買物, ショッピング, 食べ歩き, 飲酒 等	24
車・バイク	車, 車いじり, バイク(ロードバイク, 大型バイク 等)	21
仕事	仕事をしている, 働くこと 等	13
多趣味	いろいろしている	13
その他	手仕事, 掃除・片付け, 切手等の収集, 娯楽, ラジコン, 株, 政治・経済, 仏教 等	86
やっていない	今はしていない, できない 等	27

(18) 生きがいの有無 (SA)

- 「生きがいあり」が54.3%、「思いつかない」が39.3%で、前回調査に比べ「生きがいあり」が3.0ポイント減少しています。
- 日常生活圏域別では、「思いつかない」は“中央3”が43.1%で最も高くなっています。
- 性別では、「思いつかない」は“男性”が高くなっています。
- 年齢別では、「生きがいあり」は、“前期高齢者”（57.4%）が“後期高齢者”（51.2%）に比べ6.2ポイント高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「思いつかない」は“要支援2”と“要支援1”で50%を超えて高くなっています。



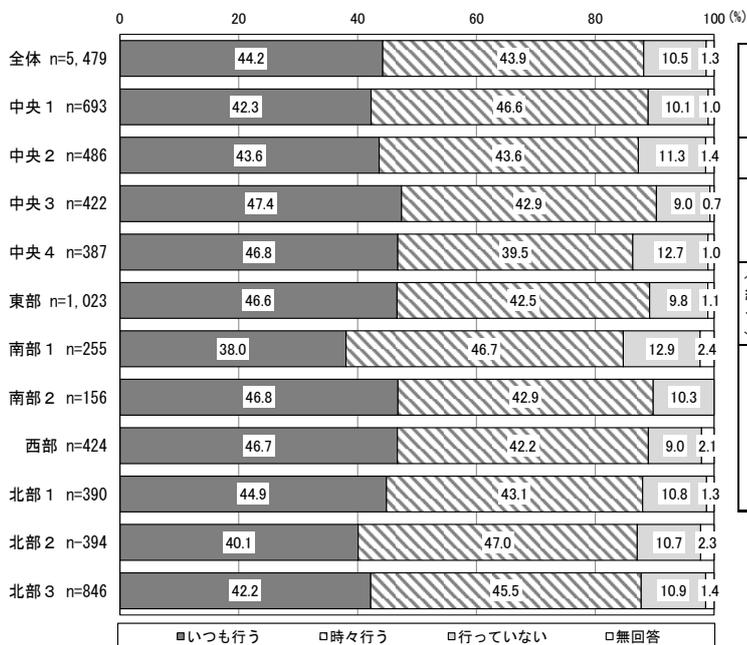
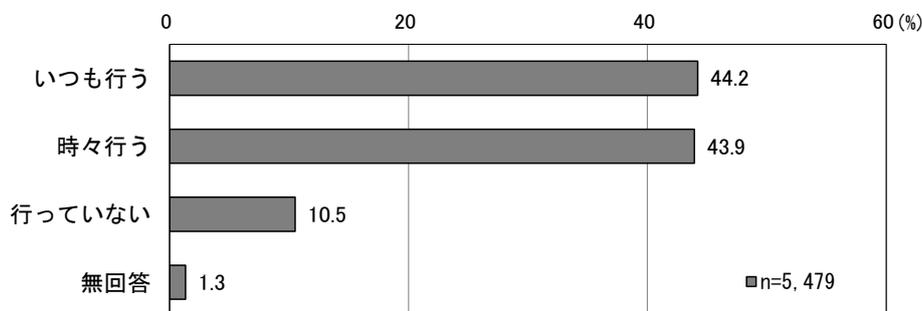
【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	問4 (18) 生きがいはありますか			
		生きがいあり	思いつかない	無回答	
全体	5479 100.0	2974 54.3	2154 39.3	351 6.4	
性別	男性	2427 100.0	1292 53.2	1015 41.8	120 4.9
	女性	3049 100.0	1681 55.1	1138 37.3	230 7.5
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	1548 57.4	1035 38.4	112 4.2
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	1425 51.2	1118 40.2	238 8.6
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	10 45.5	10 45.5	2 9.1
	要支援1	316 100.0	126 39.9	163 51.6	27 8.5
	要支援2	158 100.0	56 35.4	83 52.5	19 12.0
	認定なし	4980 100.0	2781 55.8	1897 38.1	302 6.1

○生きがいの具体的な内容については、「生きがいあり」を選択した2,974人のうち、2,369人から2,820件の記述がありました。内容は次表のとおりですが、「家族」や「趣味」、「農作業・園芸」に関することが多くなっています。

分野	主な内容	件数(件)
家族	子ども・孫・ひ孫の成長，子ども・孫に会うこと，孫の世話，家族と過ごすこと，夫婦仲良く暮らすこと，家族の健康 等	893
趣味	各種趣味 等	402
農作業・園芸	農業，農作業，畑仕事，野菜づくり，果樹園，家庭菜園，花づくり，庭の手入れ，植木の剪定 等	328
交流	友人・知人との会話，友人と集まる，友人と旅行，サークル，若い人との交流 人生に前向きに生きること，夢をかなえること，老人大学に行くこと，向上心 等	252
仕事	仕事，働くこと，自営業，店の経営 等	189
スポーツ・運動	スポーツ，運動，グラウンドゴルフ，ゴルフ，スポーツジムに行くこと，テニス，体を動かすこと 等	161
旅行・見物	旅行（家族，夫婦，友人等），温泉旅行，海外旅行，史跡めぐり，ドライブ 等	135
健康	健康でいること，元気で長生きすること，百歳まで生きる希望，最後まで元気でいたい，健康管理 等	110
支え合い・地域活動	ボランティア活動，地域活動（町内会役員，まちづくり支援委員，民生委員，老人クラブ役員，いきいき体操等世話 等） 等	95
料理・食事	料理，美味しいものを食べること，食べ歩き 等	63
日常生活	毎日楽しく生きること，毎日を元気で過ごすこと，生活全般 等	48
生き物の飼育	ペット（犬，猫，メダカ 等）を飼っている 等	46
自立	自分で自分のことができる，自分の好きなことができる，生涯自分のことは自分で，自立して生活すること 等	28
宗教，信仰	宗教，信仰，宗教の奉仕活動 等	18
その他	いろいろ，考えること，忙しくてできない，コロナでできない 等	52

(19) 部屋の掃除を自分でやっているか (SA)

- 「いつも行う」が44.2%、「時々行う」が43.9%で、一方、「行っていない」が10.5%となっています。
- 日常生活圏域別では、“南部1”は「いつも行う」が38.0%で最も低く、「行っていない」が12.9%で、“中央4”の12.7%と並んで他圏域に比べ若干高くなっています。
- 性別では、“男性”は「時々行う」(56.3%)が、“女性”は「いつも行う」(60.7%)が、それぞれ最も高くなっています。
- 年齢別では、“前期高齢者”は「いつも行う」(48.2%)が、“後期高齢者”は「時々行う」(46.0%)が、それぞれ最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“認定なし”は「いつも行う」(46.2%)が、“事業対象者”や“要支援認定者”は「時々行う」が、それぞれ最も高くなっています。また、“要支援2”は「行っていない」が33.5%で、他の状態区分に比べ高くなっています。

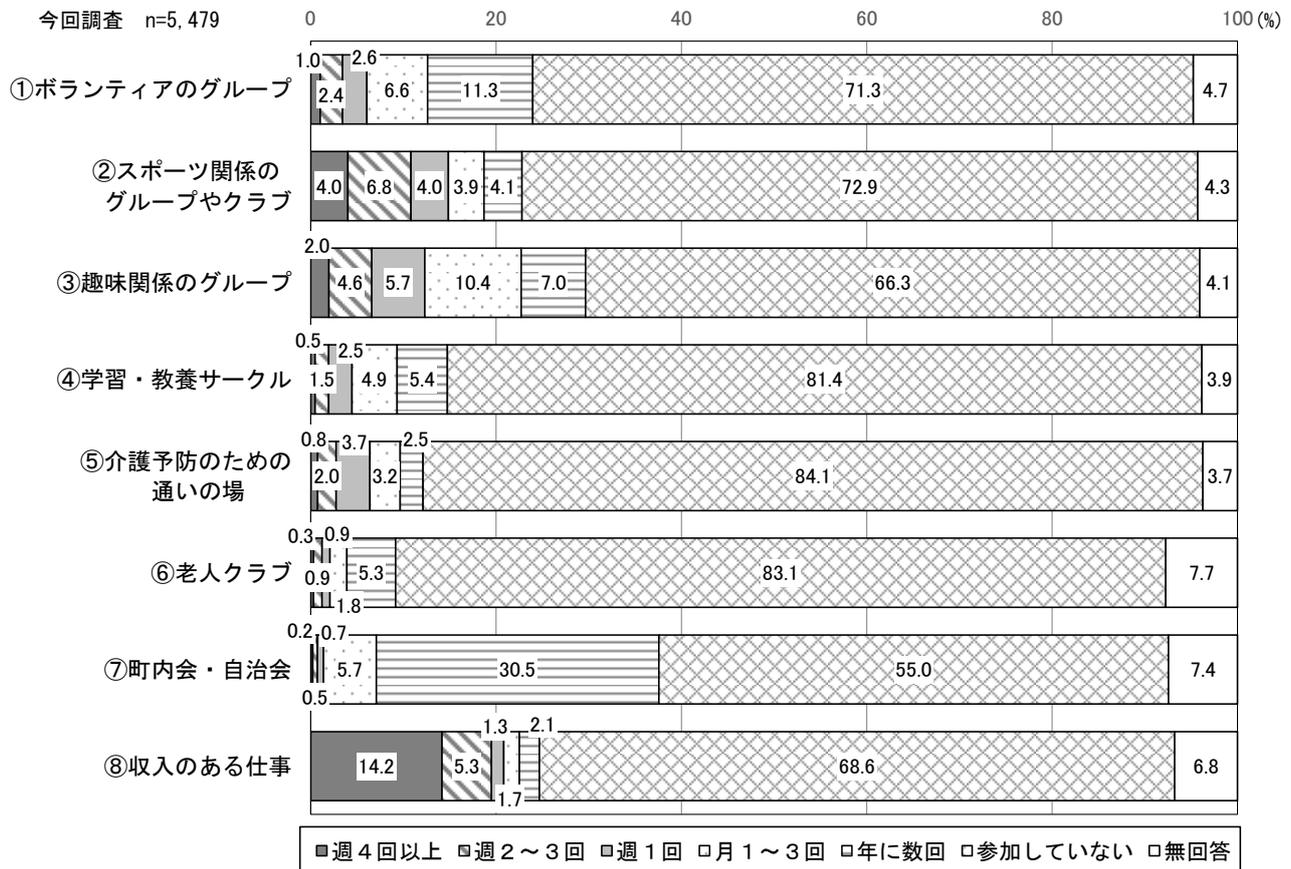


【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問4 (19) 部屋の掃除を自分でやっているか			
		いつも行う	時々行う	行っていない	無回答
全体	5479 100.0	2423 44.2	2407 43.9	576 10.5	73 1.3
性別	男性 2427 100.0	569 23.4	1367 56.3	457 18.8	34 1.4
	女性 3049 100.0	1852 60.7	1040 34.1	118 3.9	39 1.3
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳) 2695 100.0	1299 48.2	1128 41.9	243 9.0	25 0.9
	後期高齢者(75歳以 上) 2781 100.0	1122 40.3	1279 46.0	332 11.9	48 1.7
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者 22 100.0	9 40.9	12 54.5	1 4.5	0 0.0
	要支援1 316 100.0	84 26.6	168 53.2	55 17.4	9 2.8
	要支援2 158 100.0	29 18.4	70 44.3	53 33.5	6 3.8
	認定なし 4980 100.0	2299 46.2	2157 43.3	466 9.4	58 1.2

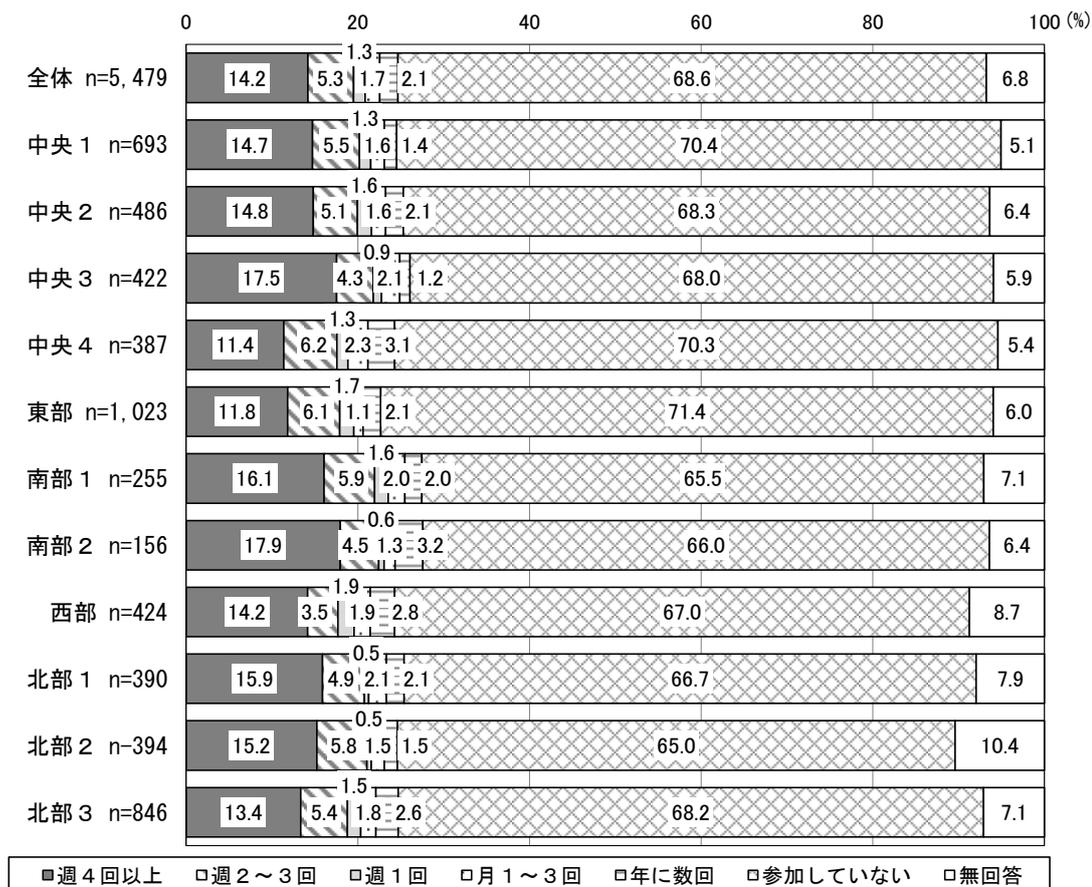
問5 地域での活動について

(1) 会やグループ等の参加頻度 (SA)

- 「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた『週1回以上』で比較すると、“⑧収入のある仕事”が20.8%で最も高く、“②スポーツ関係のグループやクラブ”が14.8%，“③趣味関係のグループ”が12.3%の順となっていますが、これ以外の活動はすべて10%以下となっています。
- “⑧収入のある仕事”について、『週2～3回以上』でみると19.5%で、前回調査(17.9%)に比べ1.6ポイント増加しています。
- “⑧収入のある仕事”について日常生活圏域別でみると、『週1回以上』は“南部1”(23.6%)や“南部2”(23.0%)が高くなっています。
- “⑧収入のある仕事”について『週1回以上』は、性別では“男性”，年齢別では“前期高齢者”が高くなっています。



【⑧収入のある仕事の参加頻度】

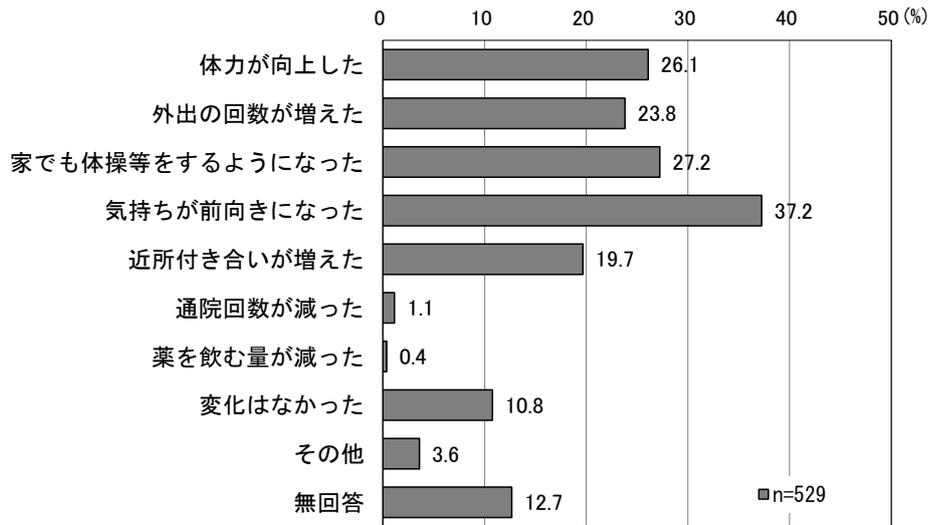


【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)		合計	問5 (1) ⑧ 収入のある仕事の頻度						参加して いない	無回答
			週4回以 上	週2~3 回	週1回	月1~3 回	年に数回			
全体		5479 100.0	777 14.2	292 5.3	73 1.3	93 1.7	117 2.1	3756 68.6	371 6.8	
性別	男性	2427 100.0	461 19.0	148 6.1	24 1.0	51 2.1	78 3.2	1545 63.7	120 4.9	
	女性	3049 100.0	316 10.4	144 4.7	49 1.6	41 1.3	38 1.2	2211 72.5	250 8.2	
(統 年 合 齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	2695 100.0	630 23.4	209 7.8	43 1.6	58 2.2	68 2.5	1584 58.8	103 3.8	
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	147 5.3	83 3.0	30 1.1	34 1.2	48 1.7	2172 78.1	267 9.6	
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	22 100.0	0 0.0	2 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	17 77.3	3 13.6	
	要支援1	316 100.0	1 0.3	1 0.3	5 1.6	1 0.3	2 0.6	270 85.4	36 11.4	
	要支援2	158 100.0	1 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.6	134 84.8	22 13.9	
	認定なし	4980 100.0	775 15.6	289 5.8	68 1.4	91 1.8	113 2.3	3335 67.0	309 6.2	

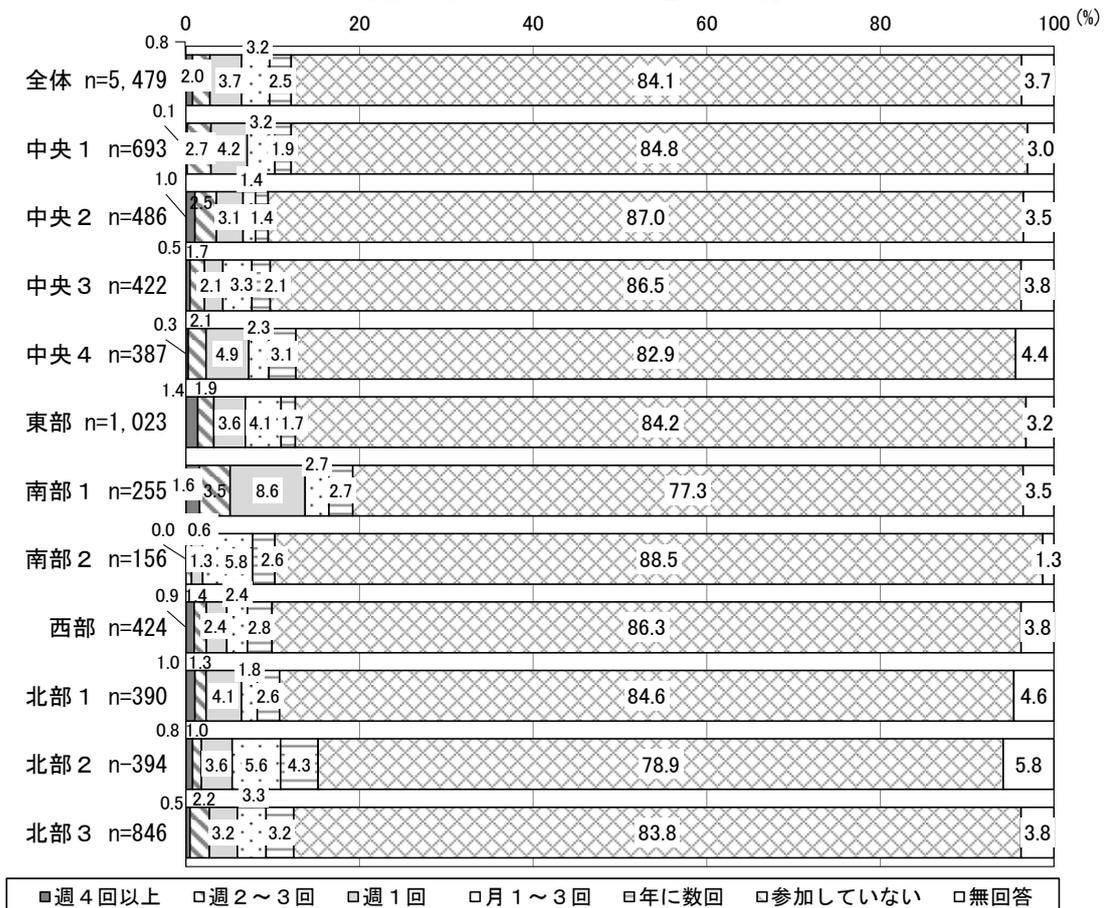
(1) ⑤-1 介護予防のための通いの場に参加したことの成果や効果 (MA)

【(1) ⑤で『月に1～3回以上』を選択した方限定】

- “⑤介護予防のための通いの場”に参加したことが『月に1～3回以上』は、合わせて9.7%となっています。その中で、参加したことの成果や効果については、「気持ちが前向きになった」が37.2%で最も高く、次いで「家でも体操等をするようになった」が27.2%、「体力が向上した」が26.1%、「外出の回数が増えた」が23.8%の順となっています。
- なお、日常生活圏域別に参加頻度をみると、『月に1～3回以上』は“南部1”が16.5%で最も高く、“西部”が7.1%で最も低くなっています。

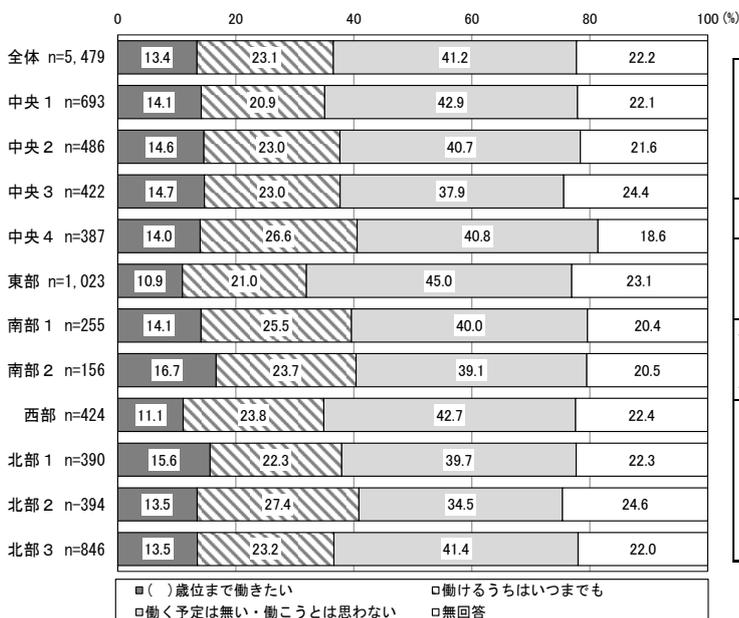
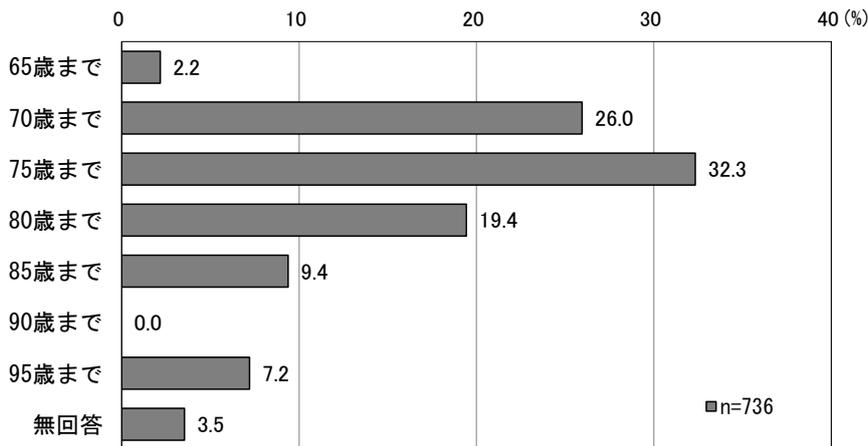
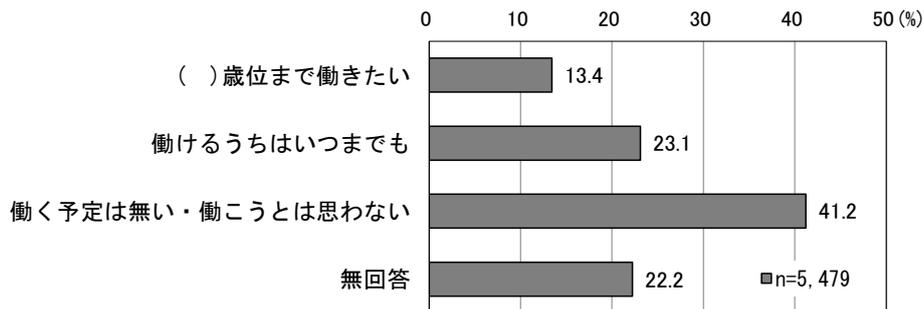


【⑤介護予防のための通いの場】



(1) ⑧-1 何歳まで働きたいか (SA)

- 「働く予定は無い・働こうとは思わない」が41.2%、「働けるうちはいつまでも」が23.1%、「()歳位まで働きたい」が13.4%で、『働く意向あり』は合わせて36.5%となっています。
- 「()歳位まで働きたい」の年齢は、「75歳まで」が32.3%で最も高く、「70歳まで」が26.0%、「80歳まで」が19.4%の順となっています。
- 日常生活圏域別では、『働く意向あり』は“北部2”、“中央4”及び“南部2”の3圏域が40%を超えて高くなっています。
- 『働く意向あり』は、性別では“男性”が44.6%，“女性”が30.1%、年齢別では“前期高齢者”が46.1%，“後期高齢者”が27.2%となっています。

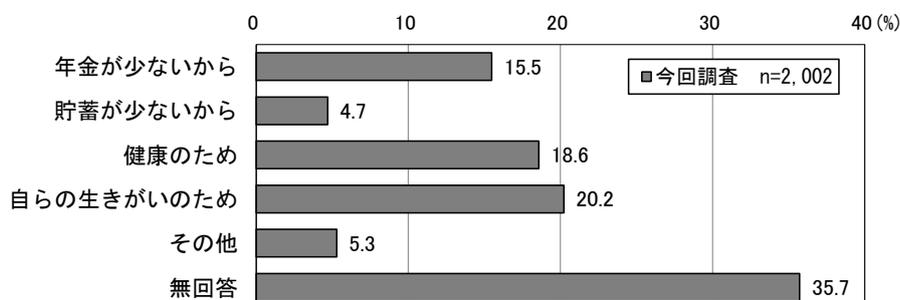


【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	問5 (1) ⑧-1 何歳まで働きたいですか			
		歳位まで働きたい	働けるうちはいつまでも	働く予定は無い・働こうとは思わない	無回答
全体	5479 100.0	736 13.4	1266 23.1	2258 41.2	1219 22.2
性別					
男性	2427 100.0	438 18.0	645 26.6	980 40.4	364 15.0
女性	3049 100.0	296 9.7	621 20.4	1278 41.9	854 28.0
(統年合年齢)					
前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	524 19.4	720 26.7	1000 37.1	451 16.7
後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	210 7.6	546 19.6	1258 45.2	767 27.6
要介護状態区分					
事業対象者	22 100.0	2 9.1	4 18.2	9 40.9	7 31.8
要支援1	316 100.0	14 4.4	41 13.0	174 55.1	87 27.5
要支援2	158 100.0	6 3.8	10 6.3	89 56.3	53 33.5
認定なし	4980 100.0	712 14.3	1211 24.3	1986 39.9	1071 21.5

(1) ⑧-2 働き続けたい理由 (SA)

【⑧-1で「()歳位まで働きたい」「働けるうちはいつまでも」を選択した方限定】

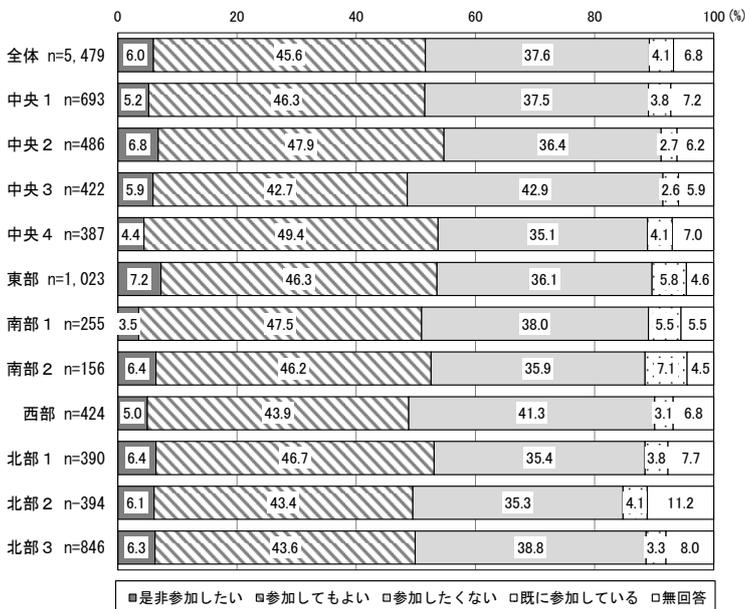
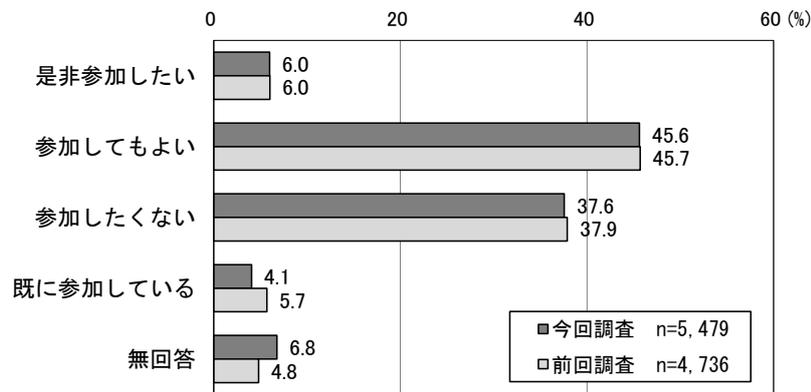
○「自らの生きがいのため」が20.2%で最も高く、「健康のため」(18.6%)、「年金が少ないから」(15.5%)と続きます。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問5 (1) ⑧-2 働き続けたい理由						
		年金が少 ないから	貯蓄が少 ないから	健康のた め	自らの生 きがいの ため	その他	無回答	
全体	2002 100.0	310 15.5	94 4.7	372 18.6	405 20.2	106 5.3	715 35.7	
日常生活 圏域	中央1	243 100.0	35 14.4	12 4.9	36 14.8	52 21.4	18 7.4	90 37.0
	中央2	183 100.0	35 19.1	10 5.5	34 18.6	40 21.9	6 3.3	58 31.7
	中央3	159 100.0	30 18.9	8 5.0	19 11.9	25 15.7	5 3.1	72 45.3
	中央4	157 100.0	24 15.3	4 2.5	37 23.6	30 19.1	7 4.5	55 35.0
	東部	327 100.0	51 15.6	13 4.0	60 18.3	68 20.8	20 6.1	115 35.2
	南部1	101 100.0	12 11.9	2 2.0	16 15.8	17 16.8	8 7.9	46 45.5
	南部2	63 100.0	10 15.9	2 3.2	21 33.3	13 20.6	1 1.6	16 25.4
	西部	148 100.0	20 13.5	10 6.8	38 25.7	32 21.6	5 3.4	43 29.1
	北部1	148 100.0	20 13.5	5 3.4	22 14.9	34 23.0	5 3.4	62 41.9
	北部2	161 100.0	20 12.4	15 9.3	28 17.4	31 19.3	11 6.8	56 34.8
	北部3	310 100.0	53 17.1	13 4.2	61 19.7	62 20.0	19 6.1	102 32.9
性別	男性	1083 100.0	157 14.5	71 6.6	203 18.7	241 22.3	42 3.9	369 34.1
	女性	917 100.0	153 16.7	23 2.5	169 18.4	163 17.8	63 6.9	346 37.7
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	1244 100.0	228 18.3	66 5.3	178 14.3	231 18.6	72 5.8	469 37.7
	後期高齢者(75歳以 上)	756 100.0	82 10.8	28 3.7	194 25.7	173 22.9	33 4.4	246 32.5
要介 護状 態区 分	事業対象者	6 100.0	1 16.7	0 0.0	3 50.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7
	要支援1	55 100.0	7 12.7	1 1.8	20 36.4	11 20.0	5 9.1	11 20.0
	要支援2	16 100.0	2 12.5	1 6.3	2 12.5	4 25.0	1 6.3	6 37.5
	認定なし	1923 100.0	300 15.6	92 4.8	347 18.0	388 20.2	99 5.1	697 36.2

(2) グループ活動（地域活動）に参加者として参加したいか（SA）

- 「参加してもよい」が45.6%、「是非参加したい」が6.0%で、合わせて『参加意向あり』が51.6%となっています。一方、「参加したくない」が37.6%で、『参加意向あり』とともに前回調査とほぼ同程度となっています。また、「既に参加している」が4.1%で、前回調査に比べ1.6ポイント減少しています。
- 『参加意向あり』は、日常生活圏域別では“中央2”が、性別では“男性”が、年齢別では“前期高齢者”が、要介護状態区分別では“認定なし”が、それぞれ高くなっています。
- 「既に参加している」は、日常生活圏域別では“南部2”が、性別では“男性”が、年齢別では“後期高齢者”が、要介護状態区分別では“事業対象者”が、それぞれ高くなっています。



【単位】		合計	問5 (2) グループ活動の参加希望				
上段:実数(人)	下段:割合(%)		是非参加 したい	参加して もよい	参加した くない	既に参加 している	無回答
全体		5479	328	2500	2058	222	371
		100.0	6.0	45.6	37.6	4.1	6.8
性別	男性	2427	105	1187	884	110	141
		100.0	4.3	48.9	36.4	4.5	5.8
女性		3049	222	1313	1172	112	230
		100.0	7.3	43.1	38.4	3.7	7.5
(統 年 合 齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	2695	152	1373	980	81	109
		100.0	5.6	50.9	36.4	3.0	4.0
後期高齢者(75歳以 上)		2781	175	1127	1076	141	262
		100.0	6.3	40.5	38.7	5.1	9.4
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	22	1	10	5	2	4
		100.0	4.5	45.5	22.7	9.1	18.2
	要支援1	316	21	95	153	11	36
		100.0	6.6	30.1	48.4	3.5	11.4
	要支援2	158	5	24	98	2	29
	100.0	3.2	15.2	62.0	1.3	18.4	
認定なし	4980	300	2371	1800	207	302	
	100.0	6.0	47.6	36.1	4.2	6.1	

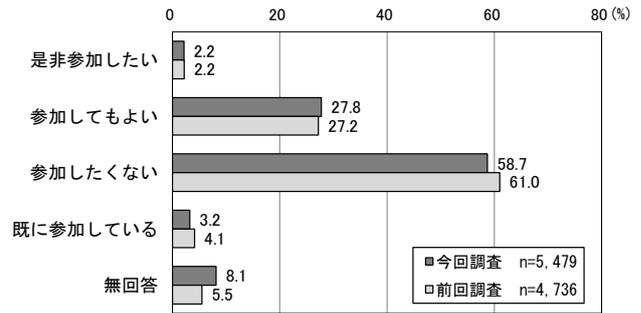
(3) グループ活動（地域活動）に企画・運営（お世話役）として参加したいか（SA）

○「参加してもよい」が27.8%、「是非参加したい」が2.2%で、合わせて『参加意向あり』が30.0%で、前回調査と同程度となっています。一方、「参加したくない」が58.7%で、前回調査に比べ2.3ポイント減少しています。

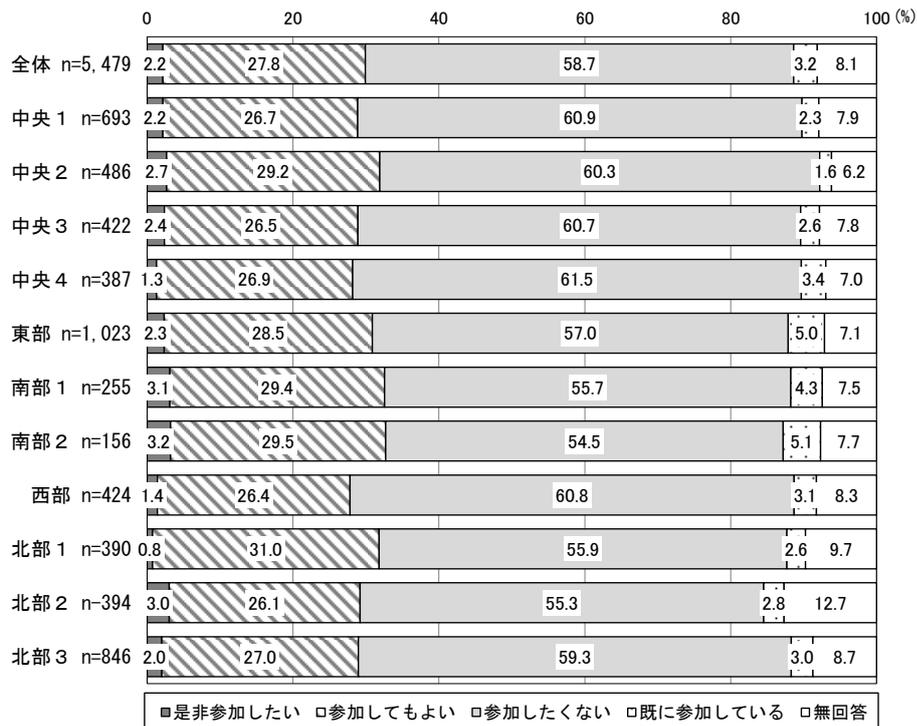
○『参加意向あり』は、日常生活圏域別では“南部2”や“南部1”が、性別では“男性”が、年齢別では“前期高齢者”が、要介護状態区分別では“事業対象者”が、それぞれ高くなっています。

○「既に参加している」は、日常生活圏域別では“南部2”や“東部”が、性別では“男性”が、年齢別では“後期高齢者”が、要介護状態区分別では“認定なし”が、それぞれ高くなっています。

○参加者として『参加意向あり』は、企画・運営としても『参加意向あり』が高くなっています。また、参加者として“既に参加している”は企画・運営に「既に参加している」が56.8%と半数を超えています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問5 (3) グループ活動で企画・運営の参加希望				
		是非参加 したい	参加して もよい	参加した くない	既に参加 している	無回答
全体	5479 100.0	118 2.2	1521 27.8	3217 58.7	177 3.2	446 8.1
性別						
男性	2427 100.0	50 2.1	773 31.9	1355 55.8	97 4.0	152 6.3
女性	3049 100.0	68 2.2	747 24.5	1860 61.0	80 2.6	294 9.6
(統年齢)						
前期高齢者(65歳~ 74歳)	2695 100.0	60 2.2	852 31.6	1581 58.7	71 2.6	131 4.9
後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	58 2.1	668 24.0	1634 58.8	106 3.8	315 11.3
要介護状態区分						
事業対象者	22 100.0	0 0.0	8 36.4	8 36.4	1 4.5	5 22.7
要支援1	316 100.0	6 1.9	62 19.6	204 64.6	2 0.6	42 13.3
要支援2	158 100.0	1 0.6	13 8.2	109 69.0	1 0.6	34 21.5
認定なし	4980 100.0	111 2.2	1437 28.9	2894 58.1	173 3.5	365 7.3
グループ活動 の参加希望						
是非参加したい	328 100.0	96 29.3	154 47.0	55 16.8	10 3.0	13 4.0
参加してもよい	2500 100.0	10 0.4	1284 51.4	1096 43.8	32 1.3	78 3.1
参加したくない	2058 100.0	5 0.2	37 1.8	1983 96.4	5 0.2	28 1.4
既に参加している	222 100.0	6 2.7	29 13.1	52 23.4	126 56.8	9 4.1



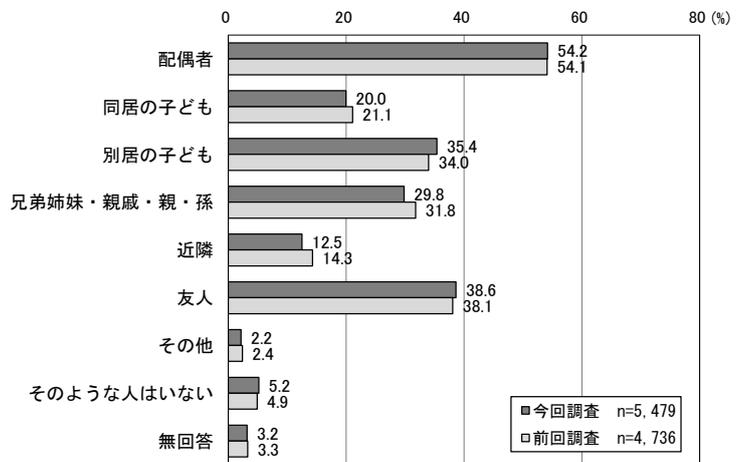
問6 たすけあいについて

(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人 (MA)

○「配偶者」が54.2%、「友人」が38.6%、「別居の子ども」が35.4%の順となっていて、これらは前回調査と大きな差はありません。

○性別では、「配偶者」は“男性”が68.6%に対し、“女性”は42.7%で、“女性”は「友人」が47.9%と高くなっています。

○要介護状態区分別では、“事業対象者”は「友人」が、“要支援認定者”は「別居の子ども」が、それぞれ最も高くなっています。



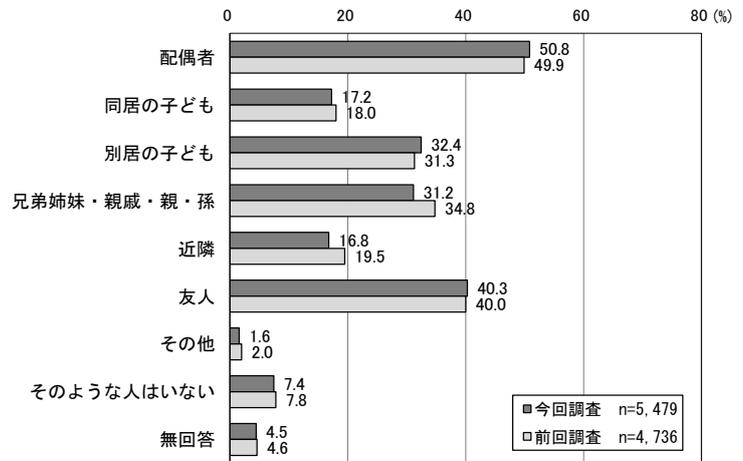
【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問6 (1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5479 100.0	2969 54.2	1094 20.0	1940 35.4	1635 29.8	686 12.5	2117 38.6	119 2.2	285 5.2	175 3.2	
日常生活圏域	中央1	693 100.0	347 50.1	133 19.2	252 36.4	206 29.7	69 10.0	264 38.1	22 3.2	37 5.3	18 2.6
	中央2	486 100.0	257 52.9	90 18.5	168 34.6	137 28.2	42 8.6	178 36.6	16 3.3	26 5.3	9 1.9
	中央3	422 100.0	206 48.8	87 20.6	145 34.4	110 26.1	47 11.1	173 41.0	8 1.9	36 8.5	16 3.8
	中央4	387 100.0	222 57.4	74 19.1	146 37.7	105 27.1	50 12.9	152 39.3	10 2.6	20 5.2	11 2.8
	東部	1023 100.0	598 58.5	196 19.2	406 39.7	329 32.2	122 11.9	391 38.2	20 2.0	51 5.0	29 2.8
	南部1	255 100.0	131 51.4	60 23.5	87 34.1	93 36.5	34 13.3	99 38.8	4 1.6	11 4.3	12 4.7
	南部2	156 100.0	90 57.7	25 16.0	52 33.3	41 26.3	22 14.1	62 39.7	2 1.3	8 5.1	4 2.6
	西部	424 100.0	219 51.7	74 17.5	153 36.1	126 29.7	68 16.0	180 42.5	8 1.9	23 5.4	8 1.9
	北部1	390 100.0	203 52.1	84 21.5	130 33.3	141 36.2	61 15.6	153 39.2	10 2.6	21 5.4	13 3.3
	北部2	394 100.0	210 53.3	91 23.1	119 30.2	99 25.1	59 15.0	139 35.3	4 1.0	13 3.3	23 5.8
	北部3	846 100.0	484 57.2	180 21.3	282 33.3	248 29.3	112 13.2	326 38.5	15 1.8	38 4.5	32 3.8
性別	男性	2427 100.0	1664 68.6	344 14.2	682 28.1	513 21.1	183 7.5	656 27.0	53 2.2	180 7.4	82 3.4
	女性	3049 100.0	1303 42.7	750 24.6	1258 41.3	1122 36.8	503 16.5	1461 47.9	66 2.2	104 3.4	93 3.1
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	1659 61.6	502 18.6	960 35.6	862 32.0	319 11.8	1199 44.5	67 2.5	134 5.0	51 1.9
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	1308 47.0	592 21.3	980 35.2	773 27.8	367 13.2	918 33.0	52 1.9	150 5.4	124 4.5
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	6 27.3	6 27.3	5 22.7	4 18.2	2 9.1	8 36.4	1 4.5	3 13.6	3 13.6
	要支援1	316 100.0	87 27.5	56 17.7	112 35.4	75 23.7	33 10.4	81 25.6	9 2.8	29 9.2	16 5.1
	要支援2	158 100.0	50 31.6	30 19.0	60 38.0	40 25.3	15 9.5	45 28.5	6 3.8	16 10.1	13 8.2
	認定なし	4980 100.0	2824 56.7	1002 20.1	1763 35.4	1516 30.4	636 12.8	1983 39.8	103 2.1	236 4.7	143 2.9
うつ	該当者	2441 100.0	1177 48.2	490 20.1	864 35.4	718 29.4	332 13.6	914 37.4	49 2.0	181 7.4	56 2.3
	非該当者	2848 100.0	1713 60.1	577 20.3	1030 36.2	868 30.5	337 11.8	1157 40.6	65 2.3	95 3.3	78 2.7

(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人 (MA)

○「配偶者」が50.8%、「友人」が40.3%、「別居の子ども」が32.4%の順となっていて、これらは前回調査と大きな差はありません。

○性別では、「配偶者」は「男性」が66.0%に対し、「女性」は38.7%で、「女性」は「友人」が50.1%と高くなっています。

○要介護状態区分別では、「事業対象者」や「要支援認定者」は「友人」が最も高くなっています。また、「要支援認定者」は「そのような人はいない」がそれぞれおよそ20%と高くなっています。



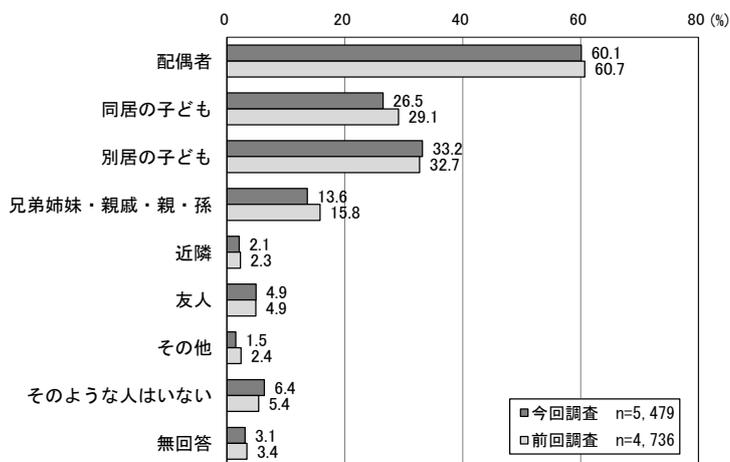
【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問6(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5479 100.0	2785 50.8	945 17.2	1777 32.4	1707 31.2	919 16.8	2207 40.3	87 1.6	408 7.4	244 4.5	
日常生活圏域	中央1	693 100.0	332 47.9	108 15.6	219 31.6	198 28.6	89 12.8	269 38.8	17 2.5	62 8.9	30 4.3
	中央2	486 100.0	239 49.2	78 16.0	159 32.7	158 32.5	52 10.7	191 39.3	8 1.6	32 6.6	16 3.3
	中央3	422 100.0	194 46.0	71 16.8	136 32.2	121 28.7	68 16.1	180 42.7	7 1.7	42 10.0	18 4.3
	中央4	387 100.0	208 53.7	75 19.4	137 35.4	119 30.7	72 18.6	153 39.5	6 1.6	25 6.5	16 4.1
	東部	1023 100.0	555 54.3	178 17.4	378 37.0	333 32.6	165 16.1	419 41.0	14 1.4	76 7.4	33 3.2
	南部1	255 100.0	121 47.5	46 18.0	84 32.9	93 36.5	47 18.4	100 39.2	4 1.6	17 6.7	14 5.5
	南部2	156 100.0	78 50.0	22 14.1	48 30.8	49 31.4	33 21.2	67 42.9	0 0.0	13 8.3	5 3.2
	西部	424 100.0	203 47.9	54 12.7	139 32.8	134 31.6	82 19.3	184 43.4	3 0.7	28 6.6	18 4.2
	北部1	390 100.0	201 51.5	70 17.9	117 30.0	140 35.9	78 20.0	158 40.5	10 2.6	28 7.2	22 5.6
	北部2	394 100.0	197 50.0	86 21.8	104 26.4	95 24.1	84 21.3	146 37.1	3 0.8	25 6.3	28 7.1
	北部3	846 100.0	454 53.7	157 18.6	254 30.0	267 31.6	149 17.6	340 40.2	15 1.8	60 7.1	44 5.2
	性別	男性	2427 100.0	1601 66.0	341 14.1	669 27.6	584 24.1	268 11.0	679 28.0	47 1.9	220 9.1
女性		3049 100.0	1181 38.7	604 19.8	1106 36.3	1123 36.8	651 21.4	1528 50.1	40 1.3	188 6.2	143 4.7
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	1575 58.4	483 17.9	959 35.6	923 34.2	421 15.6	1244 46.2	51 1.9	164 6.1	65 2.4
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	1207 43.4	462 16.6	816 29.3	784 28.2	498 17.9	963 34.6	36 1.3	244 8.8	179 6.4
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	6 27.3	5 22.7	2 9.1	6 27.3	2 9.1	11 50.0	0 0.0	2 9.1	3 13.6
	要支援1	316 100.0	72 22.8	39 12.3	75 23.7	66 20.9	39 12.3	77 24.4	8 2.5	60 19.0	32 10.1
	要支援2	158 100.0	40 25.3	19 12.0	44 27.8	29 18.4	22 13.9	47 29.7	3 1.9	33 20.9	16 10.1
	認定なし	4980 100.0	2664 53.5	882 17.7	1654 33.2	1606 32.2	856 17.2	2072 41.6	76 1.5	313 6.3	193 3.9
	該当者	2441 100.0	1094 44.8	411 16.8	760 31.1	735 30.1	433 17.7	943 38.6	47 1.9	232 9.5	115 4.7
うつ	非該当者	2848 100.0	1625 57.1	513 18.0	982 34.5	924 32.4	464 16.3	1216 42.7	39 1.4	156 5.5	83 2.9

(3) 寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (MA)

○「配偶者」が60.1%、「別居の子ども」が33.2%、「同居の子ども」が26.5%の順となっていて、「同居の子ども」が前回調査に比べ2.6ポイント減少しています。

○性別では、「配偶者」は「男性」が76.0%に対し、「女性」は47.5%で、「女性」は「別居の子ども」や「同居の子ども」が30%を超えています。

○要介護状態区分別では、「事業対象者」は「同居の子ども」が、「要支援認定者」は「別居の子ども」が、それぞれ最も高くなっています。



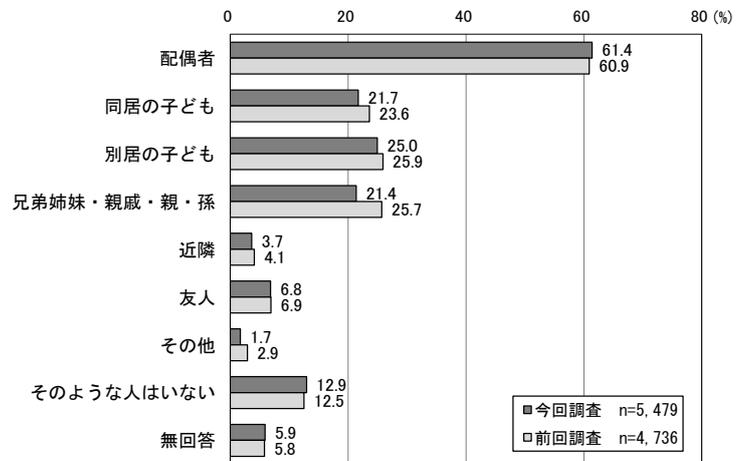
【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問6 (3) 看病や世話をしてくれる人									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5479 100.0	3294 60.1	1451 26.5	1818 33.2	747 13.6	115 2.1	271 4.9	82 1.5	349 6.4	169 3.1	
日常生活圏域	中央1	693 100.0	387 55.8	176 25.4	227 32.8	94 13.6	14 2.0	42 6.1	15 2.2	61 8.8	19 2.7
	中央2	486 100.0	273 56.2	106 21.8	153 31.5	56 11.5	8 1.6	24 4.9	10 2.1	42 8.6	13 2.7
	中央3	422 100.0	226 53.6	107 25.4	147 34.8	63 14.9	15 3.6	24 5.7	5 1.2	39 9.2	8 1.9
	中央4	387 100.0	241 62.3	106 27.4	122 31.5	57 14.7	8 2.1	21 5.4	7 1.8	20 5.2	11 2.8
	東部	1023 100.0	650 63.5	262 25.6	374 36.6	136 13.3	15 1.5	49 4.8	13 1.3	65 6.4	29 2.8
	南部1	255 100.0	149 58.4	73 28.6	83 32.5	43 16.9	2 0.8	14 5.5	3 1.2	17 6.7	10 3.9
	南部2	156 100.0	99 63.5	32 20.5	43 27.6	22 14.1	6 3.8	10 6.4	2 1.3	8 5.1	1 0.6
	西部	424 100.0	244 57.5	92 21.7	158 37.3	65 15.3	13 3.1	20 4.7	5 1.2	33 7.8	16 3.8
	北部1	390 100.0	234 60.0	116 29.7	113 29.0	60 15.4	9 2.3	18 4.6	6 1.5	13 3.3	16 4.1
	北部2	394 100.0	229 58.1	127 32.2	128 32.5	50 12.7	10 2.5	17 4.3	6 1.5	14 3.6	22 5.6
北部3	846 100.0	559 66.1	254 30.0	269 31.8	101 11.9	15 1.8	32 3.8	10 1.2	37 4.4	24 2.8	
性別	男性	2427 100.0	1844 76.0	481 19.8	680 28.0	264 10.9	27 1.1	61 2.5	23 0.9	158 6.5	67 2.8
	女性	3049 100.0	1447 47.5	970 31.8	1137 37.3	483 15.8	88 2.9	210 6.9	59 1.9	191 6.3	102 3.3
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	1871 69.4	633 23.5	826 30.6	385 14.3	47 1.7	146 5.4	32 1.2	168 6.2	51 1.9
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	1420 51.1	818 29.4	991 35.6	362 13.0	68 2.4	125 4.5	50 1.8	181 6.5	118 4.2
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	4 18.2	8 36.4	6 27.3	0 0.0	2 9.1	1 4.5	0 0.0	7 31.8	2 9.1
	要支援1	316 100.0	95 30.1	79 25.0	126 39.9	42 13.3	7 2.2	12 3.8	10 3.2	29 9.2	18 5.7
	要支援2	158 100.0	56 35.4	40 25.3	61 38.6	21 13.3	3 1.9	7 4.4	10 6.3	12 7.6	14 8.9
	認定なし	4980 100.0	3136 63.0	1324 26.6	1624 32.6	684 13.7	103 2.1	251 5.0	62 1.2	301 6.0	135 2.7
うつ	該当者	2441 100.0	1320 54.1	651 26.7	775 31.7	296 12.1	50 2.0	93 3.8	40 1.6	240 9.8	71 2.9
	非該当者	2848 100.0	1885 66.2	760 26.7	994 34.9	428 15.0	61 2.1	174 6.1	36 1.3	96 3.4	65 2.3

(4) 寝込んだときに、看病や世話をしあける人 (MA)

○「配偶者」が61.4%、「別居の子ども」が25.0%、「同居の子ども」が21.7%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が21.4%の順となっていて、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が前回調査に比べ4.3ポイント減少しています。

○性別では、「配偶者」は“男性”が72.6%に対し、“女性”は52.4%で、これ以外は“女性”が“男性”に比べそれぞれ高くなっています。

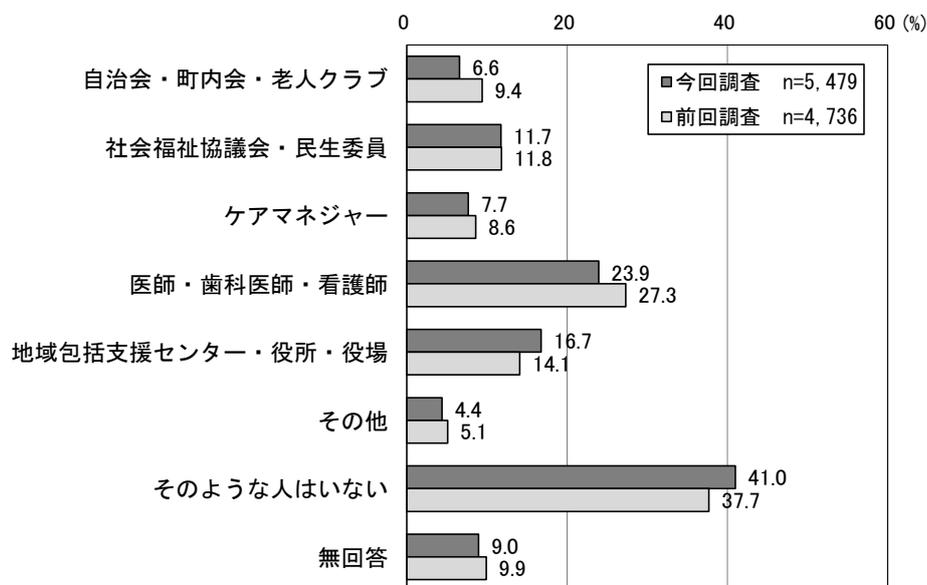
○要介護状態区分別では、“事業対象者”は「同居の子ども」が、“要支援認定者”は「そのような人はいない」が、それぞれ最も高くなっています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問6 (4) 看病や世話をしあける人									
		配偶者	同居の子 ども	別居の子 ども	兄弟姉 妹・親 戚・親 ・孫	近隣	友人	その他	そのよ うな人 はい ない	無回答	
全体	5479 100.0	3363 61.4	1190 21.7	1368 25.0	1171 21.4	200 3.7	375 6.8	94 1.7	709 12.9	323 5.9	
日常生活 圏域	中央1	693 100.0	387 55.8	132 19.0	162 23.4	133 19.2	25 3.6	52 7.5	17 2.5	109 15.7	37 5.3
	中央2	486 100.0	274 56.4	91 18.7	113 23.3	98 20.2	14 2.9	31 6.4	11 2.3	73 15.0	34 7.0
	中央3	422 100.0	236 55.9	108 25.6	115 27.3	96 22.7	14 3.3	32 7.6	7 1.7	63 14.9	17 4.0
	中央4	387 100.0	253 65.4	91 23.5	112 28.9	81 20.9	13 3.4	26 6.7	9 2.3	42 10.9	19 4.9
	東部	1023 100.0	665 65.0	226 22.1	287 28.1	222 21.7	39 3.8	80 7.8	19 1.9	119 11.6	47 4.6
	南部1	255 100.0	148 58.0	58 22.7	63 24.7	62 24.3	10 3.9	21 8.2	4 1.6	34 13.3	19 7.5
	南部2	156 100.0	104 66.7	26 16.7	35 22.4	28 17.9	11 7.1	10 6.4	1 0.6	20 12.8	7 4.5
	西部	424 100.0	260 61.3	74 17.5	105 24.8	102 24.1	17 4.0	27 6.4	7 1.7	52 12.3	24 5.7
	北部1	390 100.0	245 62.8	89 22.8	89 22.8	95 24.4	12 3.1	25 6.4	1 0.3	48 12.3	32 8.2
	北部2	394 100.0	235 59.6	98 24.9	87 22.1	76 19.3	17 4.3	26 6.6	4 1.0	54 13.7	30 7.6
	北部3	846 100.0	554 65.5	197 23.3	199 23.5	178 21.0	28 3.3	45 5.3	14 1.7	94 11.1	57 6.7
	性別	男性	2427 100.0	1762 72.6	407 16.8	487 20.1	424 17.5	60 2.5	84 3.5	30 1.2	310 12.8
女性		3049 100.0	1599 52.4	783 25.7	880 28.9	747 24.5	140 4.6	291 9.5	64 2.1	398 13.1	210 6.9
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	2695 100.0	1926 71.5	613 22.7	777 28.8	711 26.4	92 3.4	195 7.2	41 1.5	236 8.8	73 2.7
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	1435 51.6	577 20.7	590 21.2	460 16.5	108 3.9	180 6.5	53 1.9	472 17.0	250 9.0
要介護 状態区 分	事業対象者	22 100.0	7 31.8	8 36.4	2 9.1	0 0.0	1 4.5	3 13.6	0 0.0	6 27.3	3 13.6
	要支援1	316 100.0	85 26.9	35 11.1	39 12.3	28 8.9	11 3.5	7 2.2	15 4.7	113 35.8	45 14.2
	要支援2	158 100.0	44 27.8	17 10.8	16 10.1	11 7.0	4 2.5	8 5.1	10 6.3	61 38.6	21 13.3
	認定なし	4980 100.0	3225 64.8	1130 22.7	1310 26.3	1132 22.7	184 3.7	357 7.2	69 1.4	528 10.6	254 5.1
	該当者	2441 100.0	1392 57.0	509 20.9	563 23.1	496 20.3	79 3.2	157 6.4	51 2.1	396 16.2	150 6.1
うつ	非該当者	2848 100.0	1883 66.1	651 22.9	781 27.4	640 22.5	118 4.1	213 7.5	39 1.4	289 10.1	127 4.5

(5) 家族や友人・知人以外の相談相手 (MA)

- 「そのような人はいない」が41.0%で最も高く、前回調査に比べ3.3ポイント増加しています。次いで「医師・歯科医師・看護師」が23.9%、「地域包括支援センター・役所・役場」が16.7%の順となっています。「地域包括支援センター・役所・役場」は、前回調査に比べ2.6ポイント増加しています。
- 日常生活圏域別では、「そのような人はいない」は“中央3”や“中央2”で45%を超えて他圏域に比べ高くなっています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問6 (5) 何かあったときに相談する相手							無回答	
		自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない		
全体	5479 100.0	361 6.6	643 11.7	420 7.7	1312 23.9	917 16.7	241 4.4	2246 41.0	491 9.0	
日常生活圏域	中央1	693 100.0	42 6.1	79 11.4	52 7.5	182 26.3	85 12.3	44 6.3	295 42.6	52 7.5
	中央2	486 100.0	24 4.9	51 10.5	30 6.2	111 22.8	77 15.8	21 4.3	223 45.9	39 8.0
	中央3	422 100.0	15 3.6	38 9.0	35 8.3	100 23.7	52 12.3	13 3.1	196 46.4	41 9.7
	中央4	387 100.0	24 6.2	41 10.6	34 8.8	87 22.5	61 15.8	18 4.7	165 42.6	32 8.3
	東部	1023 100.0	85 8.3	106 10.4	80 7.8	234 22.9	189 18.5	42 4.1	436 42.6	78 7.6
	南部1	255 100.0	23 9.0	16 6.3	17 6.7	69 27.1	39 15.3	16 6.3	97 38.0	24 9.4
	南部2	156 100.0	12 7.7	25 16.0	16 10.3	41 26.3	22 14.1	8 5.1	57 36.5	17 10.9
	西部	424 100.0	32 7.5	60 14.2	31 7.3	112 26.4	84 19.8	17 4.0	153 36.1	33 7.8
	北部1	390 100.0	24 6.2	59 15.1	25 6.4	97 24.9	86 22.1	16 4.1	144 36.9	31 7.9
	北部2	394 100.0	27 6.9	65 16.5	34 8.6	89 22.6	73 18.5	15 3.8	125 31.7	59 15.0
	北部3	846 100.0	53 6.3	103 12.2	66 7.8	190 22.5	149 17.6	31 3.7	352 41.6	85 10.0

○「そのような人はいない」は、年齢別では“前期高齢者”が高くなっています。

○要介護状態区分別では，“事業対象者”は「地域包括支援センター・役所・役場」が，“要支援認定者”は「ケアマネジャー」が，“認定なし”は「そのような人はいない」が、それぞれ最も高くなっています。

○家族構成別では，“夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）”は「そのような人はいない」が半数と高くなっています。

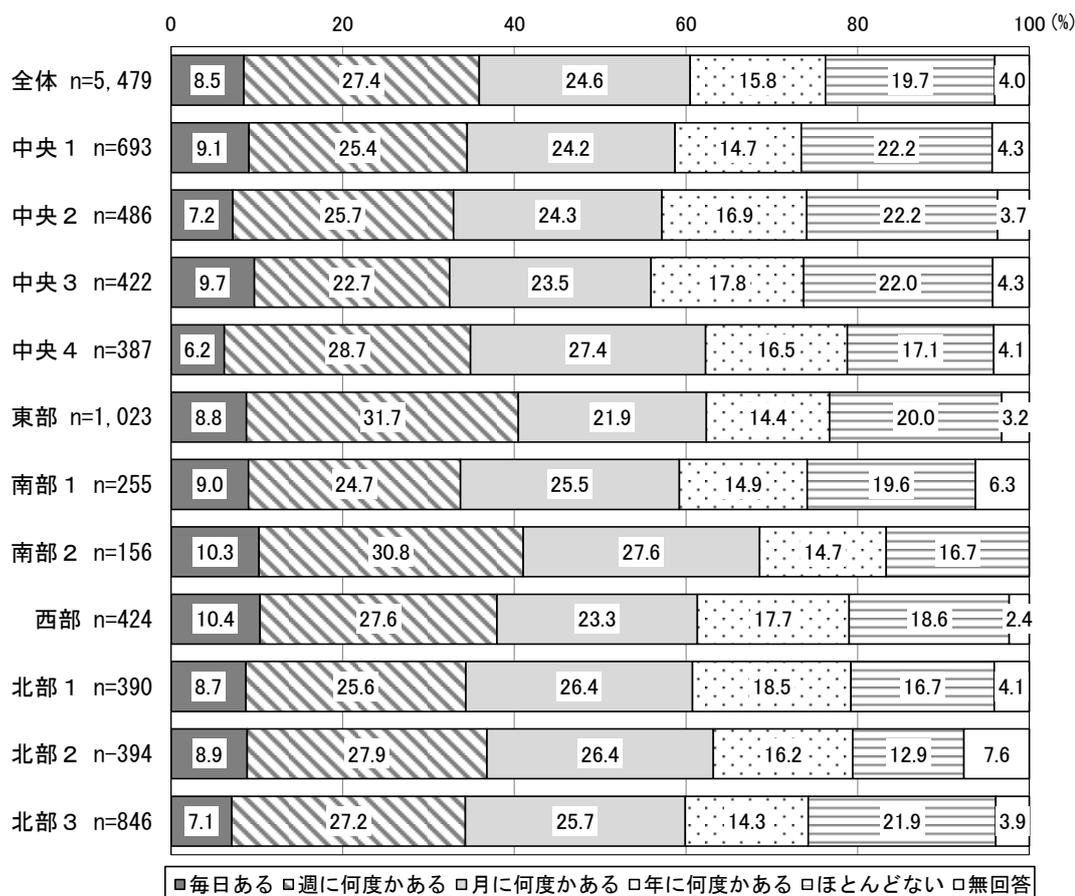
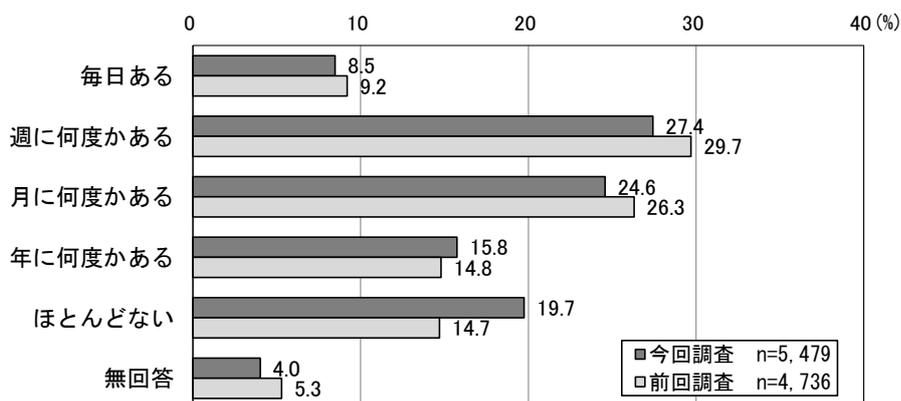
【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問6 (5) 何かあったときに相談する相手							そのよう な人はい ない	無回答
		自治会・ 町内会・ 老人クラ ブ	社会福祉 協議会・ 民生委員	ケアマネ ジャー	医師・歯 科医師・ 看護師	地域包括 支援セン ター・役 所・役場	その他			
全体	5479 100.0	361 6.6	643 11.7	420 7.7	1312 23.9	917 16.7	241 4.4	2246 41.0	491 9.0	
性別	男性	2427 100.0	236 9.7	292 12.0	138 5.7	595 24.5	348 14.3	104 4.3	1045 43.1	166 6.8
	女性	3049 100.0	125 4.1	351 11.5	282 9.2	717 23.5	569 18.7	137 4.5	1198 39.3	325 10.7
(統年 合 齢)	前期高齢者(65歳～ 74歳)	2695 100.0	164 6.1	222 8.2	138 5.1	602 22.3	390 14.5	119 4.4	1344 49.9	173 6.4
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	197 7.1	421 15.1	282 10.1	710 25.5	527 19.0	122 4.4	899 32.3	318 11.4
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	22 100.0	0 0.0	4 18.2	4 18.2	1 4.5	7 31.8	2 9.1	5 22.7	4 18.2
	要支援1	316 100.0	10 3.2	31 9.8	113 35.8	67 21.2	95 30.1	16 5.1	64 20.3	33 10.4
	要支援2	158 100.0	5 3.2	15 9.5	63 39.9	35 22.2	48 30.4	9 5.7	30 19.0	16 10.1
	認定なし	4980 100.0	346 6.9	593 11.9	240 4.8	1209 24.3	767 15.4	214 4.3	2144 43.1	438 8.8
家 族 構 成	1人暮らし	914 100.0	44 4.8	141 15.4	87 9.5	178 19.5	143 15.6	45 4.9	387 42.3	72 7.9
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	2203 100.0	160 7.3	261 11.8	153 6.9	543 24.6	407 18.5	85 3.9	892 40.5	189 8.6
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	230 100.0	17 7.4	18 7.8	9 3.9	50 21.7	34 14.8	13 5.7	115 50.0	13 5.7
	息子・娘との2世帯	853 100.0	59 6.9	95 11.1	64 7.5	240 28.1	129 15.1	28 3.3	330 38.7	88 10.3
	その他	1051 100.0	65 6.2	105 10.0	91 8.7	245 23.3	176 16.7	56 5.3	436 41.5	92 8.8

(6) 友人・知人と会う頻度 (SA)

○「週に何度かある」が27.4%で最も高く、次いで「月に何度かある」が24.6%、「ほとんどない」が19.7%の順となっています。「毎日ある」と「週に何度かある」を合わせた『週1回以上』は35.9%となっています。

○前回調査との比較では、「ほとんどない」が5.0ポイント増加し、一方、『週1回以上』は3.0ポイント減少しています。

○日常生活圏域別では、『週1回以上』は“南部2”や“東部”が高くなっています。

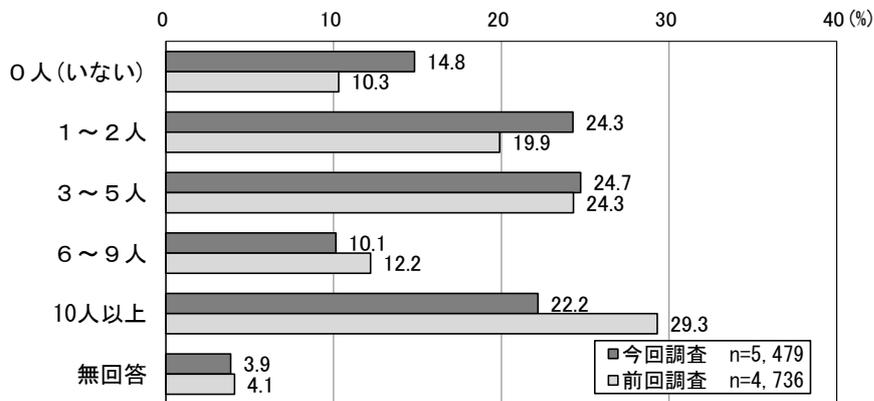


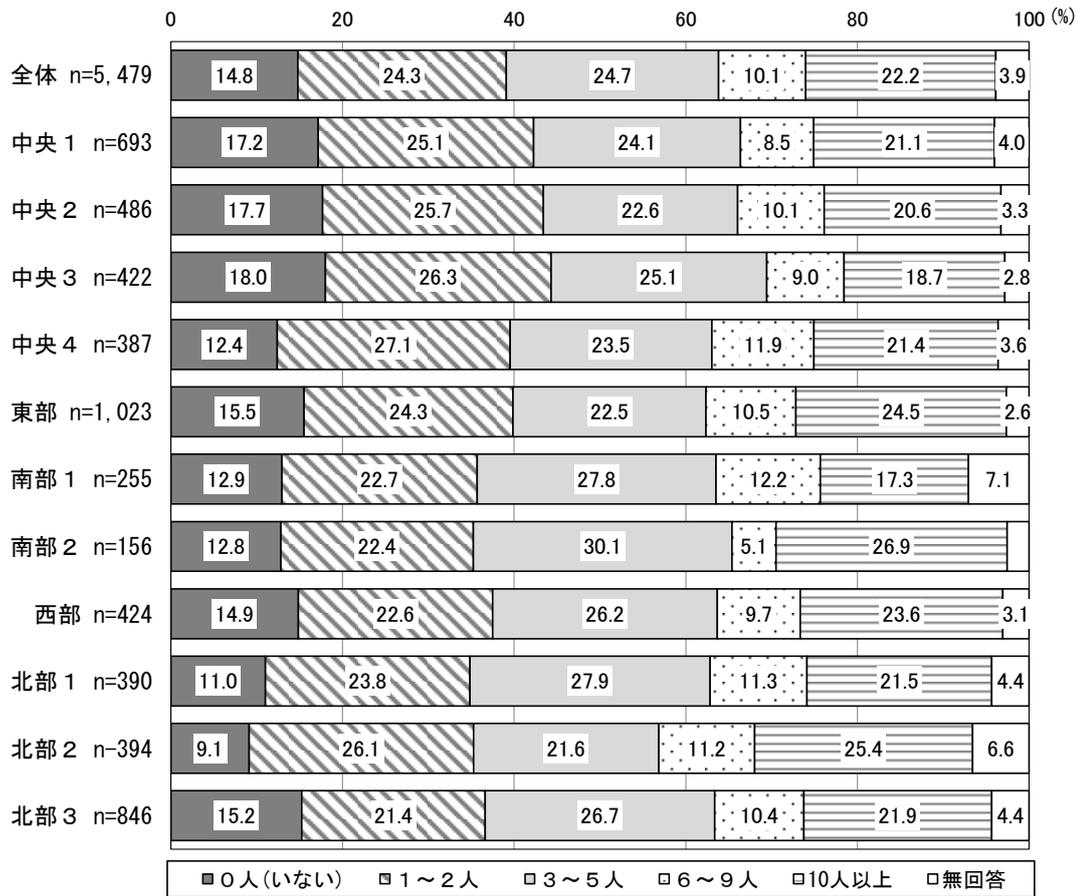
- 性別では、『週1回以上』は“男性”と“女性”で大きな差はありませんが、「ほとんどない」は“男性”が高くなっています。
- 年齢別では、『週1回以上』は“前期高齢者”に比べ“後期高齢者”が高く、また「ほとんどない」も“前期高齢者”に比べ“後期高齢者”が高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“要支援認定者”は「ほとんどない」が最も高くなっています。

【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)		合計	問6 (6) 友人・知人と会う頻度					無回答
			毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	
全体		5479 100.0	465 8.5	1503 27.4	1346 24.6	863 15.8	1082 19.7	220 4.0
性別	男性	2427 100.0	234 9.6	621 25.6	537 22.1	416 17.1	537 22.1	82 3.4
	女性	3049 100.0	231 7.6	879 28.8	809 26.5	447 14.7	545 17.9	138 4.5
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	215 8.0	712 26.4	697 25.9	494 18.3	503 18.7	74 2.7
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	250 9.0	788 28.3	649 23.3	369 13.3	579 20.8	146 5.2
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	2 9.1	6 27.3	6 27.3	3 13.6	3 13.6	2 9.1
	要支援1	316 100.0	9 2.8	74 23.4	75 23.7	36 11.4	103 32.6	19 6.0
	要支援2	158 100.0	4 2.5	41 25.9	22 13.9	15 9.5	61 38.6	15 9.5
	認定なし	4980 100.0	450 9.0	1379 27.7	1243 25.0	809 16.2	915 18.4	184 3.7

(7) 1か月に会った友人・知人の人数 (SA)

- 「3~5人」が24.7%、「1~2人」が24.3%、「10人以上」が22.2%の順となっています。一方、「0人(いない)」は14.8%となっています。
- 前回調査との比較では、「10人以上」が7.1ポイント減少し、一方、「0人(いない)」や「1~2人」がそれぞれ増加しています。
- 日常生活圏域別では、「0人(いない)」は“中央3”、“中央2”及び“中央1”で他圏域に比べ高く、「10人以上」は“南部2”や“北部2”で高くなっています。
- 「いない」は、性別では“男性”が高く、年齢別では大きな差はありません。要介護状態区分別では、“要支援認定者”が高くなっています。





【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問6(7) この1か月間友人・知人と会った人数						
		0人(いない)	1~2人	3~5人	6~9人	10人以上	無回答	
全体	5479 100.0	812 14.8	1330 24.3	1355 24.7	555 10.1	1215 22.2	212 3.9	
性別	男性	2427 100.0	424 17.5	599 24.7	532 21.9	222 9.1	572 23.6	78 3.2
	女性	3049 100.0	388 12.7	731 24.0	821 26.9	333 10.9	642 21.1	134 4.4
(統年 合 齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	398 14.8	701 26.0	652 24.2	269 10.0	612 22.7	63 2.3
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	414 14.9	629 22.6	701 25.2	286 10.3	602 21.6	149 5.4
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	3 13.6	1 4.5	8 36.4	6 27.3	2 9.1	2 9.1
	要支援1	316 100.0	72 22.8	91 28.8	75 23.7	24 7.6	31 9.8	23 7.3
	要支援2	158 100.0	36 22.8	38 24.1	30 19.0	12 7.6	24 15.2	18 11.4
	認定なし	4980 100.0	701 14.1	1200 24.1	1240 24.9	513 10.3	1157 23.2	169 3.4

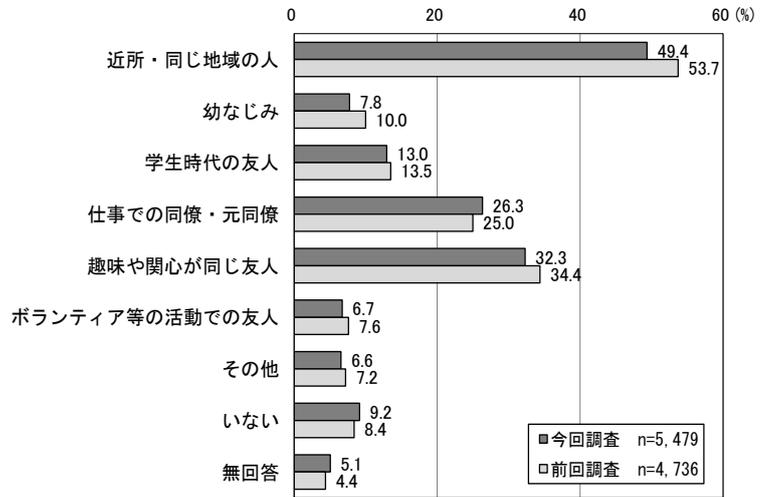
(8) よく会う友人・知人 (MA)

○「近所・同じ地域の人」が49.4%で最も高くなっていますが、前回調査に比べ4.3ポイント減少しています。次いで「趣味や関心が同じ友人」が32.3%、「仕事での同僚・元同僚」が26.3%の順となっています。

○日常生活圏域別では、どの圏域も「近所・同じ地域の人」が最も高く、特に“南部2”で62.2%となっています。

○性別では、男性女性ともに「近所・同じ地域の人」が最も高いものの、“女性”が11.1ポイント高く、“男性”は「仕事での同僚・元同僚」が“女性”に比べ8.2ポイント高くなっています。

○年齢別では、「仕事での同僚・元同僚」が“前期高齢者”は“後期高齢者”に比べ19.0ポイント高くなっています。

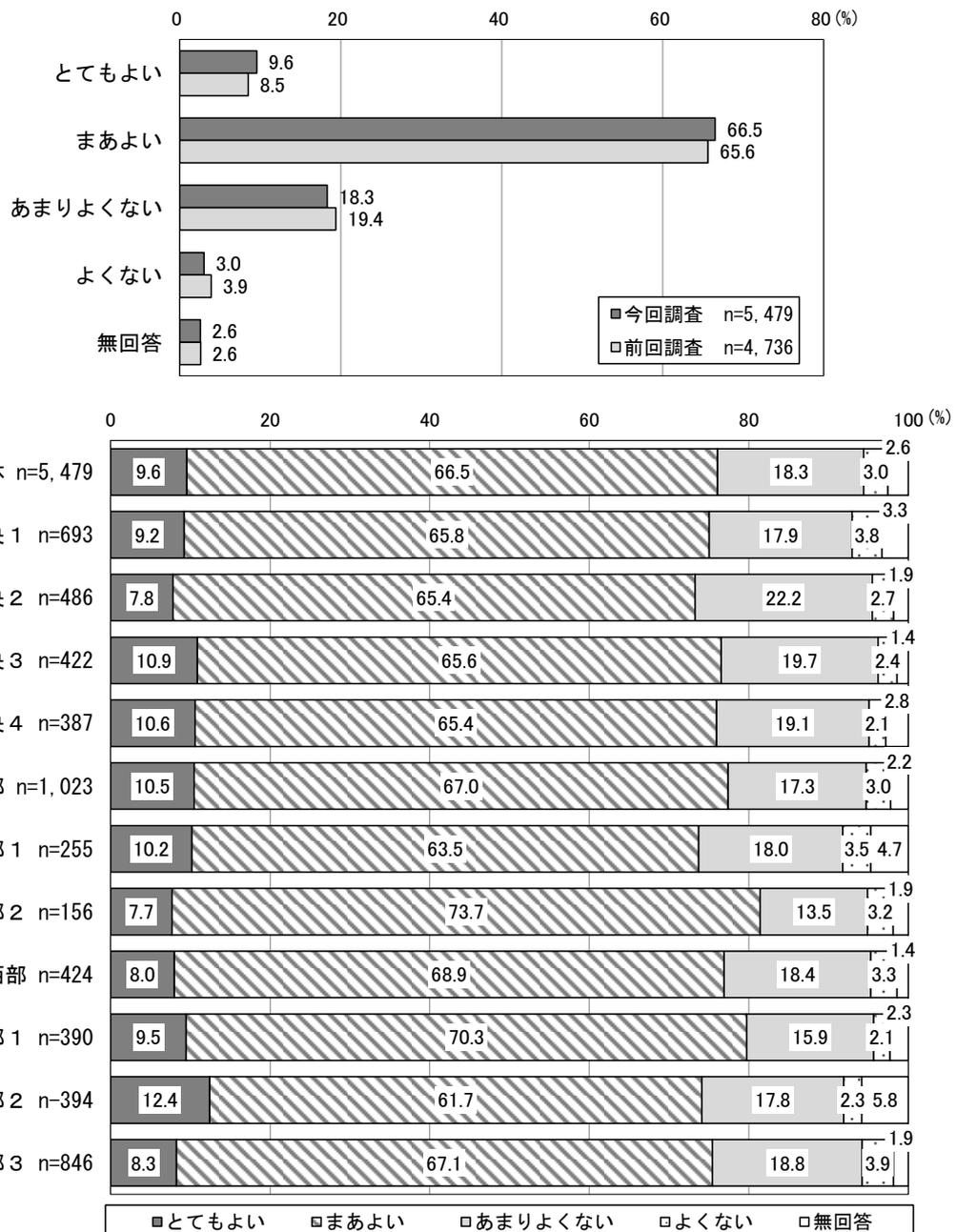


【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問6 (8) よく会う友人・知人の関係									
		近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答	
全体	5479 100.0	2705 49.4	425 7.8	710 13.0	1443 26.3	1770 32.3	368 6.7	359 6.6	502 9.2	277 5.1	
日常生活圏域	中央1	693 100.0	284 41.0	54 7.8	102 14.7	183 26.4	224 32.3	36 5.2	63 9.1	75 10.8	38 5.5
	中央2	486 100.0	188 38.7	32 6.6	70 14.4	126 25.9	159 32.7	43 8.8	41 8.4	59 12.1	21 4.3
	中央3	422 100.0	177 41.9	29 6.9	48 11.4	122 28.9	119 28.2	18 4.3	31 7.3	52 12.3	21 5.0
	中央4	387 100.0	206 53.2	23 5.9	52 13.4	110 28.4	132 34.1	23 5.9	23 5.9	28 7.2	14 3.6
	東部	1023 100.0	501 49.0	51 5.0	86 8.4	282 27.6	353 34.5	72 7.0	75 7.3	103 10.1	45 4.4
	南部1	255 100.0	123 48.2	23 9.0	45 17.6	69 27.1	82 32.2	21 8.2	21 8.2	21 8.2	15 5.9
	南部2	156 100.0	97 62.2	21 13.5	27 17.3	42 26.9	44 28.2	15 9.6	7 4.5	9 5.8	3 1.9
	西部	424 100.0	232 54.7	49 11.6	54 12.7	108 25.5	146 34.4	27 6.4	24 5.7	37 8.7	15 3.5
	北部1	390 100.0	221 56.7	43 11.0	67 17.2	94 24.1	126 32.3	25 6.4	17 4.4	28 7.2	20 5.1
	北部2	394 100.0	235 59.6	27 6.9	52 13.2	98 24.9	122 31.0	33 8.4	14 3.6	14 3.6	29 7.4
北部3	846 100.0	440 52.0	72 8.5	107 12.6	209 24.7	261 30.9	54 6.4	43 5.1	76 9.0	56 6.6	
性別	男性	2427 100.0	1049 43.2	212 8.7	314 12.9	750 30.9	743 30.6	180 7.4	134 5.5	272 11.2	113 4.7
	女性	3049 100.0	1655 54.3	212 7.0	396 13.0	693 22.7	1025 33.6	187 6.1	225 7.4	230 7.5	164 5.4
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	1193 44.3	232 8.6	425 15.8	971 36.0	874 32.4	163 6.0	188 7.0	233 8.6	92 3.4
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	1511 54.3	192 6.9	285 10.2	472 17.0	894 32.1	204 7.3	171 6.1	269 9.7	185 6.7
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	10 45.5	3 13.6	3 13.6	2 9.1	7 31.8	1 4.5	1 4.5	3 13.6	3 13.6
	要支援1	316 100.0	155 49.1	14 4.4	20 6.3	33 10.4	58 18.4	13 4.1	24 7.6	46 14.6	38 12.0
	要支援2	158 100.0	68 43.0	7 4.4	11 7.0	14 8.9	18 11.4	2 1.3	26 16.5	28 17.7	20 12.7
	認定なし	4980 100.0	2471 49.6	400 8.0	676 13.6	1394 28.0	1685 33.8	351 7.0	308 6.2	425 8.5	216 4.3

問7 健康について

(1) 主観的健康感 (SA)

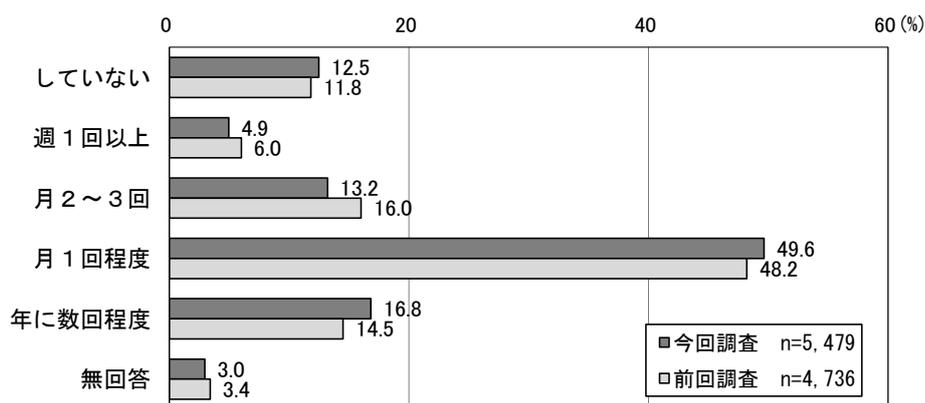
- 「とてもよい」と「まあよい」を合わせた『よい』が76.1%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた『よくない』が21.3%となっています。
- 前回調査との比較では、『よい』が2.0ポイント増加し、『よくない』が2.0ポイント減少しています。
- 日常生活圏域別では、『よい』は“南部2”が81.4%で最も高くなっています。
- 『よくない』は、男性女性で大きな差はありませんが、年齢別では“前期高齢者”(16.3%)に比べ“後期高齢者”(26.2%)は9.9ポイント高くなっています。
- 『よくない』は、要介護状態区分別では、“要支援2”が55.7%，“要支援1”が44.6%，“事業対象者”が36.3%，“認定なし”が18.7%で、要支援度が高いほど高くなっています。

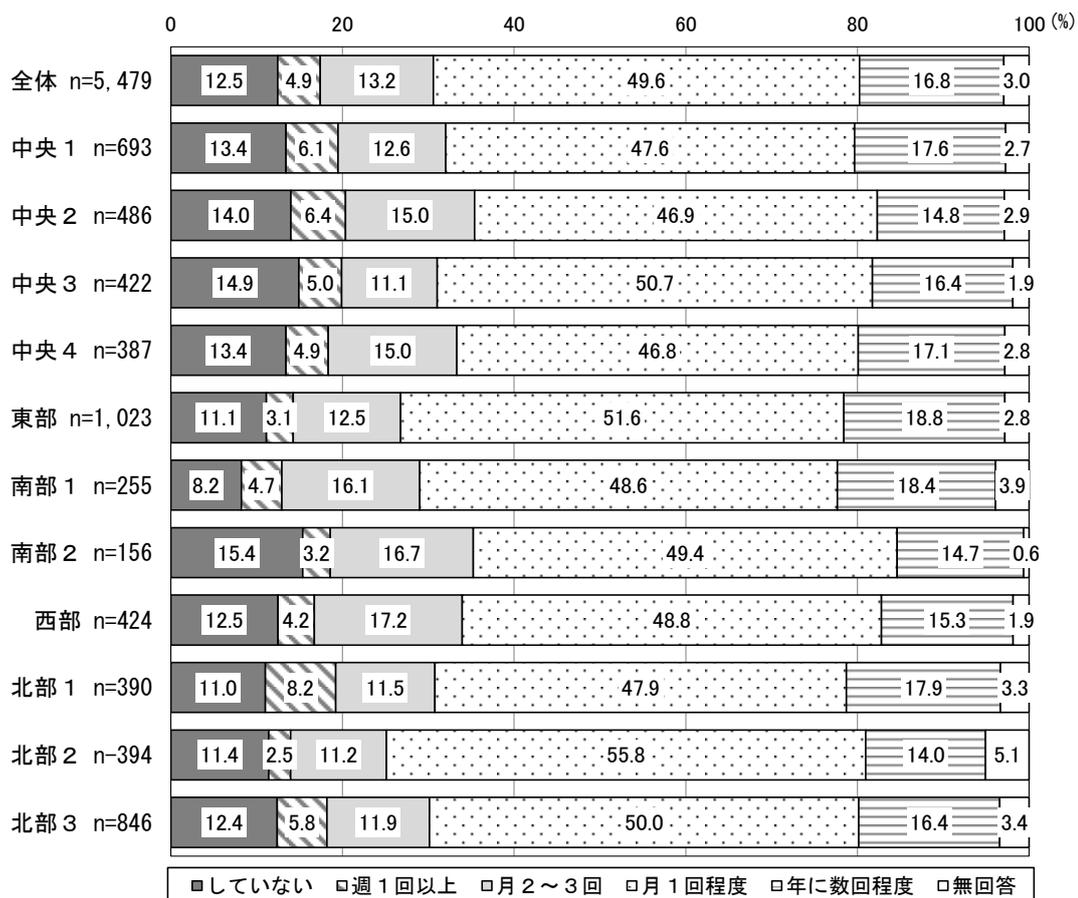


【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)		合計	問7 (1) 主観的健康感				
			とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体		5479 100.0	525 9.6	3644 66.5	1003 18.3	166 3.0	141 2.6
性別	男性	2427 100.0	221 9.1	1600 65.9	457 18.8	86 3.5	63 2.6
	女性	3049 100.0	303 9.9	2043 67.0	545 17.9	80 2.6	78 2.6
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	2695 100.0	323 12.0	1889 70.1	387 14.4	51 1.9	45 1.7
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	201 7.2	1754 63.1	615 22.1	115 4.1	96 3.5
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	0 0.0	13 59.1	7 31.8	1 4.5	1 4.5
	要支援1	316 100.0	5 1.6	157 49.7	105 33.2	36 11.4	13 4.1
	要支援2	158 100.0	1 0.6	58 36.7	70 44.3	18 11.4	11 7.0
	認定なし	4980 100.0	518 10.4	3415 68.6	820 16.5	111 2.2	116 2.3

(2) 病院や診療所への継続的な通院状況 (SA)

- 「月1回程度」が49.6%で最も高く、「年に数回程度」が16.8%、「月に2～3回」が13.2%、「していない」が12.5%の順となっています。
- 前回調査との比較では、「月に1回程度」や「年に数回程度」, 「していない」がそれぞれ若干増加し, 「週1回以上」や「月に2～3回」がそれぞれ若干減少しています。
- 日常生活圏域別では, どの圏域も「月1回程度」が最も高くなっています。また, 「していない」は“南部2”(15.4%)や“中央3”(14.9%)が他圏域に比べ高くなっています。
- 「していない」は, 男性女性で大きな差はありませんが, 年齢別では“前期高齢者”が17.6%に対し, “後期高齢者”は7.5%と低くなっています。
- 要介護状態区分別では, 「していない」が“認定なし”は13.4%に対し, “事業対象者”は0.0%, “要支援1”は3.8%, “要支援2”は2.5%と低くなっています。

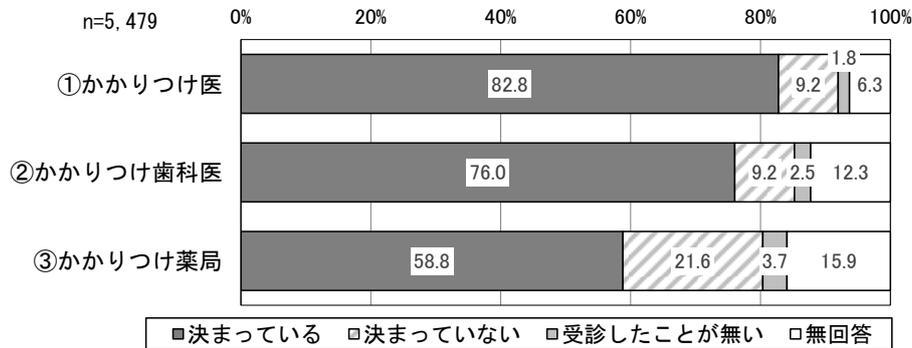




【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問7 (2) 病院や診療所に通院していますか						
		してない	週1回以上	月2~3回	月1回程度	年に数回程度	無回答	
全体	5479	683	271	723	2719	921	162	
	100.0	12.5	4.9	13.2	49.6	16.8	3.0	
性別	男性	2427	286	121	331	1195	426	68
	100.0	11.8	5.0	13.6	49.2	17.6	2.8	
女性	3049	395	150	392	1524	494	94	
	100.0	13.0	4.9	12.9	50.0	16.2	3.1	
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695	473	94	298	1232	548	50
	100.0	17.6	3.5	11.1	45.7	20.3	1.9	
後期高齢者(75歳以上)	2781	208	177	425	1487	372	112	
	100.0	7.5	6.4	15.3	53.5	13.4	4.0	
要介護状態区分	事業対象者	22	0	4	3	13	1	1
	100.0	0.0	18.2	13.6	59.1	4.5	4.5	
	要支援1	316	12	35	69	163	23	14
	100.0	3.8	11.1	21.8	51.6	7.3	4.4	
	要支援2	158	4	21	31	76	16	10
100.0	2.5	13.3	19.6	48.1	10.1	6.3		
認定なし	4980	665	211	620	2467	880	137	
100.0	13.4	4.2	12.4	49.5	17.7	2.8		

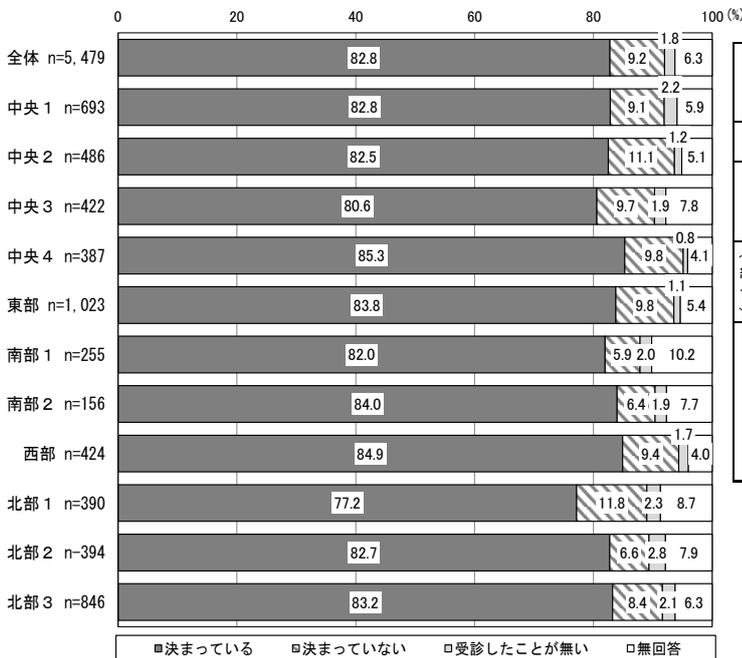
(3) ① かかりつけ医 ② 歯科医 ③ 薬局の状況 (SA)

○「決まっている」は、“①かかりつけ医”が82.8%，“②かかりつけ歯科医”が76.0%，“③かかりつけ薬局”が58.8%となっています。



①かかりつけ医

- “かかりつけ医”が「決まっていない」は、日常生活圏域別では“北部1”や“中央2”が10%を超えています。
- “かかりつけ医”が「決まっていない」は、性別では大きな差はなく、年齢別では“前期高齢者”が“後期高齢者”に比べ高くなっています。
- “かかりつけ医”が「決まっていない」は、要介護状態区分別では、“認定なし”以外は低く、特に“事業対象者”は0.0%となっています。



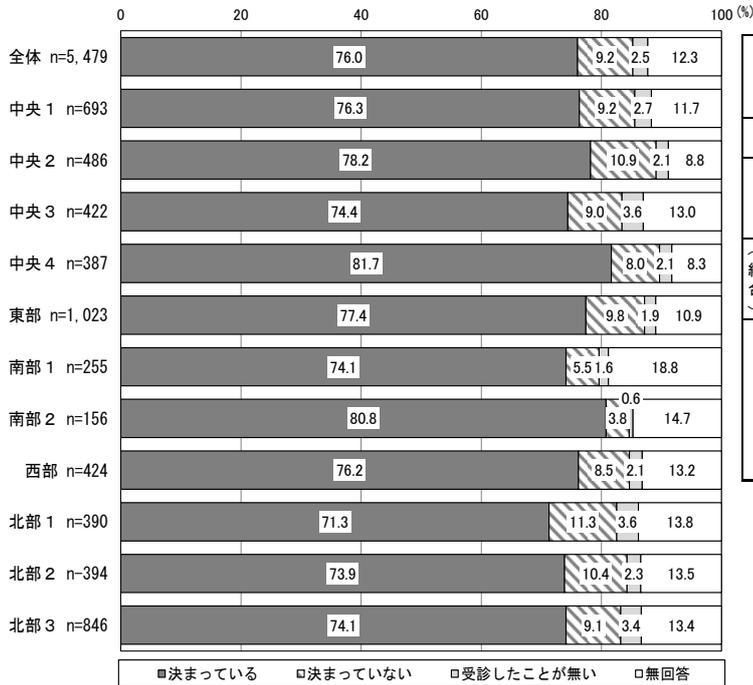
【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問7 (3) ①かかりつけ医			
		決まっている	決まっていない	受診したことが無い	無回答
全体	5479	4535	504	96	344
	100.0	82.8	9.2	1.8	6.3
性別					
男性	2427	2008	232	47	140
	100.0	82.7	9.6	1.9	5.8
女性	3049	2525	272	49	203
	100.0	82.8	8.9	1.6	6.7
(統年合齢)					
前期高齢者(65歳~74歳)	2695	2159	363	70	103
	100.0	80.1	13.5	2.6	3.8
後期高齢者(75歳以上)	2781	2374	141	26	240
	100.0	85.4	5.1	0.9	8.6
要介護状態区分					
事業対象者	22	20	0	0	2
	100.0	90.9	0.0	0.0	9.1
要支援1	316	272	7	2	35
	100.0	86.1	2.2	0.6	11.1
要支援2	158	134	5	0	19
	100.0	84.8	3.2	0.0	12.0
認定なし	4980	4107	492	94	287
	100.0	82.5	9.9	1.9	5.8

②かかりつけ歯科医

- “かかりつけ歯科医”が「決まっていない」は、日常生活圏域別では“北部1”、“中央2”及び“北部2”が10%を超えています。
- “かかりつけ歯科医”が「決まっていない」は、性別では“男性”が“女性”に比べ若干高く、

年齢別では“前期高齢者”が“後期高齢者”に比べ高くなっています。

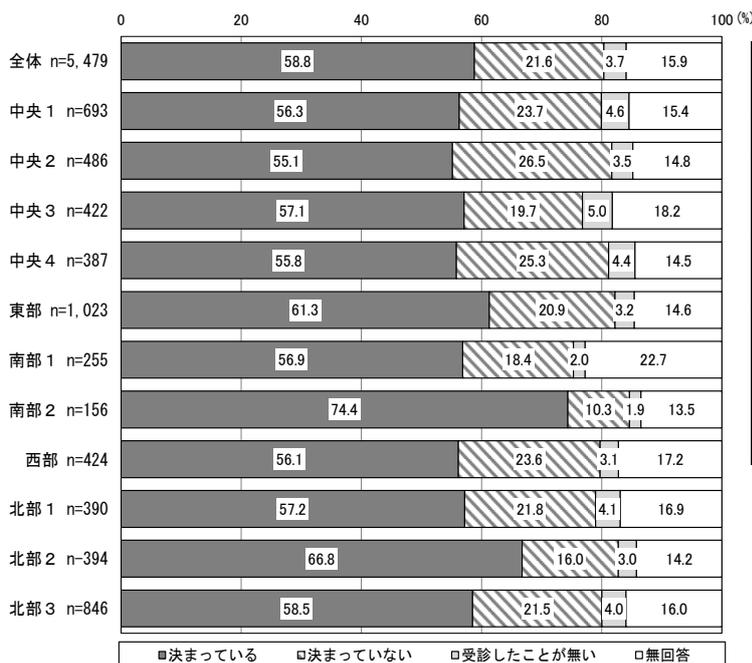
- “かかりつけ歯科医”が「決まっていない」は、要介護状態区分別では、“要支援2”が10.8%で他の区分より高く、“要支援1”が6.0%で他の区分より低くなっています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問7 (3) ②かかりつけ歯科医			
		決まっている	決まっていない	受診したことが無い	無回答
全体	5479	4166	504	137	672
	100.0	76.0	9.2	2.5	12.3
性別					
男性	2427	1809	258	83	277
	100.0	74.5	10.6	3.4	11.4
女性	3049	2356	246	54	393
	100.0	77.3	8.1	1.8	12.9
(統年合齢)					
前期高齢者(65歳~74歳)	2695	2101	320	84	190
	100.0	78.0	11.9	3.1	7.1
後期高齢者(75歳以上)	2781	2064	184	53	480
	100.0	74.2	6.6	1.9	17.3
要介護状態区分					
事業対象者	22	13	2	0	7
	100.0	59.1	9.1	0.0	31.8
要支援1	316	228	19	5	64
	100.0	72.2	6.0	1.6	20.3
要支援2	158	99	17	5	37
	100.0	62.7	10.8	3.2	23.4
認定なし	4980	3825	466	127	562
	100.0	76.8	9.4	2.6	11.3

③かかりつけ薬局

- “かかりつけ薬局”が「決まっていない」は、日常生活圏域別では“中央2”や“中央4”が高くなっています。
- “かかりつけ薬局”が「決まっていない」は、性別では“男性”が“女性”に比べ高く、年齢別では“前期高齢者”が“後期高齢者”に比べ高くなっています。
- “かかりつけ薬局”が「決まっていない」は、要介護状態区分別では、“認定なし”が22.5%で他の状態区分より高く、“事業対象者”が4.5%で他の状態区分より低くなっています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問7 (3) ③かかりつけ薬局			
		決まっている	決まっていない	受診したことが無い	無回答
全体	5479	3222	1181	204	872
	100.0	58.8	21.6	3.7	15.9
性別					
男性	2427	1403	568	97	359
	100.0	57.8	23.4	4.0	14.8
女性	3049	1819	613	106	511
	100.0	59.7	20.1	3.5	16.8
(統年合齢)					
前期高齢者(65歳~74歳)	2695	1522	786	121	266
	100.0	56.5	29.2	4.5	9.9
後期高齢者(75歳以上)	2781	1700	395	82	604
	100.0	61.1	14.2	2.9	21.7
要介護状態区分					
事業対象者	22	15	1	1	5
	100.0	68.2	4.5	4.5	22.7
要支援1	316	200	36	6	74
	100.0	63.3	11.4	1.9	23.4
要支援2	158	102	23	2	31
	100.0	64.6	14.6	1.3	19.6
認定なし	4980	2905	1121	194	760
	100.0	58.3	22.5	3.9	15.3

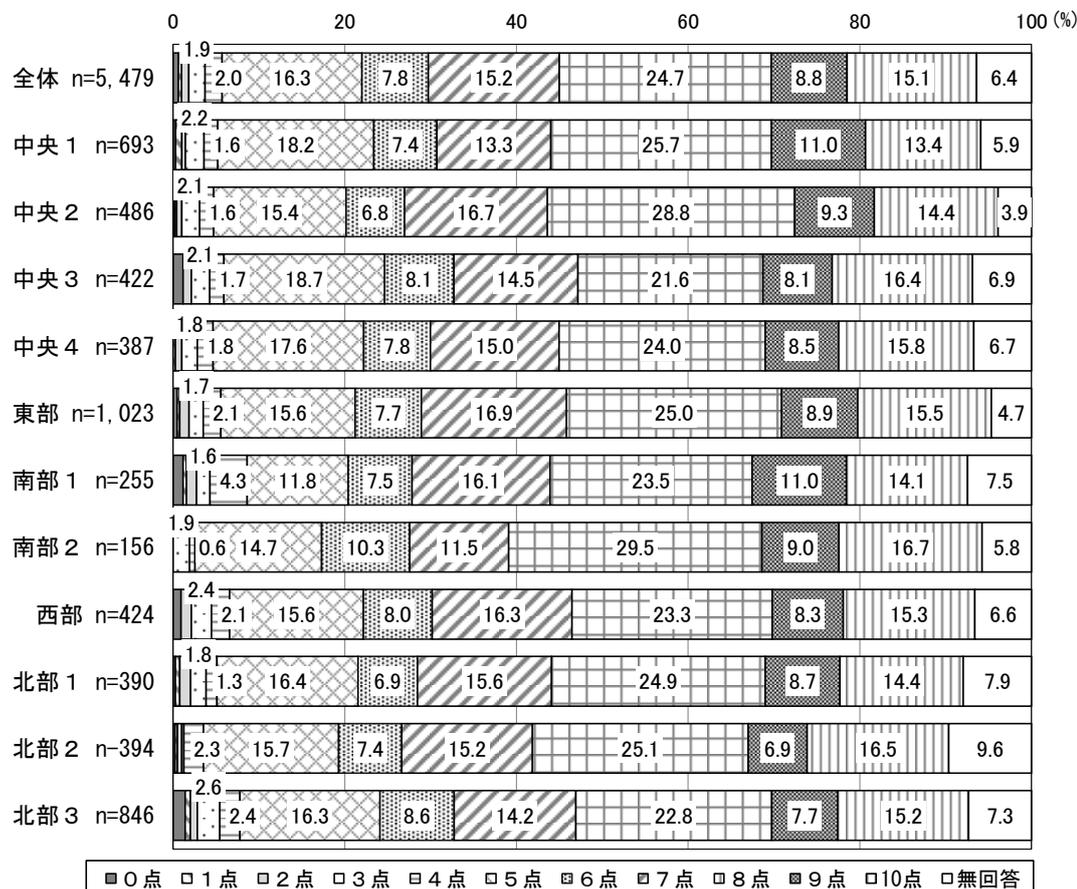
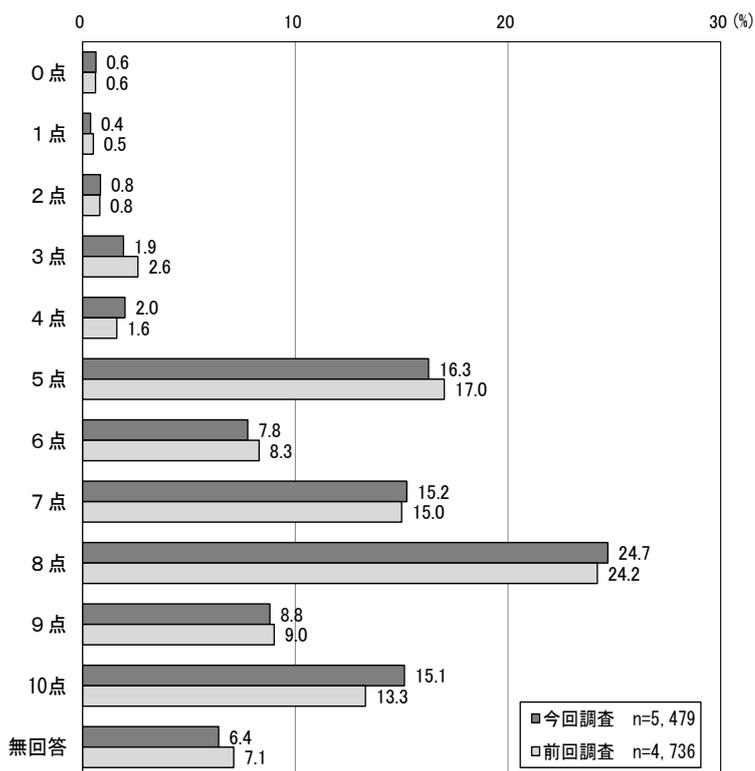
(4) 主観的幸福感 (SA)

○「8点」が24.7%で最も高く、次いで「5点」が16.3%、「7点」が15.2%、「10点」が15.1%の順で、「10点」は前回調査に比べ増加しています。

○日常生活圏域別、性別、年齢別でも「8点」がそれぞれ最も高くなっています。

○要介護状態区分別では、“事業対象者”は「10点」が、“要支援1”及び“認定なし”は「8点」が、“要支援2”は「5点」が、それぞれ最も高くなっています。

○家族構成別の“1人暮らし”，現在の暮らしの経済的な状況が『苦しい』，趣味や生きがいが『思いつかない』，友人・知人に会う頻度が『ほとんどない』，主観的健康感で『よくない』と回答した方は、それぞれ「5点」が最も高くなっています。

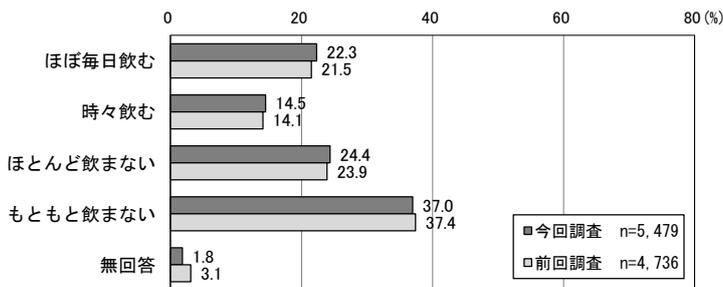


【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問7 (4) 主観的幸福感												
		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	
全体	5479 100.0	34 0.6	20 0.4	46 0.8	105 1.9	109 2.0	891 16.3	425 7.8	835 15.2	1353 24.7	482 8.8	829 15.1	350 6.4	
性別	男性	2427 100.0	11 0.5	10 0.4	21 0.9	54 2.2	60 2.5	411 16.9	216 8.9	395 16.3	574 23.7	182 7.5	339 14.0	154 6.3
	女性	3049 100.0	23 0.8	9 0.3	25 0.8	51 1.7	49 1.6	480 15.7	209 6.9	439 14.4	778 25.5	300 9.8	490 16.1	196 6.4
(統 年 合 年 齢)	前期高齢者(65歳～ 74歳)	2695 100.0	17 0.6	12 0.4	22 0.8	55 2.0	50 1.9	399 14.8	218 8.1	476 17.7	675 25.0	265 9.8	380 14.1	126 4.7
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	17 0.6	7 0.3	24 0.9	50 1.8	59 2.1	492 17.7	207 7.4	358 12.9	677 24.3	217 7.8	449 16.1	224 8.1
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	22 100.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5	0 0.0	4 18.2	0 0.0	1 4.5	5 22.7	1 4.5	6 27.3	3 13.6
	要支援1	316 100.0	3 0.9	2 0.6	7 2.2	5 1.6	9 2.8	70 22.2	27 8.5	26 8.2	72 22.8	15 4.7	43 13.6	37 11.7
	要支援2	158 100.0	1 0.6	1 0.6	3 1.9	10 6.3	7 4.4	35 22.2	13 8.2	17 10.8	30 19.0	5 3.2	18 11.4	18 11.4
	認定なし	4980 100.0	30 0.6	15 0.3	36 0.7	89 1.8	93 1.9	782 15.7	385 7.7	790 15.9	1245 25.0	461 9.3	762 15.3	292 5.9
	その他	1051 100.0	3 0.3	4 0.4	8 0.8	25 2.4	24 2.3	195 18.6	74 7.0	171 16.3	247 23.5	96 9.1	137 13.0	67 6.4
家 族 構 成	1人暮らし	914 100.0	14 1.5	7 0.8	18 2.0	42 4.6	26 2.8	196 21.4	83 9.1	117 12.8	173 18.9	64 7.0	100 10.9	74 8.1
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	2203 100.0	8 0.4	3 0.1	10 0.5	25 1.1	36 1.6	296 13.4	178 8.1	355 16.1	600 27.2	211 9.6	355 16.1	126 5.7
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	230 100.0	2 0.9	1 0.4	2 0.9	1 0.4	4 1.7	35 15.2	18 7.8	28 12.2	60 26.1	21 9.1	45 19.6	13 5.7
	息子・娘との 2世帯	853 100.0	4 0.5	3 0.4	6 0.7	8 0.9	13 1.5	133 15.6	60 7.0	126 14.8	217 25.4	70 8.2	165 19.3	48 5.6
	その他	1051 100.0	3 0.3	4 0.4	8 0.8	25 2.4	24 2.3	195 18.6	74 7.0	171 16.3	247 23.5	96 9.1	137 13.0	67 6.4
現 在 的 な 暮 ら し の 状 況	大変苦しい	452 100.0	19 4.2	9 2.0	16 3.5	31 6.9	31 6.9	108 23.9	32 7.1	46 10.2	64 14.2	12 2.7	47 10.4	37 8.2
	やや苦しい	1383 100.0	7 0.5	6 0.4	13 0.9	37 2.7	44 3.2	338 24.4	156 11.3	212 15.3	271 19.6	74 5.4	124 9.0	101 7.3
	ふつう	2445 100.0	5 0.2	3 0.1	11 0.4	24 1.0	24 1.0	324 13.3	164 6.7	393 16.1	702 28.7	249 10.2	413 16.9	133 5.4
	ややゆとりがある	259 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 1.5	0 0.0	16 6.2	12 4.6	29 11.2	88 34.0	40 15.4	58 22.4	12 4.6
	大変ゆとりがある	36 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.6	3 8.3	4 11.1	8 22.2	7 19.4	12 33.3	0 0.0

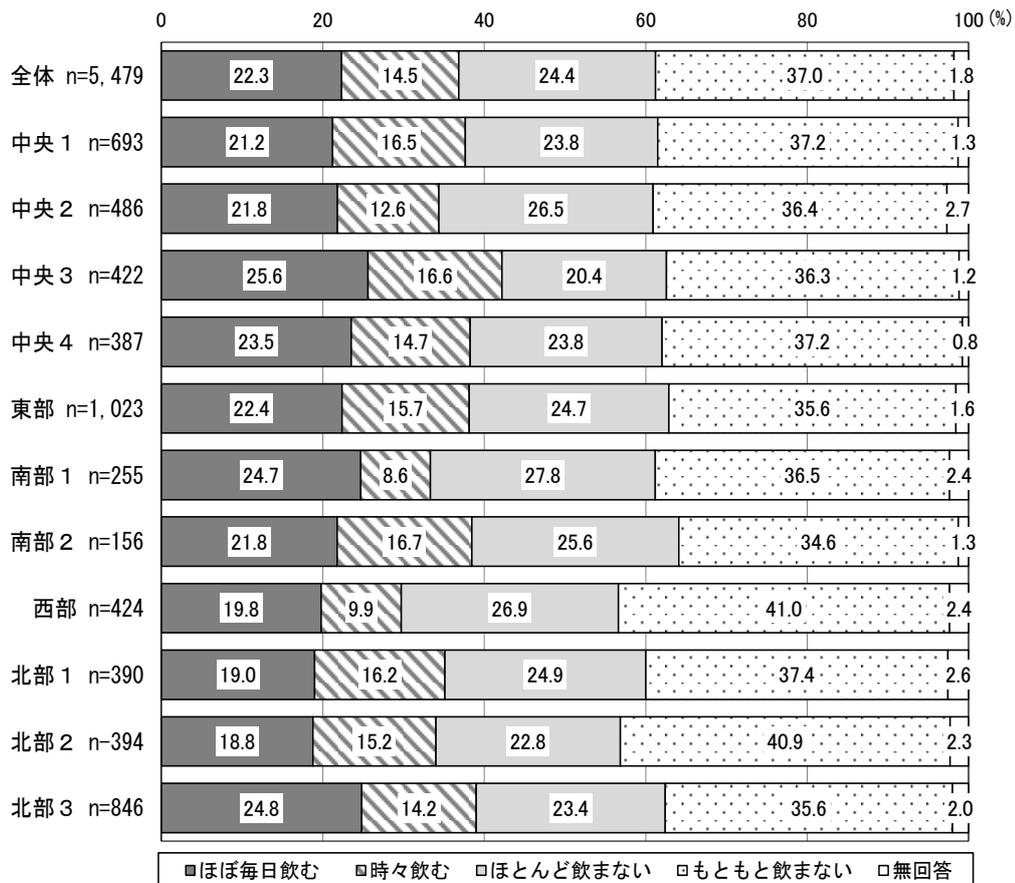
【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問7 (4) 主観的幸福感												
		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	
全体	5479 100.0	34 0.6	20 0.4	46 0.8	105 1.9	109 2.0	891 16.3	425 7.8	835 15.2	1353 24.7	482 8.8	829 15.1	350 6.4	
有 無 の 趣 味	趣味あり	3758 100.0	14 0.4	8 0.2	18 0.5	41 1.1	47 1.3	472 12.6	271 7.2	616 16.4	1024 27.2	395 10.5	658 17.5	194 5.2
	思いつかない	1507 100.0	16 1.1	12 0.8	26 1.7	60 4.0	53 3.5	382 25.3	139 9.2	203 13.5	288 19.1	76 5.0	141 9.4	111 7.4
生 き が い 無 い	生きがいあり	2974 100.0	5 0.2	5 0.2	3 0.1	25 0.8	28 0.9	318 10.7	187 6.3	454 15.3	850 28.6	362 12.2	614 20.6	123 4.1
	思いつかない	2154 100.0	25 1.2	14 0.6	41 1.9	76 3.5	69 3.2	529 24.6	210 9.7	351 16.3	426 19.8	102 4.7	166 7.7	145 6.7
友 人 ・ 知 人 と 会 う 頻 度	毎日ある	465 100.0	0 0.0	1 0.2	1 0.2	2 0.4	2 0.4	41 8.8	22 4.7	54 11.6	131 28.2	56 12.0	133 28.6	22 4.7
	週に何度かあ る	1503 100.0	6 0.4	2 0.1	8 0.5	11 0.7	21 1.4	189 12.6	115 7.7	238 15.8	459 30.5	157 10.4	248 16.5	49 3.3
	月に何度かあ る	1346 100.0	3 0.2	1 0.1	8 0.6	23 1.7	28 2.1	219 16.3	115 8.5	224 16.6	352 26.2	128 9.5	199 14.8	46 3.4
	年に何度かあ る	863 100.0	4 0.5	2 0.2	7 0.8	18 2.1	20 2.3	164 19.0	76 8.8	162 18.8	187 21.7	76 8.8	111 12.9	36 4.2
	ほとんどない	1082 100.0	20 1.8	13 1.2	21 1.9	50 4.6	33 3.0	256 23.7	88 8.1	144 13.3	201 18.6	51 4.7	119 11.0	86 7.9
主 観 的 健 康 感	とてもよい	525 100.0	1 0.2	0 0.0	1 0.2	1 0.2	0 0.0	23 4.4	24 4.6	48 9.1	126 24.0	84 16.0	194 37.0	23 4.4
	まあよい	3644 100.0	10 0.3	4 0.1	16 0.4	38 1.0	49 1.3	547 15.0	290 8.0	631 17.3	1009 27.7	353 9.7	544 14.9	153 4.2
	あまりよくない	1003 100.0	12 1.2	10 1.0	24 2.4	55 5.5	47 4.7	260 25.9	95 9.5	142 14.2	182 18.1	39 3.9	72 7.2	65 6.5
	よくない	166 100.0	11 6.6	5 3.0	4 2.4	11 6.6	11 6.6	47 28.3	12 7.2	11 6.6	21 12.7	4 2.4	14 8.4	15 9.0

(7) 飲酒状況 (SA)

- 「もともと飲まない」が37.0%で最も高く、「ほとんど飲まない」が24.4%、「ほぼ毎日飲む」が22.3%の順で、「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」とを合わせた『飲む』は36.8%となっています。それぞれ前回調査と大きな差はありません。
- 『飲む』は、性別では“男性”が半数を超えて高く、要介護状態区分別では“認定なし”や“事業対象者”が他の状態区分に比べ高くなっています。



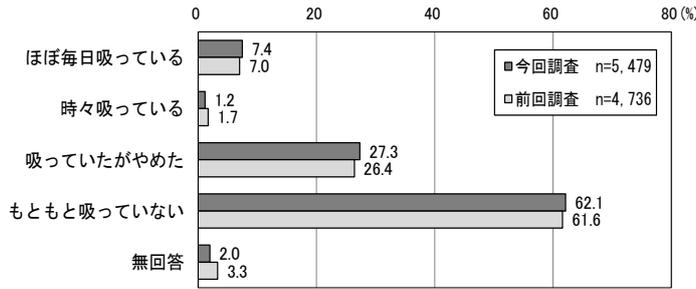
【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	問7 (7) お酒は飲みますか					
		ほぼ毎日 飲む	時々飲む	ほとんど 飲まない	もともと 飲まない	無回答	
全体	5479 100.0	1223 22.3	796 14.5	1335 24.4	2025 37.0	100 1.8	
性別	男性	2427 100.0	963 39.7	385 15.9	538 22.2	494 20.4	47 1.9
	女性	3049 100.0	257 8.4	411 13.5	797 26.1	1531 50.2	53 1.7
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	2695 100.0	706 26.2	416 15.4	658 24.4	871 32.3	44 1.6
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	514 18.5	380 13.7	677 24.3	1154 41.5	56 2.0
	事業対象者	22 100.0	5 22.7	3 13.6	5 22.7	8 36.4	1 4.5
要 介 護 状 態 区 分	要支援1	316 100.0	30 9.5	38 12.0	90 28.5	149 47.2	9 2.8
	要支援2	158 100.0	12 7.6	17 10.8	42 26.6	79 50.0	8 5.1
	認定なし	4980 100.0	1173 23.6	738 14.8	1198 24.1	1789 35.9	82 1.6



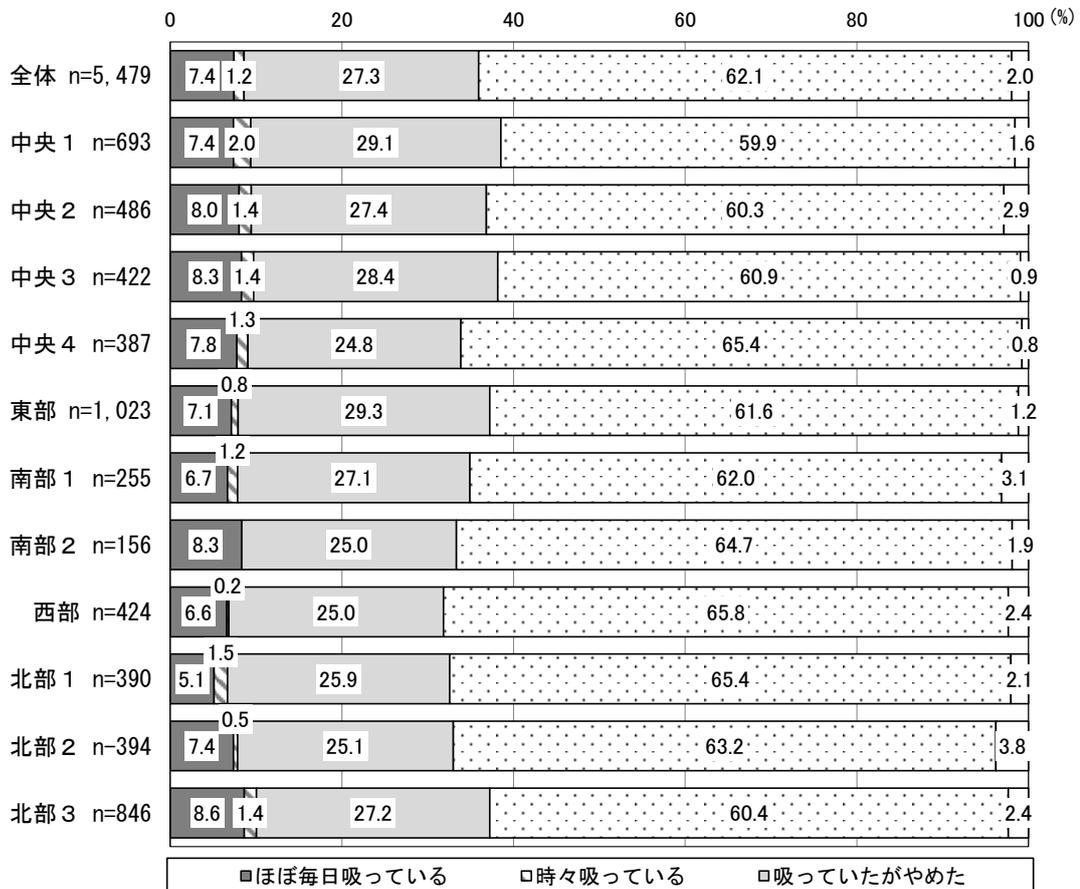
(8) 喫煙状況 (SA)

○「もともと吸っていない」が62.1%で最も高く、「吸っていたがやめた」が27.3%、「ほぼ毎日吸っている」が7.4%の順で、「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた『吸っている』は8.6%となっています。それぞれ前回調査と大きな差はありません。

○『吸っている』は、性別では“男性”が高く、年齢別では“前期高齢者”が高くなっています。要介護状態区分別では“認定なし”が9.1%で、“事業対象者”や“要支援認定者”に比べ高くなっています。



【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	問7(8) タバコは吸っていますか				
		ほぼ毎日 吸っている	時々吸 っている	吸ってい たがやめ た	もともと 吸ってい ない	無回答
全体	5479 100.0	408 7.4	64 1.2	1497 27.3	3402 62.1	108 2.0
性別						
男性	2427 100.0	332 13.7	37 1.5	1325 54.6	687 28.3	46 1.9
女性	3049 100.0	76 2.5	27 0.9	170 5.6	2714 89.0	62 2.0
(続年 合 齢)						
前期高齢者(65歳~ 74歳)	2695 100.0	272 10.1	42 1.6	766 28.4	1573 58.4	42 1.6
後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	136 4.9	22 0.8	729 26.2	1828 65.7	66 2.4
要 介 護 状 態 区 分						
事業対象者	22 100.0	0 0.0	0 0.0	5 22.7	16 72.7	1 4.5
要支援1	316 100.0	13 4.1	0 0.0	58 18.4	233 73.7	12 3.8
要支援2	158 100.0	6 3.8	1 0.6	31 19.6	111 70.3	9 5.7
認定なし	4980 100.0	389 7.8	63 1.3	1401 28.1	3041 61.1	86 1.7

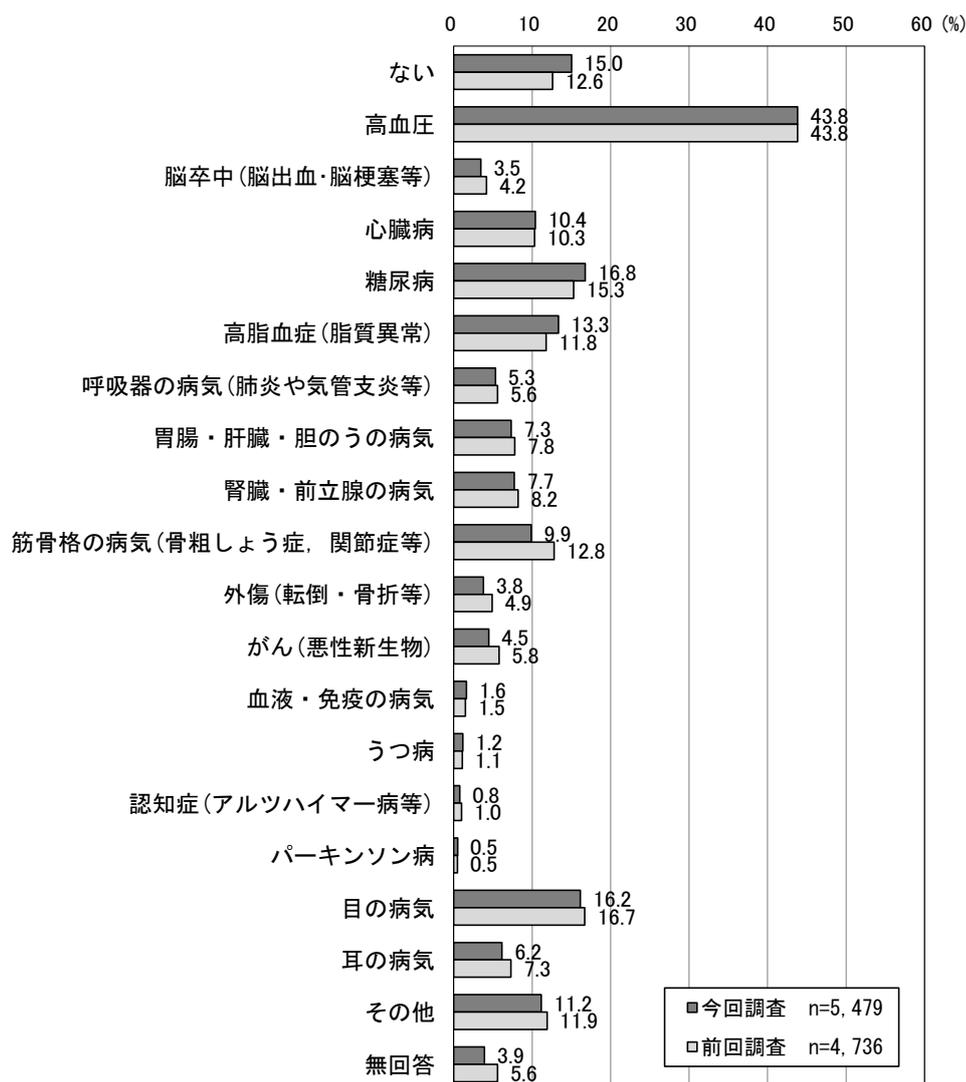


(9) 現在治療中、後遺症のある病気 (MA)

○「高血圧」が43.8%で最も高く、「糖尿病」が16.8%、「目の病気」が16.2%、「ない」が15.0%の順となっています。「その他」の内容は「脊柱管狭窄症」や「リュウマチ」「甲状腺」に関することが多くなっています。

○前回調査との比較では、「高血圧」が同率、「糖尿病」や「高脂血症（脂質異常）」「ない」が増加、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が減少などとなっています。

○日常生活圏域別、性別、年齢別、要介護状態区分別にみても「高血圧」が最も高くなっています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問7(9) 現在治療中、後遺症のある病気											
		1. ない	2. 高血圧	3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	4. 心臓病	5. 糖尿病	6. 高脂血症(脂質異常)	7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	9. 腎臓・前立腺の病気	10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)		
全体	5479 100.0	823 15.0	2400 43.8	190 3.5	571 10.4	919 16.8	731 13.3	292 5.3	402 7.3	424 7.7	542 9.9		
日常生活圏域	中央1	693 100.0	104 15.0	293 42.3	26 3.8	72 10.4	116 16.7	91 13.1	50 7.2	57 8.2	49 7.1	64 9.2	
	中央2	486 100.0	76 15.6	196 40.3	15 3.1	58 11.9	80 16.5	61 12.6	31 6.4	40 8.2	41 8.4	49 10.1	
	中央3	422 100.0	78 18.5	150 35.5	17 4.0	49 11.6	76 18.0	43 10.2	25 5.9	36 8.5	33 7.8	32 7.6	
	中央4	387 100.0	61 15.8	181 46.8	15 3.9	39 10.1	70 18.1	42 10.9	22 5.7	30 7.8	26 6.7	32 8.3	
	東部	1023 100.0	141 13.8	479 46.8	31 3.0	98 9.6	180 17.6	162 15.8	54 5.3	60 5.9	78 7.6	106 10.4	
	南部1	255 100.0	42 16.5	110 43.1	7 2.7	25 9.8	43 16.9	29 11.4	7 2.7	26 10.2	26 10.2	33 12.9	
	南部2	156 100.0	20 12.8	77 49.4	7 4.5	13 8.3	18 11.5	20 12.8	9 5.8	10 6.4	14 9.0	14 9.0	
	西部	424 100.0	63 14.9	183 43.2	16 3.8	41 9.7	49 11.6	71 16.7	13 3.1	33 7.8	30 7.1	35 8.3	
	北部1	390 100.0	54 13.8	174 44.6	9 2.3	42 10.8	57 14.6	53 13.6	9 2.3	31 7.9	34 8.7	50 12.8	
	北部2	394 100.0	60 15.2	180 45.7	15 3.8	51 12.9	76 19.3	46 11.7	23 5.8	29 7.4	31 7.9	29 7.4	
	北部3	846 100.0	123 14.5	377 44.6	32 3.8	82 9.7	154 18.2	113 13.4	48 5.7	50 5.9	62 7.3	98 11.6	
	性別	男性	2427 100.0	336 13.8	1105 45.5	116 4.8	344 14.2	524 21.6	254 10.5	146 6.0	203 8.4	368 15.2	491 20.2
		女性	3049 100.0	486 15.9	1295 42.5	74 2.4	226 7.4	395 13.0	477 15.6	145 4.8	199 6.5	56 1.8	443 14.5
(統年齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	2695 100.0	552 20.5	1039 38.6	89 3.3	195 7.2	409 15.2	426 15.8	119 4.4	163 6.0	155 5.8	208 7.7	
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	270 9.7	1361 48.9	101 3.6	375 13.5	510 18.3	305 11.0	172 6.2	239 8.6	269 9.7	334 12.0	
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	1 4.5	13 59.1	2 9.1	5 22.7	6 27.3	4 18.2	3 13.6	1 4.5	2 9.1	4 18.2	
	要支援1	316 100.0	15 4.7	160 50.6	19 6.0	48 15.2	57 18.0	35 11.1	25 7.9	33 10.4	31 9.8	67 21.2	
	要支援2	158 100.0	6 3.8	67 42.4	11 7.0	23 14.6	28 17.7	4 2.5	12 7.6	16 10.1	21 13.3	37 23.4	
	認定なし	4980 100.0	800 16.1	2160 43.4	158 3.2	494 9.9	828 16.6	688 13.8	251 5.0	352 7.1	370 7.4	434 8.7	

【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問7(9) 現在治療中、後遺症のある病気										
		11. 外傷(転倒・骨折等)	12. がん(悪性新生物)	13. 血液・免疫の病気	14. うつ病	15. 認知症(アルツハイマー病等)	16. パーキンソン病	17. 目の病気	18. 耳の病気	19. その他	無回答	
全体	207 3.8	245 4.5	89 1.6	64 1.2	43 0.8	28 0.5	885 16.2	337 6.2	612 11.2	215 3.9		
日常生活圏域	中央1	24 3.5	31 4.5	14 2.0	12 1.7	4 0.6	6 0.9	119 17.2	41 5.9	78 11.3	27 3.9	
	中央2	29 6.0	25 5.1	3 0.6	7 1.4	3 0.6	2 0.4	69 14.2	28 5.8	56 11.5	18 3.7	
	中央3	19 4.5	21 5.0	4 0.9	5 1.2	1 0.2	0 0.0	66 15.6	24 5.7	60 14.2	21 5.0	
	中央4	21 5.4	19 4.9	7 1.8	4 1.0	1 0.3	1 0.3	52 13.4	22 5.7	40 10.3	13 3.4	
	東部	25 2.4	37 3.6	12 1.2	9 0.9	8 0.8	6 0.6	180 17.6	72 7.0	122 11.9	30 2.9	
	南部1	13 5.1	16 6.3	6 2.4	0 0.0	0 0.0	2 0.8	39 15.3	15 5.9	24 9.4	11 4.3	
	南部2	6 3.8	5 3.2	5 3.2	1 0.6	1 0.6	0 0.0	27 17.3	12 7.7	15 9.6	8 5.1	
	西部	15 3.5	15 3.5	7 1.7	3 0.7	5 1.2	1 0.2	67 15.8	25 5.9	50 11.8	25 5.9	
	北部1	8 2.1	15 3.8	6 1.5	2 0.5	2 0.5	1 0.3	64 16.4	22 5.6	45 11.5	16 4.1	
	北部2	15 3.8	19 4.8	5 1.3	3 0.8	4 1.0	1 0.3	57 14.5	27 6.9	33 8.4	21 5.3	
	北部3	32 3.8	42 5.0	20 2.4	18 2.1	14 1.7	8 0.9	144 17.0	48 5.7	89 10.5	25 3.0	
	性別	男性	61 2.5	138 5.7	43 1.8	24 1.0	22 0.9	8 0.3	339 14.0	149 6.1	236 9.7	69 2.8
		女性	146 4.8	107 3.5	46 1.5	40 1.3	21 0.7	20 0.7	545 17.9	187 6.1	376 12.3	146 4.8
(統年齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	61 2.3	101 3.7	41 1.5	35 1.3	8 0.3	12 11.8	319 4.7	126 11.6	312 11.6	104 3.9	
	後期高齢者(75歳以上)	146 5.2	144 5.2	48 1.7	29 1.0	35 1.3	16 0.6	565 20.3	210 7.6	300 10.8	111 4.0	
要介護状態区分	事業対象者	4 18.2	1 4.5	0 0.0	1 4.5	2 9.1	0 0.0	5 22.7	2 9.1	0 0.0	0 0.0	
	要支援1	39 12.3	18 5.7	6 1.9	6 1.9	11 3.5	8 2.5	84 26.6	33 10.4	46 14.6	18 5.7	
	要支援2	24 15.2	13 8.2	8 5.1	2 1.3	5 3.2	8 5.1	36 22.8	8 5.1	26 16.5	11 7.0	
	認定なし	140 2.8	213 4.3	75 1.5	55 1.1	25 0.5	12 0.2	759 15.2	293 5.9	540 10.8	186 3.7	

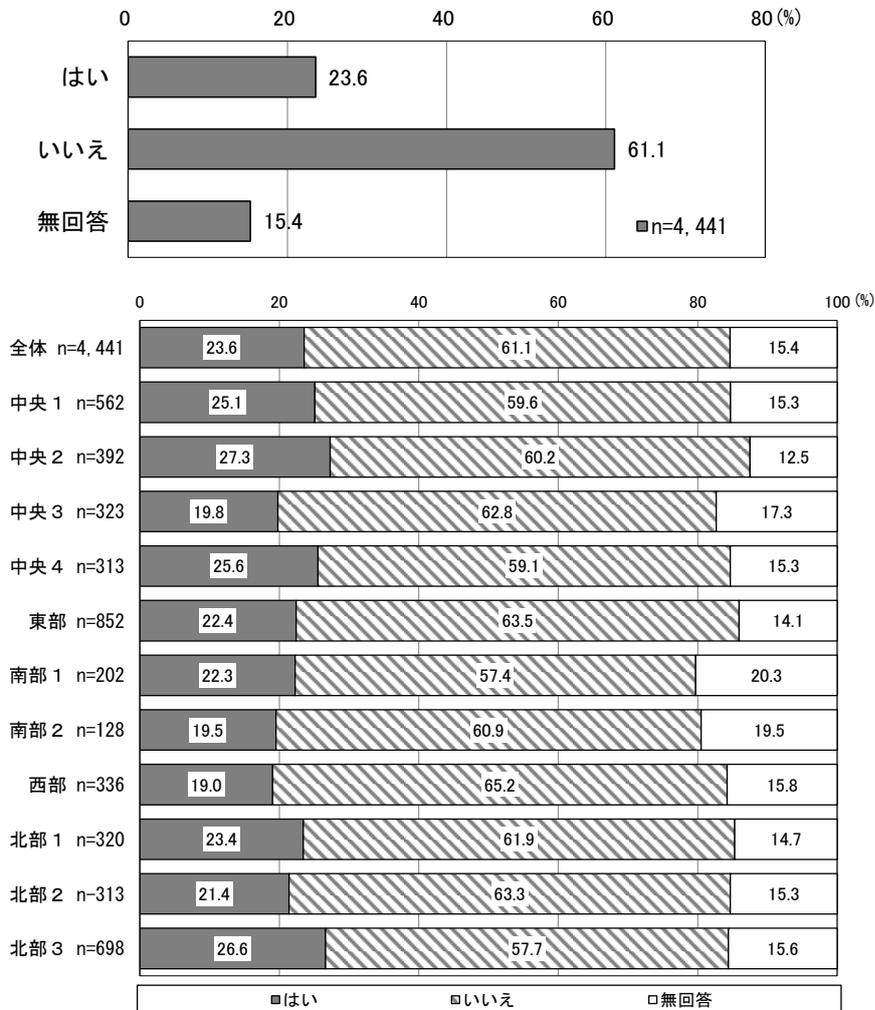
(10) 日常生活に支障がある病気の有無 (S A)

【(9) で「ない」以外を選択した方限定】

○「はい」が23.6%、「いいえ」が61.1%となっています。

○「はい」は、性別では“女性”が高く、年齢別では“後期高齢者”が高くなっています。

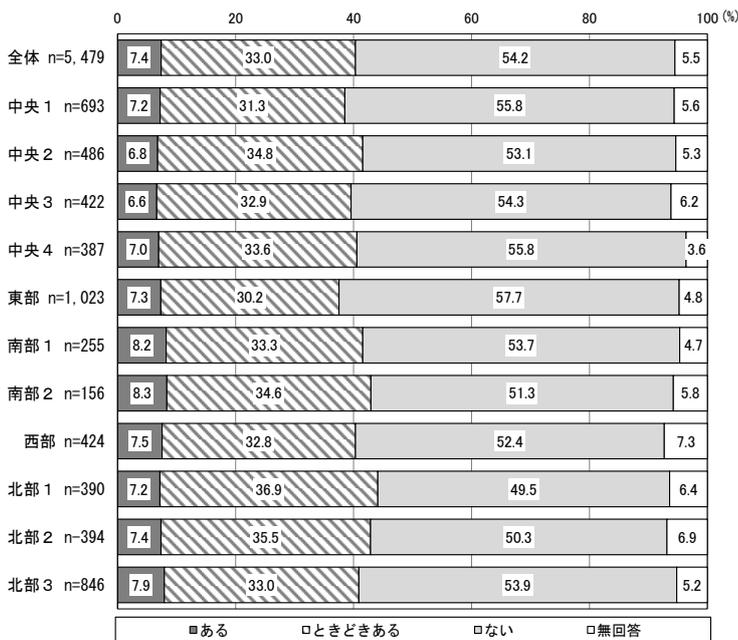
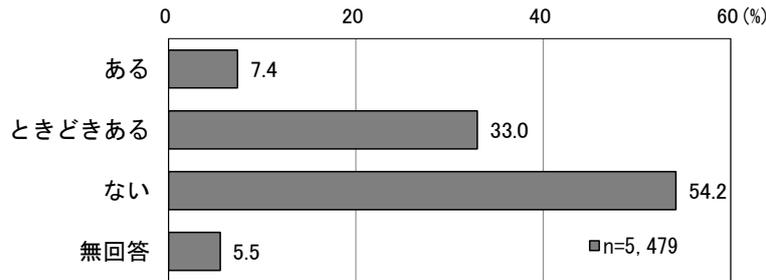
○要介護状態区分別では、「はい」は“要支援1” (48.8%) や“要支援2” (51.8%) が、それぞれ最も高くなっています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)		合計	問7 (10) 日常生活に支障 がある病気がありますか		
			はい	いいえ	無回答
全体		4441 100.0	1046 23.6	2713 61.1	682 15.4
性別	男性	2022 100.0	445 22.0	1289 63.7	288 14.2
	女性	2417 100.0	600 24.8	1423 58.9	394 16.3
(統 年 合 齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	2039 100.0	410 20.1	1359 66.7	270 13.2
	後期高齢者(75歳以 上)	2400 100.0	635 26.5	1353 56.4	412 17.2
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	21 100.0	8 38.1	11 52.4	2 9.5
	要支援1	283 100.0	138 48.8	77 27.2	68 24.0
	要支援2	141 100.0	73 51.8	32 22.7	36 25.5
	認定なし	3994 100.0	826 20.7	2592 64.9	576 14.4

(11) 尿漏れや尿失禁の状況 (SA)

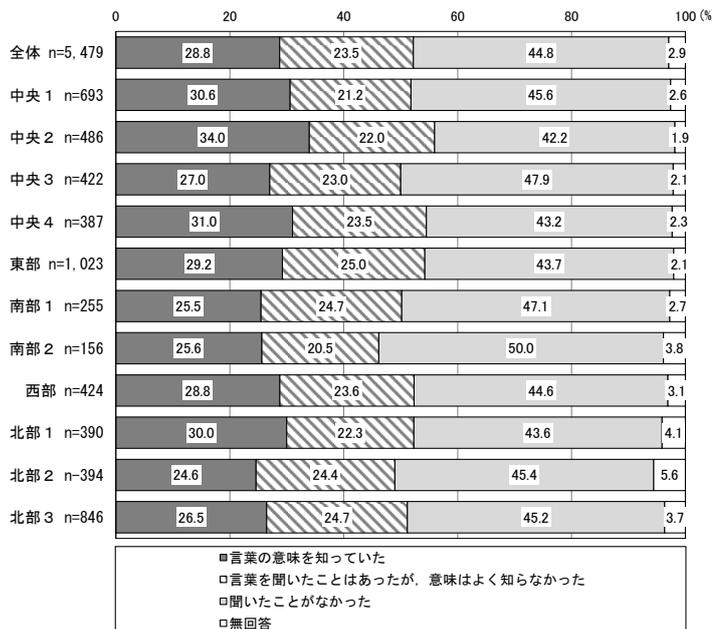
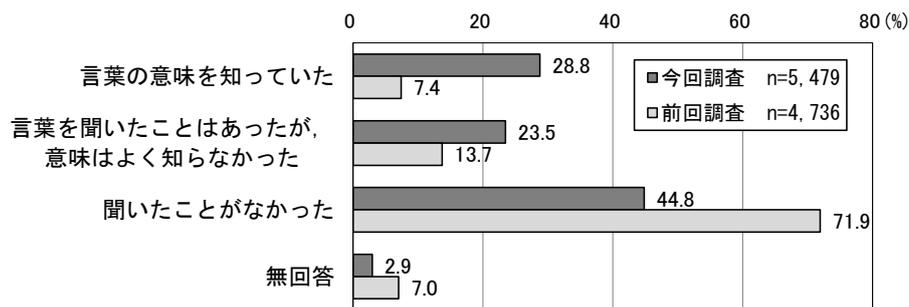
- 「ない」が54.2%、「ときどきある」が33.0%、「ある」が7.4%で、「ときどきある」と「ある」を合わせた『ある』は40.4%となっています。
- 『ある』は、性別では“女性”が高く、年齢別では“後期高齢者”が高くなっています。また、要介護状態区分別では『ある』は“事業対象者”が72.7%，“要支援認定者”がそれぞれ61.4%と高くなっています。
- 老研式活動能力指標の手段的自立度 (IADL) との関係では、“低い”の該当者は『ある』が59.3%と高くなっています。



【単位】		合計	問 7 (11) 尿もれや尿失禁がありますか			
上段: 実数(人)	下段: 割合(%)		ある	ときどきある	ない	無回答
全体		5479	404	1806	2967	302
		100.0	7.4	33.0	54.2	5.5
性別	男性	2427	144	637	1513	133
		100.0	5.9	26.2	62.3	5.5
女性		3049	259	1168	1453	169
		100.0	8.5	38.3	47.7	5.5
(統 年 合 齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695	126	769	1663	137
		100.0	4.7	28.5	61.7	5.1
後期高齢者(75歳以上)		2781	277	1036	1303	165
		100.0	10.0	37.3	46.9	5.9
要介護状態区分	事業対象者	22	7	9	6	0
		100.0	31.8	40.9	27.3	0.0
	要支援 1	316	49	145	99	23
		100.0	15.5	45.9	31.3	7.3
	要支援 2	158	34	63	48	13
	100.0	21.5	39.9	30.4	8.2	
認定なし	4980	313	1588	2813	266	
	100.0	6.3	31.9	56.5	5.3	
I A D L	低い	374	79	143	127	25
		100.0	21.1	38.2	34.0	6.7
	やや低い	477	41	165	251	20
	100.0	8.6	34.6	52.6	4.2	
高い	4391	263	1421	2482	225	
	100.0	6.0	32.4	56.5	5.1	

(12) フレイルという言葉の認知状況 (SA)

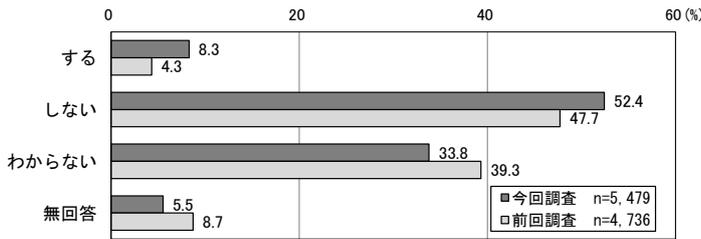
- 「聞いたことがなかった」が44.8%、「言葉の意味を知っていた」が28.8%、「言葉を聞いたことはあったが、意味はよく知らなかった」が23.5%となっています。
- 前回調査との比較では、「聞いたことがなかった」が27.1ポイント減少しています。一方、「言葉の意味を知っていた」が21.4ポイント、「言葉を聞いたことはあったが、意味はよく知らなかった」が9.8ポイントそれぞれ増加しています。
- 「聞いたことがなかった」は、日常生活圏域別では“南部2”が、性別では“男性”が、年齢別では“後期高齢者”が、要介護状態区分別では“要支援2”が、それぞれ高くなっています。



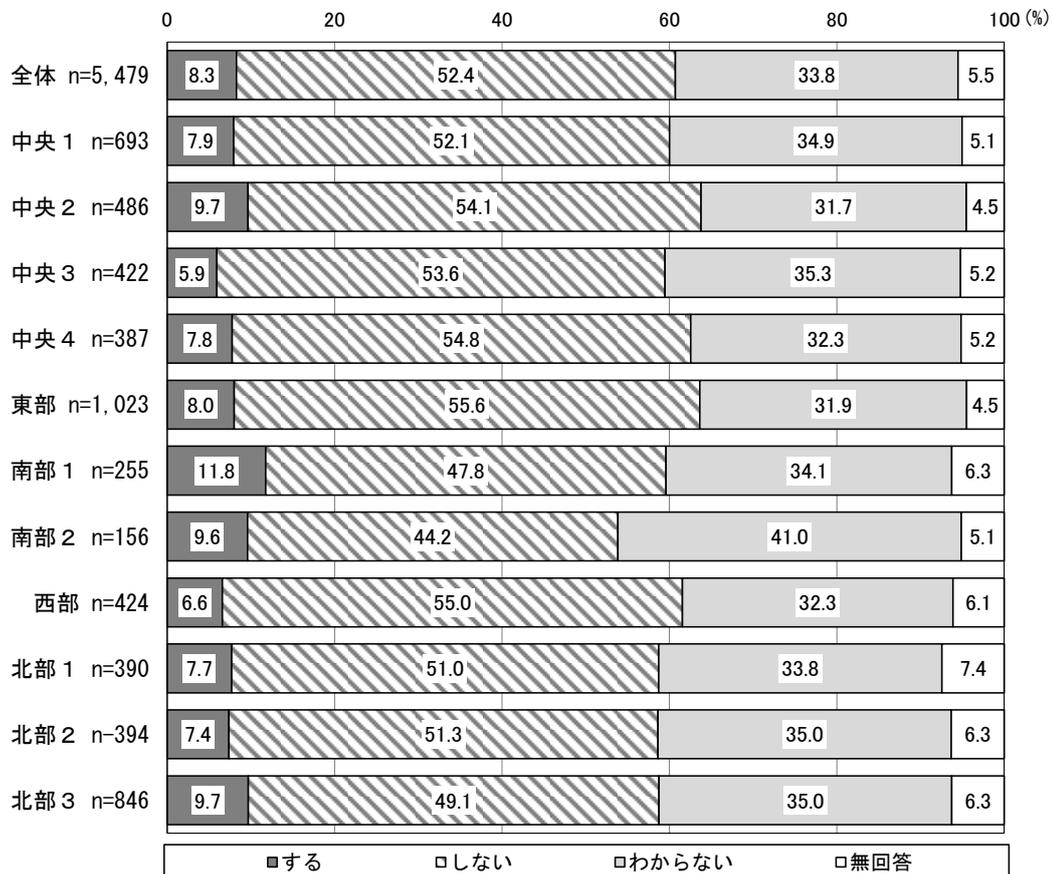
【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問7 (12) フレイルの言葉を知っていましたか			
		言葉の意味を知っていた	言葉を聞いたことはあったが、意味はよく知らなかった	聞いたことがなかった	無回答
全体	5479 100.0	1576 28.8	1286 23.5	2456 44.8	161 2.9
性別					
男性	2427 100.0	507 20.9	585 24.1	1265 52.1	70 2.9
女性	3049 100.0	1068 35.0	700 23.0	1190 39.0	91 3.0
(統年合齢)					
前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	844 31.3	648 24.0	1145 42.5	58 2.2
後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	731 26.3	637 22.9	1310 47.1	103 3.7
要介護状態区分					
事業対象者	22 100.0	6 27.3	7 31.8	7 31.8	2 9.1
要支援1	316 100.0	70 22.2	74 23.4	158 50.0	14 4.4
要支援2	158 100.0	21 13.3	29 18.4	92 58.2	16 10.1
認定なし	4980 100.0	1478 29.7	1175 23.6	2198 44.1	129 2.6

(13) フレイルに該当すると思うか (SA)

- 「しない」が52.4%、「わからない」が33.8%、「する」は8.3%となっています。
- 前回調査との比較では、「しない」が4.7ポイント、「する」が4.0ポイント、それぞれ増加しています。一方、「わからない」が5.5ポイント減少しています。
- 「する」は、日常生活圏域別では“南部1”が、性別では“女性”が、年齢別では“後期高齢者”が、要介護状態区分別では“要支援2”が、それぞれ高くなっています。
- フレイルの言葉の認知状況との関係では、言葉を“聞いたことがなかった”は「わからない」が最も高くなっています。



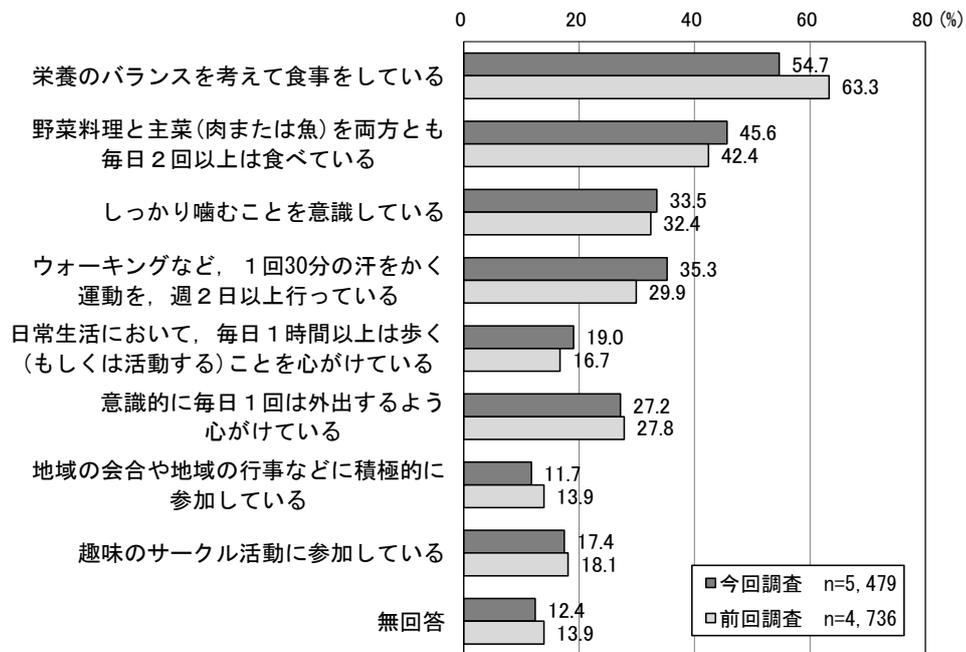
【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	問7 (13) フレイルに該当すると思いますか			
		する	しない	わからない	無回答
全体	5479	454	2872	1851	302
	100.0	8.3	52.4	33.8	5.5
性別					
男性	2427	164	1267	883	113
	100.0	6.8	52.2	36.4	4.7
女性	3049	289	1604	967	189
	100.0	9.5	52.6	31.7	6.2
(統年合齢)					
前期高齢者(65歳~74歳)	2695	146	1701	755	93
	100.0	5.4	63.1	28.0	3.5
後期高齢者(75歳以上)	2781	307	1170	1095	209
	100.0	11.0	42.1	39.4	7.5
要介護状態区分					
事業対象者	22	5	6	10	1
	100.0	22.7	27.3	45.5	4.5
要支援1	316	69	69	146	32
	100.0	21.8	21.8	46.2	10.1
要支援2	158	42	20	74	22
	100.0	26.6	12.7	46.8	13.9
認定なし	4980	337	2776	1620	247
	100.0	6.8	55.7	32.5	5.0
言葉の意味を知っていた	1576	210	1089	233	44
	100.0	13.3	69.1	14.8	2.8
言葉の意味を知ってはいなかった	1286	95	716	435	40
	100.0	7.4	55.7	33.8	3.1
言葉の意味を知ってはいなかった	2456	147	1052	1172	85
	100.0	6.0	42.8	47.7	3.5



(14) フレイル予防のために取り組んでいること (MA)

○「栄養のバランスを考えて食事をしている」が54.7%で最も高く、次いで「野菜料理と主菜(肉または魚)を両方とも毎日2回以上は食べている」が45.6%、「ウォーキングなど、1回30分の汗をかく運動を、週2日以上行っている」が35.3%、「しっかり噛むことを意識している」が33.5%の順となっています。

○前回調査との比較では、「栄養のバランスを考えて食事をしている」は8.6ポイント減少していますが、その他の上位3項目は1～5ポイント増加しています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問7 (14) フレイル予防に取り組んでいること									無回答
		栄養のバ ランスを 考えて食 事をして いる	野菜料理 と主菜 (肉また は魚)を 両方とも 毎日2回 以上は食 べている	しっかり 噛むこと を意識し ている	ウォーキ ングな ど、1回 30分の汗 をかく運 動を、週 2日以上 行ってい る	日常生活 におい て、毎日 1時間以 上は歩く (もしくは 活動する) ことを心 がけてい る	意識的に 毎日1回 は外出す るよう心 がけてい る	地域の会 合や地域 の行事な どに積極 的に参加 している	趣味のサ ークル活 動に参加 している		
全体	5479 100.0	2996 54.7	2499 45.6	1834 33.5	1932 35.3	1042 19.0	1488 27.2	642 11.7	954 17.4	678 12.4	
日常生活 圏域	中央1	693 100.0	403 58.2	314 45.3	246 35.5	259 37.4	146 21.1	234 33.8	65 9.4	115 16.6	82 11.8
	中央2	486 100.0	293 60.3	228 46.9	172 35.4	191 39.3	97 20.0	138 28.4	41 8.4	98 20.2	50 10.3
	中央3	422 100.0	229 54.3	190 45.0	140 33.2	146 34.6	69 16.4	150 35.5	33 7.8	48 11.4	48 11.4
	中央4	387 100.0	219 56.6	172 44.4	118 30.5	138 35.7	78 20.2	90 23.3	42 10.9	71 18.3	49 12.7
	東部	1023 100.0	577 56.4	475 46.4	345 33.7	407 39.8	203 19.8	277 27.1	121 11.8	198 19.4	111 10.9
	南部1	255 100.0	130 51.0	117 45.9	78 30.6	82 32.2	50 19.6	70 27.5	29 11.4	42 16.5	37 14.5
	南部2	156 100.0	87 55.8	70 44.9	54 34.6	44 28.2	28 17.9	39 25.0	31 19.9	21 13.5	25 16.0
	西部	424 100.0	227 53.5	179 42.2	124 29.2	124 29.2	81 19.1	112 26.4	58 13.7	67 15.8	64 15.1
	北部1	390 100.0	196 50.3	175 44.9	129 33.1	146 37.4	80 20.5	92 23.6	55 14.1	81 20.8	46 11.8
	北部2	394 100.0	191 48.5	182 46.2	131 33.2	108 27.4	69 17.5	80 20.3	53 13.5	62 15.7	57 14.5
	北部3	846 100.0	443 52.4	396 46.8	296 35.0	287 33.9	140 16.5	205 24.2	113 13.4	151 17.8	108 12.8

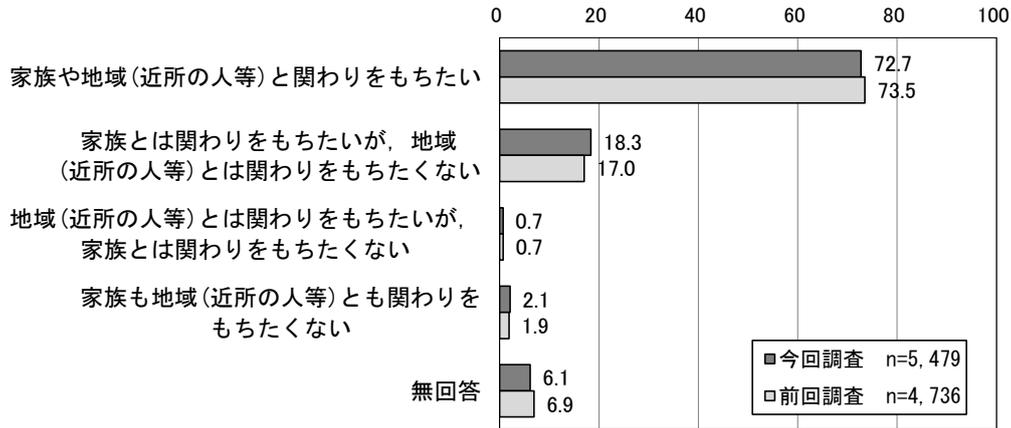
○日常生活圏域別, 性別, 年齢別, 要介護状態区分別にみて, それぞれ「栄養のバランスを考えて食事をしている」が最も高くなっています。また, 要介護状態区分別では, “事業対象者” は「しっかり噛むことを意識している」が同率で最も高くなっています。

【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問7 (14) フレイル予防に取り組んでいること									
		栄養のバ ランスを 考えて食 事をして いる	野菜料理 と主菜 (肉また は魚)を 両方とも 毎日2回 以上は食 べている	しっかり 噛むこと を意識し ている	ウォーキ ングな ど, 1回 30分の汗 をかく運 動を, 週 2日以上 行ってい る	日常生活 におい て, 毎日 1時間以 上は歩 く(もし くは活動 する)こ とを心が けている	意識的に 毎日1回 は外出す るよう心 がけてい る	地域の会 合や地域 の行事な どに積極 的に参加 している	趣味の サークル 活動に参 加してい る	無回答	
全体	5479 100.0	2996 54.7	2499 45.6	1834 33.5	1932 35.3	1042 19.0	1488 27.2	642 11.7	954 17.4	678 12.4	
性別	男性	2427 100.0	1113 45.9	981 40.4	715 29.5	912 37.6	513 21.1	692 28.5	340 14.0	355 14.6	320 13.2
	女性	3049 100.0	1882 61.7	1517 49.8	1118 36.7	1020 33.5	528 17.3	795 26.1	301 9.9	599 19.6	357 11.7
(統 年 合 齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	2695 100.0	1508 56.0	1268 47.1	794 29.5	1045 38.8	532 19.7	735 27.3	293 10.9	461 17.1	298 11.1
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	1487 53.5	1230 44.2	1039 37.4	887 31.9	509 18.3	752 27.0	348 12.5	493 17.7	379 13.6
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	22 100.0	9 40.9	8 36.4	9 40.9	6 27.3	0 0.0	8 36.4	5 22.7	3 13.6	3 13.6
	要支援1	316 100.0	141 44.6	111 35.1	113 35.8	57 18.0	29 9.2	56 17.7	11 3.5	28 8.9	75 23.7
	要支援2	158 100.0	63 39.9	54 34.2	47 29.7	19 12.0	7 4.4	24 15.2	3 1.9	4 2.5	50 31.6
	認定なし	4980 100.0	2782 55.9	2325 46.7	1664 33.4	1850 37.1	1005 20.2	1399 28.1	622 12.5	919 18.5	549 11.0

問8 今後の暮らしや不安について

(1) 今後の生活について、家族や地域（近所の人等）との関わり方（SA）

- 「家族や地域（近所の人等）と関わりをもちたい」が72.7%で最も高く、前回調査と大きな差はありません。
- 日常生活圏域別、性別、年齢別、要介護状態区分別、家族構成別にみても、それぞれ「家族や地域（近所の人等）と関わりをもちたい」が最も高くなっています。

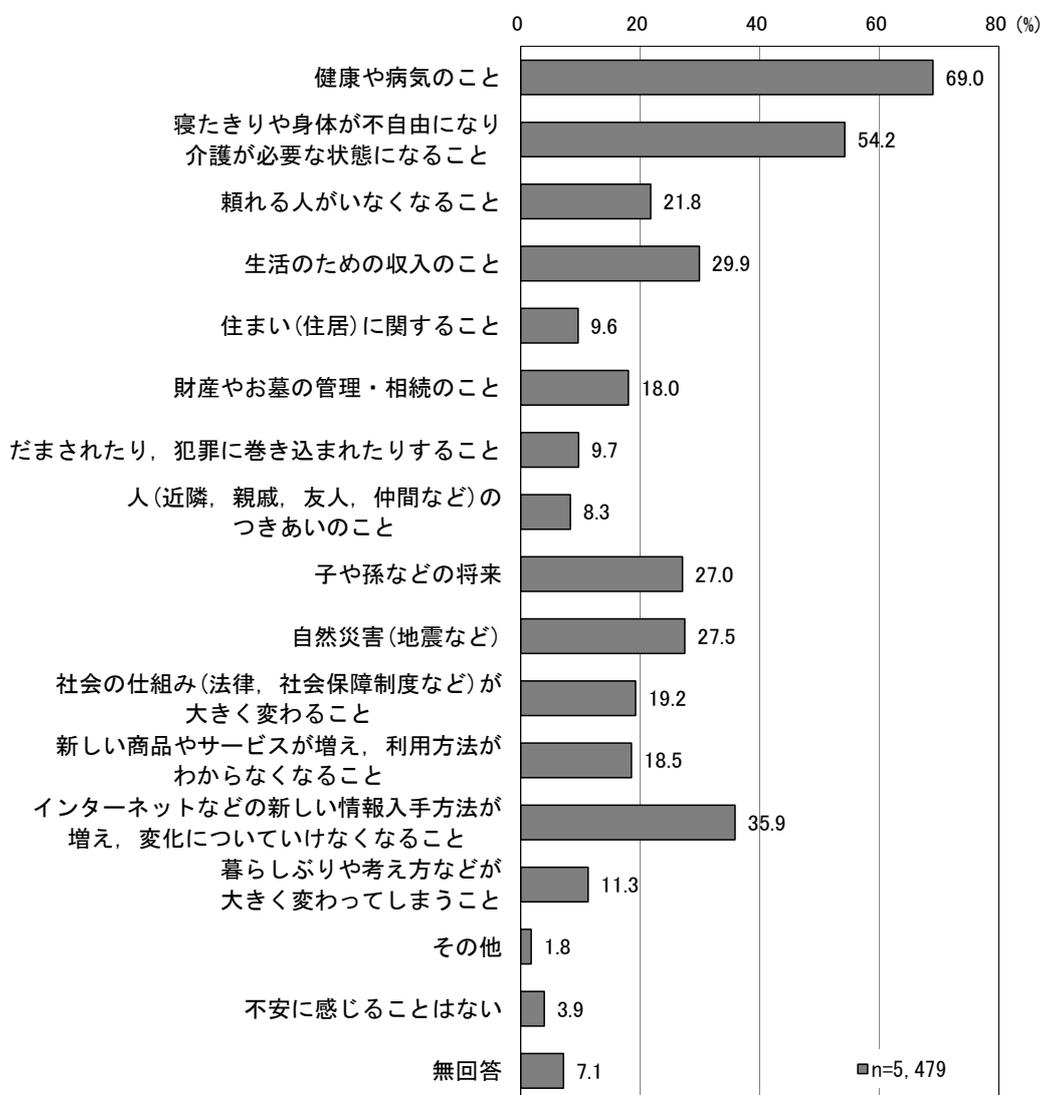


【単位】 上段：実数(人) 下段：割合(%)	合計	問8(1) 家族や地域と関わりをもちたいですか					
		家族や地域（近所の人等）と関わりをもちたい	家族とは関わりをもちたいが、地域（近所の人等）とは関わりをもちたくない	地域（近所の人等）とは関わりをもちたいが、家族とは関わりをもちたくない	家族も地域（近所の人等）とも関わりをもちたくない	無回答	
全体	5479 100.0	3985 72.7	1005 18.3	38 0.7	115 2.1	336 6.1	
日常生活圏域	中央1	693 100.0	475 68.5	158 22.8	5 0.7	14 2.0	41 5.9
	中央2	486 100.0	319 65.6	112 23.0	5 1.0	15 3.1	35 7.2
	中央3	422 100.0	286 67.8	87 20.6	4 0.9	14 3.3	31 7.3
	中央4	387 100.0	289 74.7	73 18.9	2 0.5	5 1.3	18 4.7
	東部	1023 100.0	764 74.7	181 17.7	8 0.8	24 2.3	46 4.5
	南部1	255 100.0	185 72.5	44 17.3	2 0.8	6 2.4	18 7.1
	南部2	156 100.0	124 79.5	20 12.8	0 0.0	1 0.6	11 7.1
	西部	424 100.0	306 72.2	78 18.4	5 1.2	6 1.4	29 6.8
	北部1	390 100.0	306 78.5	55 14.1	1 0.3	3 0.8	25 6.4
	北部2	394 100.0	312 79.2	51 12.9	1 0.3	7 1.8	23 5.8
北部3	846 100.0	618 73.0	144 17.0	5 0.6	20 2.4	59 7.0	

【単位】 上段：実数(人) 下段：割合(%)	合計	問8(1) 家族や地域と関わりをもちたいですか					
		家族や地域（近所の人等）と関わりをもちたい	家族とは関わりをもちたいが、地域（近所の人等）とは関わりをもちたくない	地域（近所の人等）とは関わりをもちたいが、家族とは関わりをもちたくない	家族も地域（近所の人等）とも関わりをもちたくない	無回答	
全体	5479 100.0	3985 72.7	1005 18.3	38 0.7	115 2.1	336 6.1	
性別	男性	2427 100.0	1739 71.7	474 19.5	17 0.7	69 2.8	128 5.3
	女性	3049 100.0	2245 73.6	529 17.3	21 0.7	46 1.5	208 6.8
(統年齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	2695 100.0	1894 70.3	577 21.4	25 0.9	63 2.3	136 5.0
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	2090 75.2	426 15.3	13 0.5	52 1.9	200 7.2
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	19 86.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 13.6
	要支援1	316 100.0	224 70.9	53 16.8	2 0.6	5 1.6	32 10.1
	要支援2	158 100.0	98 62.0	30 19.0	1 0.6	7 4.4	22 13.9
	認定なし	4980 100.0	3643 73.2	920 18.5	35 0.7	103 2.1	279 5.6
家族構成	1人暮らし	914 100.0	585 64.0	178 19.5	21 2.3	50 5.5	80 8.8
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	2203 100.0	1672 75.9	399 18.1	8 0.4	25 1.1	99 4.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	230 100.0	161 70.0	50 21.7	1 0.4	4 1.7	14 6.1
	息子・娘との2世帯	853 100.0	647 75.8	145 17.0	0 0.0	10 1.2	51 6.0
	その他	1051 100.0	776 73.8	189 18.0	4 0.4	22 2.1	60 5.7

(2) 日常生活や将来のことで、不安に感じていること (MA)

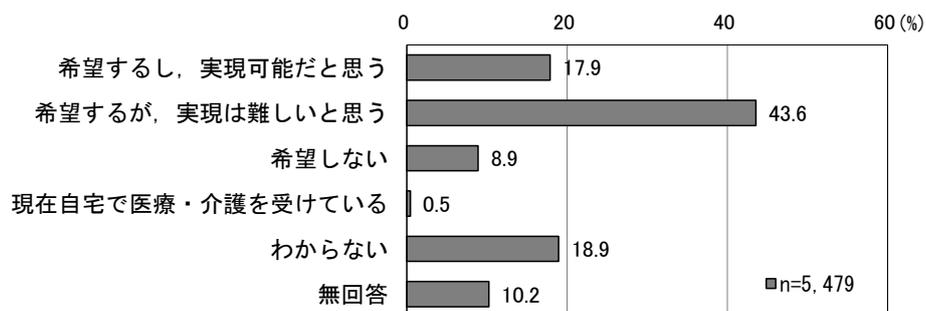
- 「健康や病気のこと」が69.0%で最も高く、次いで「寝たきりや身体が不自由になり介護が必要な状態になること」が54.2%、「インターネットなどの新しい情報入手方法が増え、変化についていけなくなること」が35.9%の順となっています。
- 日常生活圏域別、性別、年齢別、家族構成別にみても、それぞれ「健康や病気のこと」が最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“事業対象者”は「寝たきりや身体が不自由になり介護が必要な状態になること」が63.6%で最も高くなっていますが、これについては“要支援2”（66.5%）や“要支援1”（63.0%）も60%を超えて高くなっています。
- 「インターネットなどの新しい情報入手方法が増え、変化についていけなくなること」については、性別で“女性”（41.2%）が“男性”（29.2%）に比べ12.0ポイント高くなっています。

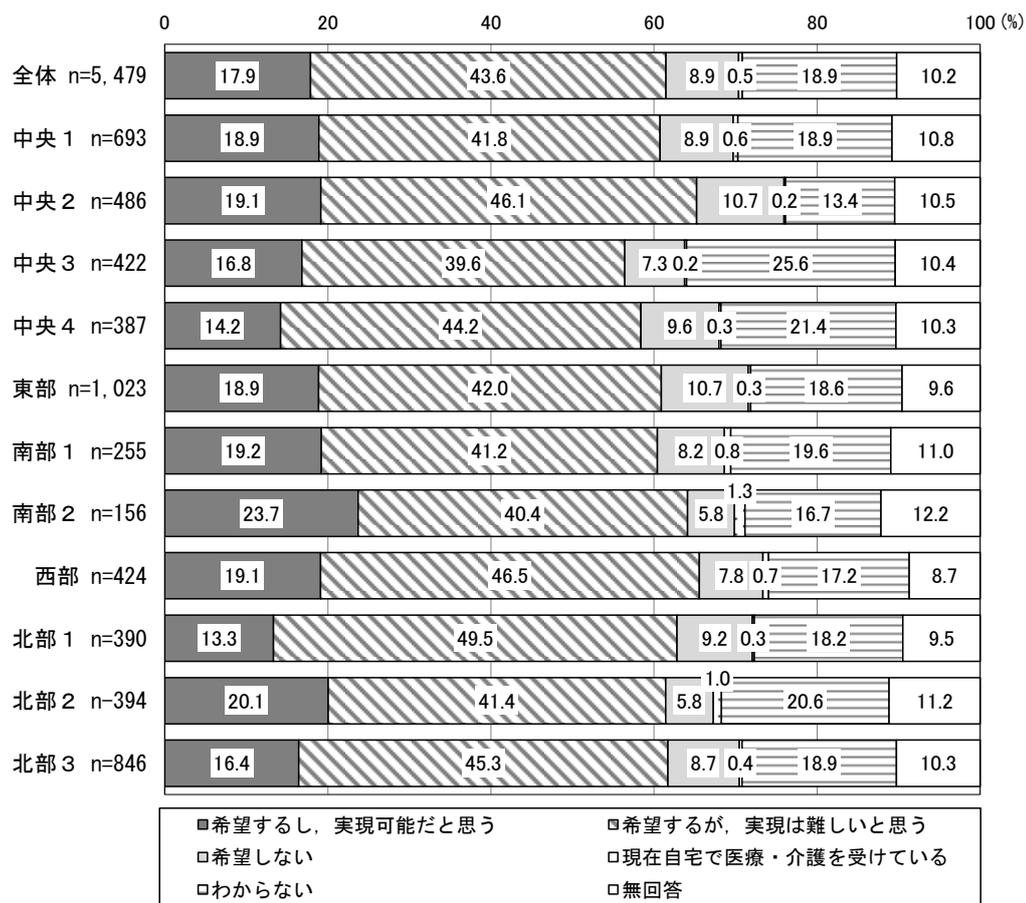


【単位】 上段：実数(人) 下段：割合(%)	合計	問8 (2) 日常生活や将来で、不安に感じること																		
		健康や病 気のこと	環たきり や身体が 不自由な り必要な 状態にな ること	頼れる人 がいなく なること	生活のた めの収入 のこと	住まい (住居) に 関すること	財産やお 墓の管 理・相 続の こと	だまされ たり、犯 罪に巻き 込まれた りすること	人(近 隣、親 戚、友 人、仲 間など) の つきあ いの こと	子や孫 などの 将来 のこと	自然災害 (地震 など)	社会の仕 組み(法 律、社 会保 障制 度など) が 大きく 変わ ること	新しい商 品やサー ビスが 増え、 利用 方法が かわら なくな ること	インテ ーネ ットの 新し い情 報入 手方 法が 増え、 変 化に ついて いけ な く なる こと	暮らし ぶり や考 えが 大き く 変 わ る こと	その他	不安に 感 じ る こ と は な い	無回 答		
全体	5479 100.0	3779 69.0	2971 54.2	1192 21.8	1637 29.9	525 9.6	987 18.0	530 9.7	456 8.3	1482 27.0	1504 27.5	1052 19.2	1014 18.5	1965 35.9	617 11.3	97 1.8	216 3.9	391 7.1		
日常生活 圏域	中央1	693 100.0	475 68.5	355 51.2	153 22.1	199 28.7	79 11.4	126 18.2	67 9.7	54 7.8	190 27.4	190 27.4	144 20.8	139 20.1	244 35.2	71 10.2	20 2.9	24 3.5	51 7.4	
	中央2	486 100.0	348 71.6	281 57.8	116 23.9	143 29.4	50 10.3	99 20.4	45 9.3	36 7.4	130 26.7	126 25.9	92 18.9	99 20.4	156 32.1	55 11.3	4 0.8	13 2.7	32 6.6	
	中央3	422 100.0	299 70.9	221 52.4	100 23.7	142 33.6	61 14.5	77 18.2	42 10.0	34 8.1	120 28.4	137 32.5	83 19.7	89 21.1	155 36.7	55 13.0	6 1.4	11 2.6	32 7.6	
	中央4	387 100.0	284 73.4	216 55.8	91 23.5	128 33.1	32 8.3	83 21.4	37 9.6	32 8.3	114 29.5	125 32.3	76 19.6	89 23.0	161 41.6	41 10.6	3 0.8	10 2.6	24 6.2	
	東部	1023 100.0	696 68.0	554 54.2	227 22.2	285 27.9	87 8.5	172 16.8	97 9.5	78 7.6	272 26.6	245 23.9	179 17.5	177 17.3	373 36.5	108 10.6	16 1.6	58 5.7	61 6.0	
	南部1	255 100.0	168 65.9	130 51.0	52 20.4	84 32.9	25 9.8	37 14.5	21 8.2	7 11.0	28 23.9	62 24.3	50 19.6	42 16.5	84 32.9	33 12.9	3 1.2	6 2.4	21 8.2	
	南部2	156 100.0	99 63.5	82 52.6	30 19.2	29 18.6	11 7.1	22 14.1	11 7.1	13 8.3	36 23.1	47 30.1	31 19.9	17 10.9	44 28.2	21 13.5	5 3.2	7 4.5	11 7.1	
	西部	424 100.0	301 71.0	228 53.8	83 19.6	126 29.7	39 9.2	66 15.6	47 11.1	37 8.7	107 25.2	112 26.4	95 22.4	70 16.5	147 34.7	52 12.3	9 2.1	13 3.1	33 7.8	
	北部1	390 100.0	264 67.7	224 57.4	82 21.0	107 27.4	36 9.2	77 19.7	38 9.7	35 9.0	112 28.7	96 24.6	75 19.2	68 17.4	157 40.3	44 11.3	8 2.1	12 3.1	29 7.4	
	北部2	394 100.0	256 65.0	195 49.5	78 19.8	123 31.2	36 9.1	71 18.0	45 11.4	34 8.6	109 27.7	114 28.9	83 21.1	69 17.5	141 35.8	48 12.2	7 1.8	24 6.1	30 7.6	
	北部3	846 100.0	587 69.4	483 57.1	179 21.2	270 31.9	69 8.2	156 18.4	79 9.3	75 8.9	230 27.2	249 29.4	143 16.9	155 18.3	302 35.7	89 10.5	16 1.9	37 4.4	67 7.9	
	性別	男性	2427 100.0	1671 68.9	1158 47.7	497 20.5	745 30.7	217 8.9	462 19.0	156 6.4	189 7.8	690 28.4	562 23.2	414 17.1	374 15.4	708 29.2	227 9.4	41 1.7	117 4.8	190 7.8
		女性	3049 100.0	2106 69.1	1811 59.4	694 22.8	891 29.2	308 10.1	524 17.2	373 12.2	267 8.8	791 25.9	637 30.9	640 21.0	1256 41.2	390 12.8	56 1.8	98 3.2	201 6.6	
(統 年 合 齢)		前期高 齢者 (65歳 ~74歳)	2695 100.0	1879 69.7	1327 49.2	569 21.1	958 35.5	303 11.2	548 20.3	248 9.2	832 30.9	722 26.8	529 19.6	478 17.7	935 34.7	245 9.1	51 1.9	131 4.9	143 5.3	
	後期高 齢者 (75歳 以上)	2781 100.0	1898 68.2	1642 59.0	622 22.4	678 24.4	222 8.0	438 15.7	281 10.1	649 23.3	781 28.1	522 18.8	536 19.3	1029 37.0	372 13.4	46 1.7	84 3.0	248 8.9		
要介 護状 態区 分	事業対 象者	22 100.0	13 59.1	14 63.6	4 18.2	4 18.2	0 0.0	2 9.1	1 4.5	1 4.5	1 4.5	4 18.2	5 22.7	3 13.6	5 22.7	2 9.1	1 4.5	0 0.0	5 22.7	
	要支 援1	316 100.0	223 70.6	199 63.0	77 24.4	69 21.8	32 10.1	49 15.5	40 12.7	36 11.4	72 22.8	98 31.0	63 19.9	69 21.8	122 38.6	52 16.5	6 1.9	9 2.8	29 9.2	
	要支 援2	158 100.0	117 74.1	105 66.5	37 23.4	37 23.4	16 10.1	30 19.0	13 8.2	15 9.5	35 22.2	35 22.2	25 15.8	26 16.5	41 25.9	18 11.4	4 2.5	2 1.3	13 8.2	
	認定 なし	4980 100.0	3424 68.8	2651 53.2	1073 21.5	1526 30.6	477 9.6	905 18.2	475 9.5	404 8.1	1373 27.6	1366 27.4	958 19.2	916 18.4	1796 36.1	545 10.9	86 1.7	204 4.1	344 6.9	
家 族 構 成	1人暮 らし	914 100.0	633 69.3	561 61.4	201 22.0	270 29.5	136 14.9	156 17.1	101 11.1	83 9.1	152 16.6	244 26.7	186 20.4	195 21.3	324 35.4	122 13.3	19 2.1	33 3.6	62 6.8	
	夫婦2 人暮 らし (配偶 者65 歳以 上)	2203 100.0	1545 70.1	1147 52.1	555 25.2	623 28.3	180 8.2	438 19.9	201 9.1	180 8.2	583 26.5	612 27.8	437 19.8	412 18.7	836 37.9	227 10.3	36 1.6	85 3.9	142 6.4	
	夫婦2 人暮 らし (配偶 者64 歳以 下)	230 100.0	157 68.3	112 48.7	54 23.5	85 37.0	18 7.8	50 21.7	19 8.3	22 9.6	61 26.5	57 24.8	40 17.4	40 17.4	66 28.7	22 9.6	4 1.7	21 9.1	12 5.2	
	息子・ 娘との 2世帯	853 100.0	569 66.7	459 53.8	119 14.0	227 26.6	56 6.6	126 14.8	71 8.3	61 7.2	245 28.7	221 25.9	139 16.3	143 16.8	283 33.2	93 10.9	12 1.4	31 3.6	78 9.1	
	その他	1051 100.0	736 70.0	580 55.2	218 20.7	355 33.8	113 10.8	183 17.4	119 11.3	93 8.8	378 36.0	308 29.3	204 19.4	200 19.0	380 36.2	126 12.0	22 2.1	38 3.6	63 6.0	

(3) 在宅医療や在宅介護の希望と実現可能性 (SA)

- 「希望するが、実現は難しいと思う」が43.6%で最も高く、「わからない」が18.9%、「希望するし、実現可能だと思う」が17.9%の順となっています。
- 日常生活圏域別、性別、年齢別、要介護状態区分別、家族構成別にみても、それぞれ「希望するが、実現は難しいと思う」が最も高くなっています。
- 「希望するし、実現可能だと思う」は“男性”(22.9%)と“女性”(13.9%)の差が大きくなっています。



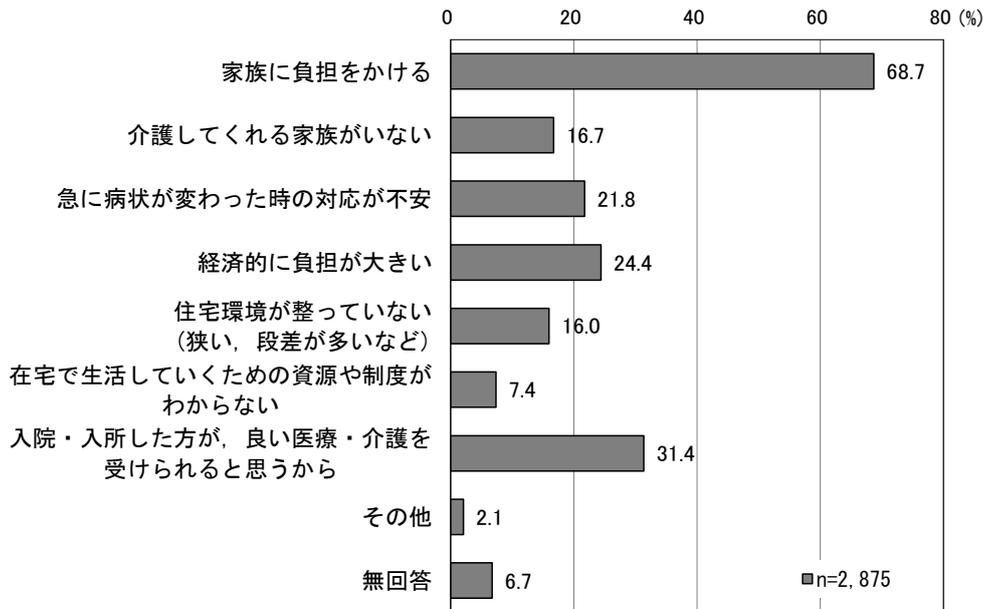


【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問8 (3) 在宅医療・介護を希望し実現可能ですか						
		希望するし、実現可能だと思う	希望するが、実現は難しいと思う	希望しない	現在自宅で医療・介護を受けている	わからない	無回答	
全体	5479	980	2387	488	25	1038	561	
	100.0	17.9	43.6	8.9	0.5	18.9	10.2	
性別	男性	2427	556	1002	176	10	433	250
		100.0	22.9	41.3	7.3	0.4	17.8	10.3
女性	3049	424	1384	311	15	605	310	
		100.0	13.9	45.4	10.2	0.5	19.8	10.2
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695	472	1192	291	5	551	184
		100.0	17.5	44.2	10.8	0.2	20.4	6.8
後期高齢者(75歳以上)	2781	508	1194	196	20	487	376	
		100.0	18.3	42.9	7.0	0.7	17.5	13.5
要介護状態区分	事業対象者	22	2	11	0	0	3	6
		100.0	9.1	50.0	0.0	0.0	13.6	27.3
	要支援1	316	57	135	22	5	47	50
		100.0	18.0	42.7	7.0	1.6	14.9	15.8
要支援2	158	22	61	9	10	28	28	
		100.0	13.9	38.6	5.7	6.3	17.7	17.7
認定なし	4980	899	2179	456	10	960	476	
		100.0	18.1	43.8	9.2	0.2	19.3	9.6
家族構成	1人暮らし	914	131	363	114	6	205	95
		100.0	14.3	39.7	12.5	0.7	22.4	10.4
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	2203	413	995	176	5	398	216
		100.0	18.7	45.2	8.0	0.2	18.1	9.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	230	46	98	17	1	56	12
		100.0	20.0	42.6	7.4	0.4	24.3	5.2
息子・娘との2世帯	853	166	379	67	4	140	97	
	100.0	19.5	44.4	7.9	0.5	16.4	11.4	
その他	1051	185	482	99	7	188	90	
	100.0	17.6	45.9	9.4	0.7	17.9	8.6	

(4) 在宅医療や在宅介護を希望しない、または実現が難しいと思う理由 (MA)

【(3) で「希望するが、実現は難しいと思う」または「希望しない」を選択した方限定】

- 「家族に負担をかける」が68.7%で最も高く、「入院・入所した方が、良い医療・介護を受けられると思うから」が31.4%、「経済的に負担が大きい」が24.4%の順となっています。
- 日常生活圏域別、性別、年齢別、要介護状態区分別にみても、それぞれ「家族に負担をかける」が最も高くなっています。
- 「介護してくれる家族がない」は、日常生活圏域では“南部2”が、要介護状態区分別では“事業対象者”や“要支援1”が、20%を超えています。

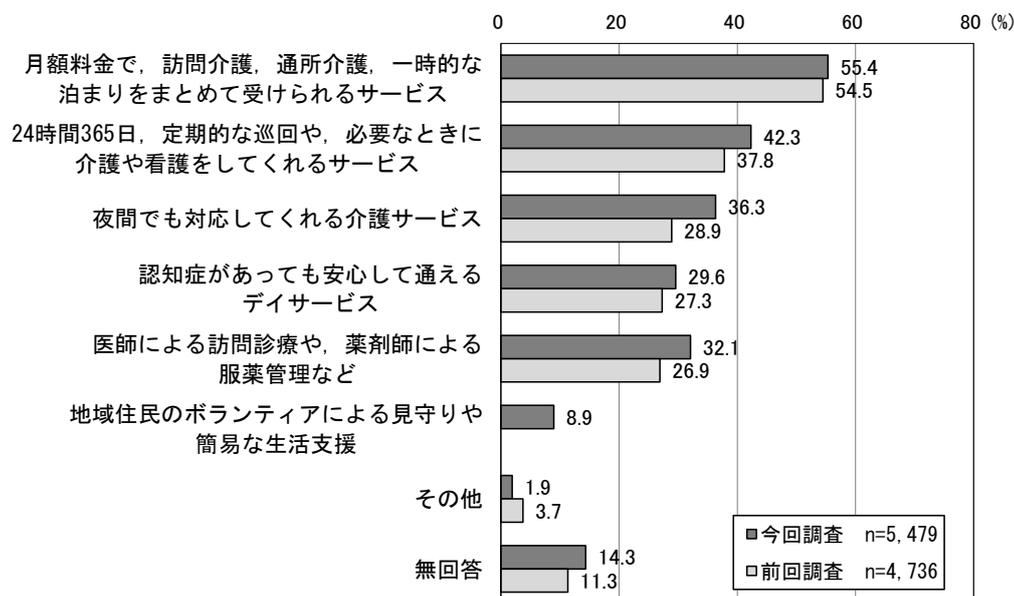


【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問8 (4) 在宅医療・介護を希望・実現しない理由									
		家族に負担をかける	介護してくれる家族がない	急に病状が変わった時の対応が不安	経済的に負担が大きい	住宅環境が整っていない (狭い、段差が多いなど)	在宅で生活していくための資源や制度がわからない	入院・入所した方が、良い医療・介護を受けられると思うから	その他	無回答	
全体	2875 100.0	1975 68.7	481 16.7	626 21.8	702 24.4	460 16.0	212 7.4	902 31.4	60 2.1	194 6.7	
日常生活圏域	中央1	352 100.0	233 66.2	68 19.3	71 20.2	92 26.1	61 17.3	23 6.5	116 33.0	9 2.6	26 7.4
	中央2	276 100.0	188 68.1	33 12.0	61 22.1	60 21.7	39 14.1	24 8.7	88 31.9	11 4.0	21 7.6
	中央3	198 100.0	138 69.7	34 17.2	44 22.2	52 26.3	34 17.2	15 7.6	70 35.4	4 2.0	13 6.6
	中央4	208 100.0	148 71.2	39 18.8	52 25.0	52 25.0	31 14.9	20 9.6	66 31.7	1 0.5	12 5.8
	東部	539 100.0	368 68.3	95 17.6	118 21.9	128 23.7	90 16.7	30 5.6	171 31.7	12 2.2	32 5.9
	南部1	126 100.0	87 69.0	16 12.7	28 22.2	29 23.0	28 22.2	7 5.6	40 31.7	5 4.0	9 7.1
	南部2	72 100.0	45 62.5	16 22.2	11 15.3	13 18.1	10 13.9	3 4.2	23 31.9	2 2.8	4 5.6
	西部	230 100.0	166 72.2	32 13.9	44 19.1	58 25.2	34 14.8	18 7.8	83 36.1	5 2.2	11 4.8
	北部1	229 100.0	152 66.4	37 16.2	52 22.7	46 20.1	34 14.8	19 8.3	64 27.9	7 3.1	20 8.7
	北部2	186 100.0	140 75.3	26 14.0	37 19.9	62 33.3	24 12.9	18 9.7	45 24.2	0 0.0	10 5.4
	北部3	457 100.0	309 67.6	85 18.6	108 23.6	109 23.9	73 16.0	34 7.4	136 29.8	4 0.9	36 7.9

【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	問8 (4) 在宅医療・介護を希望・実現しない理由									
		家族に負担をかける	介護してくれる家族がいない	急に病状が変わった時の対応が不安	経済的に負担が大きい	住宅環境が整っていない(狭い, 段差が多いなど)	在宅で生活していくための資源や制度がわからない	入院・入所した方が、良い医療・介護を受けられると思うから	その他	無回答	
全体	2875 100.0	1975 68.7	481 16.7	626 21.8	702 24.4	460 16.0	212 7.4	902 31.4	60 2.1	194 6.7	
性別	男性	1178 100.0	813 69.0	149 12.6	257 21.8	302 25.6	195 16.6	100 8.5	434 36.8	19 1.6	72 6.1
	女性	1695 100.0	1161 68.5	332 19.6	369 21.8	399 23.5	263 15.5	111 6.5	468 27.6	41 2.4	122 7.2
(統年合齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	1483 100.0	1080 72.8	229 15.4	284 19.2	400 27.0	264 17.8	114 7.7	453 30.5	27 1.8	83 5.6
	後期高齢者(75歳以上)	1390 100.0	894 64.3	252 18.1	342 24.6	301 21.7	194 14.0	97 7.0	449 32.3	33 2.4	111 8.0
要介護状態区分	事業対象者	11 100.0	9 81.8	3 27.3	4 36.4	2 18.2	0 0.0	2 18.2	2 18.2	0 0.0	0 0.0
	要支援1	157 100.0	83 52.9	37 23.6	38 24.2	37 23.6	27 17.2	10 6.4	50 31.8	7 4.5	16 10.2
	要支援2	70 100.0	34 48.6	13 18.6	17 24.3	10 14.3	13 18.6	2 2.9	22 31.4	2 2.9	8 11.4
	認定なし	2635 100.0	1848 70.1	428 16.2	567 21.5	652 24.7	418 15.9	197 7.5	828 31.4	51 1.9	170 6.5

(5) 在宅介護が必要になったとき、利用できたらよいと思うサービス (MA)

- 「月額料金で、訪問介護、通所介護、一時的な泊まりをまとめて受けられるサービス」が55.4%で最も高く、次いで「24時間365日、定期的な巡回や、必要なときに介護や看護をしてくれるサービス」が42.3%、「夜間でも対応してくれる介護サービス」が36.3%の順となっています。
- 前回調査との比較では、「その他」以外の各サービスで増加しています。また、前回調査にはなかった「地域住民のボランティアによる見守りや簡易な生活支援」は8.9%となっています。
- 日常生活圏域別、性別、年齢別、要介護状態区分別でも、それぞれ「月額料金で、訪問介護、通所介護、一時的な泊まりをまとめて受けられるサービス」が最も高くなっています。
- 「地域住民のボランティアによる見守りや簡易な生活支援」は、“西部”、“南部1”及び“要支援2”で10%を超えています。

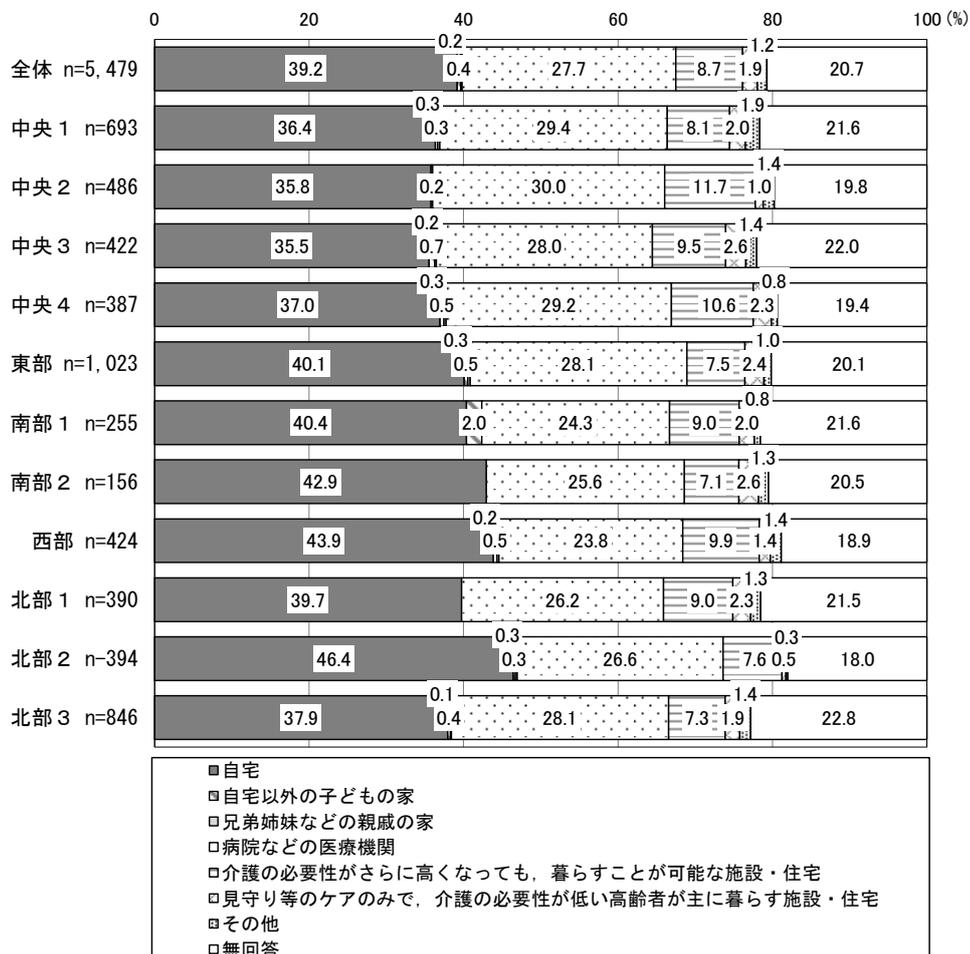
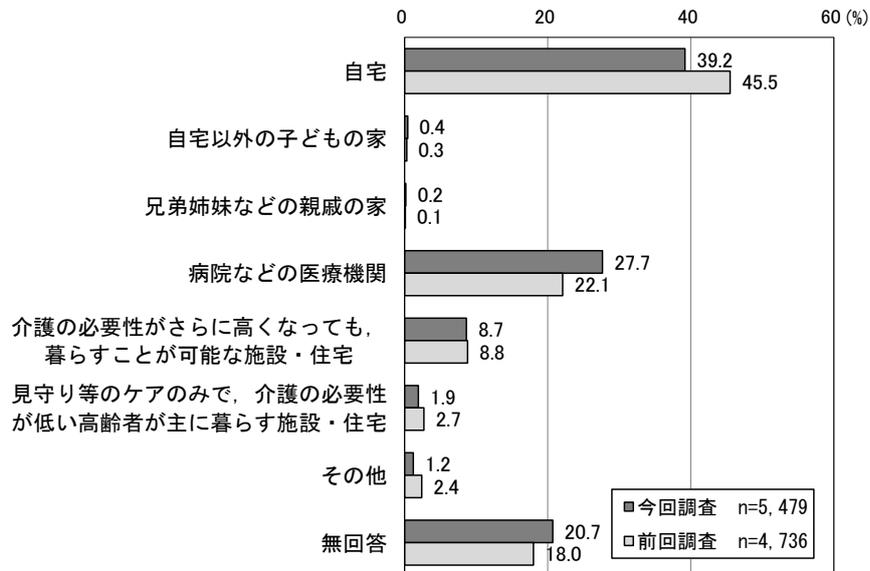


【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	問8 (5) 利用できたらよいと思うサービス								
		月額料金で、訪問介護、通所介護、一時的な泊まりをまとめて受けられるサービス	24時間365日、定期的な巡回や、必要なときに介護や看護をしてくれるサービス	夜間でも対応してくれる介護サービス	認知症があっても安心して通えるデイサービス	医師による訪問診療や、薬剤師による服薬管理など	地域住民のボランティアによる見守りや簡易な生活支援	その他	無回答	
全体	5479 100.0	3033 55.4	2319 42.3	1990 36.3	1620 29.6	1757 32.1	489 8.9	104 1.9	786 14.3	
日常生活圏域	中央1	693 100.0	376 54.3	280 40.4	245 35.4	195 28.1	229 33.0	63 9.1	16 2.3	103 14.9
	中央2	486 100.0	275 56.6	201 41.4	176 36.2	122 25.1	152 31.3	41 8.4	12 2.5	70 14.4
	中央3	422 100.0	226 53.6	181 42.9	158 37.4	122 28.9	135 32.0	33 7.8	9 2.1	70 16.6
	中央4	387 100.0	215 55.6	184 47.5	165 42.6	127 32.8	147 38.0	29 7.5	3 0.8	55 14.2
	東部	1023 100.0	576 56.3	440 43.0	371 36.3	313 30.6	331 32.4	96 9.4	20 2.0	125 12.2
	南部1	255 100.0	141 55.3	98 38.4	96 37.6	67 26.3	81 31.8	27 10.6	4 1.6	41 16.1
	南部2	156 100.0	83 53.2	61 39.1	53 34.0	47 30.1	46 29.5	15 9.6	1 0.6	24 15.4
	西部	424 100.0	240 56.6	185 43.6	159 37.5	116 27.4	137 32.3	46 10.8	8 1.9	59 13.9
	北部1	390 100.0	234 60.0	169 43.3	133 34.1	114 29.2	119 30.5	34 8.7	9 2.3	54 13.8
	北部2	394 100.0	219 55.6	149 37.8	139 35.3	129 32.7	108 27.4	39 9.9	7 1.8	53 13.5
	北部3	846 100.0	448 53.0	370 43.7	292 34.5	265 31.3	271 32.0	66 7.8	15 1.8	132 15.6
	性別	男性	2427 100.0	1318 54.3	1033 42.6	848 34.9	605 24.9	734 30.2	206 8.5	49 2.0
女性		3049 100.0	1715 56.2	1285 42.1	1139 37.4	1012 33.2	1022 33.5	283 9.3	55 1.8	463 15.2
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	1573 58.4	1214 45.0	1015 37.7	847 31.4	875 32.5	244 9.1	46 1.7	300 11.1
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	1460 52.5	1104 39.7	972 35.0	770 27.7	881 31.7	245 8.8	58 2.1	486 17.5
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	13 59.1	7 31.8	9 40.9	3 13.6	8 36.4	2 9.1	0 0.0	6 27.3
	要支援1	316 100.0	156 49.4	116 36.7	103 32.6	87 27.5	88 27.8	26 8.2	6 1.9	56 17.7
	要支援2	158 100.0	73 46.2	59 37.3	55 34.8	35 22.2	40 25.3	19 12.0	5 3.2	40 25.3
	認定なし	4980 100.0	2791 56.0	2136 42.9	1820 36.5	1492 30.0	1620 32.5	442 8.9	93 1.9	684 13.7

(6) 最期を迎えたい場所 (SA)

○「自宅」が39.2%で最も高く、次いで「病院などの医療機関」が27.7%の順となっていて、前回調査に比べ「自宅」が6.3ポイント減少し、「病院などの医療機関」が5.6ポイント増加しています。

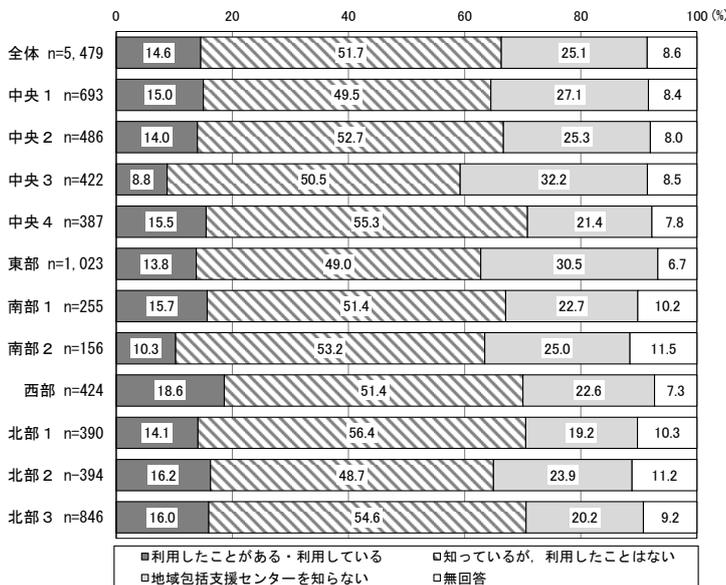
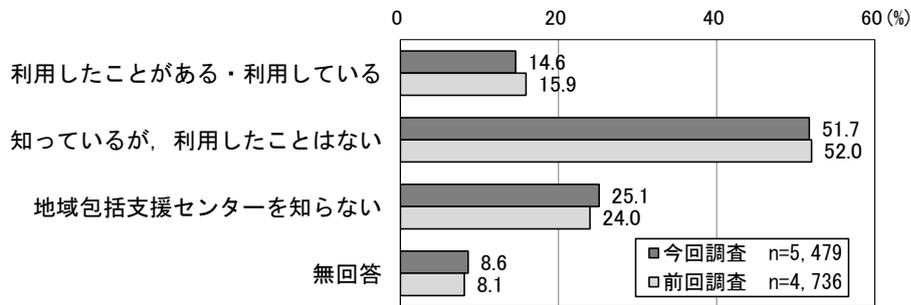
○日常生活圏域別、性別、年齢別、要介護状態区別にみても、それぞれ「自宅」が最も高くなっています。ただし、性別で「自宅」は“男性”(47.2%)に対し、“女性”(32.7%)が14.5ポイント低くなっています。



【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	問8 (6) どこで最期を迎えたいですか								
		自宅	自宅以外 の子ども の家	兄弟姉妹 などの親 戚の家	病院など の医療機 関	介護の必 要性がさ らに高く なって も、暮ら すことが 可能な施 設・住宅	見守り等 のケアの みで、介 護の必要 性が低い 高齢者が 主に暮ら す施設・ 住宅	その他	無回答	
全体	5479 100.0	2147 39.2	24 0.4	10 0.2	1516 27.7	474 8.7	106 1.9	67 1.2	1135 20.7	
性別	男性	2427 100.0	1146 47.2	11 0.5	5 0.2	604 24.9	127 5.2	33 1.4	36 1.5	465 19.2
	女性	3049 100.0	998 32.7	13 0.4	5 0.2	912 29.9	347 11.4	73 2.4	31 1.0	670 22.0
(統年 合 齢)	前期高齢者(65歳～ 74歳)	2695 100.0	1064 39.5	9 0.3	4 0.1	787 29.2	279 10.4	60 2.2	40 1.5	452 16.8
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	1080 38.8	15 0.5	6 0.2	729 26.2	195 7.0	46 1.7	27 1.0	683 24.6
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	22 100.0	7 31.8	0 0.0	0 0.0	5 22.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 45.5
	要支援1	316 100.0	114 36.1	1 0.3	1 0.3	82 25.9	19 6.0	10 3.2	0 0.0	89 28.2
	要支援2	158 100.0	60 38.0	2 1.3	0 0.0	36 22.8	15 9.5	5 3.2	1 0.6	39 24.7
	認定なし	4980 100.0	1963 39.4	21 0.4	9 0.2	1393 28.0	440 8.8	91 1.8	66 1.3	997 20.0

(7) 地域包括支援センターの利用・認知状況 (SA)

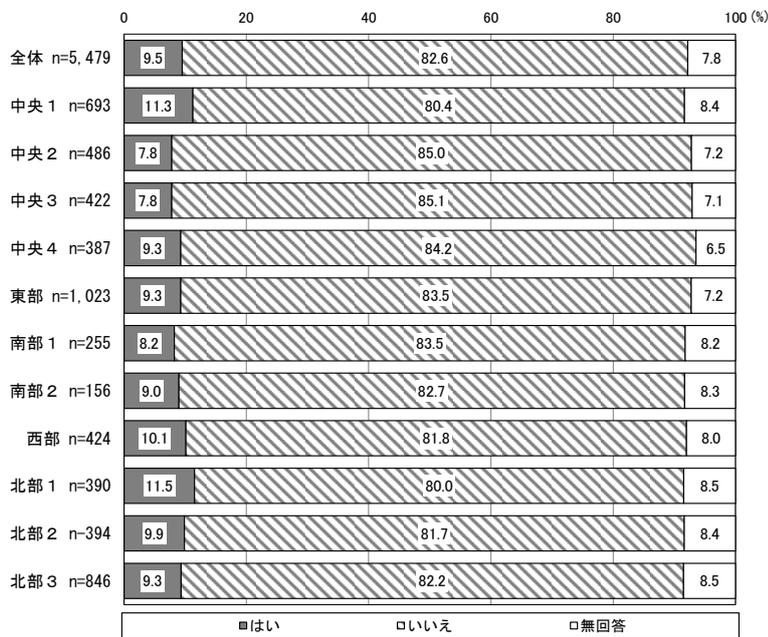
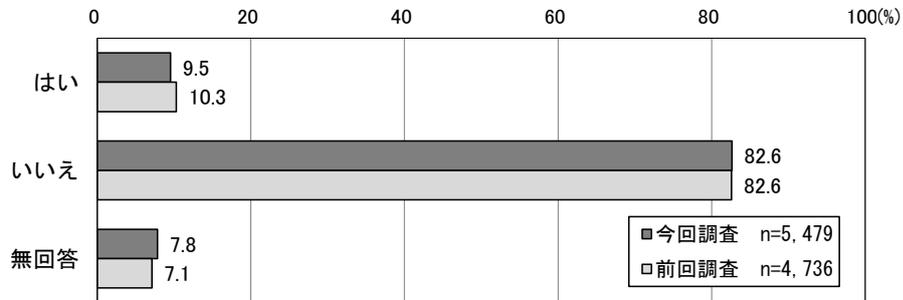
- 「知っているが、利用したことはない」が51.7%、「地域包括支援センターを知らない」が25.1%、「利用したことがある・利用している」が14.6%で、それぞれ前回調査と大きな差はありません。
- 「知らない」は、日常生活圏域別では“中央3”や“東部”で30%を超えて高く、性別では“男性”が、要介護状態区分別では“認定なし”が高くなっています。



【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	問8 (7) 地域包括支援センターの利用はありますか				
		利用したことがある・利用している	知っているが、利用したことはない	地域包括支援センターを知らない	無回答	
全体	5479 100.0	799 14.6	2834 51.7	1377 25.1	469 8.6	
性別	男性	2427 100.0	247 10.2	1218 50.2	756 31.1	206 8.5
	女性	3049 100.0	552 18.1	1615 53.0	619 20.3	263 8.6
(統年 合 齢)	前期高齢者(65歳～ 74歳)	2695 100.0	320 11.9	1449 53.8	760 28.2	166 6.2
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	479 17.2	1384 49.8	615 22.1	303 10.9
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	22 100.0	10 45.5	5 22.7	1 4.5	6 27.3
	要支援1	316 100.0	199 63.0	55 17.4	25 7.9	37 11.7
	要支援2	158 100.0	105 66.5	25 15.8	9 5.7	19 12.0
	認定なし	4980 100.0	485 9.7	2748 55.2	1340 26.9	407 8.2

(8) 本人または家族の認知症の有無 (SA)

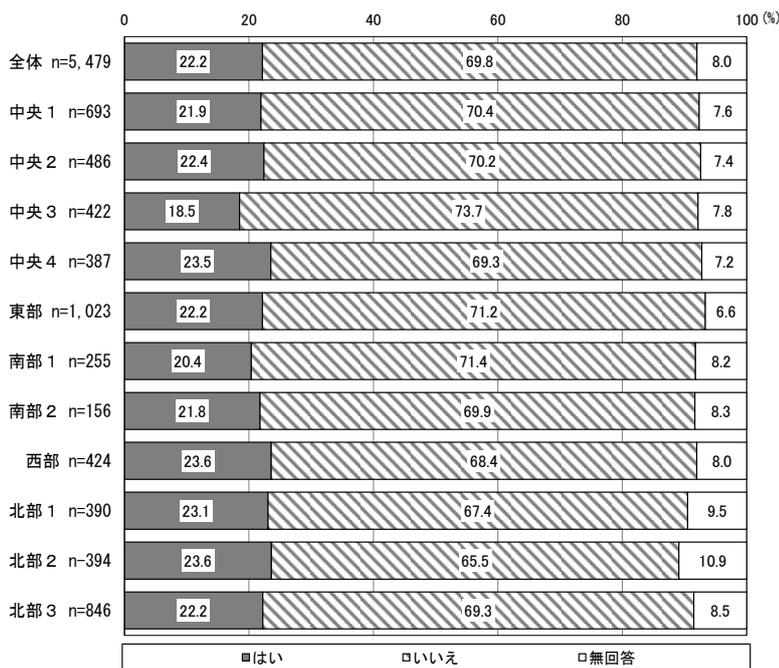
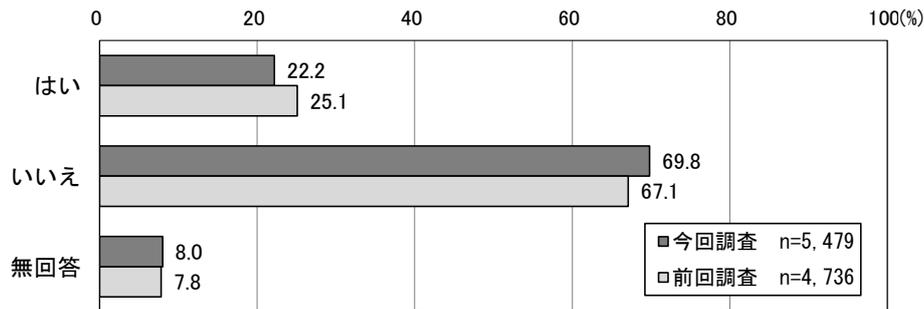
- 「いいえ」が82.6%で前回調査と同率となっています。一方、「はい」が9.5%で、前回調査と大きな差はありません。
- 「はい」は、要介護状態区分別で“事業対象者”，“要支援2”及び“要支援1”が，“認定なし”に比べ高くなっています。



【単位】		合計	問8 (8) 本人または家族の認知症の有無		
上段: 実数(人)	下段: 割合(%)		はい	いいえ	無回答
全体		5479	522	4528	429
		100.0	9.5	82.6	7.8
性別	男性	2427	222	2004	201
		100.0	9.1	82.6	8.3
女性		3049	299	2523	227
		100.0	9.8	82.7	7.4
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695	272	2268	155
		100.0	10.1	84.2	5.8
	後期高齢者(75歳以上)	2781	249	2259	273
	100.0	9.0	81.2	9.8	
要介護状態区分	事業対象者	22	4	11	7
		100.0	18.2	50.0	31.8
	要支援1	316	46	238	32
		100.0	14.6	75.3	10.1
	要支援2	158	24	113	21
	100.0	15.2	71.5	13.3	
認定なし	4980	447	4165	368	
	100.0	9.0	83.6	7.4	

(9) 認知症に関する相談窓口の認知状況 (SA)

- 「いいえ」が69.8%、「はい」が22.2%で、前回調査に比べ「いいえ」が2.7ポイント増加し、「はい」が2.9ポイント減少しています。
- 日常生活圏域別、性別、年齢別、要介護状態区分別、生活機能評価の【認知機能の低下】の該当別でも、それぞれ「いいえ」が最も高くなっています。
- 「いいえ」は、日常生活圏域では“中央3”が73.7%で最も高く、性別では“男性”、要介護状態区分別では“認定なし”が高くなっています。また、【認知機能の低下】の“該当者”は、“非該当者”に比べ高くなっています。

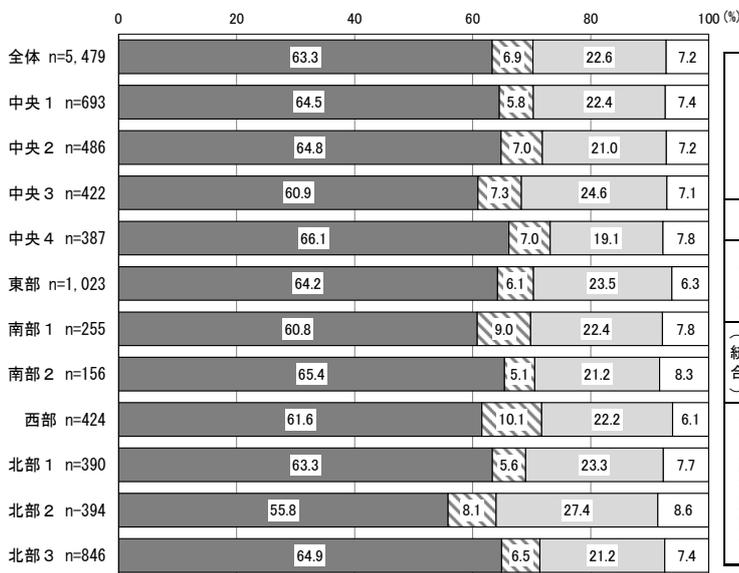
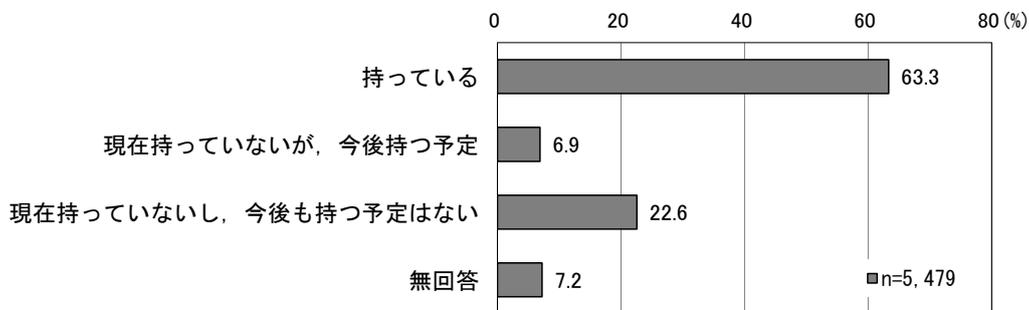


【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)		合計	問8(9) 認知症の相談窓口を知っていますか		
			はい	いいえ	無回答
全体		5479 100.0	1215 22.2	3826 69.8	438 8.0
性別	男性	2427 100.0	496 20.4	1732 71.4	199 8.2
	女性	3049 100.0	718 23.5	2092 68.6	239 7.8
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	670 24.9	1876 69.6	149 5.5
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	544 19.6	1948 70.0	289 10.4
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	2 9.1	13 59.1	7 31.8
	要支援1	316 100.0	71 22.5	208 65.8	37 11.7
	要支援2	158 100.0	33 20.9	106 67.1	19 12.0
	認定なし	4980 100.0	1108 22.2	3497 70.2	375 7.5
認知機能の低下	該当者	2459 100.0	506 20.6	1781 72.4	172 7.0
	非該当者	2827 100.0	672 23.8	1937 68.5	218 7.7

問9 その他の高齢者施策について

(1) スマートフォンの所有状況 (SA)

- 「持っている」が63.3%、「現在持っていないし、今後も持つ予定はない」が22.6%、「現在持っていないが、今後持つ予定」が6.9%となっています。
- 日常生活圏域別では、「持っている」は“中央4”が最も高く、“北部2”が最も低くなっています。
- 性別では、男性女性でどの項目も大きな差はありません。
- 年齢別では、「持っている」は“前期高齢者”が79.7%に対し、“後期高齢者”は47.4%でその差が大きく、また、“後期高齢者”は「現在持っていないし、今後も持つ予定はない」が35.3%と高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“要支援1”と“要支援2”は「現在持っていないし、今後も持つ予定はない」がそれぞれ最も高くなっています。

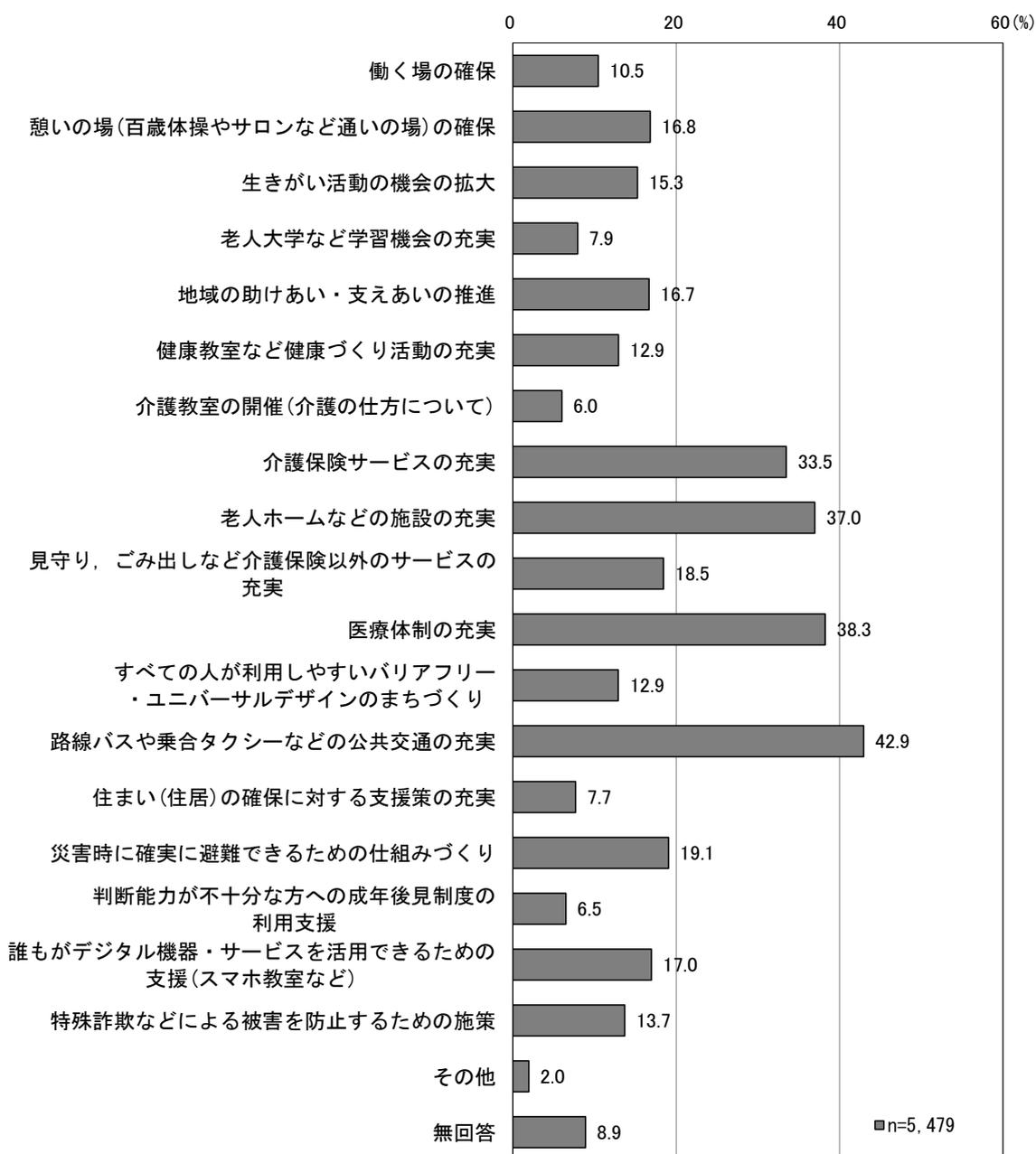


【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問9 (1) スマートフォンを持っていますか			
		持っている	現在持っていないが、今後持つ予定	現在持っていないし、今後も持つ予定はない	無回答
全体	5479 100.0	3469 63.3	377 6.9	1237 22.6	396 7.2
性別	男性 2427 100.0	1563 64.4	175 7.2	509 21.0	180 7.4
	女性 3049 100.0	1903 62.4	202 6.6	728 23.9	216 7.1
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳) 2695 100.0	2147 79.7	156 5.8	256 9.5	136 5.0
	後期高齢者(75歳以上) 2781 100.0	1319 47.4	221 7.9	981 35.3	260 9.3
要介護状態区分	事業対象者 22 100.0	9 40.9	2 9.1	3 13.6	8 36.4
	要支援1 316 100.0	111 35.1	25 7.9	148 46.8	32 10.1
	要支援2 158 100.0	51 32.3	6 3.8	86 54.4	15 9.5
	認定なし 4980 100.0	3295 66.2	344 6.9	1000 20.1	341 6.8

■持っている □現在持っていないが、今後持つ予定 □現在持っていないし、今後も持つ予定はない □無回答

(2) 今後、特に力を入れてほしい高齢者施策（MA）

- 「路線バスや乗合タクシーなどの公共交通の充実」が42.9%で最も高く、「医療体制の充実」が38.3%、「老人ホームなどの施設の充実」が37.0%、「介護保険サービスの充実」が33.5%の順となっています。
- 日常生活圏域別では，“中央2”，“中央3”及び“西部”は「医療体制の充実」が，“中央2”を含めたその他の圏域は「路線バスや乗合タクシーなどの公共交通の充実」が、それぞれ最も高くなっています。
- 年齢別では，“後期高齢者”は「路線バスや乗合タクシーなどの公共交通の充実」が，“前期高齢者”は「医療体制の充実」が、それぞれ最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では，“要支援認定者”は「老人ホームなどの施設の充実」が最も高くなっています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問9 (2)今後、特に力を入れてほしい高齢者施策										
		1. 働く場の確保	2. 憩いの場(百歳体操やサロンなど通いの場)の確保	3. 生きがい活動の機会の拡大	4. 老人大学など学習機会の充実	5. 地域の助けあい・支えあいの推進	6. 健康教室など健康づくり活動の充実	7. 介護教室の開催(介護の仕方について)	8. 介護保険サービスの充実	9. 老人ホームなどの施設の充実	10. 見守り、ごみ出しなど介護保険以外のサービスの充実	
全体	5479 100.0	573 10.5	922 16.8	836 15.3	435 7.9	914 16.7	709 12.9	329 6.0	1835 33.5	2026 37.0	1011 18.5	
日常生活圏域	中央1	693 100.0	82 11.8	119 17.2	97 14.0	62 8.9	97 14.0	103 14.9	36 5.2	255 36.8	248 35.8	120 17.3
	中央2	486 100.0	53 10.9	94 19.3	90 18.5	58 11.9	86 17.7	66 13.6	31 6.4	151 31.1	190 39.1	86 17.7
	中央3	422 100.0	55 13.0	68 16.1	68 16.1	27 6.4	54 12.8	56 13.3	21 5.0	130 30.8	149 35.3	75 17.8
	中央4	387 100.0	43 11.1	68 17.6	70 18.1	44 11.4	64 16.5	48 12.4	15 3.9	145 37.5	158 40.8	81 20.9
	東部	1023 100.0	112 10.9	179 17.5	164 16.0	75 7.3	179 17.5	129 12.6	66 6.5	354 34.6	395 38.6	197 19.3
	南部1	255 100.0	29 11.4	39 15.3	44 17.3	22 8.6	56 22.0	25 9.8	16 6.3	73 28.6	75 29.4	44 17.3
	南部2	156 100.0	14 9.0	28 17.9	22 14.1	8 5.1	29 18.6	19 12.2	11 7.1	41 26.3	63 40.4	23 14.7
	西部	424 100.0	30 7.1	68 16.0	62 14.6	29 6.8	76 17.9	59 13.9	41 9.7	145 34.2	149 35.1	82 19.3
	北部1	390 100.0	44 11.3	71 18.2	62 15.9	40 10.3	71 18.2	58 14.9	20 5.1	124 31.8	148 37.9	81 20.8
	北部2	394 100.0	38 9.6	51 12.9	48 12.2	18 4.6	69 17.5	40 10.2	14 3.6	123 31.2	136 34.5	57 14.5
	北部3	846 100.0	71 8.4	137 16.2	109 12.9	52 6.1	133 15.7	106 12.5	58 6.9	294 34.8	315 37.2	164 19.4

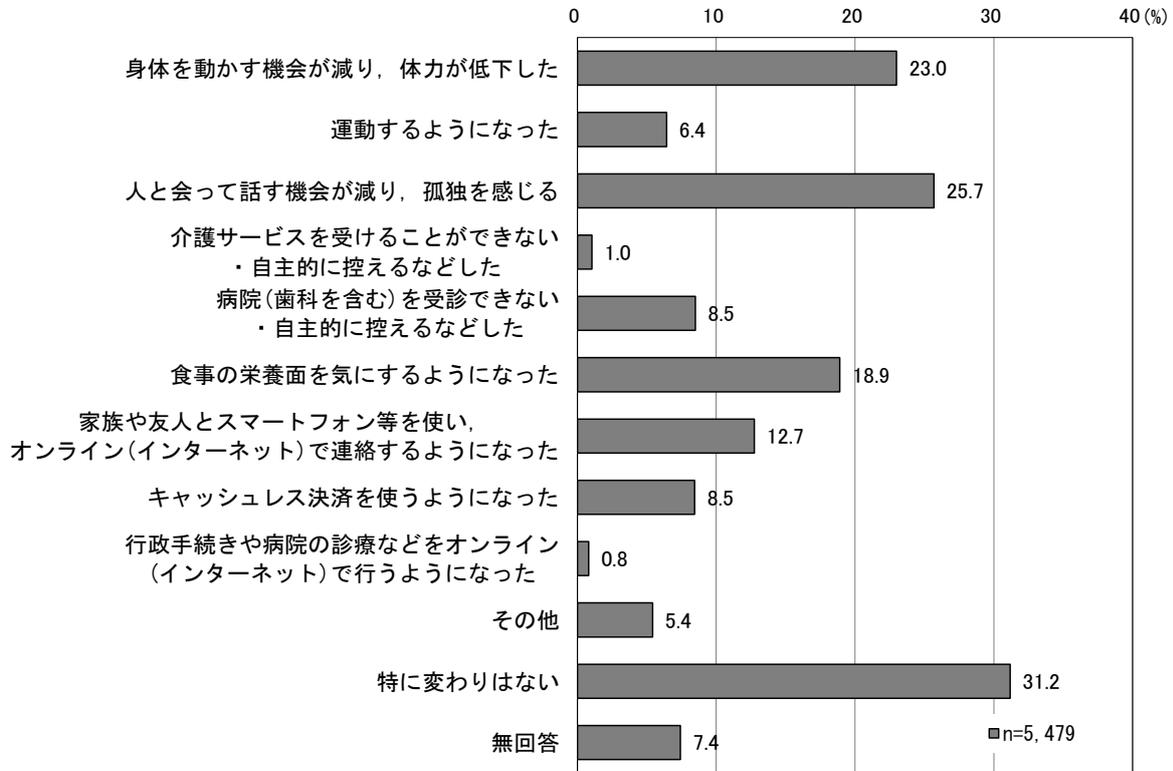
【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問9 (2)今後、特に力を入れてほしい高齢者施策									
		11. 医療体制の充実	12. すべての人が利用しやすいバリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり	13. 路線バスや乗合タクシーなどの公共交通の充実	14. 住まい(住居)の確保に対する支援策の充実	15. 災害時に確実に避難できるための仕組みづくり	16. 判断能力が十分な方への成年後見制度の利用支援	17. 誰もがデジタル機器・サービスを活用できるための支援(スマホ教室など)	18. 特殊詐欺などによる被害を防止するための施策	19. その他	無回答
全体	2096 38.3	708 12.9	2353 42.9	422 7.7	1044 19.1	356 6.5	930 17.0	751 13.7	108 2.0	488 8.9	
日常生活圏域	中央1	241 34.8	80 11.5	269 38.8	59 8.5	122 17.6	50 7.2	123 17.7	88 12.7	18 2.6	69 10.0
	中央2	210 43.2	69 14.2	210 43.2	46 9.5	97 20.0	32 6.6	90 18.5	63 13.0	10 2.1	41 8.4
	中央3	181 42.9	71 16.8	179 42.4	66 15.6	109 25.8	35 8.3	74 17.5	60 14.2	11 2.6	45 10.7
	中央4	155 40.1	46 11.9	176 45.5	27 7.0	89 23.0	32 8.3	90 23.3	52 13.4	5 1.3	29 7.5
	東部	418 40.9	148 14.5	488 47.7	76 7.4	161 15.7	62 6.1	177 17.3	149 14.6	17 1.7	74 7.2
	南部1	83 32.5	36 14.1	114 44.7	20 7.8	45 17.6	17 6.7	39 15.3	34 13.3	3 1.2	27 10.6
	南部2	49 31.4	14 9.0	70 44.9	6 3.8	34 21.8	10 6.4	18 11.5	22 14.1	2 1.3	14 9.0
	西部	178 42.0	64 15.1	174 41.0	31 7.3	89 21.0	20 4.7	71 16.7	54 12.7	5 1.2	35 8.3
	北部1	130 33.3	45 11.5	154 39.5	20 5.1	62 15.9	30 7.7	57 14.6	50 12.8	15 3.8	32 8.2
	北部2	132 33.5	46 11.7	159 40.4	25 6.3	75 19.0	18 4.6	70 17.8	56 14.2	4 1.0	46 11.7
	北部3	318 37.6	88 10.4	358 42.3	46 5.4	160 18.9	50 5.9	121 14.3	123 14.5	18 2.1	76 9.0

【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問9 (2) 今後、特に力を入れてほしい高齢者施策										
		1. 働く場の確保	2. 憩いの場(百歳体操やサロンなど通いの確保)	3. 生きがい活動の機会の拡大	4. 老人大学など学習機会の充実	5. 地域の助けあい・支えあいの推進	6. 健康教室など健康づくり活動の充実	7. 介護教室の開催(介護の仕方について)	8. 介護保険サービスの充実	9. 老人ホームなどの施設の充実	10. 見守り、ごみ出しなど介護保険以外のサービスの充実	
全体	5479 100.0	573 10.5	922 16.8	836 15.3	435 7.9	914 16.7	709 12.9	329 6.0	1835 33.5	2026 37.0	1011 18.5	
性別	男性	2427 100.0	314 12.9	342 14.1	416 17.1	189 7.8	439 18.1	269 11.1	112 4.6	754 31.1	904 37.2	394 16.2
	女性	3049 100.0	257 8.4	580 19.0	420 13.8	246 8.1	475 15.6	440 14.4	217 7.1	1081 35.5	1122 36.8	616 20.2
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695 100.0	454 16.8	423 15.7	466 17.3	269 10.0	417 15.5	382 14.2	140 5.2	990 36.7	1051 39.0	498 18.5
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	117 4.2	499 17.9	370 13.3	166 6.0	497 17.9	327 11.8	189 6.8	845 30.4	975 35.1	512 18.4
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	1 4.5	10 45.5	2 9.1	3 13.6	6 27.3	4 18.2	2 9.1	9 40.9	6 27.3	6 27.3
	要支援1	316 100.0	6 1.9	57 18.0	36 11.4	12 3.8	50 15.8	29 9.2	14 4.4	101 32.0	127 40.2	67 21.2
	要支援2	158 100.0	2 1.3	17 10.8	7 4.4	1 0.6	23 14.6	5 3.2	9 5.7	54 34.2	58 36.7	42 26.6
	認定なし	4980 100.0	562 11.3	838 16.8	791 15.9	419 8.4	835 16.8	671 13.5	304 6.1	1671 33.6	1835 36.8	895 18.0

【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問9 (2) 今後、特に力を入れてほしい高齢者施策									
		11. 医療体制の充実	12. すべての人が利用しやすいバリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり	13. 路線バスや乗合タクシーなどの公共交通の充実	14. 住まい(住居)の確保に対する支援策の充実	15. 災害時に確実に避難できるための仕組みづくり	16. 判断能力が十分な方への成年後見制度の利用支援	17. 誰もがデジタル機器・サービスを活用できるための支援(スマホ教室など)	18. 特殊詐欺などによる被害を防止するための施策	19. その他	無回答
全体	2096 38.3	708 12.9	2353 42.9	422 7.7	1044 19.1	356 6.5	930 17.0	751 13.7	108 2.0	488 8.9	
性別	男性	988 40.7	268 11.0	1006 41.5	193 8.0	417 17.2	135 5.6	382 15.7	303 12.5	200 8.2	
	女性	1107 36.3	439 14.4	1345 44.1	229 7.5	626 20.5	221 7.2	548 18.0	448 14.7	288 9.4	
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	1192 44.2	380 14.1	1191 44.2	258 9.6	489 18.1	170 6.3	467 17.3	359 13.3	165 6.1	
	後期高齢者(75歳以上)	903 32.5	327 11.8	1160 41.7	164 5.9	554 19.9	186 6.7	463 16.6	392 14.1	323 11.6	
要介護状態区分	事業対象者	7 31.8	1 4.5	6 27.3	0 0.0	6 27.3	1 4.5	4 18.2	3 13.6	0 0.0	2 9.1
	要支援1	66 20.9	38 12.0	117 37.0	16 5.1	65 20.6	20 6.3	41 13.0	46 14.6	8 2.5	47 14.9
	要支援2	47 29.7	22 13.9	40 25.3	15 9.5	25 15.8	11 7.0	25 15.8	16 10.1	2 1.3	24 15.2
	認定なし	1975 39.7	646 13.0	2188 43.9	391 7.9	947 19.0	324 6.5	860 17.3	686 13.8	98 2.0	415 8.3

(3) 新型コロナウイルス感染症の流行前と比べ、特に変わったこと (MA)

- 「特に変わりはない」が31.2%で最も高く、「人と会って話す機会が減り、孤独を感じる」が25.7%、「身体を動かす機会が減り、体力が低下した」が23.0%の順となっています。
- “中央2”では「身体を動かす機会が減り、体力が低下した」が最も高く、他の圏域は「特に変わりはない」が最も高くなっています。



【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	問9 (3) コロナ感染症の流行前と変わったこと											無回答	
		身体を動かす機会が減り、体力が低下した	運動するようになった	人と会って話す機会が減り、孤独を感じる	介護サービスを受けることができない・自主的に控えるなどした	病院(歯科を含む)を受診できない・自主的に控えるなどした	食事の栄養面を気にするようになった	家族や友人とスマートフォン等を使い、オンライン(インターネット)で連絡するようになった	キャッシュレス決済を使うようになった	行政手続きや病院の診療などをオンライン(インターネット)で行うようになった	その他	特に変わりはない		
全体	5479 100.0	1260 23.0	352 6.4	1407 25.7	57 1.0	466 8.5	1036 18.9	698 12.7	463 8.5	45 0.8	297 5.4	1708 31.2	406 7.4	
日常生活圏域	中央1	693 100.0	190 27.4	36 5.2	189 27.3	6 0.9	67 9.7	140 20.2	95 13.7	71 10.2	7 1.0	41 5.9	197 28.4	55 7.9
	中央2	486 100.0	139 28.6	40 8.2	127 26.1	7 1.4	46 9.5	97 20.0	68 14.0	52 10.7	4 0.8	25 5.1	129 26.5	26 5.3
	中央3	422 100.0	108 25.6	35 8.3	102 24.2	3 0.7	38 9.0	87 20.6	47 11.1	43 10.2	7 1.7	15 3.6	130 30.8	35 8.3
	中央4	387 100.0	87 22.5	25 6.5	105 27.1	1 0.3	39 10.1	83 21.4	54 14.0	30 7.8	2 0.5	20 5.2	132 34.1	20 5.2
	東部	1023 100.0	227 22.2	74 7.2	252 24.6	10 1.0	78 7.6	183 17.9	124 12.1	75 7.3	9 0.9	67 6.5	330 32.3	66 6.5
	南部1	255 100.0	57 22.4	14 5.5	62 24.3	1 0.4	21 8.2	43 16.9	24 9.4	19 7.5	1 0.4	15 5.9	81 31.8	22 8.6
	南部2	156 100.0	29 18.6	9 5.8	36 23.1	2 1.3	9 5.8	35 22.4	19 12.2	11 7.1	1 0.6	6 3.8	48 30.8	16 10.3
	西部	424 100.0	95 22.4	31 7.3	101 23.8	5 1.2	32 7.5	79 18.6	54 12.7	26 6.1	3 0.7	26 6.1	138 32.5	34 8.0
	北部1	390 100.0	64 16.4	24 6.2	100 25.6	4 1.0	31 7.9	69 17.7	53 13.6	32 8.2	3 0.8	21 5.4	116 29.7	37 9.5
	北部2	394 100.0	71 18.0	19 4.8	107 27.2	7 1.8	30 7.6	73 18.5	49 12.4	22 5.6	3 0.8	13 3.3	132 33.5	34 8.6
	北部3	846 100.0	192 22.7	45 5.3	226 26.7	11 1.3	74 8.7	146 17.3	111 13.1	82 9.7	5 0.6	48 5.7	274 32.4	61 7.2

- “男性”や“前期高齢者”では「特に変わりはない」が，“女性”や“後期高齢者”では「人と会って話す機会が減り、孤独を感じる」が、それぞれ最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では，“事業対象者”は「身体を動かす機会が減り、体力が低下した」が，“要支援認定者”は「人と会って話す機会が減り、孤独を感じる」が，“認定なし”は「特に変わりはない」が、それぞれ最も高くなっています。

【単位】 上段：実数(人) 下段：割合(%)	合計	問9 (3) コロナ感染症の流行前と変わったこと											特に変わりはない	無回答
		身体を動かす機会が減り、体力が低下した	運動するようになった	人と会って話す機会が減り、孤独を感じる	介護サービスを受けることができない・自主的に控えるなどした	病院(歯科を含む)を受診できない・自主的に控えるなどした	食事の栄養面を気にするようになった	家族や友人とスマートフォン等を使い、オンライン(インターネット)で連絡するようになった	キャッシュレス決済を使うようになった	行政手続きや病院の診療などをオンライン(インターネット)で行うようになった	その他			
全体	5479 100.0	1260 23.0	352 6.4	1407 25.7	57 1.0	466 8.5	1036 18.9	698 12.7	463 8.5	45 0.8	297 5.4	1708 31.2	406 7.4	
性別	男性	2427 100.0	526 21.7	153 6.3	546 22.5	21 0.9	150 6.2	401 16.5	236 9.7	199 8.2	19 0.8	135 5.6	867 35.7	166 6.8
	女性	3049 100.0	733 24.0	199 6.5	861 28.2	36 1.2	315 10.3	634 20.8	462 15.2	264 8.7	26 0.9	162 5.3	840 27.6	240 7.9
(統年合齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	2695 100.0	514 19.1	172 6.4	582 21.6	8 0.3	244 9.1	431 16.0	421 15.6	335 12.4	30 1.1	186 6.9	904 33.5	147 5.5
	後期高齢者(75歳以上)	2781 100.0	745 26.8	180 6.5	825 29.7	49 1.8	221 7.9	604 21.7	277 10.0	128 4.6	15 0.5	111 4.0	803 28.9	259 9.3
要介護状態区分	事業対象者	22 100.0	10 45.5	1 4.5	8 36.4	3 13.6	2 9.1	3 13.6	4 18.2	1 4.5	0 0.0	0 0.0	5 22.7	2 9.1
	要支援1	316 100.0	94 29.7	18 5.7	130 41.1	13 4.1	26 8.2	76 24.1	31 9.8	10 3.2	1 0.3	6 1.9	65 20.6	34 10.8
	要支援2	158 100.0	57 36.1	4 2.5	61 38.6	12 7.6	13 8.2	26 16.5	7 4.4	4 2.5	1 0.6	4 2.5	31 19.6	24 15.2
	認定なし	4980 100.0	1098 22.0	329 6.6	1208 24.3	29 0.6	424 8.5	930 18.7	656 13.2	448 9.0	43 0.9	287 5.8	1606 32.2	346 6.9

(4) 福山市の介護保険や高齢者福祉に対する意見（F A）

○自由記述の意見は、1,000人から1,052件ありました。分野別の主な内容は次表のとおりですが、「経済的負担・不安」や「市政」「不安,心配,困りごと」に関するものが多くなっています。

分野	主な内容	件数 (件)
経済的負担・不安	介護保険料（高い、安くして、負担である 等）、年金が減り 医療費負担が上がり生活が苦しい、健康保険料が高い 等	172
市政	高齢者福祉の充実（敬老記念品の見直し、一人暮らしの支援、生きがい支援、移動販売、外出支援 等）、誰もが住みやすいまちづくり、若者や子どもに対する支援の充実 等	150
不安, 心配, 困りごと	年金が少なく生活が不安、生活が不便（買物、ゴミ捨て 等）、緊急時の連絡、スマホの利用等デジタル化への対応、加齢 等	136
情報提供, 相談対応, 手続き	情報提供（わかりやすい表現・内容 等）、相談対応（相談窓口の増設、形式的にならない対応、電話・IT対応、職員の対応力の向上等）、手続き（迅速な対応、簡易に）等	101
交通	免許返納者に自動車移動に代わる手段を、路線バスや乗合タクシー等公共交通の充実、バス券・タクシー券の補助の増額 等	84
介護予防, 健康づくり, 交流	高齢者向け百歳体操や喫茶店風サロンの充実、公園や広場に高齢者が運動（筋力トレーニング）できるような遊具を増やして、気軽に話ができる場があれば、学習・交流の場の充実 等	52
感謝	感謝（市や介護職員等の対応に感謝、いつも感謝 等）、今後よろしくお願ひしたい 等	50
介護施設	施設の充実（特別養護老人ホーム・サービス付き高齢者住宅等の増設、利用料の低減化、施設 入所待ちの緩和、最期まで入院できる施設等）	47
近況, 健康状況	夫婦ともに元気で暮らしている、自身が新型コロナで回復したばかりで大変、自分で出来る事をやる 等	46
介護保険制度	介護認定が厳しい、未利用者の介護保険料負担が不公平、認定の不公平感、制度の見直し、今後利用できるか不安 等	43
アンケート調査	質問が多い、結果の公表、結果を基に施策の向上を 等	32
コミュニティ, 助け合い	町内会で高齢者を助ける必要がある、高齢者が社会奉仕できる場づくり、民生委員の活動の充実（市職員OBの活用、訪問活動の充実 等）等	27
介護保険サービス	介護保険サービスの充実、デイサービスの充実（運動、レクレーションの充実 等）、介護士等人材の育成、賃金等社会的地位の向上 等	24
医療	医療制度の充実、訪問診療の充実、医療費負担の軽減 等	14
その他	いろいろとこれからは情報を集めて勉強してみたい、介護保険や福祉を上手に利用しながらいつまでも幸せに元気で1日1日を過ごしたい	39
よくわからない	実感がない、利用したことがないのでよくわからない、今は元気なので気がつかない 等	35

Ⅱ－２ 生活機能評価

1 生活機能

○介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の必須設問（基本チェックリスト¹項目）については、運動器機能低下、閉じこもりの状況、転倒のおそれ、低栄養状態の傾向等の高齢者の要介護リスク指標を把握・集計することにより、課題の明確化や介護保険事業計画の客観的基礎データの整備、介護予防事業の対象者の把握を行います。

○該当設問及び評価基準、判定結果は以下のとおりです。

（１）運動器機能の低下

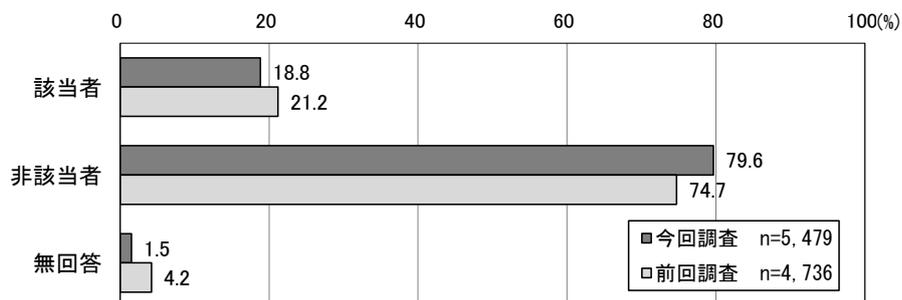
次の設問で3項目以上、該当する選択肢が回答された場合、運動器機能の低下の「該当者」と評価されます。

問番号	設問	選択肢
問2（1）	階段の昇り	「3.できない」
問2（2）	椅子からの立ち上がり	「3.できない」
問2（3）	15分歩行	「3.できない」
問2（4）	過去1年間の転倒経験	「1.何度もある」「2.1度ある」
問2（5）	転倒不安	「1.とても不安である」「2.やや不安である」

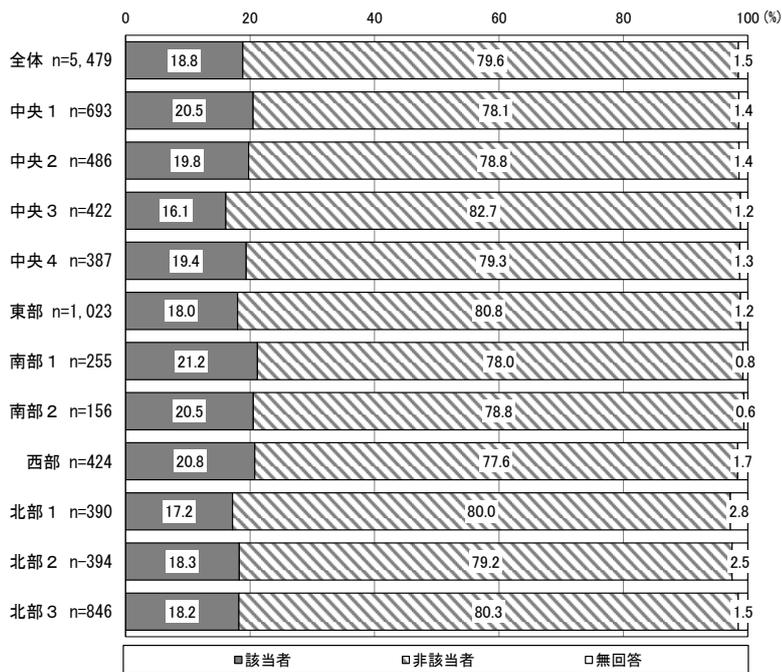
○運動器機能の低下の「該当者」は18.8%で、前回調査に比べ2.4ポイント減少しています。

○日常生活圏域別では、「該当者」は“南部1”（21.2%）が最も高く、“中央3”（16.1%）が最も低くなっています。

○「該当者」は、性別では“女性”（23.5%）が、年齢別では“後期高齢者”（29.0%）が、要介護状態区分別では“要支援2”（84.2%）や“要支援1”（69.0%）が、それぞれ高くなっています。



¹ 基本チェックリスト：日常生活に必要な生活機能の低下がみられないかどうかをチェックするためのもの。足腰の筋肉などに関する運動器関係、食生活に関する栄養関係、歯などに関する口腔機能関係など、25項目の質問に「はい」「いいえ」で答えることで、心身の状態がチェックできる。



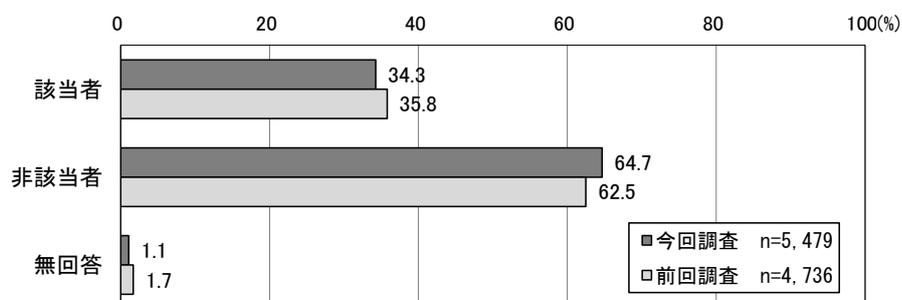
【単位】 上段：実数(人) 下段：割合(%)	合計	運動器判定			
		該当者	非該当者	無回答	
全体	5479 100.0	1032 18.8	4364 79.6	83 1.5	
性別	男性	2427 100.0	316 13.0	2082 85.8	29 1.2
	女性	3049 100.0	716 23.5	2279 74.7	54 1.8
(統 年 合 齢)	前期高齢者(65歳～ 74歳)	2695 100.0	225 8.3	2446 90.8	24 0.9
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	807 29.0	1915 68.9	59 2.1
	事業対象者	22 100.0	8 36.4	13 59.1	1 4.5
要 介 護 状 態 区 分	要支援1	316 100.0	218 69.0	91 28.8	7 2.2
	要支援2	158 100.0	133 84.2	21 13.3	4 2.5
	認定なし	4980 100.0	673 13.5	4236 85.1	71 1.4

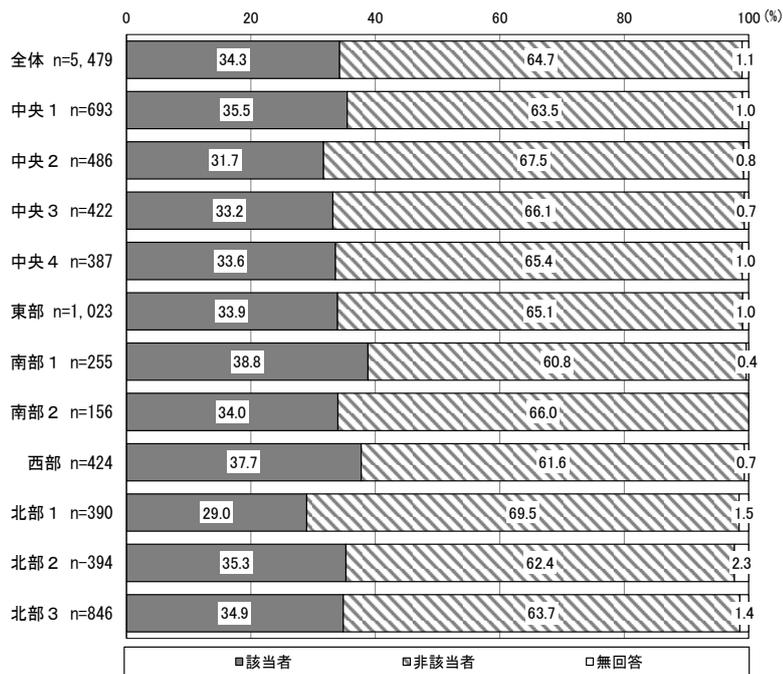
(2) 転倒リスク

次の設問で該当する選択肢が回答された場合、転倒リスクのある「該当者」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問2 (4)	過去1年間の転倒経験	「1. 何度もある」「2. 1度ある」

- 転倒リスクのある「該当者」が34.3%で、前回調査に比べ1.5ポイントとわずかながら減少しています。
- 日常生活圏域別では、「該当者」は“南部1” (38.8%) が最も高く、“北部1” (29.0%) が最も低くなっています。
- 「該当者」は、性別では“女性” (37.1%) が、年齢別では“後期高齢者” (41.6%) が、要介護状態区分別では“要支援2” (65.8%) や“要支援1” (63.6%) が、それぞれ高くなっています。





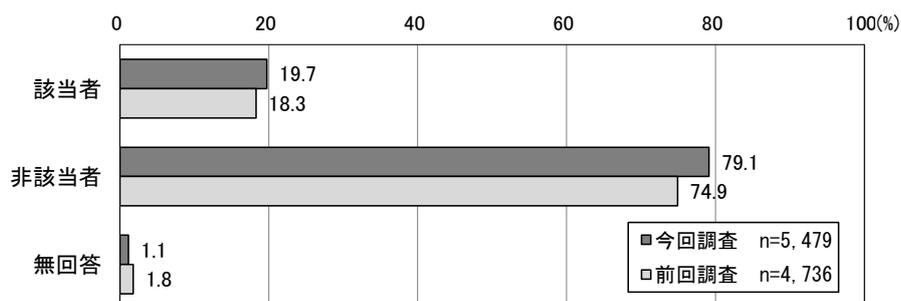
【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)		合計	転倒リスク		
			該当者	非該当者	無回答
全体		5479	1877	3543	59
		100.0	34.3	64.7	1.1
性別	男性	2427	746	1666	15
		100.0	30.7	68.6	0.6
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695	718	1960	17
		100.0	26.6	72.7	0.6
	後期高齢者(75歳以上)	2781	1158	1581	42
		100.0	41.6	56.9	1.5
要介護状態区分	事業対象者	22	6	14	2
		100.0	27.3	63.6	9.1
	要支援 1	316	201	110	5
		100.0	63.6	34.8	1.6
	要支援 2	158	104	48	6
	100.0	65.8	30.4	3.8	
	認定なし	4980	1565	3369	46
		100.0	31.4	67.7	0.9

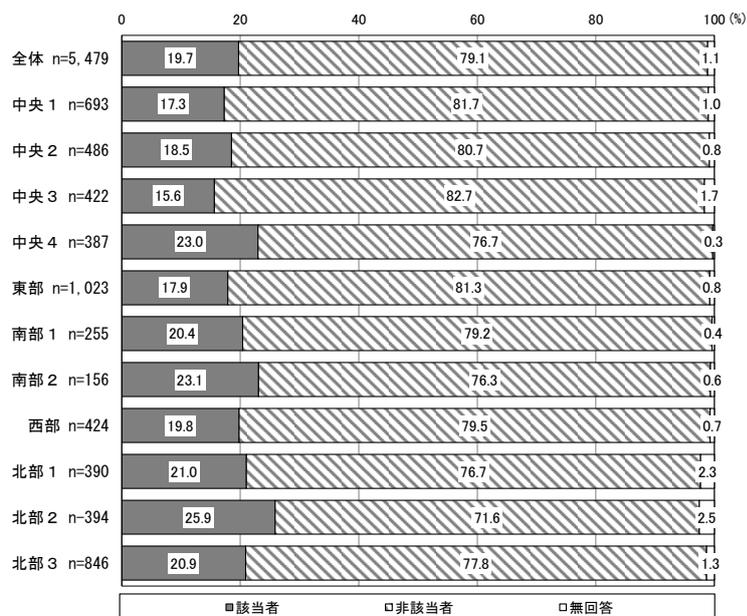
(3) 閉じこもり傾向

次の設問で該当する選択肢が回答された場合、閉じこもり傾向のある「該当者」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問 2 (6)	週の外出回数	「1.ほとんど外出しない」「2.週1回」

- 閉じこもり傾向のある「該当者」が19.7%で、前回調査に比べ1.4ポイントとわずかながら増加しています。
- 日常生活圏域別では、「該当者」は“北部2”（25.9%）が最も高く、“中央3”（15.6%）が最も低くなっています。
- 「該当者」は、性別では“女性”（23.4%）が、年齢別では“後期高齢者”（27.9%）が、要介護状態区分別では“要支援1”（54.4%）や“事業対象者”（45.5%）、“要支援2”（41.1%）が、それぞれ高くなっています。





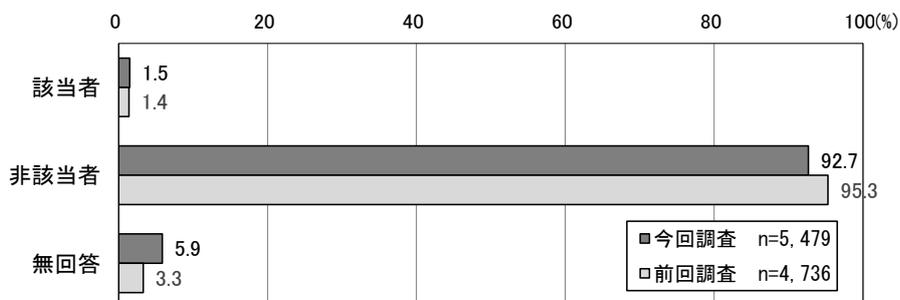
	【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	閉じこもり		
			該当者	非該当者	無回答
全体		5479	1081	4336	62
		100.0	19.7	79.1	1.1
性別	男性	2427	368	2038	21
		100.0	15.2	84.0	0.9
女性		3049	713	2295	41
		100.0	23.4	75.3	1.3
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695	305	2368	22
		100.0	11.3	87.9	0.8
	後期高齢者(75歳以上)	2781	776	1965	40
		100.0	27.9	70.7	1.4
要介護状態区分	事業対象者	22	10	12	0
		100.0	45.5	54.5	0.0
	要支援 1	316	172	139	5
		100.0	54.4	44.0	1.6
	要支援 2	158	65	88	5
	100.0	41.1	55.7	3.2	
認定なし	4980	834	4094	52	
	100.0	16.7	82.2	1.0	

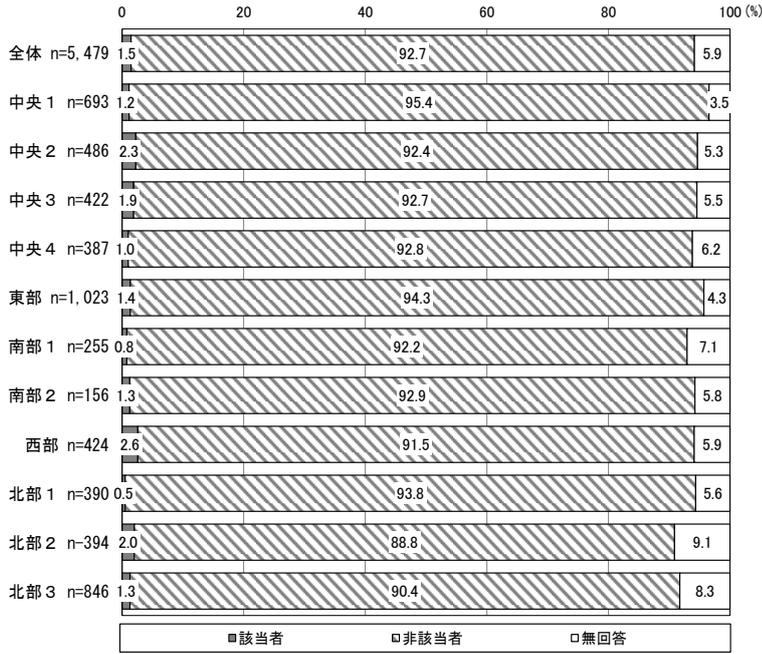
(4) 低栄養傾向

次の設問で2問ともに該当する場合、低栄養傾向のある「該当者」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問3 (1)	身長・体重	() cm () kg BMI [体重(kg) ÷ (身長(m) × 身長(m))] が18.5 以下の場合
問3 (7)	6か月間での体重減少	「1. はい」

- 低栄養傾向のある「該当者」が1.5%で、前回調査と同程度となっています。
- 日常生活圏域別では、「該当者」は“西部” (2.6%) が最も高く、“北部1” (0.5%) が最も低くなっています。
- 「該当者」は、性別や年齢別では大きな差はなく、要介護状態区分別では、“要支援1” (3.2%) と“要支援2” (3.2%) が、それぞれ高くなっています。





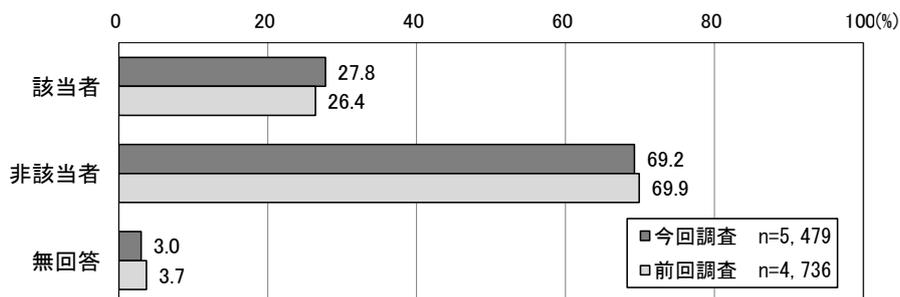
【単位】		合計	低栄養		
上段: 実数(人)	下段: 割合(%)		該当者	非該当者	無回答
全体		5479	81	5077	321
		100.0	1.5	92.7	5.9
性別	男性	2427	33	2276	118
		100.0	1.4	93.8	4.9
女性		3049	48	2798	203
		100.0	1.6	91.8	6.7
(統年合齢)	前期高齢者(65歳~74歳)	2695	34	2528	133
		100.0	1.3	93.8	4.9
	後期高齢者(75歳以上)	2781	47	2546	188
		100.0	1.7	91.5	6.8
要介護状態区分	事業対象者	22	0	21	1
		100.0	0.0	95.5	4.5
	要支援1	316	10	285	21
		100.0	3.2	90.2	6.6
	要支援2	158	5	134	19
	100.0	3.2	84.8	12.0	
	認定なし	4980	66	4634	280
		100.0	1.3	93.1	5.6

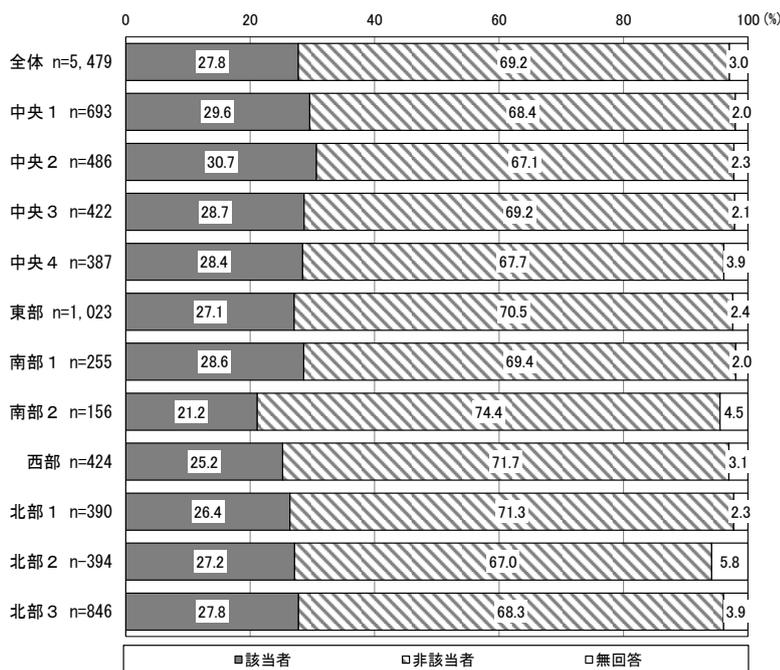
(5) 口腔機能の低下

次の設問で2問以上に該当する場合、口腔機能の低下の「該当者」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問3(2)	固いものの食べにくさ	「1. はい」
問3(3)	お茶や汁物でむせる	「1. はい」
問3(4)	口の渇き	「1. はい」

- 口腔機能の低下の「該当者」が27.8%で、前回調査に比べ1.4ポイントとわずかながら増加しています。
- 日常生活圏域別では、「該当者」は“中央2”（30.7%）が最も高く、“南部2”（21.2%）が最も低くなっています。
- 「該当者」は、性別では大きな差異はみられず、年齢別では“後期高齢者”（33.9%）が、要介護状態区分別では“要支援1”（50.9%）や“要支援2”（48.1%），“事業対象者”（36.4%）が、それぞれ高くなっています。





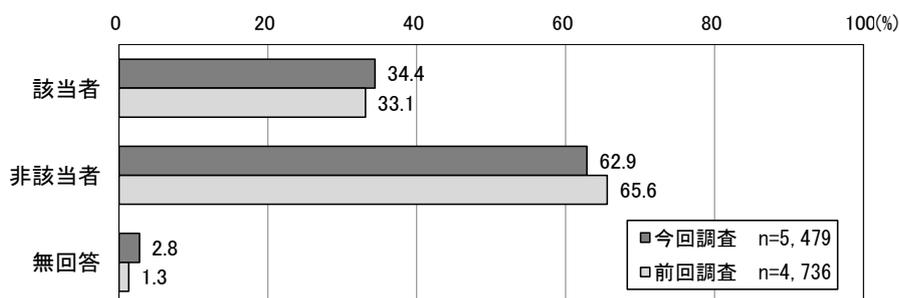
【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)		合計	口腔機能		
			該当者	非該当者	無回答
全体		5479	1521	3794	164
		100.0	27.8	69.2	3.0
性別	男性	2427	656	1689	82
		100.0	27.0	69.6	3.4
女性		3049	864	2103	82
		100.0	28.3	69.0	2.7
(続年 年齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	2695	577	2048	70
		100.0	21.4	76.0	2.6
後期高齢者(75歳以上)		2781	943	1744	94
		100.0	33.9	62.7	3.4
要介護 状態区 分	事業対象者	22	8	12	2
		100.0	36.4	54.5	9.1
	要支援 1	316	161	150	5
		100.0	50.9	47.5	1.6
	要支援 2	158	76	73	9
	100.0	48.1	46.2	5.7	
認定なし	4980	1275	3557	148	
	100.0	25.6	71.4	3.0	

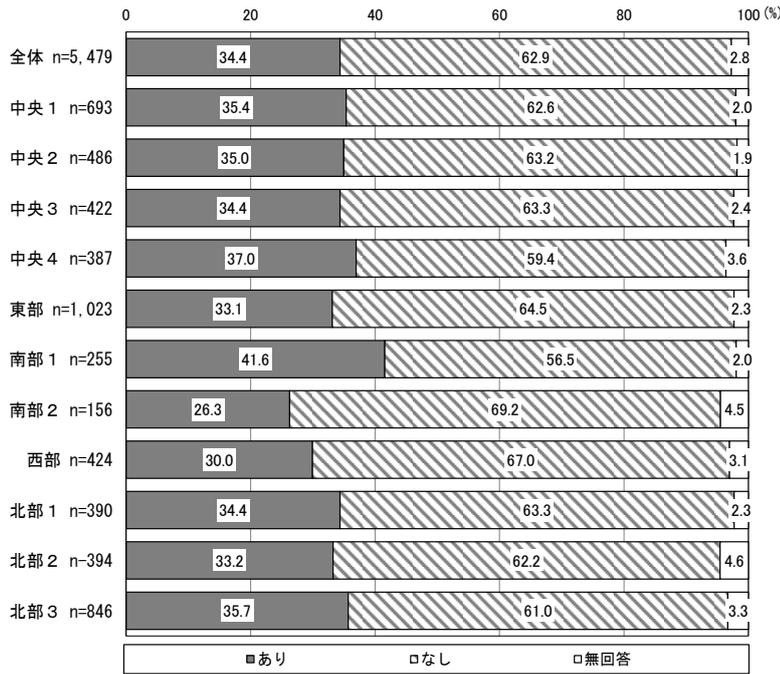
(6) 咀嚼機能の低下

次の設問で該当する選択肢が回答された場合、咀嚼機能の低下の「該当者」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問3 (2)	固いものの食べにくさ	「1. はい」

- 咀嚼機能の低下の「該当者」が34.4%で、前回調査に比べ1.3ポイントとわずかながら増加しています。
- 日常生活圏域別では、「該当者」は“南部1” (41.6%) が最も高く、“南部2” (26.3%) が最も低くなっています。
- 「該当者」は、性別では“男性” (35.2%) が、年齢別では“後期高齢者” (40.7%) が、要介護状態区分別では“要支援2” (55.7%) や“要支援1” (55.4%) , “事業対象者” (45.5%) が、それぞれ高くなっています。





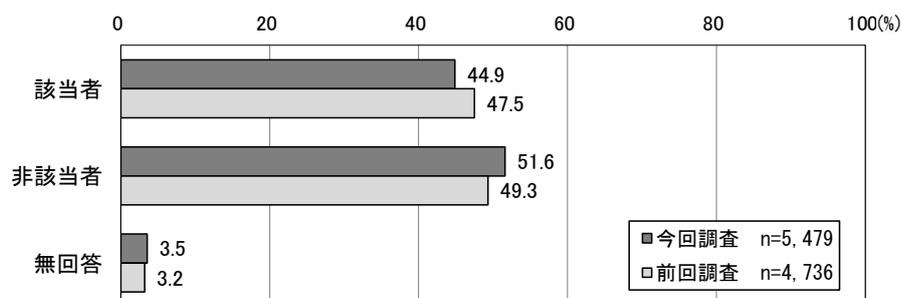
【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	咀嚼機能			
		該当者	非該当者	無回答	
全体	5479 100.0	1884 34.4	3444 62.9	151 2.8	
性別	男性	2427 100.0	854 35.2	1501 61.8	72 3.0
	女性	3049 100.0	1029 33.7	1941 63.7	79 2.6
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	2695 100.0	751 27.9	1880 69.8	64 2.4
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	1132 40.7	1562 56.2	87 3.1
要介護 状態区 分	事業対象者	22 100.0	10 45.5	12 54.5	0 0.0
	要支援1	316 100.0	175 55.4	136 43.0	5 1.6
	要支援2	158 100.0	88 55.7	60 38.0	10 6.3
	認定なし	4980 100.0	1610 32.3	3234 64.9	136 2.7

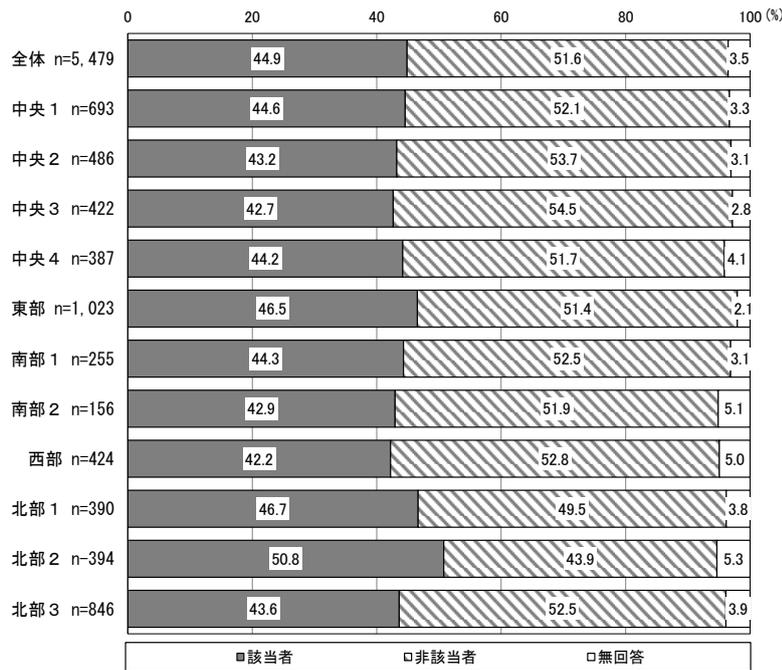
(7) 認知機能の低下

次の設問で該当する選択肢が回答された場合、認知機能の低下の「該当者」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問4(1)	物忘れ	「1. はい」

- 認知機能の低下の「該当者」が44.9%で、前回調査に比べ2.6ポイント減少しています。
- 日常生活圏域別では、「該当者」は“北部2” (50.8%) が最も高く、“西部” (42.2%) が最も低くなっています。
- 「該当者」は、性別では“女性” (47.2%) が、年齢別では“後期高齢者” (50.2%) が、要介護状態区分別では“要支援1” (61.4%) や“事業対象者” (59.1%) , “要支援2” (58.9%) が、それぞれ高くなっています。





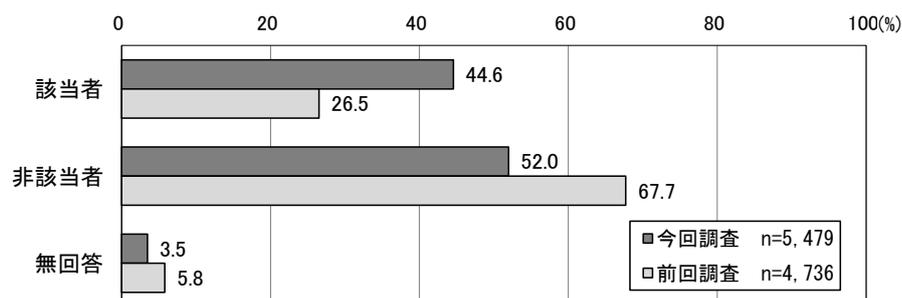
【単位】 上段：実数(人) 下段：割合(%)		合計	認知機能		
			該当者	非該当者	無回答
全体		5479	2459	2827	193
		100.0	44.9	51.6	3.5
性別	男性	2427	1017	1334	76
		100.0	41.9	55.0	3.1
女性		3049	1439	1493	117
		100.0	47.2	49.0	3.8
（統 年 合 齢）	前期高齢者(65歳～74歳)	2695	1059	1562	74
		100.0	39.3	58.0	2.7
後期高齢者(75歳以上)		2781	1397	1265	119
		100.0	50.2	45.5	4.3
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	22	13	9	0
		100.0	59.1	40.9	0.0
	要支援 1	316	194	113	9
		100.0	61.4	35.8	2.8
要支援 2		158	93	57	8
		100.0	58.9	36.1	5.1
認定なし		4980	2156	2648	176
		100.0	43.3	53.2	3.5

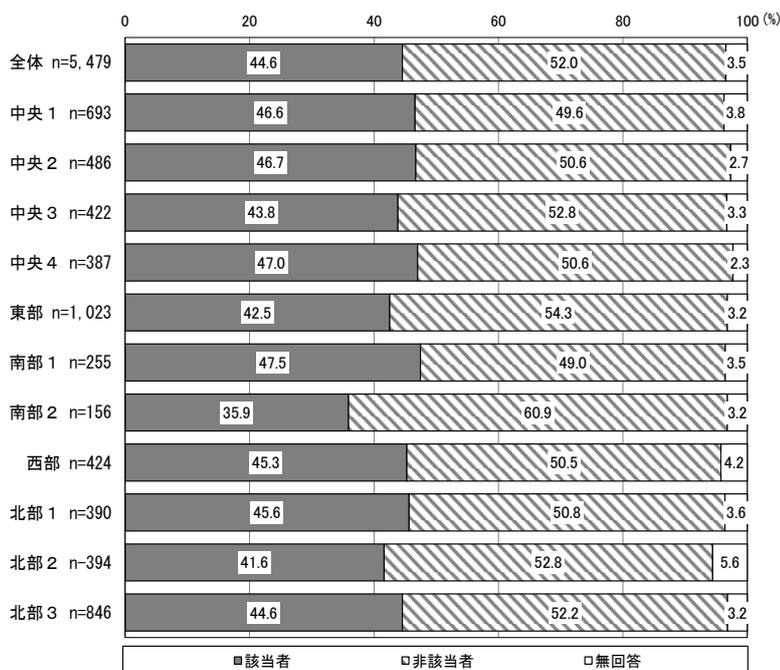
(8) うつ傾向

次の設問で、1問でも該当する選択肢が回答された場合、うつ傾向のある「該当者」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問7 (5)	ゆううつな気持ち	「1. はい」
問7 (6)	心から楽しめない	「1. はい」

- うつ傾向のある「該当者」が44.6%で、前回調査に比べ18.1ポイント増加しています。
- 日常生活圏域別では、「該当者」は“南部1”（47.5%）が最も高く、“南部2”（35.9%）が最も低くなっています。
- 「該当者」は、性別では“女性”（47.7%）が、年齢別では“後期高齢者”（46.7%）が、要介護状態区分別では“要支援1”（62.3%）や“要支援2”（61.4%），“事業対象者”（50.0%）が、それぞれ高くなっています。





	【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	合計	うつ		
			該当者	非該当者	無回答
全体	5479 100.0	2441 44.6	2848 52.0	190 3.5	
性別	男性	2427 100.0	986 40.6	1367 56.3	74 3.0
	女性	3049 100.0	1454 47.7	1479 48.5	116 3.8
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳~ 74歳)	2695 100.0	1140 42.3	1477 54.8	78 2.9
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	1300 46.7	1369 49.2	112 4.0
	事業対象者	22 100.0	11 50.0	10 45.5	1 4.5
要介 護状 態区 分	要支援 1	316 100.0	197 62.3	102 32.3	17 5.4
	要支援 2	158 100.0	97 61.4	50 31.6	11 7.0
	認定なし	4980 100.0	2135 42.9	2684 53.9	161 3.2

2 老研式活動能力指標

○老研式活動能力指標とは、手段的自立度（IADL）、知的能動性、社会的役割の3つの側面で構成された高次の生活機能の評価指標です。

○該当設問及び評価基準、判定結果は以下のとおりです。

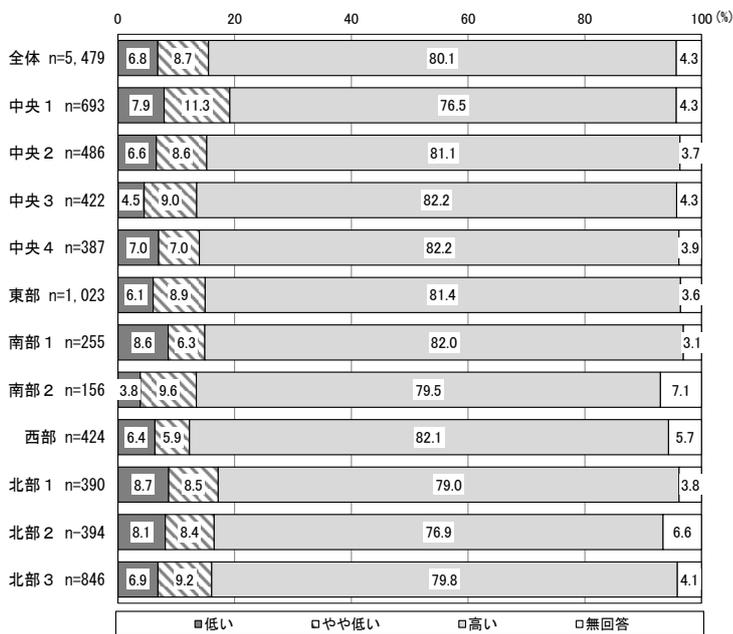
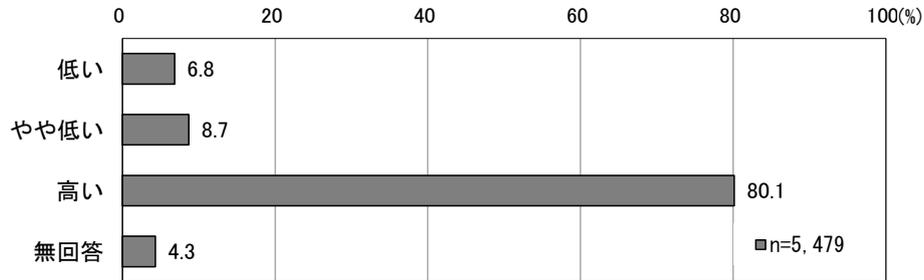
(1) 手段的自立度（IADL）

次の5設問の合計点数で評価します。

【5点：高い 4点：やや低い 0～3点：低い】

問番号	設問	配点	選択肢
問4 (4)	外出	1	「1. できるししている」または「2. できるけどしていない」
		0	「3. できない」
問4 (5)	買物	1	「1. できるししている」または「2. できるけどしていない」
		0	「3. できない」
問4 (6)	食事の用意	1	「1. できるししている」または「2. できるけどしていない」
		0	「3. できない」
問4 (7)	支払い	1	「1. できるししている」または「2. できるけどしていない」
		0	「3. できない」
問4 (8)	預貯金	1	「1. できるししている」または「2. できるけどしていない」
		0	「3. できない」

- 「低い」が6.8%、「やや低い」が8.7%で、合わせた『低い』は15.5%となっています。
- 日常生活圏域別では、『低い』は“中央1”（19.2%）が最も高く、“西部”（12.3%）が最も低くなっています。
- 『低い』は、性別では“男性”（18.9%）が、年齢別では“後期高齢者”（22.7%）が、要介護状態区分別では“要支援2”（62.0%）や“要支援1”（48.8%）が、それぞれ高くなっています。



		【単位】	IADL				
		上段: 実数(人)	合計	低い	やや低い	高い	無回答
		下段: 割合 (%)					
全体			5479	374	477	4391	237
			100.0	6.8	8.7	80.1	4.3
性別	男性		2427	169	290	1857	111
			100.0	7.0	11.9	76.5	4.6
性別	女性		3049	205	186	2532	126
			100.0	6.7	6.1	83.0	4.1
（統年 合齢）	前期高齢者(65歳～74歳)		2695	76	143	2394	82
			100.0	2.8	5.3	88.8	3.0
（統年 合齢）	後期高齢者(75歳以上)		2781	298	333	1995	155
			100.0	10.7	12.0	71.7	5.6
要介護状態区分	事業対象者		22	2	4	15	1
			100.0	9.1	18.2	68.2	4.5
	要支援1		316	84	70	143	19
			100.0	26.6	22.2	45.3	6.0
要介護状態区分	要支援2		158	68	30	41	19
			100.0	43.0	19.0	25.9	12.0
	認定なし		4980	220	372	4190	198
		100.0	4.4	7.5	84.1	4.0	

(2) 知的能動性

次の4設問の合計点数で評価します。

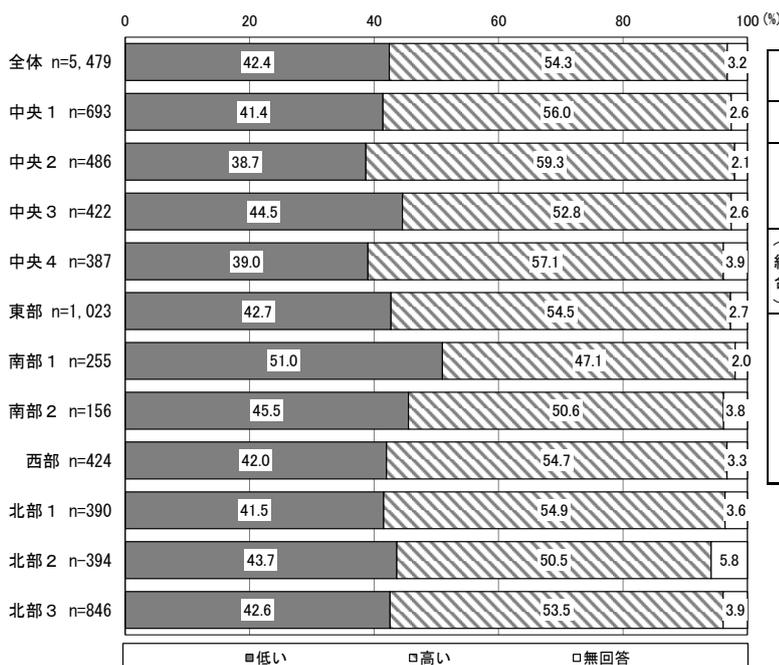
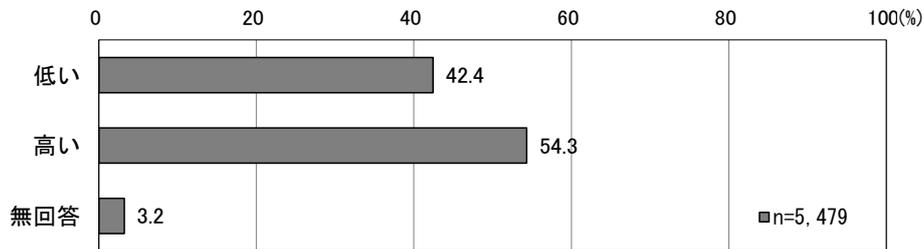
【4点：高い 0～3点：低い】

問番号	設問	配点	選択肢
問4 (9)	年金書類の記入	1	「1. はい」
		0	「2. いいえ」
問4 (10)	新聞を読む	1	「1. はい」
		0	「2. いいえ」
問4 (11)	本や雑誌を読む	1	「1. はい」
		0	「2. いいえ」
問4 (12)	健康への関心	1	「1. はい」
		0	「2. いいえ」

○「低い」が42.4%、「高い」が54.3%となっています。

○日常生活圏域別では、「低い」は“南部1”（51.0%）が最も高く、“中央2”（38.7%）や“中央4”（39.0%）が低くなっています。

○「低い」は、性別では“男性”（45.4%）が、年齢別では“後期高齢者”（43.4%）が、要介護状態区分別では“要支援2”（67.1%）や“要支援1”（52.8%）が、それぞれ高くなっています。



	【単位】 上段: 実数(人) 下段: 割合(%)	合計	知的能動性		
			低い	高い	無回答
全体	5479 100.0	2325 42.4	2977 54.3	177 3.2	
性別	男性	2427 100.0	1101 45.4	1249 51.5	77 3.2
	女性	3049 100.0	1223 40.1	1726 56.6	100 3.3
(統年 合齢)	前期高齢者(65歳～ 74歳)	2695 100.0	1116 41.4	1513 56.1	66 2.4
	後期高齢者(75歳以 上)	2781 100.0	1208 43.4	1462 52.6	111 4.0
要 介 護 状 態 区 分	事業対象者	22 100.0	8 36.4	13 59.1	1 4.5
	要支援1	316 100.0	167 52.8	139 44.0	10 3.2
	要支援2	158 100.0	106 67.1	41 25.9	11 7.0
	認定なし	4980 100.0	2043 41.0	2782 55.9	155 3.1

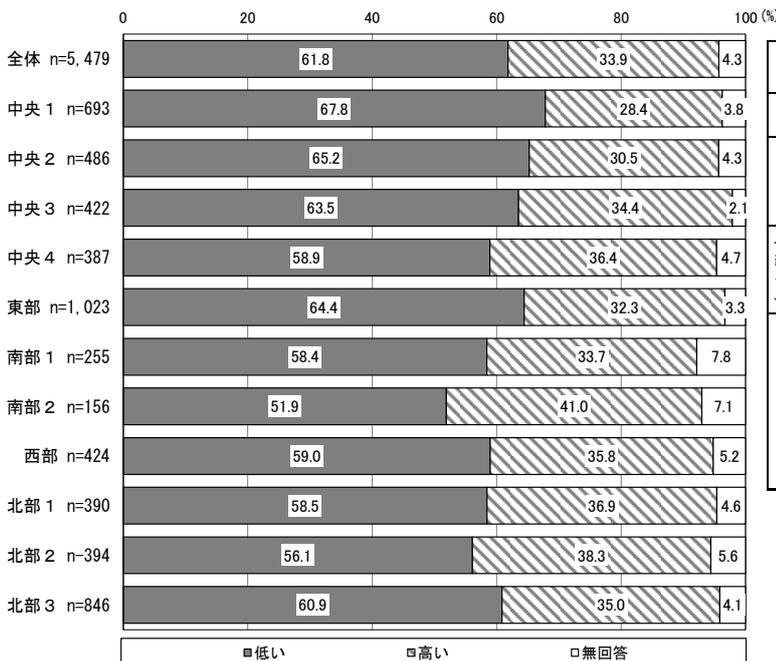
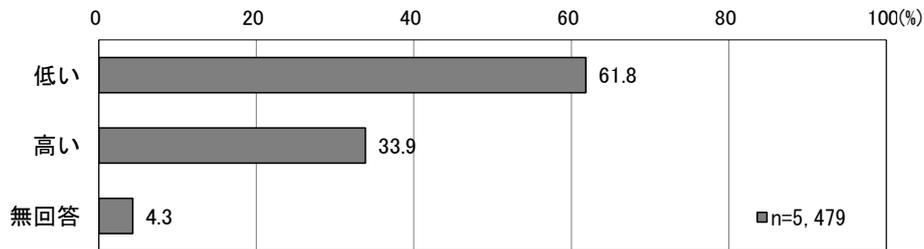
(3) 社会的役割

次の4設問の合計点数で評価します。

【4点：高い 0～3点：低い】

問番号	設問	配点	選択肢
問4 (13)	友人の家訪問	1	「1. はい」
		0	「2. いいえ」
問4 (14)	友人からの相談	1	「1. はい」
		0	「2. いいえ」
問4 (15)	病人の見舞い	1	「1. はい」
		0	「2. いいえ」
問4 (16)	若者への話しかけ	1	「1. はい」
		0	「2. いいえ」

- 「低い」が61.8%、「高い」が33.9%となっています。
- 日常生活圏域別では、「低い」は“中央1”（67.8%）が最も高く、“南部2”（51.9%）が最も低くなっています。
- 「低い」は、性別では“男性”（66.0%）が、年齢別では“後期高齢者”（63.2%）が、要介護状態区分別では“要支援2”（86.1%）や“要支援1”（82.0%）が、それぞれ高くなっています。



		【単位】 上段:実数(人) 下段:割合(%)	社会的役割		
			合計	低い	高い
全体		5479	3388	1855	236
		100.0	61.8	33.9	4.3
性別	男性	2427	1601	750	76
		100.0	66.0	30.9	3.1
女性		3049	1785	1104	160
		100.0	58.5	36.2	5.2
(統年齢)	前期高齢者(65歳～74歳)	2695	1629	978	88
		100.0	60.4	36.3	3.3
	後期高齢者(75歳以上)	2781	1757	876	148
	100.0	63.2	31.5	5.3	
要介護状態区分	事業対象者	22	14	5	3
		100.0	63.6	22.7	13.6
	要支援1	316	259	37	20
		100.0	82.0	11.7	6.3
	要支援2	158	136	11	11
	100.0	86.1	7.0	7.0	
認定なし	4980	2977	1801	202	
	100.0	59.8	36.2	4.1	

○日常生活圏域別に生活機能評価の8項目で機能低下の該当者率をみたのが次表ですが，“南部1”で「運動器の機能低下」や「転倒リスク」「咀嚼機能の低下」「うつ傾向」の4項目で該当者率が最も高くなっています。

【日常生活圏域別生活機能評価・機能低下該当者率】

日常生活圏域	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養傾向	口腔機能の低下	咀嚼機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向
全体	18.8	34.3	19.7	1.5	27.8	34.4	44.9	44.6
中央1	20.5	35.5	17.3	1.2	29.6	35.4	44.6	46.6
中央2	19.8	31.7	18.5	2.3	30.7	35.0	43.2	46.7
中央3	16.1	33.2	15.6	1.9	28.7	34.4	42.7	43.8
中央4	19.4	33.6	23.0	1.0	28.4	37.0	44.2	47.0
東部	18.0	33.9	17.9	1.4	27.1	33.1	46.5	42.5
南部1	21.2	38.8	20.4	0.8	28.6	41.6	44.3	47.5
南部2	20.5	34.0	23.1	1.3	21.2	26.3	42.9	35.9
西部	20.8	37.7	19.8	2.6	25.2	30.0	42.2	45.3
北部1	17.2	29.0	21.0	0.5	26.4	34.4	46.7	45.6
北部2	18.3	35.3	25.9	2.0	27.2	33.2	50.8	41.6
北部3	18.2	34.9	20.9	1.3	27.8	35.7	43.6	44.6

○日常生活圏域別に老研式活動能力指標の3項目で『低い』の該当者率をみたのが次表ですが，“中央1”で「IADL」と「社会的役割」の2項目で該当者率が最も高くなっています。また，生活機能評価で該当者率が最も高い項目が4項目あった“南部1”で，“知的能動性”が最も高くなっています。

【日常生活圏域別老研式活動能力指標・『低い』の該当者率】

日常生活圏域	IADL	知的能動性	社会的役割
全体	15.5	42.4	61.8
中央1	19.2	41.4	67.8
中央2	15.2	38.7	65.2
中央3	13.5	44.5	63.5
中央4	14.0	39.0	58.9
東部	15.0	42.7	64.4
南部1	14.9	51.0	58.4
南部2	13.4	45.5	51.9
西部	12.3	42.0	59.0
北部1	17.2	41.5	58.5
北部2	16.5	43.7	56.1
北部3	15.1	42.6	60.9

※上下2表ともセルの色付きは第一位を示しています。